

# 1 学生生活のスタートにあたって

## 1 学生証

学生証は「東京農業大学学生」としての身分を証明する唯一のものです。

学生証は試験を受けるとき、学割証、定期券、その他各種証明書の申込みや受け取りのときに必要であり、常時携帯しなければなりません。また、農大サイエンスポート（世田谷キャンパス）への入退館にも必要です。紛失・破損しないよう十分注意してください。万一、紛失・破損したときは、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）で「学生証再交付願」（有料3,000円）を提出し、速やかに再発行してください。

改姓（名）した場合は改姓（名）届を各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出した上で学生証の再発行を受けてください。この場合は無料です。

また、定期試験のときに学生証を忘れた場合は、当日のみ有効の「仮学生証」（有料500円）を奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）で発行します。

なお、海外渡航に際し「外国語学生証」が必要な場合は、国際学生証発行WEBサイトで (<https://isicjapan.jp>) 発行申請をしてください。

世田谷キャンパスでは学部別に色分けした学生ストラップを配布しています。破損・紛失した場合は、各学部事務室に申し出てください。

（見 本）



### 【学生証の保管方法の注意】

学生証は携帯電話、交通カード等と一緒に保管すると磁気が破損し、使用できなくなります。また、ICチップを内蔵しているため、折り曲げたり、強い衝撃を与えないように、保管してください。

学籍番号は8桁の数字により表示され、この番号は在学中変わることはありません。授業出席時、試験を受けるとき、各種証明書の発行等に使用しますので、正確に記憶してください。

〔学籍番号の構成〕

4 0 2	2 6	3 2 1
学科	入学年	番号

〔402は農学科、26は2026年入学、321は学科内番号〕

学生証の氏名表記について、氏名の文字に旧字体、異体字、俗字等が含まれている場合、機械処理上、その文字表記をJIS規格第一水準及び第二水準の範囲内の文字に置き換えて表記します。なお、JIS規格第二水準の範囲内の文字に置き換え出来ない文字を含む場合は、姓・名ともすべて「カタカナ」で表記します（漢字圏の留学生にあっても同様の取り扱いとします）。

学生証をはじめ各種証明書、学内掲示、配付物等、すべての氏名表記も同様に置き換えます。

※置き換え文字の一例

「高」	→	高	「吉」	→	吉	「崎」	→	崎
「瀬」	→	瀬	「齋」	→	斎	「柳」	→	柳
「濱」	→	浜	「廣」	→	広	「徳」	→	徳
「隆」	→	隆	「菜」	→	桑			

など

## 2 通学方法

### 通学定期券の購入

通学定期券を購入する場合は、各駅の定期券発行所で申込用紙に記入のうえ、学生証（裏面に「通学定期乗車券発行控」を貼付）を添えて提出すると購入できます。「裏面シール」の通学定期乗車券発行控欄が一杯になったときは、新しいシールを交付しますので、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）もしくは学部事務室に申し出てください。

※通学以外の目的（例：クラブ活動やアルバイト等）での購入や、合理的ではない経路での購入、大学や自宅の最寄り駅ではない駅を起点・終点とする経路での購入はできません。

### 学生証（カード）裏面シール （通学定期乗車券発行控）

現住所							東京農業大学
通学区間	～			～			
通学定期乗車券発行控	発行年月日	期間	発行駅	発行年月日	期間	発行駅	

### 自転車通学について

#### （世田谷キャンパス）

- 自転車の駐輪は登録制（4年間）です。
- 農大から半径1キロを越える距離に居住しており、自宅から大学まで直接自転車で常時通学する場合に、登録申請することができます。（自宅から大学まで長距離の場合は、安全を考慮し、原則許可しない）
- 登録希望者は所定の申請期間に学生課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車（登録シール未貼付）は、放置自転車として廃棄処分とします。
- 自転車事故対応の保険に必ず加入してください。
- 駐輪場は、第一駐輪場・第二駐輪場の2カ所です（p.215参照）。指定駐輪場以外に駐輪した自転車は撤去されると共に、学則に基づき大学から処分される場合がありますので、必ず指定駐輪場に駐輪してください。
- モペット（フル電動自転車）は自転車ではなくオートバイに分類されます。
- 自転車は その日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないことがルールになっています。

駐輪利用時間 8：00～22：00

事 項	世田谷キャンパス
登録申請書提出先	学生課
提出書類	自転車登録申請書
登録料	500円（証紙を購入する）
配付書類	駐輪許可シール（指定部分に貼る）
駐輪ルール	指定の場所に駐輪する

#### （厚木キャンパス）

- 自転車の駐輪は登録制です。学生教務課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車（登録シール未貼付）は、放置自転車として廃棄処分とします。
- 自転車事故対応の保険に必ず加入してください。
- 体育館下、長谷門付近など数箇所に駐輪場を設置しています。駐輪場の入口付近や通路にはみ出さないように整然と駐輪し、キャンパス内は徒歩で移動してください。
- 自転車は指定駐輪場以外のキャンパス内に持込むこと、停めることはできません。
- 自転車はその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないでください。

○2週間以上放置されている自転車は廃棄処分します。

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先（随時）	学生教務課
提 出 書 類	自転車登録申請書，学生証のコピー
登 録 料	100円（証紙を購入する）登録の有効期限は在学期間とする
配 付 書 類	駐輪許可シール（後輪泥よけ部分に貼る）
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

## 自転車のルールについて

- 自転車は道路交通法により車両の一種と定められています。
- 2026年4月から自転車にも交通反則通告制度（反則金制度）が適用されました。スマホの使用，放置駐車，無灯火，傘差し運転，酒気帯び運転，信号無視等をしないよう交通ルールを守って通学してください。
- 人身事故も増加傾向にあります。普通の自転車でも時速40km程度までは速度が出るため死亡事故につながることもあり，被害者の遺族に約1億円の損害賠償を命じられた例もあります。
- 極端なスピードでの走行，二人乗り，無灯火，一時停止，信号無視，飲酒運転などは絶対にやめてください。
- 自転車損害賠償責任保険の加入が義務付けられています。

## オートバイ通学について

（世田谷キャンパス）

- オートバイ通学は禁止です。

（厚木キャンパス）

- オートバイ通学希望者は次の手続きを取ってください。大学周辺の路上及び路地等にオートバイ等を駐輪させることは，通行の妨げとなり事故の原因になりますので絶対にやめてください。
- オートバイはその日のうちに乗って帰り，終夜放置をしないでください。
- 1か月以上放置されているオートバイは廃棄処分します。

### 登録について

- 希望者は，学生教務課で申請用紙を受け取り，登録手続を行なってください。

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先（随時）	学生教務課
提 出 書 類	登録申請書，オートバイ通学経路届，免許証・自動車損害賠償責任保険証・登録証または車検証・学生証の各コピー
登 録 料	500円（証紙を購入する）登録の有効期間は在学期間とする
配 付 書 類	駐輪許可シール（後輪泥よけ部分〈見える場所〉に貼る）
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

## 自動車通学について

世田谷キャンパス，厚木キャンパスともに，学生の自動車通学を禁止しています。路上駐車を持ち主が判明した場合は，学則に基づき厳重なる処分を行います。

### ◎自転車・オートバイ・自動車等の違法駐輪，違法駐車に対する大学の対応について

違法駐車・違法駐輪は近隣住民の方々に大変な迷惑をかけるばかりか，重大な事故を誘発することにもなります。万が一，違反が発覚した場合には，大学の規則と交通法規に準じ，厳重なる処分を行います。

### 3 各門の開門時間

世田谷キャンパス	厚木キャンパス
正 門 …………… 終日	バスロータリー …………… 6 : 00 ~ 21 : 00
経堂門	正 門 …………… 7 : 15 ~ 20 : 00
桜丘門 …………… 7 : 00 ~ 22 : 00 (休日 7 : 00 ~ 20 : 00)	(行事等により時間の変更があります)
千歳門 (常磐松道場横)	
※時間の変更又は閉鎖する場合があります。	

### 4 授業時間

1 時限	9 : 00 ~ 10 : 30
2 時限	10 : 40 ~ 12 : 10
3 時限	13 : 00 ~ 14 : 30
4 時限	14 : 40 ~ 16 : 10
5 時限	16 : 20 ~ 17 : 50
6 時限	18 : 00 ~ 19 : 30

## 5 窓口業務時間

### 世田谷キャンパス

部署名	取扱業務	業務時間	所在
学生部 学生課	課外活動及びボランティア 学生の賞罰, 災害, 事故対応	8:30~17:00	農大アカデミアセンター 2階
学生部 奨学厚生課	奨学金, 授業料減免	8:30~17:00	
教務支援部 教務課	授業, カリキュラム, 履修, 定期試験, 教職・学術情報課程	8:30~19:30 (~17:00) ※1	
教務支援部 学務課	証明書※3, 大学院, 転学部転学科	8:30~17:00	農大アカデミアセンター 6階
グローバル連携センター	海外留学, 世界学生サミット		
キャリアセンター	進路相談, 就職支援, キャリア講座		
情報教育センター	コンピュータ自習室管理		
図書館	図書, 資料管理, 貸出・返却	授業期間中 (平日) 9:00~21:00 授業期間中 (土曜日) 9:00~17:00 定期試験期間 (平日) 8:45~21:00 ※詳細は図書館HP参照	農大アカデミアセンター 3階~7階
健康サポートセンター	学生の健康管理	8:30~18:00 (~17:00) ※1	11号館 1階
学生相談室	学生生活の支援	11:00~17:00	
応用生物科学部事務室 生命科学部事務室 地域環境科学部事務室 国際食料情報学部事務室	学部学科生の学生支援	8:30~17:00	農大サイエンスポート5階 農大サイエンスポート3階 農大サイエンスポート2階 農大サイエンスポート6階
入学センター	入学生募集, 入学試験		農大アカデミアセンター 1階

### 厚木キャンパス (農学部)

部署名	取扱業務	業務時間	所在
学生教務課	奨学金, 授業, カリキュラム, 履修, 定期試験, 海外留学, 教職・学術情報課程, 授業料減免, 課外活動, 学生の賞罰, 災害・事故対応	8:30~17:00	研究棟 1階
キャリアセンター事務課	進路相談, 就職支援, キャリア講座		
入学センター	入学生募集, 入学試験		
図書館	図書, 資料管理, 貸出・返却 コンピュータ自習室管理	平日 9:00~18:00 土曜日9:00~16:30	本部棟 3階
保健室	学生の健康管理	8:30~16:30 ※2	本部棟 1階
学生相談室	学生生活の支援	10:00~17:00 ※2	

※1 ( ) の時間は授業日及び追試験以外の業務時間です。

※2 窓口休務時間 (11:30~12:30) があります。

※3 各種証明書発行の受付時間は多少異なりますので, ご注意ください。

在学・成績・卒業見込証明書はオンライン申請にてコンビニ発行が可能です (p.34参照)。

○土・日・祝日は原則休業となります。

○窓口業務時間は, 大学行事の都合により変更することがあります。

## 6 窓口案内

### カリキュラム

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
卒業に必要な単位	㊦教務課 ㊧学生教務課	学則で定められています。このハンドブックの履修編を熟読してください。わからない点をご相談ください。	107
履 修		学科ガイダンスに出席のうえ、必ず期限内に履修の手続きをしてください。	114
試 験		時間割は各自学生ポータルで必ず確認してください。遅刻しないように十分注意してください。	116
授業の欠席 試験の欠席		授業は欠席届を授業担当者に提出。 試験の欠席は所定の手続きをしてください。	112・ 116
教員免許について		各時期のガイダンス・説明会等に必ず出席してください。計画的な履修と自主的努力が必要です。	152
学芸員・司書について			157

### 進路について

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
休 学	㊦各学部事務室 ㊧学生教務課	3ヵ月以上修学できない場合	35
復 学		休学事由が解消した場合	35
退 学		大学を辞める場合	36
再 入 学		退学した後に再度本学への入学を希望する場合	
転学部・転学科		学部・学科の変更を希望する場合（1年次生のみ）	
大 学 院	㊦学務課 ㊧学生教務課	本学大学院に進学する場合	
国際教育プログラム	㊦グローバル連携センター ㊧学生教務課	短期留学プログラム・長期留学プログラム 世界学生サミット・留学生奨学金など	100
進路相談・就職支援	㊦キャリアセンター ㊧キャリアセンター事務課	進路相談，就職活動支援	76

## 学費について

㊤世田谷キャンパス・㊤厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
授業料等通知 発送先の変更	学生ポータル	送付先に変更が生じた場合は、直ちに学生ポータルから変更してください。	31
学 費 延 納	㊤財務会計課・各学部事務室 ㊤学生教務課	本人・保証人連名で提出してください。所定用紙は以下のサイトよりダウンロードができます。 <a href="https://www.nodai.ac.jp/campus/support/school_expenses1/32036/">https://www.nodai.ac.jp/campus/support/school_expenses1/32036/</a>	36

## 奨学金・事故・事件・その他のトラブル

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奨学金を受けたいときは	㊤奨学厚生課 ㊤学生教務課	学内奨学金、日本学生支援機構および地方自治体民間団体の奨学金など	38
悪徳商法・その他の ト ラ ブ ル	㊤学 生 課 ㊤学生教務課	どんなことでも相談に乗ります。プライバシーは守ります。	49

## 健康について

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
定 期 健 康 診 断		毎年4月に行います。必ず受けてください。	54
ケガ、病気になったとき	㊤健康サポートセンター ㊤保 健 室	応急手当と医療機関の紹介をします。	54
健 康 診 断 証 明 書		<b>証明書発行サービス/オンライン申請にて コンビニ発行</b> 24時間可能(メンテナンス日を除く)	34・ 54
学生生活でのさまざまな 問題や悩みについて	㊤学生相談室 ㊤学生相談室	皆さんの立場に立って一緒に考え、手助けします。 個人のプライバシーは厳守します。	56

## 旅行や帰省のときは

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
学 割 証 (学校学生生徒旅客運賃割引証)	㊤奨学厚生課 ㊤学生教務課	<b>学割証自動発行機で発行</b> (稼働日：大学業務日) 平日 8:30～17:00	34
団 体 旅 行 割 引 証		課外活動や研究室等での団体旅行	

## アパートの斡旋

㊤世田谷キャンパス・㊤厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要
世田谷キャンパス	東京農業大学 生活協同組合 (大学生協住まい紹介)	常磐松会館本館1階 ☎ 03-3427-5769 (直)
	(株) 農大サポート	<a href="http://www.nodaisup.com/apartment">http://www.nodaisup.com/apartment</a>
厚木キャンパス	厚農商事(株) (JAあつぎの不動産部門)	小田急線本厚木駅南口前 ☎ 046-240-0227

## 施設の利用

### 世田谷キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学 生 課	課外活動での使用は所定用紙を提出してください。	202・203
百周年記念講堂			
桜丘アリーナ	桜丘アリーナ	桜丘アリーナの担当教員に相談してください。	205
桜丘アリーナトレーニングルーム	トレーニングルーム	講習会受講が必要で利用料がかかります。	206
常磐松会館道場 ミーティングルーム	常磐松会館本館事務室	所定用紙がありますので、提出してください。	209
常磐松学生会館 ミーティングルーム等	常磐松学生会館事務室	事務室の予定表へ書き込みが必要です。	210

### 厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学生教務課	所定用紙がありますので、提出してください。	202
体 育 館			212
学 生 会 館			213
	厚木キャンパス農友会 総務部		

### そ の 他

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奥多摩演習林研修センター	研修センター	直接申し込んでください。 ☎ 0428-83-3352	95
富 士 農 場	富士農場事務室	直接申し込んでください。 ☎ 0544-52-0005	87

## 2 連絡

### 1 学生ポータル・掲示板

学生に対する告示，連絡，呼び出し，休講情報など重要な連絡は，すべて学生ポータルに掲載しています。見落とすと学生生活に支障が生じます。必ず毎日学生ポータルを確認するようにしてください。

また，世田谷キャンパスでは1号館各課掲示板，厚木キャンパスでは講義棟への連絡通路掲示板の掲示を確認するようにしてください。

#### 1 学生ポータル

インターネットを利用したサービスで，PC やスマートフォン，タブレット端末等から，アクセスすることができます。

##### (1) 学生ポータルでできること

授業に関する情報の閲覧や登録（Webシラバス，履修登録，成績確認，住所登録変更）ができます。大学からの連絡を指定したメールアドレスへ転送することもできます。

##### (2) 利用方法

サービスを利用するためには本学の利用者ID・パスワードを取得し，**情報倫理教育を受講する**必要があります。学内のパソコンを利用するときは，世田谷キャンパスは「図書館」（p.68参照），厚木キャンパスは「農学部図書館」（p.74参照）の頁を確認してください。

東京農大ホームページのトップ画面から「学生ポータル」にアクセスできます。

在学の方 **ここから**

東京農大ホームページのトップ画面から「学生ポータル」にアクセスできます。

東京農大 Web認証システム

利用者IDとパスワードを入力し，ログインボタンをクリックしてください。

ログインID  
パスワード  
ユーザー名を忘れる  
ログイン

50の利用に多量な認証を利用しない方は  
本リンクよりIDやパスワードの取得を行ってください。

東京農大 TOKYO NODAI Information Portal

HOME | My時刻表 | 教務掲示 | 学生生活情報 | 奨学金 | シナプス | お247 | 授業詳細ポータル | キャンパス | WebClass

通関スケジュール

2025/12/11 ~ 2025/12/17

12/11 (木)	12/12 (金)	12/13 (土)	12/14 (日)	12/15 (月)	12/16 (火)	12/17 (水)
2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学
3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ
4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学

本日のスケジュール

2限(10:40-12:10) 化学工学

3限(13:00-14:30) 熱帯植物学Ⅱ

12/10 (水) **NEW** 令和7年度 学位授与式の開催について【お昼】

12/9 (火) **【重要】** 世田谷キャンパス専電に停電に伴うネットワーク

12/8 (水) 学生向け授業会と農大生 卒業生に授業する

個人向け情報

- お知らせ一覧
- メール
- 住所等の登録
- 住所等の変更/確認
- メッセージ転送設定
- パスワードの変更

奨学金

- スケジュール管理
- 成績確認
- 履修登録

教務掲示 | 学生生活

時間割表  
教務掲示一覧  
授業日関係  
履修関係  
試験関係  
履修登録(修正)  
あなたの履修  
あなたの成績台帳  
農学英語

学生生活情報

各種証明書申請  
問合せ先一覧  
申請書類

### (3) 利用者ID

利用者IDは、農大のネットワークサービスを利用するときに必要な利用者を認識する符号で、8桁の学籍番号が利用者IDとなり、配付当日から卒業年度の3月31日まで使用することができます。

この利用者IDを使用するにあたり、皆さんが大学の様々なサービスを正しく安全に使うことができるように、(6) 情報倫理教育を受講することが義務付けられています。この情報倫理教育を5月31日17時時点で受講していない場合は利用者IDの使用を停止します。また、利用者IDは次のような場合に必要で、利用する際はパスワードも必要になります。

- ・ 学生ポータルサイトを利用する
- ・ 大学のWebメールを使用する
- ・ 授業でコンピュータ演習室のパソコンを使用する
- ・ 図書館、コンピュータ自習室などのパソコンを使用する
- ・ モバイル接続設備無線LAN (アクセスポイント)、有線LAN (情報コンセント) を利用する

### (4) パスワードについて

上記のサービスを利用するときに、利用者本人であるかどうかを確認するため、パスワードの入力が求められます。パスワードは銀行のキャッシュカードの暗証番号と同様にとても大切なものです。絶対に他の人に教えないでください。また、パスワードは上記サービスを最初に利用するための初期パスワードです。利用開始後すぐに変更し、その後も定期的に変更して成績などの個人情報が漏洩しないように注意してください。初期パスワードを5月31日17時時点で変更していない場合は利用者IDの使用を停止します。

### (5) パスワードの変更

変更方法は本学のホームページにアクセス (<https://www.nodai.ac.jp>) → トップページにある「在学生の方」→「パスワード変更」を順にクリックして変更してください。

パスワードがわからなくなった場合は新しいパスワードを配付しますので、世田谷キャンパスは情報教育センター、厚木キャンパスは農学部図書館で手続きをしてください。

### (6) 情報倫理教育

情報倫理教育 (ネットワークガイダンス) は、必修科目である「情報基礎 (一)」の1回目の授業で実施しますので、必ず出席してください。万が一欠席した場合は、世田谷キャンパスは情報教育センター、厚木キャンパスは農学部図書館に相談してください。

授業開始までに、農大のネットワークサービスを利用する場合は、(7) ネットワーク利用上の注意を必ず読んでください。

### (7) ネットワーク利用上の注意

- ネットワークを利用するときは、次のことに注意してください。(東京農業大学ネットワーク利用ガイドライン要約)
- ネットワークを利用したすべての行為に全責任を負うことになるので、社会の一員としての自覚に基づいて利用すること。
  - 他の利用者に自分の利用者IDとパスワードを教え、Webメールや学生ポータルサイト等を使わせないこと。また、他の利用者のパスワードの解読をしないこと。
  - 他の利用者のファイルやデータを勝手に削除したり、コピーしたりしないこと。
  - 大量のデータを送信したりすることで、他の利用者の利用を妨げないこと。
  - 大学のネットワークは教育・研究を目的としているので、営利目的、政治活動、布教活動などで使用しないこと。
  - コンピュータシステムを壊したり、故障の原因となるような行為をしないこと。
  - 第三者の著作物を利用するときは、著作権法の規定に従い、勝手にコピーをしないこと。
  - 他の利用者のWebメールを勝手に読み、削除・コピーをしたり、偽造したりしないこと。
  - いやがらせや公序良俗に反する内容、不確かな内容の情報をWebページを使って流したり、迷惑となるWebメールを送ったりしないこと。
  - コンピュータウィルスを持ち込まないこと。

## (8) アクセスの方法

本学のホームページにアクセス (<https://www.nodai.ac.jp>) し、トップページにある「在学生の方」をクリックし、自分の必要とする機能を選択して、認証画面に利用者ID・パスワードを入力して使ってください。

〈認証画面〉

### 〈注意事項〉

- ① 学外からアクセスする場合の通信費は利用者負担です。
- ② システムメンテナンス等でサービスを休止することがあります。

## 2 掲示板

世田谷キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1号館（南側入口、ヘルプカウンター前〈1～5階〉）</li> <li>・サイエンスポート（1階）</li> </ul>
厚木キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義棟と研究棟間の連絡通路</li> <li>・本部棟（1階入口前）</li> <li>・キャリアセンター事務課前</li> </ul>

担当部署	掲 示 内 容
㊦ 学 生 課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の賞罰や災害、事故等に関する告示、警告、注意、その他について</li> <li>・クラブや同好会を含む課外活動やボランティアについて</li> </ul>
㊦ 奨学厚生課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種奨学金や特待生等について</li> </ul>
㊦ 健康サポートセンター ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健や衛生に関する事項について</li> </ul>
㊦ 教 務 課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業について（各種連絡事項、夏季・冬季休業中の集中授業の予定など）</li> <li>・試験について（定期試験時間割、授業中の試験、レポート課題、注意事項など）</li> </ul>
㊦ 学 務 課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学位記関係について</li> <li>・転学部転学科について</li> <li>・科目等履修生について</li> <li>・東京情報大学との単位互換について</li> </ul>
㊦ キャリアセンター ㊦ キャリアセンター事務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ガイダンスについて</li> <li>・求人情報について</li> <li>・各種採用試験対策講座について</li> <li>・企業セミナーや説明会について</li> <li>・インターンシップについて</li> <li>・就職支援プログラムについて</li> <li>・Uターン（出身地域）就職について</li> </ul>
㊦ 各学部事務室 ㊦ 学生教務課	学部学科の連絡

## 2 個人情報の取り扱いについて

### ○電話等による呼び出し・照会について

皆さんの家族や友人などから、呼び出しを依頼する電話がかかってくるがありますが、**特に緊急を要すると認められる場合以外は呼び出しには応じられません。**

また、皆さんのプライバシーを守秘する立場から、在籍確認や住所、電話番号等の照会にも一切応じていません。

### ○学生個人情報保護に関する本学の取り組みについて

本学では、学生の皆さんの教育研究及び生活支援に必要な業務を遂行するために個人情報を扱っています。個人情報保護法施行に伴い、個人情報の保護に関する法律や政令、文部科学省が定める指針等の基準を遵守しながら、適切な取り扱いの取り組みを行っています。

## 3 証明書・届出書類

### 各種証明書



※詳細は大学HP(<http://www.nodai.ac.jp/certificate/issue/>)をご確認ください。

㊤世田谷キャンパス・㊤厚木キャンパス

事 項	発行方法	窓口
成績証明書	<b>証明書発行サービス/オンライン申請にて コンビニで発行</b> 24時間可能（メンテナンス日を除く） 発行料300円（和文・英文）	㊤ 学 務 課 アカデミアセンター2階  ㊤ 学生教務課 研究棟1階
卒業見込証明書 （卒業年次生のみ発行）		
在学証明書		
栄養士資格取得見込証明書	<b>窓口で発行</b> （業務時間）平日 8：30～17：00 発行料300円（和文・英文）	
教員免許状授与見込証明書		
健康診断証明書	<b>証明書発行サービス/オンライン申請にて コンビニで発行</b> 24時間可能（メンテナンス日を除く） 発行料300円（和文）	㊤ 健康サポートセンター 11号館1階  ㊤ 保 健 室 本部棟1階

※アポスティーユ等、外務省(外務本省および在外公館)に証明書を提出する場合は、オンライン申請はせず、担当窓口にお越しください。

※オンライン申請システムは急遽、メンテナンスになる場合がありますのでHPにて最新情報をご確認ください。

### 学 割 証（学校学生生徒旅客運賃割引証）

#### ○世田谷キャンパス

農大アカデミアセンター2Fの学割証自動発行機で発行します。

〔稼働日〕 大学業務日                      〔稼働時間〕 8：30～ 17：00

#### ○厚木キャンパス

研究棟1階の学割証自動発行機で発行します。

〔稼働日〕 大学業務日                      〔稼働時間〕 8：30～ 17：00

自動発行機が故障して使用できない場合は、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）窓口で発行しますので申し出てください。

- ・ 片道100kmを超える帰省、正課（外）活動等の場合に発行されます（割引率運賃の2割、ただし、急行券、特急券は対象外）。
- ・ 有効期限は発行日から3カ月以内です（卒業年次生については在籍期間内に限ります）。
- ・ 学割証は本人以外使用出来ません（その他学割証裏面に記載されている注意事項を厳守してください）。
- ・ 発行には学生証が必要です。

## 休学・復学・退学願

事項	手続き方法等
休学願	<p>病気やその他やむを得ない理由により、<b>3ヶ月以上修学が困難な場合</b>に休学を申請できます。まずは<b>指導教員または学級担任に相談</b>し、保証人の承諾を得てください。また、日本学生支援機構（JASSO）奨学金利用者は、届出を提出する前に、所属キャンパスの奨学金担当窓口にて必要な手続きの有無をご確認ください。</p> <p><b>1. 必要書類等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休学願：本人・保証人・教員の三者で合意が得られた後、学生ポータルから様式をダウンロードして作成してください。</li> <li>・ 診断書：病気を理由とする場合は医師の診断書を添付してください。</li> </ul> <p><b>2. 提出先</b></p> <p>世田谷キャンパス：所属の学部事務室 厚木キャンパス：学生教務課</p> <p><b>3. 提出期限</b></p> <p><b>希望する休学開始月の前月20日まで</b>（土日祝日の場合は直前の業務日まで）</p> <p>※期限厳守。期限後の提出は原則として翌月からの休学となります。</p> <p>※郵送の場合は「必着」です。</p> <p><b>4. 休学期間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原則<b>1年以内</b>（年度をまたぐ申請は不可）</li> <li>・ やむを得ない場合は延長可</li> <li>・ 通算休学期間は、<b>学部：4年以内</b></li> </ul> <p><b>5. 休学の留意点</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①休学中は履修登録・授業受講はできません。</li> <li>※後学期に復学する場合は、後学期授業開始日（9月下旬頃）から受講可。</li> <li>②履修登録後に休学した場合、その学期の科目（通年科目含む）は履修削除されます。</li> <li>③休学期間は在学年数に含まれないため、4年間での卒業は不可となります。</li> <li>④3月1日時点で休学中の場合、進級判定の対象外となり、単位を満たしていても進級できません。</li> <li>⑤休学終了日は原則9月30日または、3月31日。</li> <li>※3月1日付での復学を希望する場合は申し出てください。</li> </ol> <p><b>6. 休学中の学費について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①休学中も所定の在籍料を納入する必要があります。</li> <li>②詳細は「学費収納処理要領（抜粋）」をご確認ください。</li> </ol>
復学願	<p>休学理由が解消し、休学期間が満了する場合は、復学願の提出が必要です。休学期間満了月の前月に、学務課から保証人宛に書類を郵送しますので、必ず手続きを行ってください。</p> <p>※病気を理由に休学していた場合は、快復を証明する医師の診断書を添付してください。</p>

退 学 願	<p>退学を希望する場合は、まず <b>指導教員または学級担任に相談</b>し、保証人の承諾を得てください。また、日本学生支援機構（JASSO）奨学金利用者は、届出を提出する前に、所属キャンパスの奨学金担当窓口にて必要な手続きの有無をご確認ください。</p> <p><b>1. 必要書類等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退学願：本人・保証人・教員の三者で合意後、学生ポータルから様式をダウンロードして作成</li> <li>・学生証：退学願提出時に返却してください。</li> </ul> <p><b>2. 提出先</b></p> <p>世田谷キャンパス：所属の学部事務室 厚木キャンパス：学生教務課</p> <p><b>3. 提出期限</b></p> <p><b>退学希望月の20日まで</b>（土日祝日の場合は直前の業務日まで）</p> <p>※期限厳守。期限後の提出は翌月退学扱い。</p> <p>※郵送の場合は「必着」。</p> <p><b>4. 退学日</b></p> <p>退学日は、退学を希望する月の月末日です。</p> <p><b>5. 退学の留意点</b></p> <p>①学期途中で退学した場合、その学期の履修はすべて無効となります。</p> <p>②成績評価（単位認定）を受けたい場合は、前学期：9月30日・後学期：3月31日まで在学している必要があります。</p> <p><b>6. 学費について</b></p> <p>①期限後の提出（前学期：4/21以降、後学期：9/21以降）は、その学期の学費を請求します。</p> <p>②口座振替を選択している場合、振替日に引き落としが行われます。</p> <p>③既納の授業料・整備拡充費・学生厚生費・実験実習演習費は返還しません。</p> <p>※休学により返還される場合があります。</p>
-------	--

## 学費の納付時期および納付方法

本学では学費を年2回に分割して納付ができます。学費納入額通知書は第1回を5月上旬に、第2回を10月上旬に発送しますので、以下の期限までに納付してください。

第1回（前期）： 5月27日

第2回（後期）： 10月27日

※上記の期限日が土・日・祝日の場合は翌営業日となります。

また、納付方法については、予め指定された口座からの自動引落となる「口座振替（別途申請手続きが必要）」と銀行・ATM・ネットバンキング等から振り込む「振込依頼書」があります。「口座振替」については、希望する際に以下のサイトから**別途申請手続き**が必要です。

学費「Web 口座振替」登録について（お願い） | 東京農業大学

<https://www.nodai.ac.jp/portal/web/>

## 学費延納願

学費を期日までに納入できない場合（地震、風水害、干害、冷害、倒産、家計維持者の死亡等の特別な理由）は、「学費延納願」に理由を明記のうえ保証人連署で、財務会計課または各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出することにより、納付期限を延納願に記載された延納期日まで延長することができます。

## 各種変更について

事 項	手続き方法
住 所 等 の 変 更 保 証 人 の 変 更 授 業 料 等 通 知 送 付 先 本 籍 地 の 変 更	<p><b>学生ポータル</b>の「住所等の登録」画面から変更できます</p> <p>※本人や保証人の住所・電話番号・携帯番号等に変更が生じた場合は速やかに変更してください。</p> <p>※通学定期乗車券発行控（学生証裏面シール）の修正については、新しいシールが奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）および学部事務室にありますので、書き直してください。</p>
改 姓（名）届	<p><b>各学部事務室</b>（厚木キャンパスは学生教務課）窓口</p> <p>※所定の「改姓（名）届」と戸籍抄本（原本）を窓口に提出してください。</p>

# 3 奨学金制度

## 1 学内奨学金

人材育成の為、成績や人物ともに優秀な学生や、経済的理由により修学が困難な学生に対して、各種奨学金や教育ローンの制度があります。奨学金の申し込みには成績や人物、家計基準等の条件があります。以下に本学で取り扱っている奨学金制度を一覧表にして説明します。

奨学金制度の詳細や不明な点は、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）にお問い合わせください。

種類	出願資格・対象		金額		備考
特待生	1年次	減免 一般入試の合格者を対象として、一般入試における得点をもとに選考される	授業料の全額免除		<ul style="list-style-type: none"> <li>期間は1年間</li> <li>年度毎に選考する</li> <li>選考人数は入学定員（各学科の学年ごとの定員）学生数の3%以内</li> </ul>
	2年次以上	支給 <ul style="list-style-type: none"> <li>通算GPAの上位者で、人物とも優秀な者</li> <li>前年度までの卒業要件に係る修得単位数が、2年次生は31単位以上、3年次生は62単位以上、4年次生は93単位以上の者</li> <li>編入学生、学士編入生、転入学生、転学部転学科生及びカリキュラム移行により既修得単位の認定を受けた者は、推薦対象外</li> </ul>	授業料の半額を支給		
大学入学共通テスト利用選抜特待生	1年次	減免 大学入試共通テスト利用選抜前期（4科目型）の合格者を対象として、得点を基に選抜される。 ※2年次以降については上記「特待生」制度の「2年次以上」欄をご参照ください。	年間学費等相当額（授業料・実験実習演習費・整備拡充費）を免除 (1,043,000円～1,290,000円)		<ul style="list-style-type: none"> <li>期間は1年間</li> </ul>
運動選手特待生	免除	運動選手として特に優れた実績と、将来における特段の活躍が期待される優秀な人材で、第一種と第二種がある	第一種	入学金・授業料・整備拡充費を免除	<ul style="list-style-type: none"> <li>特待生の期間は当該学生の最短の就学年数</li> <li>強化指定部またはそれに準ずる部の部長から学長に申請する</li> <li>入学後、運動成績を審査委員会が毎年確認する</li> </ul>
			第二種	授業料を免除	
東京農業大学／私費外国人留学生奨学金	減免	学業、人物ともに優れかつ経済的理由により修学が困難である外国人留学生	学部生：授業料から年額495,000円を減免		<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の申請にもとづき委員会で審議し、学長が決定する</li> </ul>
	支給		大学院生：年額330,000円の奨学金を支給		
東京農業大学特別留学生	減免	海外協定校学長及び校友会海外支部長の推薦を受けた、成績及び人物優秀な者	入学金・授業料・整備拡充費・実験実習演習費・諸会費の納付金の全額		
	支給		年額495,000円の奨学金を支給		

・「学費の分納・延納制度」を設けており、経済的援助の一助としている（前頁「学費延納願」参照）。

## 2 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構が実施する奨学金制度には貸与型と給付型があります。

貸与型は、先輩が返還した奨学金を後輩の奨学金として利用する仕組みとなっています。卒業後は必ず返還する義務があります。

給付型は、国の高等教育における修学支援の新制度の一つとして意欲と能力のある若者が経済的理由により進学および修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金です。また、2020年4月からスタートした高等教育への修学支援制度により、併せて授業料・入学金減免※が受けられます。

※既に在学している人が過去に支払った入学金は減免対象となりません。申込年度に編入学等をし、その際に入学金が発生した場合には、減免の対象となります。

詳しくは日本学生支援機構（JASSO）公式ホームページを参照してください。

高校在学中に大学への進学を条件に奨学金を申し込み、奨学金予約が認められている方も、進学後新たに奨学金を申し込む方も、奨学金を受けるには、進学後、奨学金の手続きが必要です。進学後の手続きについては、学生ポータルでお知らせします。不明な点は、奨学厚生課（厚木は学生教務課）にお問い合わせください。

【日本学生支援機構ホームページ】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html>



## 3 その他の奨学金制度・教育支援制度

### 1. 地方自治体・民間育英奨学事業団体

新入生を対象にした募集は、毎年4月から6月頃に多くあります。

大学に募集要項を送ってくる自治体や団体については、学生ポータルサイトで募集をお知らせします。

大学に募集要項を送ってこない自治体や団体については、直接問い合わせてください。なお、日本学生支援機構のウェブサイトでは出身地や居住地などの条件を指定して奨学金制度を検索できます。

自治体や団体の募集条件を満たせば応募できますので、参照してください。

#### 大学・地方公共団体等が行う奨学金制度

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/dantaiseido/index.html>

奨学制度の中には、日本学生支援機構の奨学金との併用ができないものがありますので注意してください。



### 2. 日本政策金融公庫教育ローン

新入生のみならず在校生も利用することができます。

融資額は学生一人につき350万円以内で、返済期間は20年以内です。詳しくは最寄りの日本政策金融公庫各支店または各相談センターにお問い合わせください。

「国の教育ローン」コールセンター／0570-008656（ナビダイヤル）又は03-5321-8656

## 4 課外活動

学生生活において、勉強・学問研究が一番重要なことですが、課外活動もまた大切な意義を持っています。

本学では、農友会（総務部・文化団体連合会・体育団体連合会）、全学応援団、同好会など数多くの団体が、幅広い分野で課外活動を展開しています。

みなさんにも、次のことに十分留意した上で、積極的に課外活動に参加してほしいと思います。

- 1 学業とのバランスを考え、課外活動に参加すること。
- 2 各団体の活動内容・目的などをよく把握し、自分の趣味、適性、健康状態や時間的余裕などを考慮した上で参加すること（入学式で配付される「農友会誌」を参考にしてください）。

### 1 学生団体について

本学では、学生団体として、「農友会」「全学応援団」があり、大学公認の団体として活動しています。この団体はいずれも全学組織で、本学学生は入学と同時に各団体のメンバーになります。

この団体に加えて同好会組織もあり、活発な活動をしています。以下に、それぞれの団体について簡単に紹介します。詳しくは入学後に行われるガイダンスで説明されます。また、世田谷・厚木両キャンパスの農友会が発行している「農友会誌」（厚木は「厚木キャンパス農友会誌」）も参照してください。

#### 全学共通

全学応援団	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。</li> </ul>
-------	---

#### 世田谷キャンパス

農友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全学生と教職員で組織され、総務部、文化団体連合会、体育団体連合会からなっており、現在合わせて56部が活躍しています。各部の部長（本学教職員）についてはp.43の一覧表を参照してください。</li> </ul>
同好会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 農友会の各部以外に、もっと個性的で、いろいろな分野の活動を課外活動として行いたい学生が、同好会として団体を組織しています。同好会は「学生生活についての基準」（p.199参照）に基づき毎年更新手続きが必要で、大学が一部を助成する傷害保険に加入することが義務づけられています。</li> <li>• なお、農友会の部長および同好会の顧問は教職員があたり、重複は認めず教育的指導の徹底を図っています。</li> </ul>

#### 厚木キャンパス

厚木キャンパス農友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 農学部の全学生と教職員で組織され、総務部および文化系10部、体育系4部が活動しています。各部の部長（農学部教職員）についてはp.45の一覧表を参照してください。</li> </ul>
同好会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 厚木キャンパス農友会の14部以外に、いろいろな分野で活動する学生が同好会として団体を組織しています。厚木キャンパスでは文化系・体育系共に多くの同好会（p.45参照）が活発に活動しています。農学部の新1年生もそれらの団体に加入できます。</li> </ul>

## 2 課外活動に関する諸手続

課外活動に伴う諸手続については「学生生活についての基準」(p.199参照)に従ってください。

また、教室使用については「課外活動における教室使用要領」(p.202参照)に従ってください。世田谷キャンパス百周年記念講堂の使用については「17号館(百周年記念講堂)課外活動使用要領」(p.203参照)に従ってください。

## 3 課外活動の施設

### 世田谷キャンパス

学生のみなさんの課外活動の場として、世田谷キャンパスには常磐松会館本館・道場、常磐松学生会館、桜丘アリーナ・トレーニングルームがあります。その管理・運営や使用上の注意事項等については、使用要領を参照してください。

常 磐 松 会 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>2階～5階は農友会、全学応援団等の部室と各学科室になっており、使用時間は8時30分から22時までとなっています。また、1階は大学生生活協同組合・コンビニエンスストアがあります。</li> </ul>
常磐松会館道場	<ul style="list-style-type: none"> <li>農友会体育団体連合会10部（剣道部、少林寺拳法部、空手部、合気道部、柔道部、フェンシング部、卓球部、ボクシング部、ボディビル・パワーリフティング部、レスリング部）の練習場がある他、多目的に使用できるミーティングルーム3室があります。</li> <li>ミーティングルームの使用は常磐松本館事務室に申し込んでください。</li> </ul>
常磐松学生会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生会館には1階に学生の憩いの場としての多目的ホールとミーティングルームがあります。2～5階には、同好会の活動の場として、会室、集会室、音楽練習室、合宿室等があります。</li> <li>開館時間は8時30分から22時までです。授業期間外の開館時間は別途掲示します。日曜日、祝日および大学が定めた休業日は休館となります。なお、音楽サークルの音出しは20時までになっています。</li> </ul>
桜丘アリーナ (体育館、トレーニングルーム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>世田谷キャンパスの桜丘アリーナは、アリーナ部分、トレーニングルームおよび弓道場があります。アリーナ、トレーニングルームの使用についてはアリーナ内に掲示します。不明な点は学生課に問い合わせてください。</li> </ul>

### 厚木キャンパス

厚木キャンパスには、学生会館・体育館等があり、課外活動での利用についても世田谷キャンパス同様に行っています。不明な点は学生教務課に直接問い合わせてください。

厚 木 学 生 会 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生会館には1階に憩いの場としてのアグリラウンジとアグリキッチンがあります。2～4階にも憩いの場として交流スペースやアグリ広場があり、部室、会室、ミーティングルーム、宿泊施設等があります。地下1階には防音仕様の音楽練習室、倉庫、シャワー室があります。</li> <li>開館時間は8時から22時までです。</li> <li>大学が定めた休日は休館となります。</li> </ul>
体 育 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館アリーナ、多目的室、トレーニングルームは、授業時間中を除きクラブ等の課外活動に利用できます。</li> <li>開放時間は8時30分から21時までです。使用については学生教務課に問い合わせてください。</li> </ul>

## 各キャンパスの宿泊施設

本学の3キャンパスの相互交流のため学生、教職員のための短期宿泊施設として、世田谷は常磐松学生会館、厚木は学生会館があります。この宿泊施設を活用し、キャンパスを越えて、クラブ活動、学生交流等を図ることができます。申し込みは、世田谷は学生課、厚木は総務課で受付けています。なお、授業・実習・演習等による利用が優先されますので、使用状況を確認してください。

## 4 課外活動に関する届・願出

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	摘 要	取扱い窓口	参照頁
合 宿 届 イベント（催物）許可願	農友会各部・同好会は事前に提出が義務付けられています。 ㊦常磐松会館本館または常磐松学生会館に申請してください。 ㊧学生教務課に申請してください。	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	199 200
アンケート署名・勧誘・ 募金活動許可願			
物 品 販 売 許 可 願	所定用紙が取扱い窓口にあります。		
ポスター・立看板・垂れ幕 掲出許可願			
団体（同好会）結成承認願	㊦毎年5月頃に説明会を開催します。 ㊧毎年4月下旬に説明会を開催します。		

## 5 自然災害による休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨、洪水、暴風、大雪等）の発令により、公共交通機関に影響を及ぼす場合は、通学・帰宅の安全性を考慮して、休講・休校の措置を取ることがあります。
- 大学が休講・休校時は、課外活動、研究室活動も原則、中止になります。
- 安全確保のため、諸活動を中止し、活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

## 【世田谷キャンパス農友会一覧】

令和8年4月現在

文化団体連合会	部長氏名	体育団体連合会	部長氏名
講演部	金田 憲和	相撲部	栗野 隆
文芸部	樋浦 仁	馬術部	竹内 将俊
社交ダンス研究部	徳岡 昌文	陸上競技部	坂田 洋一
写真部	池田 昌代	山岳部	下嶋 聖
海外移住研究部	篠原 卓	空手部	大久保 研治
茶道部	服部 勉	ラグビー部	望月 洋孝
演劇研究部	伊藤 晋作	ホッケー部	鈴木 伸治
華道部	田留 健介	サッカー部	岡澤 宏
農村調査部	野口 敬夫	硬式野球部	畑中 勝守
書道部	水庭 千鶴子	準硬式野球部	曾根 良太
美術部	阿久澤 さゆり	バレーボール部	小畑 幹夫
視聴覚部	佐藤 みずほ	硬式庭球部	大島 宏行
村の会部	五條 満義	卓球部	矢部 和弘
マンドリン部	大淵 純子	ボクシング部	入江 憲治
ローバークルー部	内野 昌孝	柔道部	橘 隆一
探検部	桃井 尊央	剣道部	真田 篤史
囲碁部	五野 日路子	自動車部	藤本 尚志
邦楽部	田中 尚人	バスケットボール部	海野 良輔
英語部	大林 宏也	合気道部	藤川 智紀
混声合唱部	松崎 広志	スキー部	福岡 孝則
管弦楽部	渡辺 智	レスリング部	横田 健治
日本民踊部	飯嶋 益巳	体操部	上岡 洋晴
将棋部	緩利 真奈美	少林寺拳法部	大西 章博
ギター部	小林 薫	弓道部	井形 雅代
		ゴルフ部	小川 英彦
		洋弓部	吉野 聡
		ボディビル・パワーリフティング部	山本 祐司
		フェンシング部	数岡 孝幸
		アメリカンフットボール部	野口 智弘
		バドミントン部	勝 亦陽一
		ラクロス部	大石 祐一

## 【世田谷キャンパス同好会一覧】

令和8年4月現在

文化系同好会	顧問氏名	体育系同好会	顧問氏名
アカペラサークル	加藤 拓	アウトドアフィッシングサークル	齋藤 彰 宏
アジア・アフリカ研究会	入江 憲 治	アカシヤの会	原 温 久
アニメーション研究会	小野瀬 淳 一	歩 け の 会	松島 芳 隆
アメリカ民謡研究会	霜 鳥 巧	A C コ ル ト ー レ	亀山 翔 平
いそべや	田中 裕 人	基礎スキー同好会 RUBBISH	徳田 宏 晴
お茶研究会	井上 博文	キャンブ同好会 Fulfilling CAMP	寺田 順 紀
学術情報研究資料保存会ASHR	美谷島 克 宏	剣道同好会	副島 大 誠
競技かるたサークル	町田 怜 子	水泳同好会	水田 惇 文
C o o k D o ?	山根 拓 実	スカッシュ同好会	羽石 悠 里
C O F F E E N O K I	中 窪 啓 介	世田谷ハンドボール同好会	川崎 信 治
軽音楽同好会	谷岡 由 梨	走 好 会	鈴木 貢次郎
コッペパン	田村 倫 子	ソフトテニス同好会	川 名 太
作詞作曲同好会	金 東 律	ソフトボール同好会	竹内 重 吉
サニーサイドジャズオーケストラ	石川 森 夫	大道芸サークル JugAgri	須 恵 雅 之
しゅわべり同好会	高橋 信 之	ダイビングクラブ	山 形 一
植物愛好会	林 大 智	卓球同好会	浦崎 広 空
世界学生フォーラム (ISF)	下口 二 ナ	農 弓 会	福島 穂 高
世界無銭旅行研究会	篠塚 章 久	農大自転車サークル	三浦 大 樹
珍味珍食研究会	長尾 真 弓	バスケットボール同好会	實野 雅 太
鉄道研究会	岡田 大 樹	バレーボール同好会	金澤 弓 子
庭 道 部	中島 宏 昭	フアンスキー同好会	吉川 潤
T F T × n o d a i	服部 一 夫	フレームショット硬式テニス同好会	本間 裕 人
天文同好会	佐々木 康 幸	ボルダリングサークル	矢島 新
東京農大ポケモンサークル	関山 絢 子	ラケットサークル バドワイザー	太治 輝 昭
東京農業大学TCGサークル TREALL	平山 英 毅	Rhythmic Groove	和 久 大 介
陶芸趣味の会	飯森 文 平		
農大一魚一会	鈴木 敏 弘		
農大TRPGサークル	田中 恵		
農大復耕支援隊	足達 太 郎		
発酵食品サークル「和醸会」	前橋 健 二		
ハンドメイド同好会	尾畑 やよい		
漫画研究会	後藤 菜 穂		
マングローブ研究会	檜谷 昂		
ミツバチ研究会	鈴木 智 典		
緑の家	バチャキル バビル		
模擬国連 MUNCTUA	岩 槻 健		
野外教育研究会	山本 紘 輔		
野生動物研究会	今井 伸 夫		
野鳥の会	島田 沢 彦		
YOSAKOIソーラン同好会	菊島 良 介		
落語研究会	荒井 歩		
若草歌の会	榎本 元		

## 【厚木キャンパス農友会一覧】

令和8年4月現在

文化系団体	部長氏名	体育系団体	部長氏名
厚木ミツバチ研究部	倪 斯 然	弓 道 部	阿 部 建 太
ウィンドオーケストラ部	和久井 健 司	卓 球 部	黒 澤 亮
園芸グリーン栽培部	高 畑 健	馬 術 部	吉 田 沙 樹
演 劇 部	小 島 弘 昭	バスケットボール部	木 村 雄 一
軽 音 楽 部	平 野 貴		
写 真 部	櫻 井 健 志		
動 物 研 究 部	松 林 尚 志		
美 術 部	野 村 こ う		
ボランティア部	小 池 安 比 古		
YOSAKOIソーラン部	松 嶋 賢 一		

## 【厚木キャンパス同好会一覧】

令和8年4月現在

文化系団体	顧問氏名	体育系団体	顧問氏名
アコースティックギター同好会	加 藤 浩	厚 木 走 好 会	小 松 憲 治
厚木植物研究会	石 森 元 幸	インディアカサークル	風 見 真 千 子
厚木珍味珍食研究会	船 本 大 智	硬式テニスサークル	石 川 忠
アニマルボランティアサークル	佐々木 剛	サッカーサークル	白 砂 孔 明
魚 釣 会	岩 田 尚 孝	山 歩 会	山 田 晋
牛 研 究 会	庫 本 高 志	ソフトテニスサークル	小 泉 亮 輔
きのこ研究会	谷 口 亜 樹 子	ダイビングサークル	森 元 真 理
里山地域おこし同好会	藤 澤 弘 幸	軟式野球サークル	西 尾 善 太
自然教育研究会ネイチャーズクラブ	峯 洋 子	バドミントンサークル	丹 羽 克 昌
書 道 サ ー ク ル	富 山 博 之	バレーボールサークル	小 林 朋 子
大道芸同好会	岩 波 徹	ハンドボール同好会	キムオッキョン
ダンスサークル(AndMadeGroove)	小 嶋 隆 治	フットサルサークル	内 山 秀 彦
天文学研究同好会	野 口 治 子		
農 家 愛 好 会	岩 崎 まりか		
ハンドメイドサークル	大 橋 ひろ乃		
マルチアミューズ同好会	入 澤 友 啓		
和太鼓同好会	川 嶋 舟		

## 7 ボランティア活動について

学生課では、自治体やボランティア団体等から送られてきたポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布を通じて情報を提供していますが、ボランティアへの参加は個人の責任での参加となります。

ボランティア活動はリスクも大きく、社会的責任も伴います。参加する場合は保護者の方や関係諸団体とも相談の上、充分考慮した上で行動してください。

# 5 マナーとルール

## 1 学内ルールとマナー

一人ひとりがマナーを心がけ、学内や公共のルールを守り、快適な学生生活を送りましょう。

### キャンパス内での電源および携帯電話等の使用について

各キャンパスにおいて節電対策を実施しています。無用な電源使用は控え節電にご協力ください。  
また授業中は携帯電話等の電源をOFFにするかマナーモードにしてください。  
学内施設(教室など)における携帯電話等の充電は禁止(許可された場所は除く)しています。

### 喫煙について

キャンパス内は指定の喫煙所でのみ喫煙が可能です。  
世田谷区内全域の道路・公園は禁煙となっています。  
学外においても喫煙ルールを守り、農大生として常に自覚をもって行動してください。

### 飲酒について

学内又は学外での研修会及び合宿等の会合で学科・研究単位での集団で飲酒する場合は、「飲酒届」を会合開催日の前日までに学部事務室\*(厚木キャンパスは学生教務課)に必ず提出することになっています。

個別に飲酒する場合も当然のことながら未成年の飲酒は法律で固く禁じられていることを、肝に銘じてください。

また、適量を知らず無茶な飲み方をすると急性アルコール中毒になって死に至ることもありますので、十分注意してください。

\*世田谷キャンパスの課外活動の団体は、学生課(常磐松会館事務室)に提出。

#### <飲酒の学内ルール>

1. 飲酒の時は必ず教職員が同席する
2. 飲酒時間は20時までとする
3. 20歳未満と20歳以上を区別する表示または区別をする
4. 20歳未満に飲酒を勧めることは禁止とする
5. 20歳未満は飲酒を勧められた場合、断じて断ること
6. 20歳未満が酒を注ぐことは禁止とする
7. 飲めない者に飲酒を勧めることは禁止とする
8. 一気飲みを勧めること、行うことは禁止とする
9. 後片付けをきちんと行うこと

### 登下校時の通学マナー

世田谷キャンパスは、住宅街の中にあります。近隣住民の方々に迷惑をかけることのないよう、次のことを十分に守って登校してください。

- 道幅が狭いので**横並びの歩行はやめ**、近隣の方々および車輛の通行を妨げないこと。
- 早朝・夜間等の**大きな話し声は控える**こと

### 地域社会、公共でのマナー

駅前や飲食店の内外で大勢たむろして騒いだり、**道路いっぱい**に広がって歩いたり、グループで行動すると周りの人々の迷惑を考えなくなりがちです。いかなるときも**周囲の人々のことを考え、自分の行動には責任をもって**ください。  
皆さん一人ひとりがマナーを心がけ、ルールを守り、農大生としての自覚と誇りをもって行動してください。

## 2 絶対にやめよう

### 薬物乱用について

- 覚醒剤や麻薬は、「集中力が高まる」「痩せられる」などの甘い言葉に誘惑されて使用してしまう若者が跡を絶ちません。使用した場合はもちろん、所持だけで10年以下の懲役刑が科せられる重罪です。
- 大麻は、「タバコより害が無い」「外国ではみとめられている」などの噂を鵜呑みにして、気安く手を出す人がいますが、所持・譲渡・譲受した場合は5年以下の懲役となります。入手のための強盗や殺人などの二次犯罪に発展し、本人はもちろん、家族をも想像を絶する不幸に陥れることとなります。
- また、「危険ドラッグ」（合法ドラッグ・脱法ハーブ）と呼ばれるものも出回っていますが、これらの薬物は、多種類の薬品を化学合成等して作られたものであり、使用することは大変危険です。所持・購入・譲受・授与・使用した場合は3年以下の懲役または300万円以下の罰金刑が科せられます。
- 薬物は乱用すると、脳に悪影響を及ぼすとともに、依存を引き起こします。興味本位で1回だけなら大丈夫と思っても、自分の意思だけでは止められなくなります。絶対に使用してはいけません。

### 盗撮

近年、スマートフォンによる、公共の場所や公共の乗り物以外の場所における盗撮行為が多発しています。

これらの行為を規制するため、2018年7月に「公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部を改正する条例」が施行されました。

盗撮行為は、人権・社会的に大きな影響を与える犯罪行為です。

本学はこの卑劣な行為には厳しく処分します。

大学における処分は、学生懲戒規程に基づき、退学及び懲戒処分となります。

#### ○迷惑防止条例違反

公共の場所又は公共の乗り物において、人の通常衣服で隠されている下着又は身体を撮影した者であるときは、1年以下の懲戒又は100万円以下の罰金に処する。

## トラブルに役立つWebガイド

犯罪や被害の実態・防止策を知り、トラブルを未然に防ぐ	
国民生活センター	www.kokusen.go.jp TEL.03-3446-0999
経済産業省	www.meti.go.jp ●消費者相談室 TEL.03-3501-4657 ●関東経済産業局（消費者相談室） TEL.048-600-0340（相談専用）
警視庁	www.npa.go.jp/cyber ●警視庁サイバー犯罪対策 TEL.03-5805-1731（電話相談）
日本弁護士連合会	www.nichibenren.or.jp ●法律相談窓口／あっせん・仲裁センター
(財)日本消費者協会	jca-home.jp ●消費者相談 TEL.03-5282-5319
(社)日本通信販売協会	www.jadma.org ●通販関連のトラブル等は「通販 110 番」 TEL.03-5651-1122
ネット関係のトラブルについて	
総務省 電気通信消費者相談センター	www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/ d_syohi/syohi/syohi_soudan.htm
迷惑メール相談センター (財)日本データ通信協会	www.dekyo.or.jp/soudan TEL.03-5974-0068
インターネット ホットライン連絡協議会	www.iajapan.org/hotline
Web110 (民間団体)	www.web110.com
依存症について	
厚生労働省	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000070789.html
東京都精神保健福祉センター	https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/sitaya/seishin/drug TEL.03-3844-2212（電話相談 月～金/9：00～17：00）
神奈川県精神保健福祉センター	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/izonsho/top.html TEL.045-821-6937（電話相談 月・火/13：30～16：30）
海外渡航・留学に役立つ情報	
外務省 「海外安全ホームページ」	www.anzen.mofa.go.jp ※海外でのトラブル防止のために
奨学金・留学生支援・学生生活支援等についての情報	
独立行政法人 日本学生支援機構	www.jasso.go.jp

### 3 注意してほしいこと

受験勉強に明け暮れた高校時代を通り抜けて、新しい大学生活に胸をふくらませて大学の門をくぐったみなさんの前に、危険な落とし穴がいっぱい待ち構えています。社会経験の浅い学生を食い物にしようと悪徳業者が付け入る隙を狙っているのです。

#### 悪徳商法

若者を狙う悪徳商法の手口はますます巧妙になり、被害にあっても本人が気付かないこともしばしばです。悪徳業者は優しい口調で、高度なテクニックを駆使し、決して人をだますような素振りを見せません。しかし、契約が成立すると、コロッと態度を変え、解約に応じてくれないばかりか、話さえ聞いてくれません。

また、この手の業者はローン会社と提携している場合が多く、ついつい高額な商品に手を出してしまいがちで支払い不能におちいる場合も少なくありません。

#### 1. 悪徳業者の代表的手口

##### ●マルチ商法／マルチまがい商法

会員になって商品を販売すれば、マージン（紹介料）がもらえる商法。入会後に人を紹介すれば、収入が得られると告げられるマルチまがい商法も増えています。

##### 被害者にも加害者にもならないために！

- ・友達に儲け話があると誘われても、簡単に次の人を誘えるわけではありません。たとえ、友達が契約してくれたとしても、今度はあなたが加害者になります。
- ・商品を購入するために学生ローンや消費者金融を勧められたら、注意が必要です。  
「みんなが借りているから大丈夫」という言葉に惑わされないようにしましょう。

##### ●後出しマルチ

- ① 大学のサークルの先輩から「楽に儲けられる話があるんだけど、興味ない？」と、喫茶店へ誘い出される

喫茶店で会うと、

- ② 「価格は60万円だが、これを使えば必ず儲かる」と投資のノウハウが学べるというDVDを紹介され、購入の契約をもちかけられる。

- ③ お金がないと断るも、断り切れず、学生ローンで借入れを指示され、「時計を買う」という名目でお金を借り、DVDを購入した。

ところが・・・

- ④ 投資がうまくいかず、DVDの購入代金の返済に困っていると「新たに、誰かを紹介すると一人につき紹介料を10万円支払う」と、友人・知人にDVDの購入を勧めるように言われた。

## ●架空請求／不当請求

アダルトサイトなどで、利用者が**安易にクリック**したら「契約完了」「利用請求」などと表示され、**不当に高額な料金を請求**されるという**ワンクリック請求**のトラブルが多発しています。また、「連絡がなければ法的措置を取ります」「最終通告」などと書かれた根拠のないメールなどを送りつけて連絡させようとする架空請求もあります。

- ・身に覚えのない請求には、応じる必要はありません。
- ・「連絡するように」との文句に慌てて自分から連絡してしまうと、自分の個人情報を教えてしまうことになります。
- ・このような事業者からメールや電話が来たら**受信・着信拒否設定**や、**メールアドレスを変更**するなどの対策をとりましょう。

## ●キャッチセールス

**駅前や繁華街の路上**で「無料体験」「アンケート調査」「モデルに興味ない？」などと呼び止めて、**販売の目的を告げずに事務所などへ連れていき**、うまい話をして高額な契約を結ばせる商法。

- ・路上などで声をかけられても、**安易に個人情報を伝えない**。
- ・**うまい話を安易に信用しない**。家族や周りの人の意見を聞いて慎重に対応しよう！しつこく勧誘されても「いらない」「買わない」ときっぱり断りましょう。

### <こんな手口にも注意>

「お金はこちらで払う。とりあえず形式的に契約書を書いてくれ」と**高額なエステ**、**美顔器や化粧品**などを契約させるケースもあるので注意しましょう。

## ●アポイントメントセールス

販売の目的を告げずに、喫茶店等呼び出して、契約しないと帰れない状況にして高額な契約を結ばせる商法。最近では**SNSや出会い系サイト**で知り合った異性(宝石販売業者など)が恋愛感情をちらつかせ、断りづらい状態にし、借金をさせ、宝石等を買わせる手口も増えてきています。

- ・**SNSで知り合った人と会う時は慎重**に対応しましょう。
- ・「あなただけ特別！」などと気を引く言葉で勧誘されても、その場の雰囲気や契機で契約を結ばないようにしましょう。

### <こんな手口にも注意>

就職活動のアンケートを求められ回答すると、後日「無料セミナーを受けないか」と呼び出され、セミナー後、**高額な講座の契約を結ばせる手口**もあるので注意しましょう。

## 2. 悪徳商法に引っかからないための6か条

- 1 簡単にドアを開けずに名前と目的を聞く
- 2 うますぎる話に落とし穴
- 3 あいまいな返事はせず、勇気を持って、はっきり断ること
- 4 一人で決めずに、家族、知人にまず相談
- 5 簡単に書くな名前・電話番号・大学名、押すな印鑑
- 6 すぐにお金を払わない、キャンセルはクーリング・オフを利用する

## クーリング・オフ

訪問販売、キャッチセールス、アポイントメント商法などで契約させられた場合、契約日を含め8日間は無条件で解約できる制度です。マルチ商法やモニター商法は20日間です。ただし、3,000円未満は対象になりません。

クーリング・オフは消費者から通知をするだけで解約できます。相手業者の意向は関係ありませんが、色々条件があります。消費生活センターなどに相談した方がよいでしょう。

販売業者やクレジット会社への解約通知は、簡易書留ハガキか内容証明郵便で行い、電話や口頭では成立しません。

簡易書留ハガキや内容証明郵便はコピーをとり保管しておくことをお勧めします。

クーリング・オフ通知記載例 簡易書留ハガキの場合

※契約日  
 ※業者名  
 ※業者所在地  
 ※契約商品名  
 ※金額

上記日付の契約は解除します。

○年○月○日  
 住所  
 電話  
 氏名

## 消費生活センター

# 困ったらすぐに消費生活相談へ!! (無料 秘密は守ります。)

### ○世田谷区消費生活センター

**☎03-3410-6522**

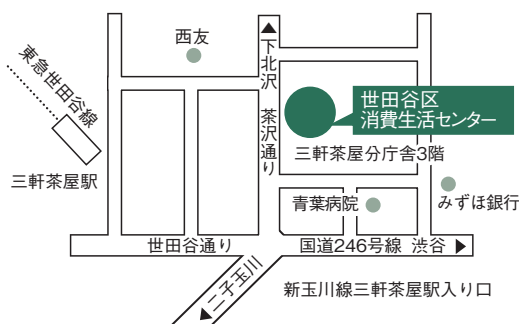
※相談時間 月曜～金曜 9時～16時30分 (来所・電話相談)  
 土曜日 9時～15時30分 (電話相談のみ)

※各相談コーナーの受付時間  
 9時～15時30分 (除12時～13時)

〒154-0004  
 世田谷区太子堂2-16-7 区役所三軒茶屋分庁舎3階  
<http://www.kokusen.go.jp/map/13/center0233.html>

消費者生活センターでは次の仕事も行っています。

- 商品テスト ●消費者カレッジ
- 情報提供「消費生活センターだより」



### ○厚木市消費生活センター

**☎046-294-5800 (相談専用)**

※相談時間 9時30分～16時 (月曜～金曜)

〒243-0017  
 厚木市栄町1-16-15 (厚木商工会議所4階)  
<http://www.kokusen.go.jp/map/14/center1020.html>

消費生活センターでは、消費生活に関する身近な問題をテーマにした講座や情報を提供しています。是非、ご利用ください。



# 6 アルバイト・落とし物他

## 1 アルバイトの紹介

アルバイト情報の紹介を、世田谷キャンパスでは奨学厚生課で、厚木キャンパスでは学生教務課で行っています。1年生は、学生生活に慣れてから申し込んでください。

### ①手続き

世田谷キャンパスでは、③アルバイト情報ネットワークで案内します。求人票の労働条件等を確認してから、求人先へ直接連絡をとってください。厚木キャンパスでは、学生教務課窓口備え付けの求人票ファイルおよび③アルバイト情報ネットワークで案内します。内容を確認し、求人先へ直接連絡をとってください。

### ②トラブルが生じた場合

就労先でトラブルが生じた場合は奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）に相談してください。

### ③アルバイト情報ネットワーク

学生向けのアルバイト求人情報を全学生へ効率的に広報するため、バイトネットを利用し学生へ提供しています。アルバイト求人申し込みについては、アドレス<https://baitonet.jp/nodai/>から検索してください。この求人企業は規定の制限職種により審査され、学生の安全を最優先としたアルバイト求人のみを取り扱います。

本学では次のような職種や業種は学生にふさわしくないものと考えます。

1 危険を伴うもの	自動車やバイク等の運転や高所での作業を伴うもの
2 人体に有害なもの	劇薬などの有害薬物の取扱いを伴うもの
3 法令に違反するもの	マルチやネズミ講商法
4 教育的に好ましくないもの	風俗営業、ギャンブル、勧誘、選挙運動など
5 人命にかかわるもの	ベビーシッター、プールの監視員など
6 その他	(1) 明らかに学業や生活に支障をきたす内容のもの (2) 労働条件など不明確なもの (3) 出来高制で最低賃金が保障されないもの

アルバイトの紹介は、皆さんの学業や生活が犠牲にならないように業種や職種を選択して紹介しています。アルバイトの目的は人それぞれですが、学業や生活を犠牲にしてまで行うことは、避けなければなりません。

## 2 落とし物・紛失物について

キャンパス内で所持品を紛失したり盗難にあった場合は、奨学厚生課(厚木キャンパスは学生教務課)に届け出てください。届けられた拾得物について、落とし主が判明したものは奨学厚生課(厚木キャンパスは学生教務課)から本人宛に連絡します。落とし主が分からない場合は、奨学厚生課(厚木キャンパスは学生教務課)でまとめて一定期間(遺失物及び拾得物取り扱い要領参照)保管します。近年、特に落とし物が多くなっています。貴重品等は自己管理し、盗難にあわないように十分気をつけてください。

## 3 大学への意見

学生生活を送る上で、大学に改善してほしいことなどの意見がある場合は、副学長宛にWebメール(g-center@nodai.ac.jp)を送ってください。

送信の際は、大学のメールアドレス(学籍番号@nodai.ac.jp)を使用し、学籍番号・氏名等を明記してください。記載内容について確認(説明をお願い)する場合があります。いただいた意見は、十分検討し、業務運営の改善に役立っていきます。真摯な意見をお願いします。

なお、カリキュラム、履修、成績、各種証明書、健康や課外活動等の相談については、各種相談窓口(P28～窓口案内)に相談してください。

# 7 健康管理

## 1 健康サポートセンターと保健室

世田谷キャンパスには11号館1階に健康サポートセンター、厚木キャンパスには本部棟1階に保健室があります。キャンパス内でのケガや急病などの場合の応急手当や、医療機関の紹介を行っています。

健康でより充実した学生生活の支援のために、学校医や看護師、カウンセラーが、相談に応じています。不調や心配ごととはひとりで抱えず気軽に立ち寄ってください。

### 定期健康診断

疾病の早期発見と治療により、安心して勉学やクラブ活動に専念できるよう、学校保健安全法の定めにより必ず受けなければなりません。

診断の結果、異常がある場合は再検査を行い、状態によっては医療機関の紹介や、保健指導を行います。

やむを得ない理由により、定期健康診断を受けることができなかった場合は、健康サポートセンター・保健室に相談に来てください。

### 健康診断証明書

就職活動、実習、進学、奨学金申請などで健康診断結果の証明が必要な場合はオンライン申請し、コンビニで発行可能です。なお、定期健康診断を受けていない学生や再検査が終了していない学生は発行することができません。

### 事故等で自分または他人がケガ等をしたら（正課授業中、学校行事中、課外活動中、通学中）

学生の万が一の事故に備え、次の制度で補償しています。

病気は対象となりません。事故発生時は速やかに担当教員と⑩健康サポートセンター・⑪保健室に報告してください。事故発生から30日以内に報告がない場合、対応できないこともありますので、注意しましょう。

### 1. 学生教育研究災害傷害保険（略称：「学研災」）＜通学特約＞【保険料大学全額負担】

保険の対象となる事故の範囲	(1) 正課授業中に指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間の傷害事故 (2) 入学式、オリエンテーション等の教育活動の一環としての各種学校行事参加中の傷害事故 (3) 課外活動中の傷害事故（大学で認めた団体での活動中） (4) 上記以外で学校施設内にいる間の傷害事故（大学が禁じた行為を行っている間は除く） (5) 通学往復中の傷害事故（合理的な経路及び方法） (6) 学校施設等相互間の移動中
医療保険金の適応条件	治療日数（入院及び実通院日数）が次の条件に該当する場合に支払われます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正課中、学校行事中…………… 1日以上</li> <li>・ 上記以外で学校施設内にいる間の傷害事故…………… 4日以上</li> <li>・ 課外活動中…………… 14日以上</li> <li>・ 通学中、学校施設等相互間の移動中…………… 4日以上</li> </ul>

## 2. 学研災付帯賠償責任保険（略称：「学研賠」）[保険料大学全額負担]

保険の対象となる事故範囲の例	(1) 正課授業中に誤って他人に傷害を負わせてしまった場合 (2) 収穫祭で食品を提供し、客が食中毒になった場合 (3) インターンシップ活動中に誤って施設、機器を破損してしまった場合 (4) 通学中に誤って他人に傷害を負わせてしまった場合
----------------	---

※注意：クラブ活動場所への往復間は対象となりますが、実際に行っている活動中の事故は補償の対象となりません。

## 3. スポーツ共済 [大学が掛金の5割～9割を助成]

農友会各部, 全学応援団, 大学公認の同好会に所属する学生に加入の義務があります。

対象となる事故の範囲	団体の活動中及びその往復時の傷害事故
共済金の適応条件	治療日数（入院及び実通院日数）…1日～13日 治療日数14日以上は学研災を併用して適用

○補償適応条件に当てはまる制度ごとに手続き、相談窓口が次のとおり異なります。

	世田谷	厚木
1. 学生教育研究災害傷害保険	奨学厚生課	学生教務課
2. 学研災付帯賠償責任保険	奨学厚生課	学生教務課
3. スポーツ共済	校友会 (株)農大常磐松(国際センター3階・校友会事務所内)	学生教務課

## 一人暮らしと学生生活の準備

### ●健康保険証（従来の健康保険証・マイナ保険証・資格確認書）

思わぬ病気やケガに備えて健康保険証を携帯しましょう。

### ●体温計・常備薬の用意

健康管理・感染症予防、また急な体調不良などに備え、体温計や常備薬(解熱鎮痛剤・総合感冒薬・胃腸薬)、救急絆創膏・冷却シート・マスク・爪切りなど常備しましょう。

健康サポートセンター、保健室では、基本的に薬を渡すことはできません。例外的に学校医在室時に必要に応じて薬を処方します。学校医が不在のこともありますので、必要な薬は常に携帯しておきましょう。友人間での薬の授受は副作用の危険があるためやめましょう。

### ●持病がある学生は今後の方針を決めましょう

一人暮らしを始める学生は、今までどおり地元で治療を続けるか、大学近隣の医療機関に移るかを主治医と相談して決めましょう。医療機関を移る場合は、主治医に希望を伝えた上で「診療情報提供書(紹介状)」を書いていただくといいでしょう。地元で治療を続ける学生は、大学近隣にもかかわらずかかりつけ医を持ち、不調時に備えましょう。治療上、学内で自己注射等を行う学生は、㊟健康サポートセンター・㊿保健室を利用してください。また、身体の病気だけでなく、心の不調や発達障がいについても相談してください。

医師より大学生活において生活制限が必要と指示されている場合は、病状や生活制限の内容を記した医師からの「診断書」を㊟健康サポートセンター・㊿保健室に提出してください。



## ハラスメント防止について

本学ではセクシュアル・ハラスメントに代表されるハラスメント防止に取り組んでいます。それぞれのキャンパスに相談員を配置していますので被害を受けた場合は遠慮なく申し出てください。

ハラスメントは次のように分けることができます。

### (1) セクシュアル・ハラスメント

- ① 学生又は教職員が意図するか否かにかかわらず、性差別的又は性的な言動によって、相手を不快にさせる行為
- ② 学生又は教職員が利益若しくは不利益を与えることを利用して、又は利益を与えることを代償として、相手に性的な誘い又は要求をする行為

### (2) アカデミック・ハラスメント

教育・研究の場において、教員又はこれに準ずる者が、その地位又は職務権限を利用し、これに抗し難い地位にある者に対して、相手によって差別したり、人格を否定したり、必要以上に厳しく指導したり又指導を放棄することにより、相手方の勉学・研究意欲や学習・研究環境を害する言動又は行為

### (3) パワー・ハラスメント

職場において、教職員又はこれに準ずる者が、その地位又は職務権限を利用し、これに抗し難い地位にある者に対して、相手によって差別したり、人格を否定したり、必要以上に厳しく指導したり又指導を放棄することにより、相手方の就労意欲や就労環境を害する言動又は行為

セクシュアル・ハラスメントの具体例は、次のようなものです。

- ①個人的な性体験を聞く
- ②異性にカラオケのデュエットを強要する
- ③身体に触れたり抱きついたりする
- ④異性のいるところで卑猥な話をする等が、あげられます。

(男性から女性への言動とは限りません。同性からの発言も含まれます。)

#### ●加害者にならないためには

個人によって感じ方が異なるため、判断が難しい場合もありますが、自分の恋人、家族(親・兄弟・姉妹)が対象になった場合、不快に感じられるような言動はしないことが大切です。

#### ●被害を受けたら

一人で悩まず、すぐ相談員に相談してください。個人のプライバシーは守ります。被害にあった状況は、できるだけ詳しく記録しておくこと客観的に判断できたり、事態解決に役立ちます。ただし、故意に虚偽の言動をとったことが判明した場合は、学則に基づき処分の対象となります。

#### ●相談員

それぞれのキャンパスごとに複数の相談員を置いています。相談員の氏名、学内連絡先は毎学年度初めに公表します。

世田谷キャンパスは学生課や健康サポートセンター、厚木キャンパスは学生教務課で確認してください。

## 大学に連絡が必要な感染症について

大学は、集団生活の場であり感染症などが流行しやすい環境です。学校保健安全法で定められた感染症があり、これらの感染症と診断された学生は速やかに大学に連絡し、医師の許可がおりるまで、または出席停止期間が経過するまで自宅療養をしてください。

### 感染症の種類と出席停止期間

	対象疾病	出席停止の期間
<b>第1種</b> まれだが 重大な感染症	<ul style="list-style-type: none"> <li>エボラ出血熱</li> <li>クリミア・コンゴ出血熱</li> <li>痘そう</li> <li>南米出血熱</li> <li>ペスト</li> <li>ラッサ熱</li> <li>マールブルグ病</li> <li>急性灰白髄炎（ポリオ）</li> <li>ジフテリア</li> <li>重症急性呼吸器症候群（SARS [サーズ]）</li> <li>中東呼吸器症候群</li> <li>特定鳥インフルエンザ</li> </ul>	治癒するまで
<b>第2種</b> 学校において 流行を広げる 可能性が高い 感染症	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>インフルエンザ</b> （特定鳥インフルエンザを除く）</li> </ul>	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>新型コロナウイルス</b> （COVID-19）</li> </ul>	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>百日咳</b></li> </ul>	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>麻疹</b>（はしか）</li> </ul>	発疹に伴う発熱が解熱した後3日間を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>流行性耳下腺炎</b> （おたふくかぜ・ムンプス）</li> </ul>	耳下腺・顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>風疹</b>（三日ばしか）</li> </ul>	発疹が消失するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>水痘</b>（水ぼうそう）</li> </ul>	すべての発疹が痂皮化するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li>咽頭結膜熱（プール熱）</li> </ul>	主要症状が消退した後2日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>結核</b></li> <li>髄膜炎菌性髄膜炎</li> </ul>	病状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
<b>第3種</b> 学校において 流行を広げる 可能性がある 感染症	<ul style="list-style-type: none"> <li>コレラ</li> <li>細菌性赤痢</li> <li>腸管出血性大腸菌感染症（O-157）</li> <li>腸チフス</li> <li>パラチフス</li> <li>流行性角結膜炎</li> <li>急性出血性結膜炎</li> <li>その他の感染症</li> <li>ウイルス性肝炎</li> <li><b>マイコプラズマ</b>感染症</li> <li>感染性胃腸炎（<b>ウイルス性・細菌性</b>）</li> </ul>	病状により医師が感染の恐れがないと認めるまで

## 大学への連絡方法

連絡先	世田谷キャンパス	健康サポートセンター 電話 03-5477-2231 (平日8:30~18:00, 授業・追試験日以外 平日8:30~17:00)
	厚木キャンパス	保健室 (保健室不在時)学生教務課 ①電話 046-270-6622 (平日8:30~16:30) ②電話 046-270-6225 (平日8:30~17:00)

\*連絡内容 ○学科・学年・学籍番号・氏名 ○感染症の診断名・医師の診断日 ○欠席期間

## これらの感染症がなったら

病院の医師により登校の許可がおりたら、証明となるもの(登校許可書または治癒証明書・診断書のいずれか1つ)※と学生証を持って㊸健康サポートセンター・㊹保健室に来てください。欠席の取り扱いについて説明をします。

当該期間における授業(試験)の欠席については、試験等の受験資格認定の際に配慮します。

※インフルエンザに関しては、診断されたとわかる検査結果・薬の説明書・領収書等と健康管理表を持参することで証明となり、医師の証明書は不要です。

※新型コロナウイルスに関しては、診断されたとわかる検査結果(抗原検査キット含む→検査結果の写真(日時・本人のものとなる記載))・診療明細・領収書等と健康管理表を持参することで証明となり、医師の証明書は不要です。

## 予防接種について

感染症予防対策のため、4月の健康診断時に、学校で流行しやすい感染症について、以下のような既往歴、予防接種歴の調査をします。また、農業実習に伴い、破傷風の予防接種歴についても調査します。

母子手帳等を元に家族の方に確認してください。

医療機関の紹介等も行っています。

疾病名	かかったことの有(年齢)無	予防接種歴と年齢
麻疹(はしか)	有(才) or 無	2回の接種
風疹(三日はしか)	有(才) or 無	有(才)(才) or 無
流行性耳下腺炎(おたふく風邪)	有(才) or 無	1回の接種
水痘(水ぼうそう)	有(才) or 無	有(才)(才) or 無
破傷風	-	2回の接種 有(才)(才) or 無

次に該当する学生は医療機関と相談の上、予防接種を受ける事をお勧めします。母子手帳の記録があると確実です。

○麻疹・風疹…過去にかかった事がなく、MR(麻疹・風疹混合)ワクチンの予防接種(2回)を受けていない場合。

○破傷風…破傷風が含まれる3種混合ワクチンと2種混合ワクチンを受けている22歳未満の学生の追加接種は不要ですが、農業実習などのある以下の学部では十分な免疫を得るために追加接種(1回のみ)をお勧めします。追加接種については、入学後も相談のうえ受けることが可能です。

※水痘・流行性耳下腺炎に関してもかかったことのない学生は、医療機関と相談の上、予防接種を受ける事をお勧めします。

# 8 防火・防災（災害時）について

## はじめに

充実した学校活動の基本は、安全・安心です。地震、火災、事故など、私たちの身の回りにはいつ起こるかわからない危険要因が多様に潜んでいます。決められた学内ルールをきちんと守り、災害に強い安全で安心なキャンパスで勉強やクラブ活動ができるようにしましょう。

## 火災が起きたら

### 1. 発生直後の行動

- ① 「火災」を早く知らせるため、周りの人たちに大声で「火事だ～！」と叫んで、他の人の協力を呼びかけてください（大きな声を出すということは、周りの人に火災を教えると同時に自分を落ち着かせる効果があります）。
- ② 近くの火災報知機（非常ベル）を押して、警報音を鳴動させてください。非常ベルは屋内消火栓の箱の上部にあります。警報を鳴らすと直ぐに警備員や設備担当者が駆けつけます。
- ③ 非常ベルを鳴らした後は、119番に通報してください。ケガ人、逃げ遅れた人がいる場合は消防にすぐに知らせてください。

#### ■ 119番通報の例

消防庁	通報者
「東京消防庁です。火事ですか？ 救急ですか？」	「火事です」
「消防車が向かう住所を教えてください」	「世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学〇号館〇階です」
「何が燃えていますか？」	「実験室が燃えています」
「ケガ人はいますか？」	「ケガ人はいません」
「逃げ遅れた人はいますか？」	「全員避難しました」
「わかりました。 消防車がすぐに向かいます」	

- ④ 119番通報後は下記へ通報してください。

世田谷キャンパス	警備本部	内線 5555	外線 03 - 3426 - 6087
厚木キャンパス	中央監視室	内線 3100	外線 046 - 270 - 6221

- ⑤ 研究室活動・課外活動中は担当教員、部長、顧問に通報してください。学生課（厚木：学生教務課）への通報も必要です。
- ⑥ 初期消火には消火器が有効な場合があります。近くにある消火器や屋内消火栓を活用し、周りの人たちと協力して消火してください（「消火器の使い方」は次頁参照）。ただし炎が大きくなるなど、危険を感じた場合はすぐに避難してください。

※消火器等の取扱いは、各キャンパスの消防訓練等で指導します。

- ⑦ 残存者の確認後、扉を閉めて避難してください。

## 2. 避難方法

- ① サイレンが鳴ったら部屋から出て非常放送を聞き、教職員の指示に従って避難してください。
- ② 室内の火災の勢いが強く、身の危険を感じたら扉は閉め、ハンカチや濡れたタオルなどで口や鼻を覆い低い姿勢で避難してください。
- ③ 化学薬品は容器の蓋を閉め、裸火は消し、ガスの元栓、電気器具の電源は切ってから避難してください。また、高圧ガスポンペはバルブを閉鎖してから避難してください。
- ④ 避難する場合はエレベーターは使用せず、一度避難したら二度と現場に戻らないでください。

## 3. 火災を起こさないために

### 喫煙


- ① キャンパス内は指定の喫煙所でのみ喫煙が可能です。

### 研究室・建物内


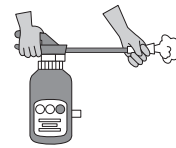
- ① 電気・ガス・灯油ストーブなどの持ち込みや使用を禁止しています。
- ② 危険物や化学物質を使用する場合は、担当教員の指導のもと決められた方法・手順を守り、取扱いには十分注意してください。
- ③ 薬品類は指定された場所に保管し、毒劇物の保管場所は必ず施錠してください。
- ④ 高圧ポンペの搬送や交換は原則として専門業者が行い、やむを得ず自分たちで行う場合は、必ず担当教員の確認を得てください。

**火災発生時の  
消火器の使い方**

- ① 消火器を障害物にぶつかけたりしないよう注意しながら、火災の起きている場所近くの消火に安全な場所まで運ぶ。
- ② 安全ピンに指をかけ、上に引き抜く。



- ③ ホースをはずしノズルの先をもって火元に向ける。
- ④ レバーを強く握って噴射する。
- ⑤ 火の根元をねらい、手前からほうきで掃くように薬剤を放射する。

### 気をつけよう！トラッキング現象 コンセントに溜まったほこりと湿気で発火する現象

#### 〈原理〉

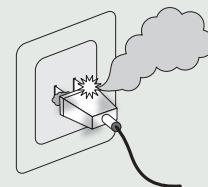
- ① コンセントとプラグの隙間にほこりがたまります。
- ② ほこりが水分を含むことで、プラグの間で放電が起き、微電流が流れます。
- ③ 金属板の間に熱が発生し、樹脂部分を焦がし炭化させます。
- ④ 炭化した部分（導電路〈トラック〉）に電流が流れ、さらに発熱し、発火します。

#### 〈起こりやすい時期〉

ほこりと湿気があれば、いつでも起こりうる可能性があります。特に6月～8月の梅雨時期は発生しやすくなります。

#### 〈予防方法〉

- ① 電源プラグを定期的に掃除し、ほこりをとりましょう。
- ② コンセントとプラグの間に隙間を作らないようにしましょう。



# 地震が起きたら

## 大学にいるとき

### 1. 発生直後の行動

#### 自分の身を守る

- ① 窓際や棚から離れてください。
- ② 机の下にもぐるか、バッグ・衣類などで頭を覆うなどして、落下物から身を守り、揺れが激しい場合は、閉じこめられないようにドアや窓を開け、逃げる出口を確保してください。
- ③ 実験は直ちに中止し、薬品の容器の蓋は閉め、都市ガスのコック、電気器具のブレーカーは閉鎖してください。また、使用中の高圧ガスボンベは、バルブを閉鎖してください。
- ④ エレベーターの中で揺れを感じたら、全階のボタンを押して最寄りの階から屋外へ避難してください。途中で止まった場合は非常ボタンを押し、エレベーター管制室へ連絡するか、通話が可能であれば携帯電話で以下に連絡してください。  
世田谷キャンパス：警備本部(03-3426-6087)  
厚木キャンパス：中央監視室(046-270-6221)
- ⑤ 広場やグラウンドにいる場合はその場で待機、揺れが収まるのを待ちましょう。

### 2. 揺れがおさまってからの行動

#### その場所を動かない

- ① まずは落ち着きましょう。
- ② 天井板の落下や壁にヒビがないか確認してください。
- ③ 火災を発見したら「火事だ～!」と大きな声で周りの人へ知らせ、安全を確認し、協力して初期消火をしてください(p.65参照)。
- ④ 出入口を開け、いつでも避難できるようにしてください。
- ⑤ 余震があることを想定しておきましょう。

#### 周りの人の安否を確認する

- ① 負傷者がいれば、協力して応急手当をしましょう。
- ② 建物内から避難してきたら、逃げ遅れがないか協力して確認してください。
- ③ 逃げ遅れの人が出た場合は、教職員へ連絡してください。
- ④ 逃げ遅れがないことを確認してから、指定する避難場所へ移動しましょう。

#### 避難場所へ避難

- ① 天井からの落下物、ロッカー類の転倒、内壁の亀裂があった場合は避難してください。
- ② 高圧ガスボンベの転倒や薬品類の転落により、ガス液体などが流出した場合は避難してください。
- ③ 火災により煙が充満した場合は煙を吸わないようタオルなどで口と鼻を覆い、扉を閉めて避難してください。
- ④ 揺れが収まってから、非常放送、教職員の指示により避難を開始してください。避難する場合はエレベーターは使用せず、避難口までの最短かつ安全なルートで避難してください。一度避難したら二度と元の場所には戻らないでください。

#### ■大学構内の避難場所

世田谷キャンパス	グラウンド ただし、1号館と農大サイエンスポート、農大アカデミアセンター内にいる学生等は、身の安全を図り、指示があるまでそのまま待機してください。
厚木キャンパス	学生会館・講義棟前広場

### 3. 帰宅するか、大学に残るか判断する

余震が収まり、落ち着いてから学内外の被害状況や交通状況等を踏まえ、本学で学内に留まらせるかどうか判断し、連絡します。

帰宅する場合は、自宅の安全や交通機関の状況により判断してください。

#### 帰宅する場合

自宅に歩いて帰る場合は、以下を参考にしてください。

- ① テレビ、ラジオなどの正確な情報を得て判断しましょう。
- ② 帰宅する場合は必ず大学に連絡してください。家族の安否を確認し、連絡の取れない人は大学に連絡してください。
- ③ 災害時の避難歩行は10kmで4時間※と遅くなるので、歩行は10kmを目安とし無理をしないように判断してください。

※通常の歩行速度は10kmの場合、2時間半くらいといわれていますから2倍の時間がかかることになります。

- ④ 駅周辺は大混雑となる恐れがあります。そうしたパニックに巻き込まれないよう冷静な行動をとるようにしてください。
- ⑤ 日没後の行動は危険です。夜間は犯罪に巻き込まれないよう単独行動は避けてください。

#### 大学に残る場合

- ① 大学に残る場合は、教職員の指示に従い行動してください。
- ② 家族の安否を確認し、連絡の取れない人は大学に連絡してください。
- ③ 長時間に及ぶ場合は、非常用飲料水、食料などを配布します。
- ④ 就寝する場合は就寝場所を指定し、寝具類を配布します。

※本学は、学生の障害とならないよう、帰宅困難者をキャンパス内に受け入れますのでご協力願います。

## 学外にいるとき

### 1. 発生直後の行動

- ① 周辺の状況を確認し、身の安全確保を最優先しましょう。
- ② 堀、電柱、自動販売機などから離れ、落下物にも注意してください。

### 2. 揺れがおさまってからの行動

#### その場所を動かない

- ① 被害状況を正しく把握しましょう。
- ② 学外にいる場合は、必ず各学科の指導教員へ自分の安否を報告してください。
- ③ 公共交通機関に乗車中は、乗務員の指示に従ってください。

#### 避難場所へ避難

- ① 最も近い公園などの一時避難場所に避難してください。
- ② 避難中は、警察や消防の指示に従ってください。
- ③ 被災状況によっては広域避難場所へ移動してください。

# やっておきたい地震対策

## 1. 学内では

- ① 避難口や避難場所を事前に確認しておいてください。
- ② 避難通路や非常口となる出入口，非常扉，屋内消火栓の周辺には，障害となる物品等は置かないでください。
- ③ 書棚，薬品庫などは転倒や落下を防ぐため，転倒防止金具などで固定してください。
- ④ 冷蔵庫やコピー機などは暴走を防ぐため，暴走防止器具などで固定してください。
- ⑤ 学内には，消火器，屋内消火栓，避難器具を消防法に基づき配置しています。普段から位置を把握し使用方法を習得してください。
- ⑥ 携帯電話が使用できないことを想定し，家族との連絡方法を決めておいてください。
- ⑦ 研究室，クラブ部室等には，停電に備えてランタン，懐中電灯や携帯ラジオを用意しておいてください。

## 2. 自宅や寮では

- ① 飛散ガラスから身を守るため，ヘルメット，軍手，スニーカーなどを用意しておいてください。
- ② 非常用持出品を決めておき，非常時は持ち出せるようにしておいてください。

非常用持出品の参考例は下記へ

[https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai\\_manual/too/tool.html](https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/too/tool.html)



## 3. 通学時の備え

- ① 歩きやすい履物で登校しましょう（サンダルやハイヒールは避難時に危険）。
- ② 通学途上から自宅までの徒歩経路を確認しておいてください。
- ③ 身の危険を知らせるための警笛を携行しましょう（水，菓子，飴，常備薬，懐中電灯，携帯電話の予備電源なども）。
- ④ 事前に家族と相談して避難場所などを決めておいてください。

## 4. 防災訓練

- ① 本学では毎年，春は地震避難訓練，収穫祭前には初期消火訓練を行います。積極的に参加してください。
- ② 実験研究室などにある薬品や高圧ガスボンベなど，危険物の安全な取扱いについて説明会を定期的を開催しますので積極的に参加してください。
- ③ 毎年行う普通救命講習会は，救急隊到着までの救命処置やAEDの操作を習得できます。取得した「救命技能認定証」は，就職先でも求められます。学生ポータル等でお知らせしますので積極的に参加してください。

### 自然災害による休講と休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨，洪水，暴風，大雪等）の発令により，公共交通機関に影響を及ぼす場合は，通学・帰宅の安全性を考慮して，休講・休校の措置を取ることがあります。学生ポータル，大学ホームページを確認してください。
- 大学が休講・休校時は，課外活動，研究室活動も原則，中止になります。
- 安全確保のため諸活動を中止し，活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

# 大地震から自分を守る

## 大地震が発生したら

身を守る

実験を中止する

消す 逃げる 助ける

被害を知る

机の下にもぐる カバンで頭部を覆う  
危険ならすぐ逃げる

火の始末 電源を切る  
都市ガスの元栓 高圧ガスボンベのバルブを閉める

出火したら 大声で知らせ初期消火 ケガ人を守る  
ドアを閉めて逃げる

閉じ込められないようにドアを開ける  
安全を確認し 指示を待つ

### 大地震がきたら

#### ●身を守る



机の下にもぐる



頭をかばんで守る



ドアを開ける

#### ●実験を中止



全ての実験を  
とりやめる



高圧ガスボンベ  
の栓を閉める

実験中に  
グラスときたら  
火の始末！



ガス栓を閉め、電気をOFF

### 大地震がきた後は

#### ●むやみに学外に出ない



むやみに外に出ない



協力して助ける



心臓マッサージとAED

#### ●指示を待つ



非常放送をよく聞いて



家族の安否確認



情報の収集

### 火災が起きたら

#### ●知らせる



大声で叫ぶ



非常ベルを押す



119番と緊急連絡先へ

#### ●消す



ピンを抜き



ノズルをもって



レバーを握る

消火器を使う

屋内消火栓を使う

ベルを押し  
ホースを伸ばして  
バルブを開く

#### ●逃げる



背を低くして



避難は声を掛け合って



みんなで協力して

### やっておきたい対策

#### ●事前の準備



帰宅路の確認



帰宅用のスニーカー



非常用品

#### ●転倒暴走の防止



金具で固定



コピー機、大型実験機器の固定

#### ●訓練・セミナーに参加



消火訓練



避難訓練



救命講習

あわてず 騒がず 落ち着いて

# 9 図書館

## 1 図書館（世田谷キャンパス）

図書館では、授業や研究、あるいは学生生活に役立つ資料をたくさん揃えています。

図書館の開館時間、図書の貸出、返却、その他のサービスを紹介します。

なお、利用日時や設備は変更される場合があります。図書館のホームページや館内掲示で最新情報を確認してご利用ください。

### 場所と開館時間

#### （場 所）

農大アカデミアセンター	3階～7階
-------------	-------

#### （開館時間）

	平 日	土曜日	日曜日・祝日
授 業 期 間 中	9：00～21：00	9：00～17：00	閉 館
定 期 試 験 対 応 期 間	9：00～21：00	9：00～17：00	9：00～17：00
そ の 他 の 期 間	9：00～17：00	閉 館	閉 館

- 大学の休業日や行事等で開館日・開館時間が変更になる場合があります。図書館内の掲示や図書館ホームページを確認してください。
- 7月と1月を除き、第3木曜日の午前中は館内整理のため、11時30分から開館します。

### 入退館

- 3階と6階に出入口があります（土曜日と日曜日の出入口は3階のみです）。
- 入退館には、学生証が必要です。必ず学生証を携帯してください。
- 返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。

### 利用者の注意事項

- 飲食は禁止です。ただし、4、5、7階の1号館側 EVホールの携帯エリアでは水分補給のみ可能です。飲食物を図書館内に持ち込むときは鞆や袋にしまい、飲料の持ち込みについてはペットボトル等ふたのできるものに限り、大きな音・声を出すことは控えてください。
- 静粛に利用することが原則です。4階グループ室、学習室、6階コミュニケーションフロアでは談話が可能ですが、大きな音・声を出すことは控えてください。
- モバイル機器での通話は禁止です。ただし、4、5、7階の1号館側 EVホールの携帯エリアでは通話可能です。
- 館内で利用した資料は、必ず元の場所に戻してください。場所がわからなくなった場合は、返却台に置くか、図書館スタッフに尋ねてください。
- 濡れた傘を持ち込む場合は、水滴をよく払い、備え付けの袋に入れてください。資料やパソコンを濡らさないよう

に注意してください。

- 閲覧席に荷物を置いたまま長時間にわたり離席しないでください。荷物をカウンターで預かる場合があります。
- 館内は、全フロア撮影禁止です。
- 文献複写は、著作権などに留意し決められた範囲内で行ってください。

## 資料検索

- 蔵書検索（OPAC）端末を使って調べてください。  
3, 4, 5, 7階にOPAC専用端末があります。また、図書館内設置のパソコンや自宅のパソコン、あるいはモバイル機器からも調べることができます。所蔵館が世田谷キャンパス図書館であることを確認し、請求記号を手元に控えてください。請求票の印刷もできます。配置場所が教員研究室、大学史資料室、貴重書室、自動書庫、厚木キャンパス・オホーツクキャンパスのものは、カウンターに問い合わせてください。資料は請求記号順に並んでいます。図書館内掲示の配架マップを参考に、探している資料の請求記号をたどってください。
- 本学に所蔵のない資料は、購入希望を申し込むことができます。ただし、雑誌資料は対象外で、学習・研究に相応しい資料であるかを図書館で判断します。

## 貸出

- 借りたい資料と学生証を持って、カウンターあるいは自動貸出機で手続きしてください。

資料	期間	冊数
図書	2週間	10冊
雑誌	館内での閲覧のみ	
ノートパソコン	館内での利用のみ	

- 定期試験対応期間は、図書の貸出期間が3日間になり、資料の貸出予約はできません。
- 長期休暇時は、次期の授業開始日が返却期限です。
- 貸出資料の予約更新は、カウンター又は、オンラインで申し込みができます。
- 厚木キャンパス・オホーツクキャンパスの資料を取り寄せることができます。厚木キャンパスの資料はカウンター又はオンラインで、オホーツクキャンパスの資料はカウンターにお問い合わせください。

## 返却

- 貸出資料は、3階、4階、6階カウンターへ返却してください。
- 返却期限は厳守してください。貸出資料は大学の資産です。
- 閉館時は、1号館1階東側（アカデミアセンター側）出入口に設置した返却ポストに投函してください。但し、返却期限を過ぎた本はポスト利用できません。
- 貸出中の資料を紛失・汚損した場合は弁償となります。カウンターに申し出てください。
- 返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。3階インフォメーションに申し出てください。
- 卒業・修了予定の方は、学位記授与式までに返却してください。

## 他の大学図書館などの資料を利用する時

本学図書館に所蔵がない場合、他の大学図書館などの資料を利用することができます。

### (利用方法)

**紹介状発行：**他の大学図書館などへ直接訪問して資料を閲覧する場合は、事前に訪問先と調整し「紹介状」を発行します。

**文献複写：**主に学術雑誌に掲載された論文の複写を取り寄せることができます。複写料と送料の実費が利用者負担となります。

**現物貸借：**図書資料を取り寄せることができます。ただし、図書館内のみでの閲覧利用となります。往路の送料が利用者負担となります。

**世田谷6大学コンソーシアム**（東京農業大学、国土館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学）  
：加盟校の間では、「紹介状」なしで訪問利用できます。学生証持参のうえ訪問してください。図書資料の貸出も可能です。なお、入館を制限している場合がありますので、事前に各大学のホームページ等で確認してください。

## パソコンを使ってできること

図書館内に設置されたパソコンは、インターネット利用のほか、農大アカデミアセンター6階コンピュータ自習室のパソコンとほぼ同じアプリケーションが提供されています。また、ノート型パソコンを6階PCカウンターで貸し出しています。図書館内は全域に無線LANが付設されているので、自由に持ち運んで利用できます。利用の際は、「利用者ID」が必要です。必ずネットワークガイダンスを受講し、ルールを守って利用してください。

パソコンから印刷する場合には、ご自身で用紙を持参してください。

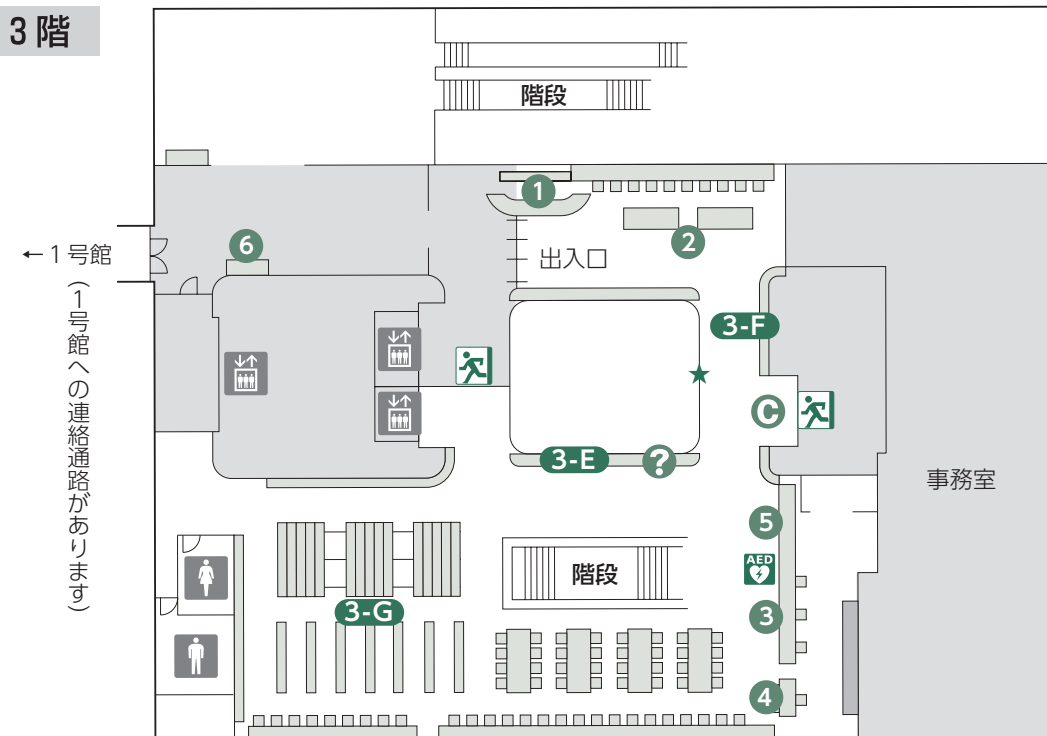
また、図書館の主なサービスに下表のものがあります。これらのうち、●印のサービスを学外ネットワークから利用する場合は、SSL-VPN（リモートアクセス）の設定をして学内ネットワークに接続する必要があります。まとめて検索についても学外ネットワークから利用することは可能ですが、SSL-VPNを設定することで検索の幅が広がりますので設定を行ったうえでご利用ください。

### (図書館内に設置されたパソコンで受けられることができるサービス)

	サービスの内容	大学内のネットワークに接続して利用
図書館ホームページ	開催日時の変更や、各種サービス保守停止などのお知らせを掲載しますので、こまめに確認してください。	
蔵書検索(OPAC)	図書館が所蔵する資料を調べることができます。	
まとめて検索(総合検索)	図書館資料、大学が契約しているデータベース、書籍やジャーナルを一度に検索できます。	
文献複写・現物貸借・購入希望の申し込み	オンラインで申し込みができます。 用紙での申し込みもできます。	
貸出中資料の予約	オンラインで申し込みができます。	
厚木キャンパス資料の取り寄せ	カウンターでの申し込みもできます。	
電子ジャーナル	洋雑誌の大部分、和雑誌と図書の一部を電子媒体で提供しています。	●
電子ブック		●
文献検索データベース	学術雑誌に掲載された論文などの文献情報を検索できるデータベースです。	●

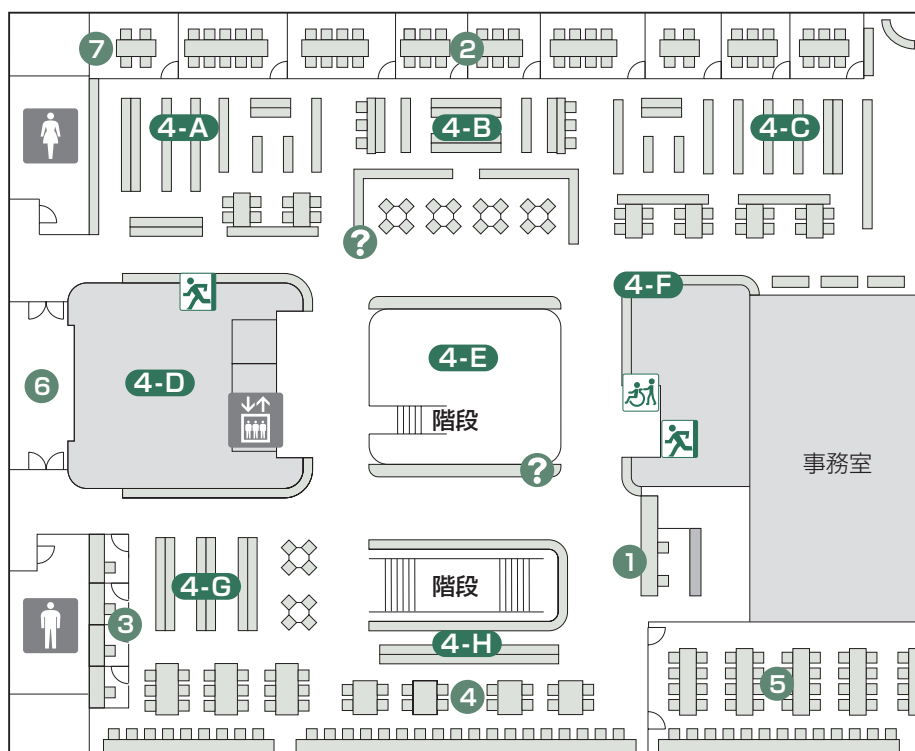
それぞれの詳細な使い方については、カウンターへ問い合わせてください。

## 設備と資料の案内



- ① インフォメーション**  
総合案内です。
- ② ブラウジングコーナー及び企画展**  
新聞と一般雑誌が並んでいます。図書館内のみで利用できます。
- ③ メインカウンター**  
サービスの総合窓口です。自動書庫の資料はこちらに請求してください。
- ④ レファレンスカウンター**  
資料の探し方についての相談を受け付けています。
- ⑤ 新着図書及び自動貸出機**  
新規に購入した図書の一部を並べています。自動貸出機はスタッフの手を借りず、自分で貸出処理を行えます。
- ⑥ 利用者の声 投函ポスト**  
より良いサービスのために皆さんからのご意見・質問を受け付けています。
- ② 蔵書検索 (OPAC) 端末**
- Ⓒ コピー機 (コイン式)**
- ★ 学生選書展示コーナー**
- 3-E 大型図書**
- 3-F 一般雑誌, 新着図書**
- 3-G 参考図書 (和)**  
辞書・事典・図鑑など。図書館内のみで利用できます。
- 3-G 統計資料 (和)**  
官公庁の発行する年次統計や白書など。図書館内のみで利用できます。

## 4階



## ① サブカウンター・自動貸出機

## ② グループ室

ご利用の場合は4階サブカウンターに申し込んでください。

## ③ 視聴覚ブース

図書館で所蔵している視聴覚資料の視聴ができるブースです。持ち込みの資料は利用できません。4階サブカウンターに申し込んでください。

## ④ PCコーナー

デスクトップパソコン16台とプリンタがあります。

## ⑤ 学習室

グループ学習ができます。談話が可能で申し込みは不要です。

## ⑥ 携帯エリア

モバイル機器での通話と水分補給はこちらをご利用ください。

## ⑦ ダイバーシティールーム

## ? 蔵書検索 (OPAC) 端末

## 4-A 和書-自然科学分野

## 4-B 指定図書

教員が指定した資料。  
学科ごとに並んでいます。

## 4-C 和書-自然科学分野

## 4-D 教員著書

本学教員の著作物が並んでいます。  
館内閲覧のみですが、同じ資料が請求記号順の別の場所に並んでいるので、貸し出しはこちらの資料を利用してください。

## 4-D 視聴覚資料

DVDやCDの資料です。視聴覚ブースで利用できます。  
図書館内のパソコンを利用する場合は、カウンターにて外付けDVDドライブの貸し出しもおこなっています。

## 4-E 大型図書

## 4-F 新書・超大型図書

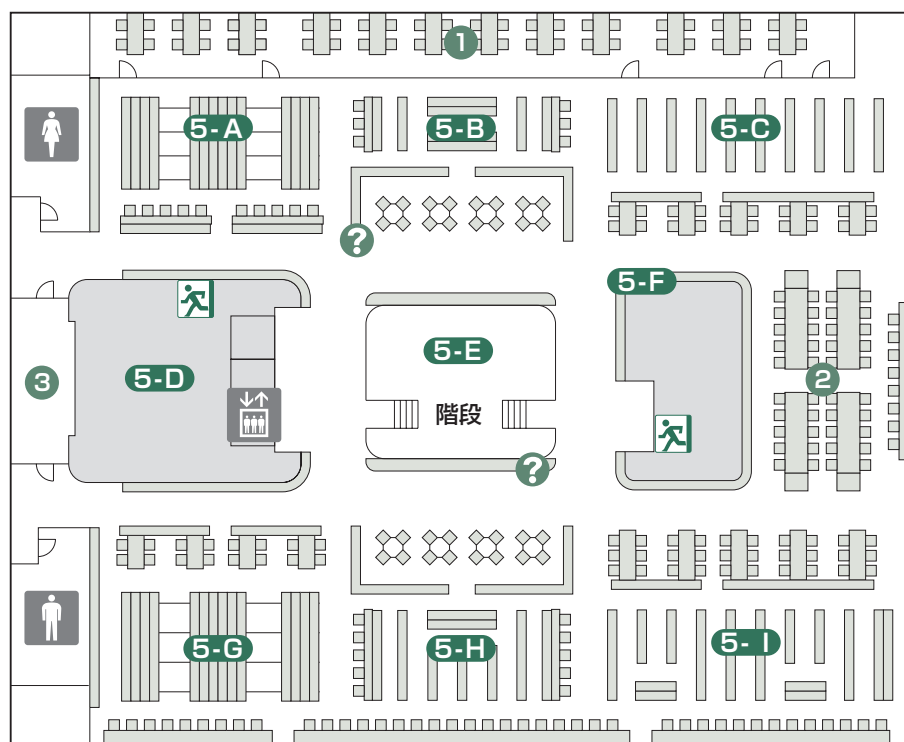
岩波新書、中公新書、ブルーバックス、  
サイエンス・アイ新書が番号順に並んでいます。

## 4-G 和・洋雑誌

製本する前の学術雑誌がタイトル順に並んでいます。  
図書館内のみ利用できます。

## 4-H 紀要・研究報告

5階



① 静寂エリア

静かに資料の閲覧や学習を行う場所です。パソコン・電卓など音の出る機器は利用できません。

② PCコーナー

デスクトップパソコン40台とプリンタがあります。

③ 携帯エリア

モバイル機器での通話と水分補給はこちらをご利用ください。

? 蔵書検索 (OPAC) 端末

5-A 製本雑誌 (和)

1990年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

5-B 和書-総記・哲学

5-C 和書-社会科学

5-E 和書-言語

5-D 大型図書

5-F 和書-地理

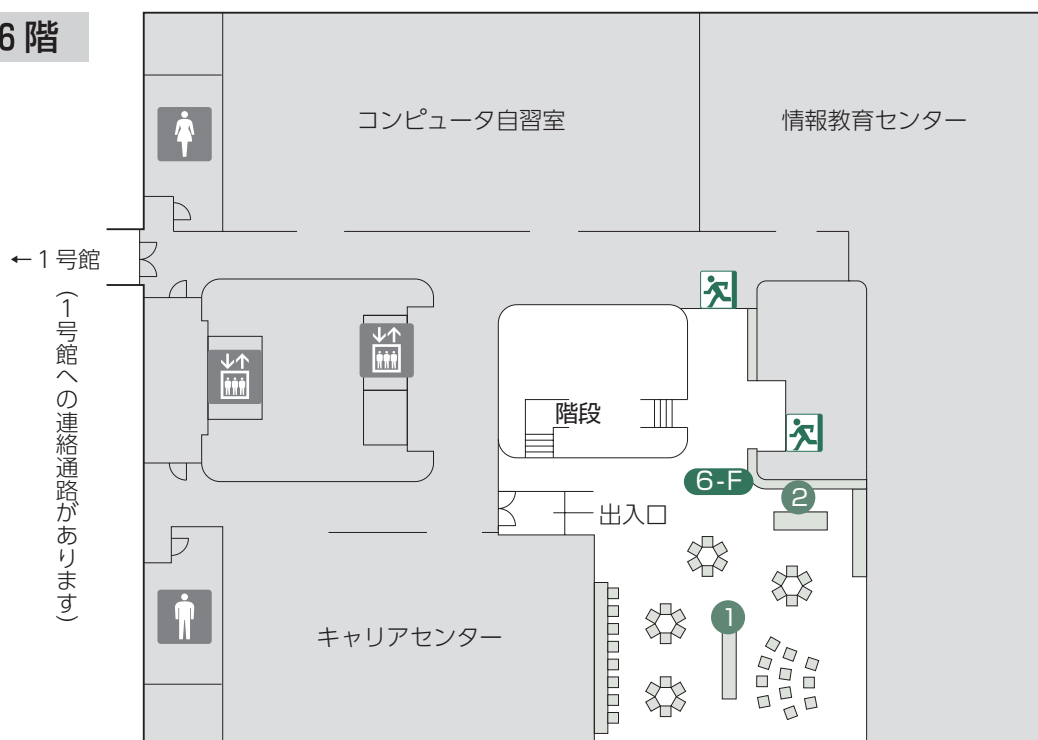
5-G 製本雑誌 (和)

1990年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

5-H 和書-技術・工学

5-I 和書-産業

## 6階

**① コミュニケーションフロア**

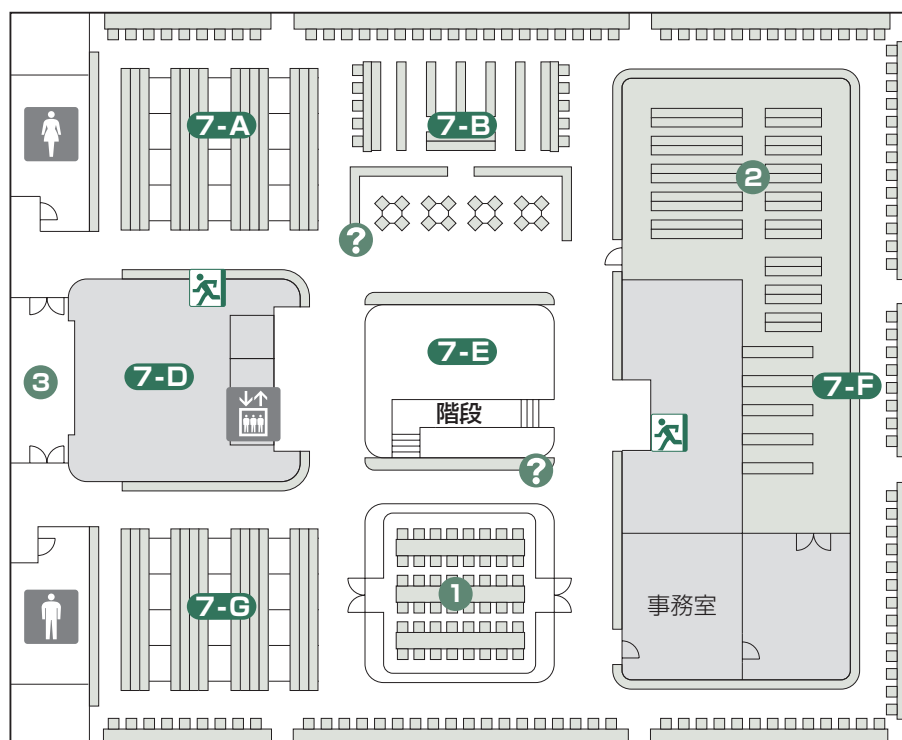
デスクトップパソコン20台とプリンタがあります。  
可動式の机と椅子があるフロアでは、  
壁面へのプロジェクタ投影も可能です。  
グループ学習やプレゼンテーション活動に  
利用できます。

**② PCカウンター**

図書館内で利用できるノート型パソコンを  
貸し出します。その他、プロジェクタや  
ビデオカメラなどの機材を貸し出します。

**6-F 就職関連**

## 7階



## ① プレゼンテーションルーム

図書館や大学の主催行事に使用します。  
この部屋の貸し出しは教職員に限ります。

## ② 大学史資料室・貴重書室

本学の歴史にまつわる資料や、貴重な古い資料を  
保管しています。直接の入室はできませんが、  
蔵書検索（OPAC）の結果が該当資料の場合は、  
3階メインカウンターへ問い合わせてください。

## ③ 携帯エリア

モバイル機器での通話と水分補給はこちらをご利用  
ください。

## ② 蔵書検索（OPAC）端末

## 7-A 製本雑誌（洋）、統計資料（洋）

1990年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

## 7-B 和書－芸術・美術・文学

## 7-D 参考図書（洋）

## 7-E 大型図書

## 7-F 和書－歴史

## 7-G 製本雑誌（洋）・洋書・参考図書（洋）

## 2 農学部図書館

農学部図書館は、図書館としての機能と、学内LAN等情報基盤設備の管理・運営部署としての機能の両方を担っています。1998年4月に世田谷キャンパス図書館本館の分室として設置されましたが、2004年4月から「厚木学術情報センター」としてスタートし、2020年4月より「農学部図書館」に名称変更しました。

場所は本部棟の3階、明るい閲覧室からは眼下に広がる厚木市街を見渡すことができます。

当館では、多様化・高度化していく農学分野の専門知識を学ぶための最新の図書資料や情報を中心に収集し教育・研究のサポートを行っています。3キャンパスの図書館間はオンラインで結ばれ、資料の相互貸借ができるようになっています。2001年6月からは厚木市と相互利用協定を結び、市立図書館の蔵書65万冊の貸出も受けられることになりました。DVD・ビデオ教材の視聴も可能です。

これからも、利用者の声を反映した図書館づくりを継続していきますので、利用者みなさんもカウンタースタッフに気軽に声をかけてみてください。

### 図書館利用について

#### ■利用案内

##### 開館時間（平常授業期間中）

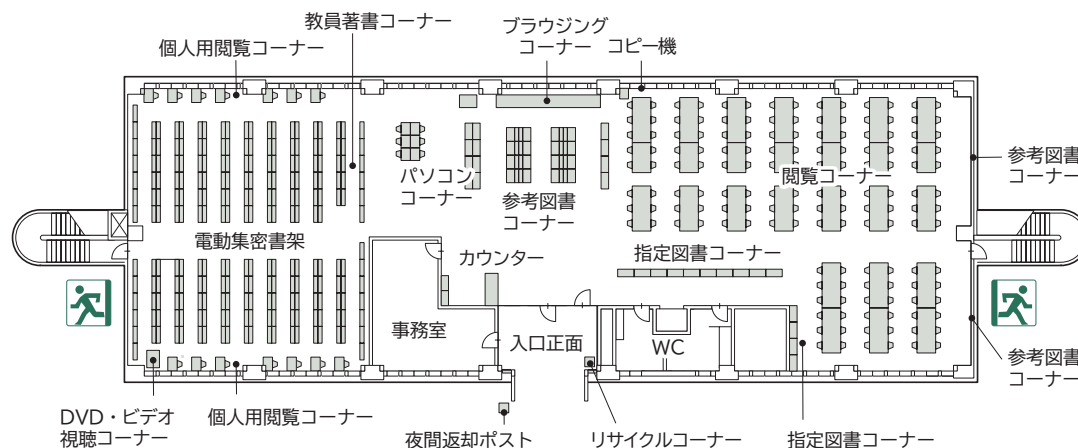
月曜日～金曜日	9:00～18:00
土曜日	試験期等のみ開館

##### 休館日

- ・日曜日および国民の祝日
- ・大学が定めた一斉休暇
- ・法人記念日（3月6日）
- ・その他臨時に休館が必要な場合

休業日や行事等で開館日や開館時間、貸し出し期間等が変更になりますので、図書館内の掲示やホームページで確認してください。

#### ■配置図



#### ■どんな方法で利用できるの？





- 図書と雑誌はすべて、利用者みなさんが自由に手にとって読むことのできる「開架（電動集密書架）」形式です。利用した後は返却台へ戻し、持ち帰って読みたい場合はカウンターで貸出手続きをしてください。その際、学生証が必要です。なお、返却は期限日までにカウンターへ戻してください。閉館時は夜間返却ポストへ。また「検索端末」で見つけた世田谷キャンパス図書館の資料や文献複写の取り寄せ、世田谷キャンパス図書館に直接行って借りた図書を、農学部図書館で返却することも可能になっています。
- 学術論文・記事や図書などを調べるための目録や索引誌・抄録誌などの二次文献検索も行っています。

#### ■その他のサービスについて

- 学外文献複写サービス…他大学図書館・研究機関の資料室などから、雑誌記事や図書の部分複写を取り寄せる（複写代・郵送代などは利用者負担）。
- 学外図書の取り寄せ……館内閲覧。（送料の半額を利用者負担）

- 紹介状の発行……………他大学図書館などへの利用依頼と紹介状の発行。
- 所蔵館調査……………国立情報学研究所とのオンラインによる所蔵館調査。

### ■ラベルでわかる本の種類

オレンジ又は紫  	参考図書（事典類） 一般・学術図書	図書館内での閲覧のみ
グレー 	指定図書 （先生が授業のサブテキストとして 指定したもの）	合計10冊2週間の貸出 （試験期間・一斉休暇中に変更あり）
赤 	上記のうち禁帯出ラベルの貼ってある本はすべて図書館内での閲覧のみ	

### ■ルールとマナーを守ってお互いに心地よい利用環境を作りましょう

- 資料は大切に取り扱い、返却期限日を守りましょう。夜間返却ポストに入らない資料は、直接カウンターに返却してください。
- 館内では静粛に。携帯電話の通話禁止。館内ではマナーモードに。飲食と喫煙の禁止（飲食物は机上に置かない）。

## 情報システム（コンピュータ）利用について

### ■利用者ID、パスワードについては情報教育センターのホームページを参照してください。

パスワードの再発行は、本部棟3階の農学部図書館で受付けています。

### ■パソコンを利用する

名称	場所	利用時間等
コンピュータ自習室（56台）	本部棟2階	図書館開館日の8：00～19：50
図書館内 パソコンコーナー（9台） 貸出ノートパソコン（10台）	本部棟3階 図書館内	図書館開館時間内のみ利用可
コンピュータ演習室	第二講義棟2階 2201	授業のための施設ですが、臨時に開放する場合があります。
無線LANを利用する	①研究棟 ②本部棟…レストランけやき(1階)／コンピュータ自習室(2階)／図書館(3階) ③講義棟…各教室／トリニティホール／ホワイエ（M2階） ④第2講義棟 ⑤学生会館 ⑥実験実習棟 ⑦体育館 ⑧生き物連携センター	

利用方法については、世田谷キャンパス、情報教育センターの利用方法と同じです。

### ■アクティブラーニングスペース

研究棟2～6階の共有スペースに設置したプロジェクターや、電子黒板を使って、自由にプレゼンテーションやグループディスカッションができます。

※各施設はメンテナンス等のため、臨時に利用できない場合があります。

# 10 進路相談・就職支援

## 1 目標を持った学生生活のために

大学卒業は人生の大きな節目です。大学生活は、社会に第一歩を踏み出すための最後の準備段階ともいえます。一生を左右する非常に大切な大学生活を漫然と過ごすことなく、目標を持って有意義なものにしましょう。

また、就職活動では、自分が社会とどのように関わりたいかを考えることが大切です。そのためには、自分がどのような人間なのか、自分は将来何をしたいのかを理解することが大切です。

一方、企業は、学力、知識、専門力、技術力の習熟度だけで採用するわけではありません。社会人基礎力と言われる「前に踏み出す力（主体性など）」、「考え抜く力（課題発見力など）」、「チームで働く力（傾聴力など）」がしっかり備わっているかを重視します。

日頃から勉学に励み、知識、教養、専門性を身につけるだけでなく、課外活動に積極的に参加し、ボランティア活動やアルバイトをすることで、責任ある行動を積み重ね、様々な出会いを通して、人間性を磨いていくことが必要です。将来に向けての目標に加えて、今の自分を向上させ成長させるための目標を自ら作り出していきます。

## 2 就職支援を行う「キャリアセンター」<sup>(世帯)</sup>と「キャリアセンター事務課」<sup>(厚木)</sup>

学年に応じた講座やガイダンス、各自の進路に応じた、公務員、教員などの試験対策講座を実施しています。

学年を問わずキャリア(将来の進路や職業等)に関する質問や相談を随時受け付けています。

### スケジュール (2026年度予定)

プログラム・講座など	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1. 東京農業大学入門								
2. インターンシップ								
3. キャリアデザイン								
4. 就職支援プログラム								
5. 仕事体験・オープンカンパニー等								
6. 公務員講座								
7. 企業セミナー※1								
8. グローバルキャリア研修								
9. 教員採用試験対策講座(教務課)								

※1 1, 2年次の参加可能なプログラム、セミナーもあります。

## 支援内容

1. 東京農業大学入門	・充実した大学生活と学業のために学科に合わせて実施する大学1年次の必修科目です。キャリア教育も項目に含まれます。
2. インターンシップ	・社会とは何か、仕事とは何かを体験し、社会人としての自分を知る就職体験制度です。
3. キャリアデザイン	・大学2年次の学部共通選択科目です。実践的な講座を中心に、自己探求、自分づくり、自分磨きを行いキャリア形成にアプローチします。
4. 就職支援プログラム	<p>・大学3年次に実施する就職支援のためのガイダンスおよびセミナーです。主な内容は下記の通りです（1, 2年生を対象としたガイダンスも実施しています）。</p> <p>①<b>インターンシップ</b> インターンシップの探し方、参加に向けた準備について説明します。</p> <p>②<b>自己分析・自己PR</b> 自分の特徴や長所・短所、価値観を把握・分析することを自己分析といい、就職活動のための自己分析の手法、自己PRの考え方、書き方についてレクチャーします。</p> <p>③<b>エントリーシート</b> 学生が企業の採用試験を受けたいと意思表示することをエントリーといい、多くの企業が独自のシートを作成しています。その書き方について、実践的に指導します。</p> <p>④<b>筆記試験対策</b> 企業が採用試験に課すことの多い一般常識問題の解説と模擬テストや、論理的思考力と数量的処理能力を問う適性検査の対策と模擬テストを実施します。</p> <p>⑤<b>面接・グループディスカッション対策</b> 個人面接や集団面接、グループディスカッションなどの種類に合わせた心構えや実際の動作を指導します。</p> <p>⑥<b>Uターン・Iターン</b> 居住地または出身地以外の地域への就職を希望する学生に向けたガイダンスです。また、各県から担当の方を招き、相談会を開催します。</p> <p>⑦<b>業界研究会</b> 業界（農業団体、食品、医薬品、種苗、建設、鉄道等）ごとに企業を招き、業界ならではの特徴、企業にとって魅力がある学生像などについてレクチャーしていただきます。</p>
5. 仕事体験・オープンカンパニー等	・業界の構造や働く環境、キャリアの選択肢や働き方が理解できるプログラムが実施されます。
6. 公務員講座	・国家公務員地方公務員等のレベルと時期に応じた対策講座を開講します。現職公務員を招いたガイダンス、模擬試験なども実施します。
7. 企業セミナー	・企業の採用担当の方による、企業セミナー（説明会）を開催します。例年、本学学生を積極的に採用したいという多数の企業が参加しています。
8. グローバルキャリア研修	・グローバルな人材が求められる中、海外での就業体験をすることによって世界とのつながりを最前線で体感します。事前・事後の研修から自身の成長や今後のキャリア形成に向けとり組むべき事の確認を行います。
9. 教員採用試験対策講座 (教務課)	・大学の教職課程を履修している学生を対象に、教員採用試験の突破を目指して、面接指導、論作文指導、模擬授業、教育法規などを中心に実践的な内容で実施します。

以上の支援内容のほかにも、就職活動に役立つ講座を各種用意しています。

自分の希望に沿って選択し、レベルアップを図ることができます。

## その他の支援体制

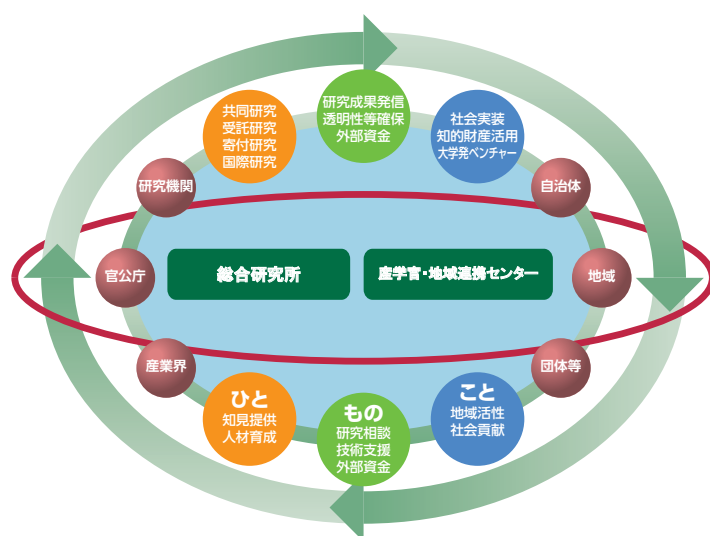
農大キャリアナビ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本学に寄せられた企業からの求人データを、学生が自由に検索、閲覧できるシステムです。求人票はもちろんのこと、他にも最新トピックス、セミナー情報、卒業生情報、就職活動体験記などの役立つ情報を豊富に掲載しています。</li> <li>また、面談予約のマイスケジュール管理やオープンカンパニー・インターンシップ等の情報を入手できます。学生ポータルよりログインできるので、定期的に確認して活用してください。</li> </ul>
進路希望登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 卒業年次の前年（大学院M1・D2・学部3年）に農大キャリアナビに進路希望登録を行います。就職、進学に関わらず全学生が登録します。就職を希望する方は「職業安定法」による義務となります。未登録者は大学から就職斡旋や学校推薦を受けることができません。この登録は進路指導の重要な資料となります。</li> </ul>
資料コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• キャリアセンターでは就職活動に有用な資料を多数備え、新聞、会社案内、参考書、情報誌などを自由に閲覧することができます。また、パソコンも設置し、学生の利用に充分対応できるよう努めています。</li> </ul>
個別進路相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 進路や就職活動についてわからないこと、不安なことがあれば、どんな些細なことでも構いませんので、キャリアセンターを利用してください。提出書類の書き方のアドバイスや添削なども随時行っています。また、海外からの留学生や、国外に留学する農大生の就職支援、障がいをもつ学生へのサポートも個別に行っています。</li> </ul>
面接練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 就職支援プログラムで面接対策について取り上げるほかに、予約制で個人面接の練習をすることができます。予約は農大キャリアナビから行ってください。</li> </ul>
進路報告登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 進路状況調査時にはその時点の状況を、進路が決定した際は農大キャリアナビに進路登録を行います。就職活動の体験記も併せて登録してください。これらの内容は、後輩の就職活動に大変参考になります。</li> </ul>

# 11 研究施設・農場・博物館

## 1 総合研究所

### ■所在地：世田谷キャンパス15号館 2階

総合研究所は、本学の3キャンパスにわたる研究の活性化を推進し、その研究成果を社会に積極的に還元することにより大学の社会貢献を果たすことを目的に、研究活動全般の受発信窓口として設置された機関です。本学の戦略的研究を企画し各種プロジェクトを推進するとともに、研究上求められる様々な保安体制の維持管理の普及に関する活動を行っています。



### 総合研究所付属施設

名 称	概 要
生物資源ゲノム解析センター	本学が最先端研究の一つと位置づける、農学分野を主としたゲノム解析研究を企画・推進するための全学組織です。文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の実績を踏まえ、文部科学大臣から特色ある共同利用・共同研究拠点の認定を受け、国内の農学分野におけるゲノム解析拠点としても重要な役割を担っています。
次世代育種研究センター	ヒトの健康増進や持続可能な農業の確立などを目的としたゲノム編集技術等を活用して、新しい機能を持つ植物（作物）を作出するための研究を支援する研究施設です。本施設が学生の研究支援や企業との共同研究に積極的に利用される研究拠点となることを目指しています。
微生物リソースセンター	研究・応用利用に関わる重要な微生物株を保存・管理すると共に、有用微生物の探索、保存、利用に関する教育研究手法の開発を行っています。学内外の研究者や利用者の要望に応じて分譲し、微生物の応用に関する研究を支援しています。現在、保有している微生物は、細菌・酵母・糸状菌で、合わせて約7,700株におよびます。
食品安全研究センター	人類にとって最も重要な課題のひとつである“食の安全と安心”に関して、より積極的な研究や社会貢献活動を行っている組織です。食の安全確保と安心の啓発により、持続可能な社会の構築に貢献することを目的としており、教育研究、啓発活動、リスクコミュニケーション、コンサルティング、情報発信等を行っています。また、食の安心・安全の観点から産学官連携事業を発展させることを目的とした食品安全研究センター研究会は50を超える団体・企業が入会しており、産学官連携を活かした事業の発展を目指します。

## 2 東京農業大学総合研究所研究会

東京農業大学総合研究所を母体として、昭和56(1981)年に「東京農業大学の行う産官学協力研究事業その他これに関する事業の発展に協力する」ことを目的に設立された会員制の組織です。これまで40年以上にわたり東京農業大学の産官学連携研究の推進とその成果の社会的発信に大きな役割を果たしてきました。現在、課題・研究分野ごとにつくられた36の部会では研究成果を社会に還元するための研究情報の交換等が積極的に行われています。

### 東京農業大学 総合研究所研究会 36部会紹介

各部会では、多様な課題について議論を深め、会員相互の知識の増進に努めています。

#### 1 アグリ・フードテクノロジー部会

部会長：高野 克己

食品製造は農産物への付加価値を付与すると共に、外食産業、流通関連産業への起点となる重要な産業です。食品は成分や組織が不均一な非常に複雑な系のため、その製造・加工には、様々な側面からの知識と技術が必要となります。本部会では食品産業に関わる様々な人達が集い、未解明の様々な事象や、新たな食品加工技術の創出を目指します。

#### 2 アロマ・コスメ・フード連携部会

部会長：山崎 雅夫

食品と化粧品は身心の美的健康の提供を共通の目的としています。その中でも香料は食品と化粧品の共通素材であり、機能や嗜好に大きな影響を与えます。食品と化粧品の開発にとって香料との連携は不可欠であり、本部会は食品、香料および化粧品(食香料)における科学技術および産業界の交流と、情報の交換および発信可能な場の提供を目指しています。

#### 3 稲・コム・ごはん部会

部会長：佐々木 卓治

「稲」の生産には、多くの農家や研究者が関わっています。「コム」の流通には、集荷業者、卸売業者、販売者の緊密な連携が欠かせません。さらに、加工業者や家電メーカー、そして消費者がつながることで、初めておいしい「ごはん」が生まれます。当部会は、こうした関係者が協力の輪を広げ、活動を加速させるための場として設けられました。新たな価値の発見と共有を目指し、未来の稲作・米文化を支えていきます。

#### 4 榎本・横井研究部会

部会長：荒井 歩

東京農業大学の生みの親である榎本武揚、育ての親である横井時敬。この二人の学祖について研究を深めるとともに、その業績を世に広めようとの趣旨で設立されました。これまでの部会活動として、大学での講座開講、定期的な研究会の開催、研修旅行のほか、多数の出版物を刊行しています。

#### 5 おいしさ研究部会

部会長：松本 信二

食品の品質の要因は、栄養(健康機能)、安全性、そしておいしさです。その中で「おいしさ」は感覚的要素であるため、科学的な取り組みが難しく遅れておりますが、近年、専門家ははじめ一般消費者の関心が高まっています。当部会では、おいしさの知覚などの生理的アプローチ、おいしさの評価法(主観的、客観的)に関する講演会を開催し、情報交換の場を提供することを目的としています。

#### 6 応用微生物部会

部会長：鈴木 健一郎

微生物は基礎生物学のモデル生物であるとともに、伝統的発酵食品から先端的な素材生産や環境問題への対応まで、応用分野でも幅広い利用が行われています。近年ではゲノム解析の普及から、新しい技術の導入が加速的に進み、微生物を取り扱う環境も多様化しています。当部会では関連部会と連携をとり、微生物の研究と応用を横断的に理解する環境を整備します。

#### 7 環境緑化部会

部会長：栗野 隆

昭和時代後期から、積極的に都市緑化が進められ、その後、環境との関連を深く考究し実践する必要性が生まれました。この課題を具体的に解決すべく、広い領域の学問、知識を用いつつ、現代社会における環境緑化に係る今日的課題に対処することを目指して設立されました。定期的なスクールやフォーラム開催のほか、一般公開講座を実施しています。

#### 8 きのご研究部会

部会長：阿部 尚樹

きのごは、採取と生産だけでなく、酵素の利用、機能性食品、さらには医薬品原材料としても活用されています。当部会は、消費者、生産者、研究・技術者などが密接に連携し、「きのごを知ろう!きのごに学ぼう!きのごと暮らそう!」をスローガンにきのごに親しんでいただく会です。情報発信のために、きのご研究部会 Facebookページも開設しています。

#### 9 グローバル情報研究部会

部会長：立岩 寿一

アグリカルチャーの概念をグローバルにとらえ、食・農を起点にした凡ゆるビジネスの可能性を東京農業大学の知のネットワークをつないで研究する部会です。日本を含めた世界の情報が自由に交流する場をプロデュースして情報の化学変化を起こし、感性と技術のさらなる向上をデザイン思考する。産官民学が連携して実社会の発展に貢献する為の「生きたグローバル情報」のプラットホームです。

#### 10 昆虫バイテク部会

部会長：長島 孝行

シルク未開発資源(野蚕など)は、数多く地球上に広く分布し、その利活用が期待されています。当部会ではカイコの研究に由来する品種改良、人工飼料、昆虫ホルモン利用、遺伝子組換え技術などの利用により未開発資源の新しい研究と利用を重視しています。特に、シルクは健康素材であることが解かり、この分野の発展を進めています。

#### 11 沙漠緑化研究部会

部会長：鈴木 伸治

沙漠や乾燥地における沙漠化の防止と緑化、および食料生産性の向上に関する調査研究と技術の普及活動を通じ、地球環境の改善に貢献することを目的としています。最近では、アフリカでの沙漠緑化に係わる調査研究活動と技術普及活動、世界の乾燥地関係の研究者との交流、研究成果の発表や活動報告会の開催などを行っています。

#### 12 GIS研究部会

部会長：鈴木 充夫

当部会は、GIS(地理情報システム)やGNSSなどの技術をもとに、農林水産業、環境など多分野にわたる学際的研究を国内外で推進するとともに、民間企業・地域JA・森林組合と連携した「次世代農業サポーター研究会」を部会内に設立し、農林業における人材育成、および、学生ベンチャーの育成を目指した技術研修会を定期的に開催します。

#### 13 芝草部会

部会長：高橋 新平

芝草分野は産業界においても芝草の造成や管理、育種に関する研究が行われ始めていますが、多くの未解明な問題が山積しています。当部会は芝草を対象として、芝草ならびに関連諸事項について研究と議論を深め、会員相互の知識の高揚に努めることを目的に、講演会・セミナーの開催、委託研究や共同研究の相談、部会ニュースの発行などを行っています。

#### 14 就農者推進教育研究部会

部会長：平野 繁

学生を農業の現場にいきない、農業実習や研修、交流、ファームステイなどを通じて実学的、体験的学習を展開し、農業、農村問題の理解や就農に求められるスキルや条件についての理解を促しています。また、地域開発や豊かな社会を構築する担い手としての資質を高めるために、フォーラムや就農ゼミを開催し、農業理解と就農支援を行っています。

#### 15 醸造食品部会

部会長：舘 博

大学の設立理念である実学主義に基づき、醸造業ならびに醸造関連産業のさらなる発展の為に、全国の大学で「醸造」の名を冠した教育研究機関の醸造科学科と産業界の産学連携を推進することを目的としています。これまでに、フォーラム、講演会の開催や、各種製造業の視察、意見交換会などを開催しています。

#### 16 食と農の環境工学部会

部会長：中村 好男

当部会では、食と農の社会資本について、主に工学的なアプローチを産官学の連携によって進め、農地の適正な保全と利用、土地改良施設の適正な維持・更新・管理、機械・施設・ICT等の技術革新、再生可能エネルギーの開発・普及、農村環境の創造などのテーマについて検討し、食料・農業・農村の持続的な発展に寄与することを目指します。

**17 食の安全と安心部会**

部会長：五十君 静信

現在、食の多様化とグローバル化により食を取り巻く環境がめまぐるしく変化しています。当部会では、食の安全性を担保する現在の科学的な知識や、食の安全性を担保するために農学分野が寄与できる制度・技術開発などを発信・議論することで、“正しい食の安全”の情報を共有し、一般消費者が“食の安心”を得られることを目指します。

**18 食・農データサイエンス部会**

部会長：金谷 重彦

食・農データサイエンス部会では、食品や農産物の測定データ、呈味官能データ、化学構造情報、食品品質管理などに焦点をあて、メデータをRやPythonなどのプログラムにより知識発見を行う、「食・農」データサイエンスの推進を目的とします。学生から大学・企業の研究者が対象です。これから始める方も大歓迎です。参加者のリクエストにも応えていきたいと思えます。

**19 植物工場研究部会**

部会長：山中 宏夫

機能性野菜や6次産業化・スマートアグリなど、植物工場のハード・ソフト・事業運営・地方創生などをテーマに、時代・社会のニーズにあった産学連携を実学主義的に取り組みます。講演会、セミナーの開催、委託研究や共同研究の相談、大学での講座開講などを行うことで、会員相互の知識の高揚に努め、植物工場の産業化に寄与することを目的とします。

**20 森林文化研究部会**

部会長：佐藤 孝吉

私たちの豊かな生活は、森林からの多様な恩恵の上に成り立っています。森林からの恩恵を将来にわたって持続的に享受するために、様々な知恵が生まれ生活様式を形成してきました。時代とともに生活が変化の中で、森林との付き合い方がどのようにになっているか、どのようにあるべきか、様々な視点から研究しています。

**21 スマート農業・ロボティクス部会**

部会長：佐々木 豊

本研究部会は、スマート農業や農業ロボット、フード&アグリテックなど農業の先端技術に係る研究機関や企業と、関心のある研究者や企業などを対象に、学内外研究機関と各企業のハブとなり、これまでのスマート農業技術に加えて、新しい研究・開発分野の創出や価値の創出を目指します。

**22 生物的防除部会**

部会長：河津 圭

天敵昆虫、天敵微生物、情報化学物質、バイオスティミュラント等を活用した生物的防除に加え、薬剤の選択的利用等を含めたIPMに関する幅広いテーマを対象に、年3回の講演会開催、ニュースレター発行を行っています。更にHP上で論文・トピック・随想を掲載することで、IPM技術の情報提供・情報交換を実施し、生物的防除の普及を目指しています。

**23 生命科学部会**

部会長：角谷 直人

生命科学は、近年、研究分野が広がるとともに細分化も進んでいます。当部会は、生命科学に携わる研究者との交流を深め、学術研究の推進を図ることを目的に設立されました。生命科学のそれぞれの分野の第一線で活躍されている研究者を講師に招いて、講演会を開催しています。

**24 大学所有遺伝資源保全・利用研究部会**

部会長：豊原 秀和

東京農業大学には、研究室などで長年にわたり国内外から収集、保存されてきた植物、動物、微生物などの遺伝資源が豊富にあります。当部会では、これら遺伝資源の利用を産官学で考え、促進することを目的に、意見交換会、セミナーを開催し、積極的に遺伝資源を利用・開発する為の情報交換を行います。

**25 地域再生研究部会**

部会長：町田 怜子

人口の減少は地域経済を大きく縮小するのみならず、わが国の優れた土地利用を変質させ山紫水明の国土の崩壊に繋がります。当部会は、仕事をおこし、安心・安全で循環型の暮らしができる地域再生について研究します。当面は平塚市吉沢西部地区の里山再生をテーマとして、地元協議会、平塚市、中央日本土地建物㈱、東京農大を中心に活動していきます。

**26 地域連携推進研究部会**

部会長：水庭 千鶴子

地域との連携を高め、多面的活性を試みる地域振興の研究を目的とした部会を設立しました。特に、東京農業大学と茨城県との包括連携協定締結に伴い、県における人材の安定を図り、農業基盤を充実させる方策等を検討しています。シンポジウムや情報交換会の開催、県の農産物等情報発信に伴うイベントへの参加を予定しています。

**27 農業・関連企業のイノベーション部会**

部会長：大久保 研治

新たな産学連携活動を積極的に推進し、農業界にイノベーションを起こします。大学や研究機関が開発した学術的知見や技術手法を、民間企業が実務へ活用できる仕組みを構築して行きます。また、企業経営者が中心となり、ビジネスで得た知識や経験を、大学の教育や研究に活かせるように、セミナーやフォーラムを開催し、次世代への情報発信を進めて行きます。

**28 農業協同組合研究部会**

部会長：白石 正彦

本研究部会は、2008年3月に設立し、2025年度のシンポジウムは11月13日(木)13:00から17:00まで世田谷キャンパスとZoomのハイブリット方式で開催予定。主題の「総合農協における組合員・役員が輝く人材育成と地域密着型のスマート農業経営・農協グループの営農経済事業の相乗的革新の新戦略」は最前線の2つの農協報告をふまえて議論を深めます。

**29 農業生産工程管理(GAP)研究部会**

部会長：入江 憲治

食品事故(偽装、異物混入、生物・化学的汚染)を未然に防ぐために、食品加工業ではHACCP認証導入が義務化されました。一方で、原材料を生産する農業においても欧米を中心にGAP認証の導入が進んできています。そこで当部会は農業生産工程管理(GAP)の普及・研究を産学で促進することを目的に活動します。

**30 農村計画研究部会**

部会長：宮林 茂幸

地方分権時代を、協同管理時代を背景として、地方都市および周辺農村地域における独自の地域活性化手法が実践されています。多様な事例を踏まえた情報を収集・分析・共有し、新しい地域管理の担い手としての市民参加・教育の一環としての参加等による田園景観保全の模索など、農村計画・農村環境管理の今後の実践的方法論を考究していきます。

**31 農薬部会**

部会長：梅津 憲治

農薬を含む作物保護および食の安全性・環境影響に関する周辺分野の最新研究について、国内外の幅広い情報提供を目的とし、会員相互の交流を図ることを目指しています。これまでの活動として年6回のセミナーや特別講演会および共催シンポジウムなどを開催しています。

**32 バイオビジネス部会**

部会長：大久保 研治

国内農業並びに農業関連産業の維持・発展に寄与することを目的に学外団体と連携しながら公開フォーラムを開催しています。近年では地域の農林業をテーマとした地域フォーラム(福岡市)や地域デザイン学会と共催で農業文化フォーラムなどを開催しました。今後も様々な事業体と連携しながら活動をすすめていきます。

**33 バイオマス・資源・エネルギー研究部会**

部会長：大西 章博

人間は食料としてバイオマス(生物)に蓄えられた質の高いエネルギーと物質を取り込むことで命を支えています。近年、このバイオマスのうち未利用のものを燃料や他の生産物に変換し、経済活性化に繋がげようとする動きが進んでいます。当部会では、バイオマスを利用した新たな産業技術開発と地域経済の活性化に取り組みます。

**34 人と生物圏研究部会**

部会長：濱野 周泰

持続的な社会の構築を考える上で、人と生物の関係を捉えることは重要です。これまで活動してきた、ピオトープ研究部会から新たに「人と生物圏研究部会」として活動を再開しました。人と生物が生活している場を生物圏としてとらえ、現地視察などを通して、生物の生活へ様々な影響を及ぼす人と生物の関係についてセミナーや講習会などを開催します。

**35 みどりの環境創造研究部会**

部会長：中村 幸人

人と自然の共生系の基盤は生態系の生産者となるみどりです。草原から森林まで、様々なみどりを植生学的に理解し、多様で安定した景観を維持するためにみどりの復元を行います。毎年8月下旬に一般社団法人日本植木協会との共催による植生アドバイザー養成講座を実施します。この講座は環境省、農林水産省共管の「人材認定等事業」に登録されています。

**36 労災対策研究部会**

部会長：北田 紀久雄

農業者の労災事故死は最近ようやく300人を下回りましたが、10万人あたり死亡事故発生件数は、従来危険業種とされた建設業の2倍以上であり、その防止対策が強く求められています。当部会は全農業者の命を守る対策を産官学の連携体制で構築し、死亡事故ゼロに挑むリスクアセスメント手法の全国展開をJA等と共に普及・推進に努めています。

### 3 産学官・地域連携センター

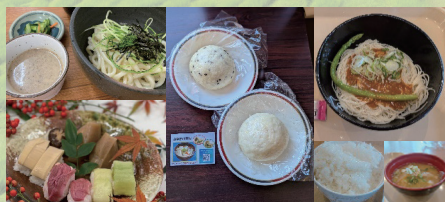
#### ■所在地：世田谷キャンパス15号館 2階

産学官・地域連携センターは、東京農業大学の特色である食料、環境、健康、エネルギーなどの教育・研究資源を活用して、企業、大学、地域産業、および自治体との戦略的な企画と推進を行う全学組織です。産学官・地域包括連携協定は149件締結（自治体56件、企業50件、教育研究機関19件、産官学連携8件、農業協同組合等16件：2025年10月現在）しており、地域振興、教育研究の発展、就農・就職支援など相互の連携、協力活動を推進しています。

#### 地域連携フェア『<sup>ランドスケープ</sup>風景を食べる』

2013（平成25）年にユネスコ無形文化遺産に登録された「和食；日本人の伝統的な食文化」は国内外で注目されています。一方で、食のグローバル化や家庭環境の変化が進む中、食の生産現場と消費者との関係が希薄となり、里山の荒廃、ふるりの原風景の喪失、生物多様性の減少、国土保全の低下を招き、地域の郷土料理の文化の保護や継承が課題となっています。

そこで、東京農大が食と農の現場で活動していた地域連携先での地域固有の郷土食、景観、文化を学生・教職員・農大関係者・一般の方々に広く伝え、地域と大学、知ってもらうことを目的に、地域連携フェア『風景を食べる』を実施しています。



開催にあたって、農大生協・カフェテリアグリーン（世田谷）に協力をいただき、地域の生産されている風景を掲示し、動画の情報発信と併せて郷土料理のフェアを実施しています。また、食べていただいた方々には、Forms等で感想やコメントをいただき、食を提供いただいた生産者や地域連携先に声を届け、生産者と消費者、農村と都市、地域と大学を繋いでいます。

参加自治体：福島県鮫川村・静岡県富士宮市・群馬県川場村・香川県土庄町・茨城県阿見町・高知県津野町・山梨県小菅村・石川県

また、2020年度からは、本学と連携先組織（自治体・企業・団体）との1対1の連携から、本学がハブとなって連携先組織をつなぎ、イノベーションを創出していく「産学官・地域連携HUB」を推進し、毎年テーマを変えてシンポジウムを開催しています。

#### 東京農業大学「産学官・地域連携HUB」シンポジウムテーマ

開催年度	テーマ
2021年度 第1回	“おいしい”から創る地域の魅力
2021年度 第2回	農大の実学＝総合知が築く「食・農・環境」の未来
2022年度	グリーンイノベーションで築くウェルビーイングな社会を目指して
2023年度 第1回	地域のオモシロイをつなぐ 東京農業大学とANAがとどける日本の魅力・もの・こと・想い
2023年度 第2回	スマート社会の構築に向けた農林水産業の役割
2024年度 第1回	豊かな食文化の継承と創造～ガストロノミー in Japan～
2024年度 第2回	豊かな未来に向けた日本農業の振興・復興 ～実学の視点から～
2025年度	東京農業大学×三井住友銀行 研究シーズマッチング～総合農学によるオープンイノベーション～

## 4 農場・学部付属施設

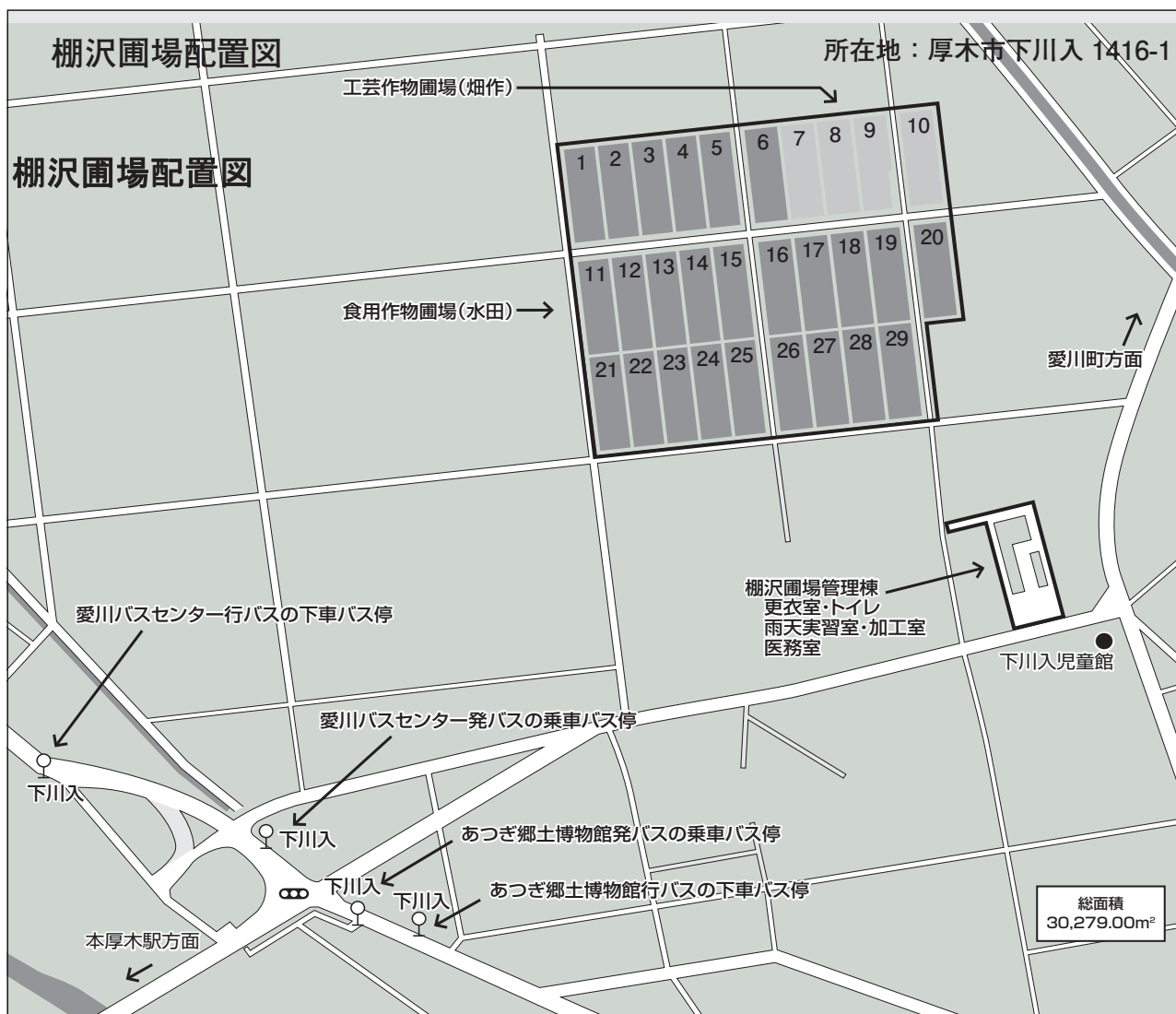
大学には伊勢原農場（棚沢圃場）・富士農場・網走寒冷地農場・宮古亜熱帯農場の4農場が設置されていますが、伊勢原農場（棚沢圃場）・富士農場は農学部、網走寒冷地農場は生物産業学部、宮古亜熱帯農場は国際食料情報学部それぞれ所属しています。

農場を使用して農業実習や演習・実験を実施している学科は、農学部全学科、生命科学部分子生命化学科、国際食料情報学部国際農業開発学科および国際食農科学科、生物産業学部全学科であり、教職課程の「栽培」実習などでの使用もあります。実習は、各学科の教育的効果を配慮しながら学科教員や農場教職員等が指導にあたっています。

農 場	所属する学部
伊 勢 原 農 場 棚 沢 圃 場 富 士 農 場	農 学 部
宮 古 亜 熱 帯 農 場	国 際 食 料 情 報 学 部
網 走 寒 冷 地 農 場	生 物 産 業 学 部





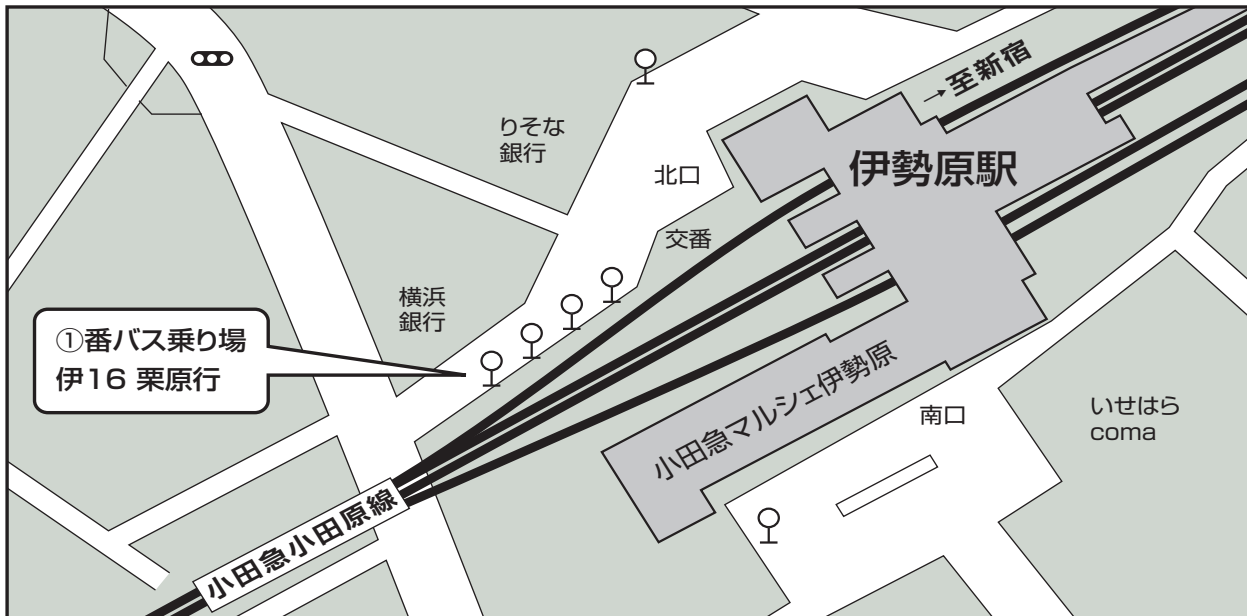


## 伊勢原農場・棚沢圃場発着路線バス案内

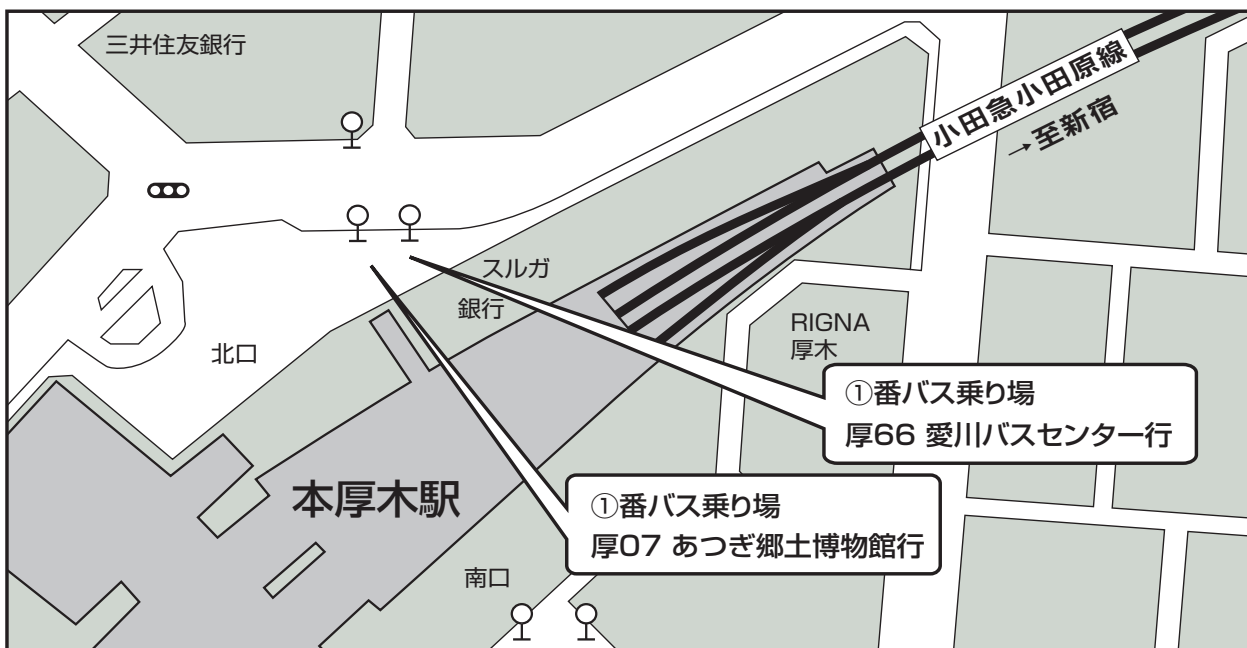
「本厚木駅 1 番のりば発、厚07系統あつぎ郷土博物館行きもしくは厚66系統愛川バスセンター行きに乗車。「下川入」バス停下車。所要時間約30分」

注) 路線バスはダイヤ改正する場合がありますため、最新のバス時刻表を確認してください。

### 伊勢原農場行バス乗り場（小田急伊勢原駅）



### 棚沢圃場行バス乗り場（小田急本厚木駅）



### 下車バス停（「下川入」<sup>しもかわいり</sup> 下図バス停マーク）

「下川入」バス停は4カ所あり、「厚07」系統と「厚66」系統とでバス停の位置が異なるので注意してください。



## 富士農場

富士農場は、静岡県富士宮市朝霧高原に位置し（海拔816m）、霊峰富士のパノラマが広がる富士箱根伊豆国立公園の一角を構成しています。

本農場は、昭和16年本学の富士修練農場として開設され、昭和40年代から畜産実習の充実を図るために整備が進み、昭和59年から平成2年度にかけて当時の厚木農場（現在の農学部厚木キャンパス）の牛部門、養豚部門、家禽部門が全面的に移設・統合されました。総面積は33haを有し、研究・教育施設3haと牧草地12ha、森林原野18haで構成され、畜産に関する実習および研究だけでなく、野生動物や昆虫に関する研究等にも利用されています。

現在、乳牛部門ではホルスタイン種をメインに、ジャージー種、ブラウンスイス種、肉牛部門では黒毛和種をメインに褐毛和種を飼養し、また、体外受精卵で作出した褐毛和種と黒毛和種の交雑種を農場産牧草中心で肥育する農大和牛の生産や、無角和種を活用して遺伝的に角の無い和牛の作出を目指した育種改良に取り組んでいます。養豚部門では欧米改良種の大ヨークシャー種、中ヨークシャー種、ランドレース種、バークシャー種、デュロック種の他これらの交雑種を飼養して豚肉を生産し、家禽部門では採卵鶏、ホロホロチョウを飼養して卵を生産しています。

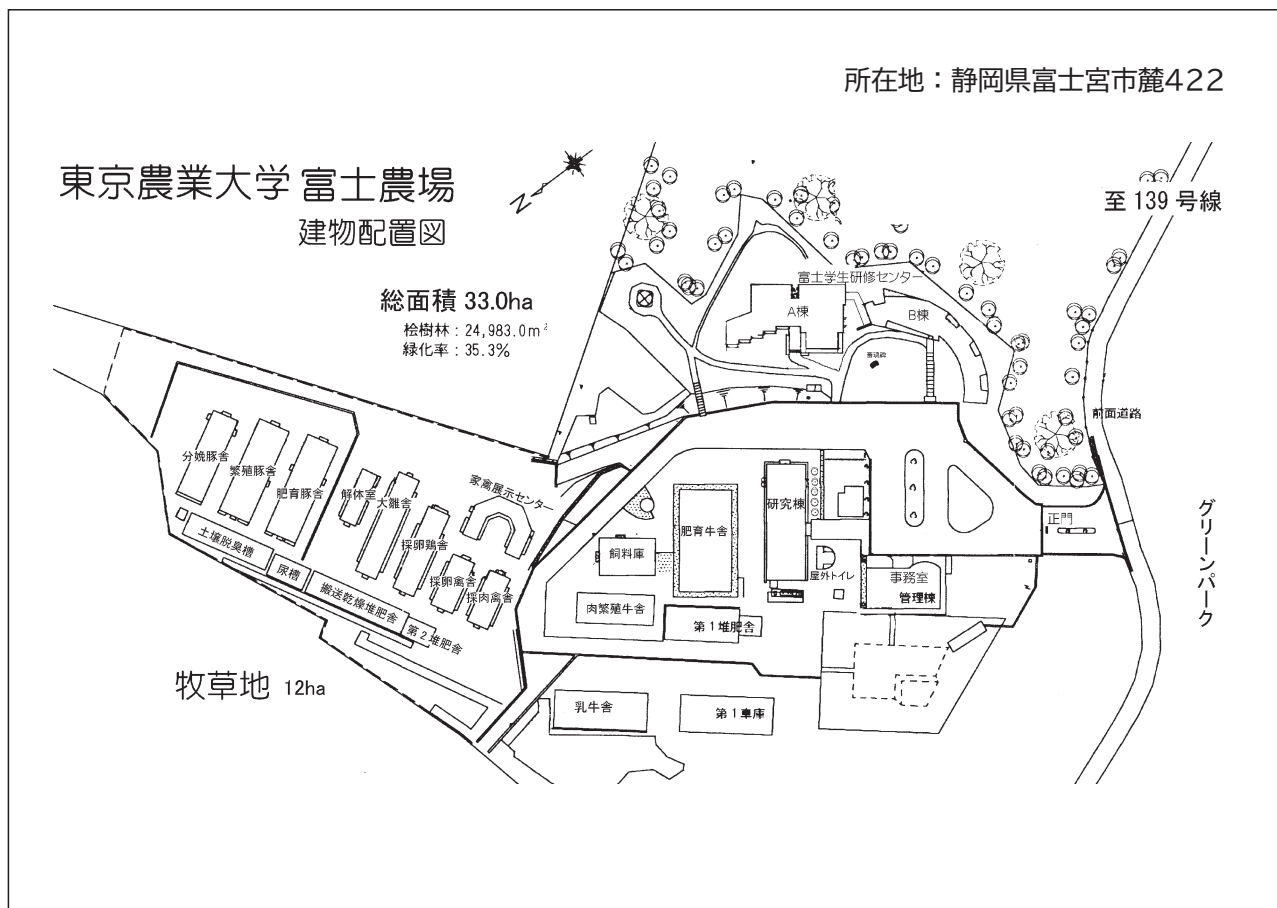
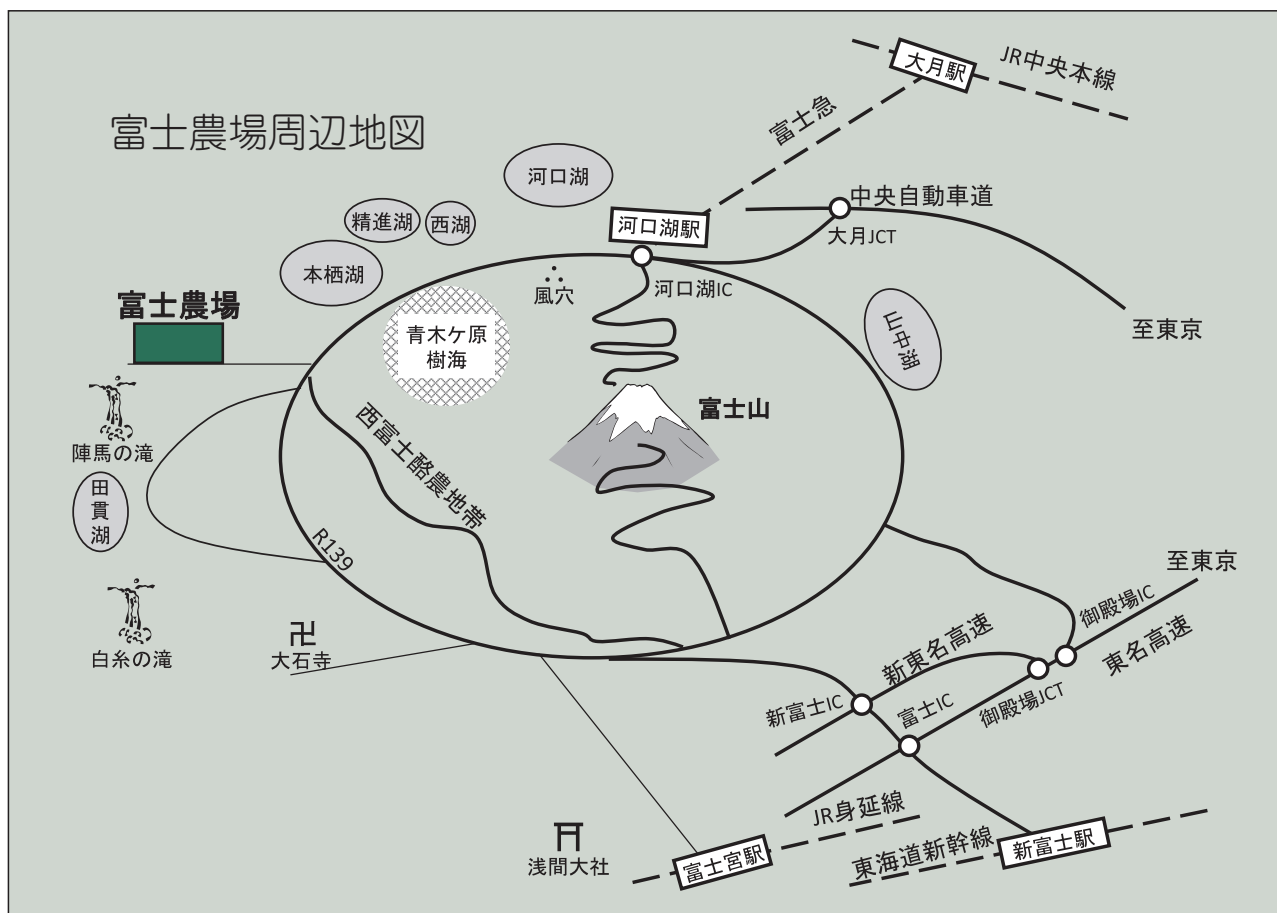
本学学生の実習や卒論研究、企業などからの委託研究に活用されている他に、小、中、高校生の体験学習や、国際協力機構（JICA）の研修生の受け入れ、青年海外協力隊の派遣前研修、教育後援会、本学海外協定校の農場見学等にも活用されています。さらに、富士農場周辺地域は西富士開拓酪農地帯であり地元農業関係者と密接に連携を取っています。



富士農場研修センター



学生による放牧地への牛追い



## 農学部附属施設

名 称	概 要
電 子 顕 微 鏡 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>●走査型プローブ顕微鏡（SPM）・走査型電子顕微鏡（SEM）等を用いて、生物や生物由来物質のナノ構造観察や機能解析をおこない、生物資源の多面的利用の研究やその他農学部で展開される多様な研究および教育に活用しています。</li> </ul>
植 物 園	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当植物園は、1967年に開設以来、農用植物はじめ様々な植物を含めた生物資源の保全を目的としてきました。現在は厚木キャンパス全体を植物園として利活用し、各所に残されている雑木林（落葉広葉樹二次林）の自然環境も生物資源として、保全管理を進めています。雑木林林床には、早春植物であるニリンソウやカタクリなどが自生しています。キャンパス内には469種類以上の植物が自生し、400種類以上の樹木がキャンパス内に植栽されています。温室で管理されている植物を含めると全体で1,800種類以上の植物があります。これらの環境を通して学生や市民の方々に自然の重要性を理解していただき、自然環境の保全が持続的な生物多様性に最も重要であることを体験することを目指しています。多様な生き物が生きる環境は、未来の地球環境には必要不可欠です。その重要性を学ぶためにキャンパスに自生した樹木の図鑑を作成しています。大学・植物園ホームページに図鑑の電子版が掲載されています。</li> </ul>
生 き 物 連 携 セ ン タ ー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当センターは、動植物の管理の知識や技術を学び、動物・植物の利活用による人々の健康や福祉、生活への効果を考究し実践する場です。住みよい暮らしと社会との連携を目指し、学生教育および研究を実施しています。犬舎を備えた管理棟、厩舎や馬場等を付置した動物エリア、ならびに生活に身近なガーデニングなどの植物栽培を行う植物エリアが設置されています。</li> </ul>

## 宮古亜熱帯農場

沖縄県宮古島市城辺字福里72-2

本農場のある沖縄県宮古島は、北緯24度から25度、東経124度から125度の間に位置し、沖縄本島と台湾のほぼ中間にあります。年平均気温は23℃、平均湿度80%と亜熱帯海洋性気候に属し、島は年間を通して緑に包まれ、島は色とりどりのサンゴ礁にかこまれています。このように豊かな自然に恵まれた宮古島は、観光地としてはもちろんのこと、全日本トライアスロン大会の開催地にもなるなどスポーツアイランドとして知られています。また、近年では風力発電、太陽光発電（メガソーラー発電）実証試験、さとうきび残渣を利用したバイオエタノールプラントの研究施設を有し、2024年度からは脱炭素先行地域にも選定されています。

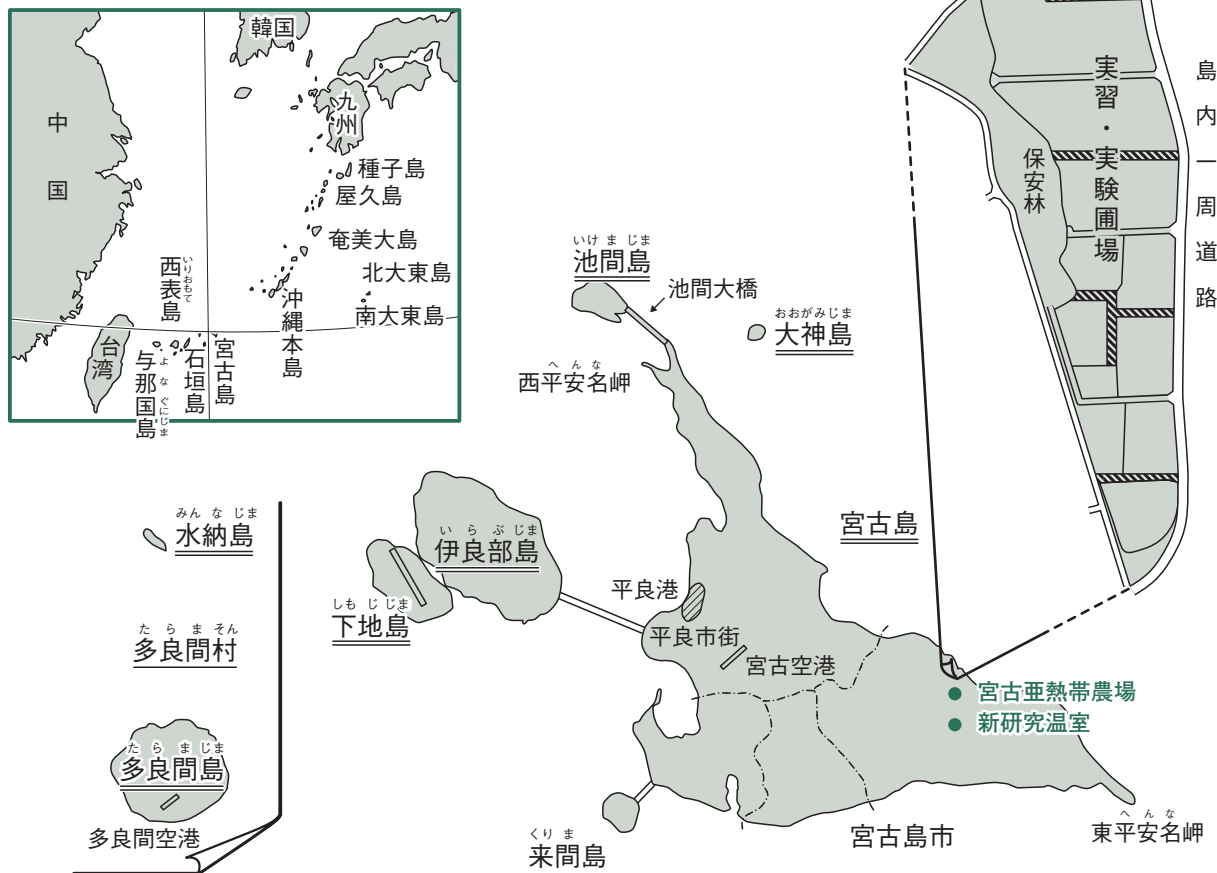
現在、宮古島では、農地の基盤整備事業をはじめ、世界的にも珍しい地下ダムの建設、無料で渡れる橋では日本一の伊良部大橋（3,540m）、下地島空港の開港、総合室内体育施設など各種公共施設の整備がされました。島の基幹産業である農業に関しては、地下ダムの水を利用した灌漑施設の整備により基幹作物であるサトウキビや葉タバコ、施設園芸（マンゴーや野菜類）が盛んです。

宮古亜熱帯農場はこのような環境下で、熱帯農学に基づく熱帯・亜熱帯農業の実習教育と試験研究を行うことを目的として設置されました。本農場は、宮古島の地域自治体等との協力により、地域農業の発展や農業生産環境の保全を共に考え、これらの活動を通じ地域と共に歩むことを基本姿勢のひとつとしています。農場の面積は約9.5hで、現在、農場本部施設として管理研究棟、学生宿泊棟（72名収容）、研究者宿泊棟、農機具収納舎、大型冷蔵庫、職員住宅が設置されています。農地は、防風林に囲まれ、圃場ではヤムイモやサトウキビなどの熱帯作物、温室内ではマンゴーなどの熱帯果樹や熱帯作物が栽培され、実習や研究に利用されています。また、ヤムイモやタロイモなどは日本でも最大規模の遺伝資源を有し、その他にコーヒーノキ（アラビカ種）の主要品種も有しています。教育面では、国際農業開発学科の3年生が必修科目として農家の協力のもと実習を行っています。また、国際食農科学科の3年生はフィールドスタディとして、農場で掘り取ったヤムイモをつなぎに用いて宮古そばを製麺する、農業実習と加工実習を組み合わせた実習を行っています。さらに教員や大学院生の研究、学部学生の卒業論文研究、また、青年海外協力隊を志望する農大卒業生向けの農業研修（3～6カ月）なども行っています。

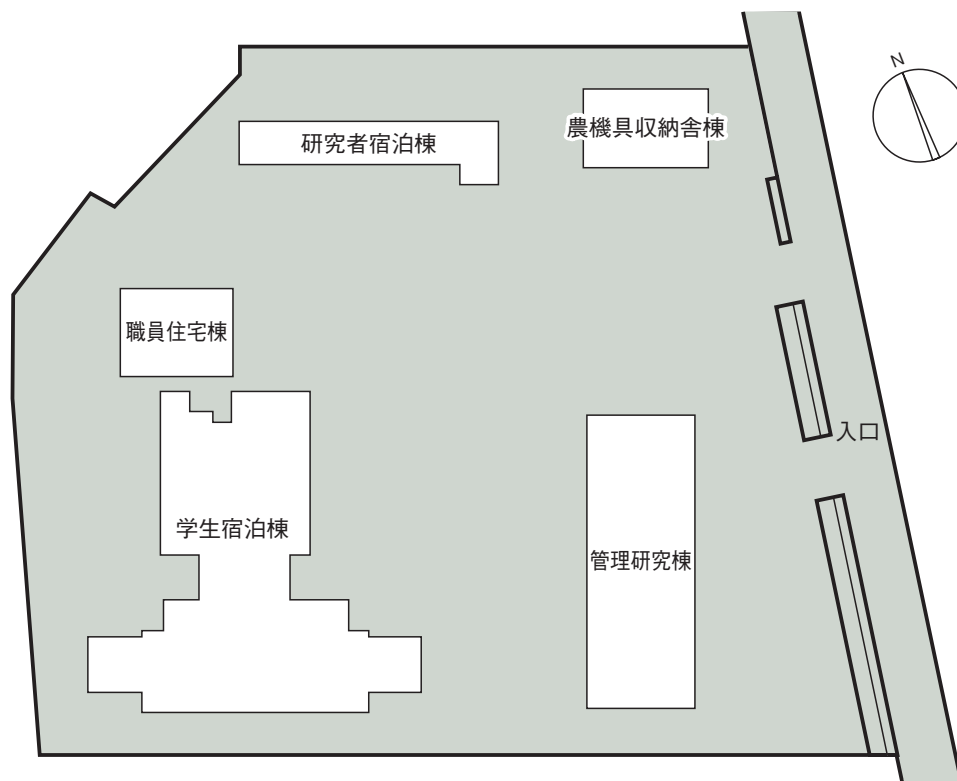
本農場における熱帯農業や熱帯の食料生産環境に関する幅広い研究教育の実施は、わが国が世界から期待されている開発途上国との国際協力活動において、とりわけ熱帯地域の農業開発協力に携わる人材育成に大きく貢献しています。



### 宮古亜熱帯農場案内図



### 宮古亜熱帯農場施設配置略図



## 網走寒冷地農場

北海道網走市音根内59-8

網走寒冷地農場は、日本有数の大規模畑作農業が展開する北海道網走市にあり、知床の山々や波静かなオホーツク海など豊かな自然環境を望む国定公園小清水原生花園「トウフツ湖」南岸に位置しています。本農場は寒冷地大規模畑作の実習と産・官・学が一体となった教育と研究を推進し、地域と共に歩む大学農場を目指し、1989年（平成元年）の生物産業学部の開設に先駆け、1982年（昭和57年）に開設されました。本農場の基本理念は「リアリティのある地域農業問題の解明を通じて、これからの新しい農業の構築をめざすこと」であり、営農・教育・研究が三位一体となった本学の「実学主義」を具現化できるユニークな大学農場です。

本農場には約21haの圃場があり、北海道を代表する畑作物（秋播き小麦・ビール大麦・馬鈴薯・てん菜）の他に玉ねぎや豆類（小豆など）が栽培されています。本農場の職員は農家資格を有しており、地域営農集団組織の一員として地域農家と共に組織的な運営を行うことで、日本有数の先端的な大規模機械化畑作農業を営んでいます。この営農集団は機械や施設の所有と利用を集団で行い、共同で農作業から生産物の販売を行う高生産農業として注目されており、本農場では間近にその特色ある営農形態に触れることもできます。

また、高緯度圏の研究拠点として、学内外の研究者や卒業論文研究による試験・研究圃場による作物栽培管理支援を行い、地域農業の発展にも大きく寄与しています。学部生の農業実習では大学と地域農家との橋渡し役も担っています。



学生の実習風景（大麦の調査）



ハーベスタによる小麦の収穫

### 網走寒冷地農場 周辺地図





### 網走寒冷地農場 全景写真

全面積 42.70ha

(営農部圃場 19.01ha 教育研究部圃場 2.20ha 湿生林・原野 21.49ha)



## 生物産業学部附属施設

名 称	概 要
オホーツク臨海研究センター	<p>● オホーツク臨海研究センターは、世界有数の生物資源の宝庫であるオホーツク海に開口した網走市能取湖畔に位置しており、平成18年に本学学生に対する水圏に関わる教育・研究を行うことを目的に設置されました。2階建て（延べ床面積 1,387.86m<sup>2</sup>）の建屋は、1階に多数の飼育水槽を収容した飼育室、2階に実験・実習を行う各実験室が配置されています。水槽室では目の前の海から取水し、飼育・実験等に用いています。百名規模の学生が同時に実験・実習が行える学生実験室は、国内の大学が保有する臨海施設の中でも有数の広さです。調査艇“かいよう2”は、海洋観測・生物調査（プランクトン、底生生物、魚類等）といったフィールド調査や実習で活躍しています。本センターの周囲にさまざまな水圏環境のフィールドとしてオホーツク海をはじめ、サロマ湖やラムサール条約に登録された瀟沸湖（トウフツコ）といった海跡湖、大小多数の河川があります。本センターでは冬季には海面が凍結し、海氷が生成される特徴的な環境のオホーツク水圏をフィールドとして体感し、そこに生息するさまざまな生物を通して、水圏の環境学・生態学・生物学等の基礎を学ぶ教育の拠点として、そして卒業研究、大学院修士・博士論文に向けた調査・研究の拠点となっています。また、教員の先進的な研究も行われ、他大学等の研究者が来所して研究することもあります。隣接する網走市水産科学センターをはじめとする地域の諸機関諸団体の支援と連携のもと、産学官一体の開かれた運営を目指しています。他の大学や研究機関による臨海教育や研究、小学校・中学校・高等学校などで実施する実習教育、社会人の方々の水圏に関連する文化的活動等に施設を開放し、内容に応じて、教職員や学生が対応しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>


## 応用生物科学部附属施設

名 称	概 要
食品加工技術センター	● 小工場規模の設備を整え、食品関連産業と連携し食品の製造に関する教育と研究を行っています。ジャム、ソーセージ、乳酸菌飲料、レトルト食品、パンなどの製造実習を通じ、学生が実践力を身につける場として活用され、東京農大のモットーである「実学」を具現化した施設です。
アグロ・トランスレーショナル・リサーチセンター	● 実験動物を管理し、学生実験や栄養・食品機能などの生命科学分野の研究を支援している施設です。

## 生命科学部附属施設

名 称	概 要
高次生命機能解析センター	● 遺伝子組換え、栄養、生理、脳機能、発生など生命科学分野の研究を幅広く支援しています。2009年に開設された国際水準に適合した施設です。
アイソトープセンター	● 放射性同位元素をトレーサーとして用い、生化学実験、細胞生物学実験、遺伝子工学・分子生物学実験など、生命科学の広い分野に対応する研究を支援しています。

## 地域環境科学部附属施設

名 称	概 要
奥多摩演習林	<p>● 演習林では、開設以来、地質・土壌・水文、さらに動物相や植物相を対象とした基盤的な研究が行われています。また、育林技術や林業経営、伐採システムなど森林管理に関わる研究や、木材やその成分を対象とする研究にも取り組まれています。さらに、レクリエーション利用や野外教育などといった分野の研究も進められています。演習林は、地域環境科学部森林総合科学科の学生の実習の場として活用されるほか、本学の学生や教職員による調査研究、学生の課外活動の合宿、企業や地域連携などにも利用されています。</p>  <p>奥多摩演習林研修センター</p>
電子顕微鏡室	● 微生物・動植物ならびに農業資材の微細構造と機能の関連を分析するため、透過型・走査型電子顕微鏡、画像解析装置をはじめ、各種関連機器を装備し、研究教育に広く活用されています。

## 5 「食と農」の博物館

東京農業大学「食と農」の博物館は、東京農業大学110周年記念事業の一環として2004（平成16）年に開館しました。130年以上に及ぶ本学の研究実績や教育実績を、広く社会に届ける情報発信基地としての役割を担い、文字通り「食」と「農」に関わる様々なコンセプトによる展示や講演会、講座、体験学習などを開催しています。これらの活動により、地域の方々にも受け入れられ今日に至っています。本学学生の皆さんや教職員、また卒業生の方々にとっては、「東京農業大学」に対する理解を深め、食と農に関わることの面白さ、大切さ、母校に対する誇りを再確認していただける場となっています。また、本学の学芸員課程履修者の博物館実習の場として活用され、毎年多くの学生が博物館の実務を体験しています。

当館は世田谷キャンパス内ではなく、世田谷通りと馬事公苑の間に位置し、世田谷百景にも選ばれた「けやき広場」に面しています。那須高原産芦野石とガラス製のルーバーを調和させた4階建ての建物は、世界的建築家の隈研吾氏の設計によるものです。

〈1階〉 創立者榎本武揚先生や初代学長横井時敬先生をはじめ、東京農業大学の歴史・沿革を紹介するパネル、ゆかりの品々、屋久杉・秋田杉などの巨大な材鑑標本、トラクター、リン鉱石コレクションなど、本学の研究・教育に関わる貴重な資料が展示されています。また企画展示室では、各学部・学科、研究室による企画展示をはじめ、食と農に関わる展示を開催しています。

また、（一財）進化生物学研究所のコレクションの一部（魚の生体や巨大なシャコガイ、シーラカンスのレプリカなど）も展示されています。

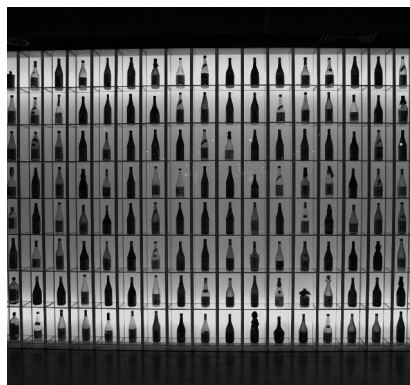
〈2階〉 約120体のニワトリの剥製標本コレクションがあり、その中には天然記念物の指定を受けている日本鶏も含まれています。また、約230点もの酒器、酒の風俗にまつわる錦絵、本学卒業生の蔵元が造る日本酒の銘柄280本の展示コーナーもあります。

当博物館では、日本産業考古学会の「日本の産業遺産300選」にも選ばれた貴重な「古農具コレクション」約3,000点余りを有しており、その中から約50点を日本の古民家を再現したジオラマと共に展示しています。

これらの展示品や展示活動の質の高さから、学外からも高い評価を得ています。



「村の古民家」 囲炉裏と鉄瓶



卒業生の蔵元 銘酒紹介コーナー



学芸員実習風景（企画展示準備）

## 6 バイオリウム

2005年8月に展示温室バイオリウム (BIORIUM) が博物館と一体の施設としてオープンしました。BIORIUMは、生命・生物を表すBIOと、空間を表すRIUMとの造語で、「生き物の空間 (施設)」を意味しています。マダガスカルを中心に、世界各地の熱帯域から調査・研究のために集められた (一財) 進化生物学研究所の貴重な動植物の見学ができます。入館無料です。

### ● バイオリウム・ツアー (有料)

進化生物学研究所研究員案内で、バイオリウム・博物館内を30～60分ほどかけて見学するガイドツアーです。

(開催日) 研究員の都合により不定期開催 (必ず事前にご相談下さい)。

(料金) 高校生以上 500円

小中学生 250円

※お申込み・ご相談は、(一財) 進化生物学研究所 (電話03-3420-7449・電話/FAX03-3425-2554) に直接お願いいたします。

※休館日は博物館に準じます。

### バイオリウム



ワオレムール



キンシャチ (メキシコ原産のサボテン)



ケヅメリクガメ

### 「食と農」の博物館 / 展示温室バイオリウム

住所 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀2-4-28

休館日 毎週月曜日、祝日、大学の定めの日  
※臨時休館日もあります。詳しくは当博物館ホームページで確認してください。

開館時間 9:30～16:30 入館無料 予約不要

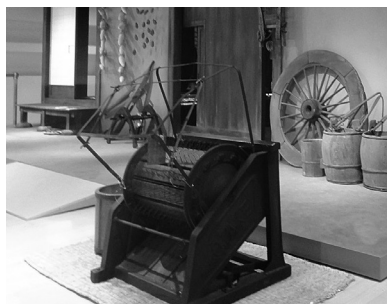
#### URL

<https://www.nodai.ac.jp/syokutonou/>

<https://www.nodai.ac.jp/rieb/>



「食と農」の博物館外観



古農機具



材鑑標本

# 12 情報教育センター

情報教育センターは、コンピュータ演習室・自習室、モバイル接続設備無線LAN（アクセスポイント）、有線LAN（情報コンセント）を始めとした最新のコンピュータ・ネットワークシステムを設置し、学生の情報処理教育および研究者への支援、ならびに大学のネットワークを利用するために必要な「利用者ID」の管理を行っています。

## パソコンを使いたいとき

### 1. コンピュータ自習室

学生ポータルの利用、授業の課題作成等でパソコンが必要なとき、自由にパソコンが利用できる場所です。印刷用紙やUSBメモリなど、個人で使用するものは各自で用意してください。



〈ホームページのアクセス方法〉

情報教育センター HP：東京農業大学HP → キャンパスライフ → 施設紹介 → 情報教育センター

世田谷キャンパス	<p><b>場 所</b> 農大アカデミアセンター6階（パソコン72台、スキャナ5台、プリンタ4台）</p> <p><b>開室時間</b> 月曜日～金曜日（祝日・大学休業日を除く） 9：00～18：00（季節により時間短縮あり） 開室日時の詳細は自習室入口のカレンダーか、情報教育センター HP を確認してください。</p>
厚木キャンパス	農学部図書館（p.74～75）をご覧ください。

### 2. モバイル接続（世田谷キャンパス）

個人所有のノートパソコンやスマートフォンなどをつないで、インターネットが使用できます。

接続方法等は、設置場所にあるマニュアルをご覧ください。

無線LAN （アクセスポイント）	<p>1号館 18号館（1, 2階） 図書館 常磐松会館 常磐松学生会館 コンピュータ自習室</p>	<p>農大アカデミアセンター・農大サイエンスポート・ 百周年記念講堂 （レストラン「すずしろ」・カフェテリアグリーン）・ 国際センター・桜丘アリーナ2階体育館</p>
有線LAN （情報コンセント）	<p>1号館 図書館</p>	コンピュータ自習室

## ネットワークを利用するにあたって

大学のネットワークを利用するためには、東京農業大学情報セキュリティポリシーに基づき、情報倫理教育を受講する必要があります。情報倫理教育は、情報基礎(一)の初回授業で実施しています。

学内のコンピュータシステムおよびネットワーク施設は、入学時に配付される「農大ネットワーク利用ガイド」もしくは情報教育センターのHPに掲載されているネットワーク利用ガイドラインをよく読み、ルールを守って利用してください。

## 各種問い合わせ

ネットワークサービスおよび施設の利用方法は情報教育センター HPをご覧ください。

- 〈問い合わせ例〉
- ・利用者IDについて
  - ・パスワード／紛失・再発行について
  - ・Webメールの使い方について
  - ・自習室、モバイル接続の利用について
  - ・SSL-VPN, Microsoft Office ダウンロードサービス, AutoCAD 等々

不明な点がある場合は、世田谷キャンパスの学生は情報教育センター、厚木キャンパスの学生は農学部図書館にお問い合わせください。

## Microsoft Office Specialistについて

情報教育センターでは、学生の就職支援およびWord, Excel, PowerPoint などのスキルアップの一環として、IT資格の1つであるMicrosoft Office Specialist の対策講座を開講しています。

就職活動だけでなく卒業論文にも活かすことができますので、興味のある人は是非受講してください。

# 13 国際教育プログラム

## グローバル連携センターでは

世界37カ国・地域に点在する海外協定校・関連機関と連携し、語学・農業に関する研修、異国民理解を通して国際社会への貢献可能な専門知識・技術だけではなく、幅広い知識を持つ人材を育成しています。

多くの学生が参加するよう様々な国際教育プログラムを展開しています。また、外国人留学生を受け入れ、有意義な学生生活を送るための様々なサポートを行っています。

## 1 国際教育プログラム

### 1. インターナショナル・スタディーズ

インターナショナル・スタディーズ (一) (二) (三) 【グローバル教育科目】(全学共通科目)の目的は、国際感覚を養い世界の一員として活躍できる人材の養成です。

インターナショナル・スタディーズ (一)

講義と演習(多種多様な国際協力活動の事例)を通じ、海外協定校のある国々の問題点と可能性を理解し、自国と世界の国々が協調するためにはどうしたらよいかを考えます。

インターナショナル・スタディーズ (二)

短期派遣プログラムへの参加によって、グローバル人材として不可欠な人々・社会・政治経済・文化に関する理解を深めます。

インターナショナル・スタディーズ (三)

海外における正課外のような活動による学びを推奨し、大学の正規授業として単位を認定します。詳細については、グローバル連携センターにお問い合わせください。

### 2. 海外協定校長期派遣プログラム

夏期休業中または春期休業中の2週間で実施します。海外協定校の施設に寄宿、またはホームステイをし、学生と交流しながら、農村や農業関連企業などを視察し派遣先の食・農・環境を学びます。

2025年度は、マレーシアプトラ大学(マレーシア)、国立中興大学/国立屏東科技大学(台湾)、カセサート大学(タイ)でのプログラムを実施しました。

この他に、ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)での、3週間ホームステイをしながら語学を学ぶプログラムを実施しました。

この短期派遣プログラムに参加し、所定の手続きを行うとインターナショナル・スタディーズ(二)もしくは、インターナショナル・スタディーズ(三)の単位を修得することができます。各プログラムの詳細につきましては、グローバル連携センターまたは学生教務課にお問い合わせください。

### 3. 長期交換留学

海外協定校に半年または1年間留学するためのプログラムです。派遣学生には奨学金として渡航準備金が支給され、留学期間中は本学授業料が免除されます。

募集は毎年冬(派遣は翌夏)・毎年夏(派遣は翌春)に学部1年次以降(派遣時は学部2年時以降)の学生を対象に行います。選考は、学内成績・作文・語学力・面接で総合的に評価します。派遣学生は海外協定校に正規交換留学生とし

# 1 学生生活のスタートにあたって

## 1 学生証

学生証は「東京農業大学学生」としての身分を証明する唯一のものです。

学生証は試験を受けるとき、学割証、定期券、その他各種証明書の申込みや受け取りのときに必要であり、常時携帯しなければなりません。また、農大サイエンスポート（世田谷キャンパス）への入退館にも必要です。紛失・破損しないよう十分注意してください。万一、紛失・破損したときは、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）で「学生証再交付願」（有料3,000円）を提出し、速やかに再発行してください。

改姓（名）した場合は改姓（名）届を各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出した上で学生証の再発行を受けてください。この場合は無料です。

また、定期試験のときに学生証を忘れた場合は、当日のみ有効の「仮学生証」（有料500円）を奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）で発行します。

なお、海外渡航に際し「外国語学生証」が必要な場合は、国際学生証発行WEBサイトで（<https://isicjapan.jp>）発行申請をしてください。

世田谷キャンパスでは学部別に色分けした学生ストラップを配布しています。破損・紛失した場合は、各学部事務室に申し出てください。

（見 本）



### 【学生証の保管方法の注意】

学生証は携帯電話、交通カード等と一緒に保管すると磁気が破損し、使用できなくなります。また、ICチップを内蔵しているため、折り曲げたり、強い衝撃を与えないように、保管してください。

学籍番号は8桁の数字により表示され、この番号は在学中変わることはありません。授業出席時、試験を受けるとき、各種証明書の発行等に使用しますので、正確に記憶してください。

〔学籍番号の構成〕

4 0 2	2 6	3 2 1
学科	入学年	番号

〔402は農学科、26は2026年入学、321は学科内番号〕

学生証の氏名表記について、氏名の文字に旧字体、異体字、俗字等が含まれている場合、機械処理上、その文字表記をJIS規格第一水準及び第二水準の範囲内の文字に置き換えて表記します。なお、JIS規格第二水準の範囲内の文字に置き換え出来ない文字を含む場合は、姓・名ともすべて「カタカナ」で表記します（漢字圏の留学生にあっても同様の取り扱いとします）。

学生証をはじめ各種証明書、学内掲示、配付物等、すべての氏名表記も同様に置き換えます。

※置き換え文字の一例

「高」	→	高	「吉」	→	吉	「崎」	→	崎
「瀬」	→	瀬	「齋」	→	斎	「柳」	→	柳
「濱」	→	浜	「廣」	→	広	「徳」	→	徳
「隆」	→	隆	「菜」	→	桑			

など

## 2 通学方法

### 通学定期券の購入

通学定期券を購入する場合は、各駅の定期券発行所で申込用紙に記入のうえ、学生証（裏面に「通学定期乗車券発行控」を貼付）を添えて提出すると購入できます。「裏面シール」の通学定期乗車券発行控欄が一杯になったときは、新しいシールを交付しますので、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）もしくは学部事務室に申し出てください。

※通学以外の目的（例：クラブ活動やアルバイト等）での購入や、

合理的ではない経路での購入、大学や自宅の最寄り駅ではない駅を起点・終点とする経路での購入はできません。

### 学生証（カード）裏面シール （通学定期乗車券発行控）

現住所							東京農業大学
通学区間	～			～			
通学定期乗車券発行控	発行年月日	期間	発行駅	発行年月日	期間	発行駅	

### 自転車通学について

#### （世田谷キャンパス）

- 自転車の駐輪は登録制（4年間）です。
- 農大から半径1キロを越える距離に居住しており、自宅から大学まで直接自転車で常時通学する場合に、登録申請することができます。（自宅から大学まで長距離の場合は、安全を考慮し、原則許可しない）
- 登録希望者は所定の申請期間に学生課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車（登録シール未貼付）は、放置自転車として廃棄処分とします。
- 自転車事故対応の保険に必ず加入してください。
- 駐輪場は、第一駐輪場・第二駐輪場の2カ所です（p.215参照）。指定駐輪場以外に駐輪した自転車は撤去されると共に、学則に基づき大学から処分される場合がありますので、必ず指定駐輪場に駐輪してください。
- モペット（フル電動自転車）は自転車ではなくオートバイに分類されます。
- 自転車は その日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないことがルールになっています。

駐輪利用時間 8：00～22：00

事項	世田谷キャンパス
登録申請書提出先	学生課
提出書類	自転車登録申請書
登録料	500円（証紙を購入する）
配付書類	駐輪許可シール（指定部分に貼る）
駐輪ルール	指定の場所に駐輪する

#### （厚木キャンパス）

- 自転車の駐輪は登録制です。学生教務課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車（登録シール未貼付）は、放置自転車として廃棄処分とします。
- 自転車事故対応の保険に必ず加入してください。
- 体育館下、長谷門付近など数箇所に駐輪場を設置しています。駐輪場の入口付近や通路にはみ出さないように整然と駐輪し、キャンパス内は徒歩で移動してください。
- 自転車は指定駐輪場以外のキャンパス内に持込むこと、停めることはできません。
- 自転車はその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないでください。

○2週間以上放置されている自転車は廃棄処分します。

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先（随時）	学生教務課
提 出 書 類	自転車登録申請書，学生証のコピー
登 録 料	100円（証紙を購入する）登録の有効期限は在学期間とする
配 付 書 類	駐輪許可シール（後輪泥よけ部分に貼る）
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

## 自転車のルールについて

- 自転車は道路交通法により車両の一種と定められています。
- 2026年4月から自転車にも交通反則通告制度（反則金制度）が適用されました。スマホの使用，放置駐車，無灯火，傘差し運転，酒気帯び運転，信号無視等をしないよう交通ルールを守って通学してください。
- 人身事故も増加傾向にあります。普通の自転車でも時速40km程度までは速度が出るため死亡事故につながることもあり，被害者の遺族に約1億円の損害賠償を命じられた例もあります。
- 極端なスピードでの走行，二人乗り，無灯火，一時停止，信号無視，飲酒運転などは絶対にやめてください。
- 自転車損害賠償責任保険の加入が義務付けられています。

## オートバイ通学について

（世田谷キャンパス）

- オートバイ通学は禁止です。

（厚木キャンパス）

- オートバイ通学希望者は次の手続きを取ってください。大学周辺の路上及び路地等にオートバイ等を駐輪させることは，通行の妨げとなり事故の原因になりますので絶対にやめてください。
- オートバイはその日のうちに乗って帰り，終夜放置をしないでください。
- 1か月以上放置されているオートバイは廃棄処分します。

### 登録について

- 希望者は，学生教務課で申請用紙を受け取り，登録手続を行なってください。

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先（随時）	学生教務課
提 出 書 類	登録申請書，オートバイ通学経路届，免許証・自動車損害賠償責任保険証・登録証または車検証・学生証の各コピー
登 録 料	500円（証紙を購入する）登録の有効期間は在学期間とする
配 付 書 類	駐輪許可シール（後輪泥よけ部分〈見える場所〉に貼る）
駐 輪 ル ー ル	指定の場所に駐輪する

## 自動車通学について

世田谷キャンパス，厚木キャンパスともに，学生の自動車通学を禁止しています。路上駐車を持ち主が判明した場合は，学則に基づき厳重なる処分を行います。

### ◎自転車・オートバイ・自動車等の違法駐輪，違法駐車に対する大学の対応について

違法駐車・違法駐輪は近隣住民の方々に変な迷惑をかけるばかりか，重大な事故を誘発することにもなります。万が一，違反が発覚した場合には，大学の規則と交通法規に準じ，厳重なる処分を行います。

### 3 各門の開門時間

世田谷キャンパス	厚木キャンパス
正 門 …………… 終日	バスロータリー …………… 6 : 00 ~ 21 : 00
経堂門	正 門 …………… 7 : 15 ~ 20 : 00
桜丘門 …………… 7 : 00 ~ 22 : 00 (休日 7 : 00 ~ 20 : 00)	(行事等により時間の変更があります)
千歳門 (常磐松道場横)	
※時間の変更又は閉鎖する場合があります。	

### 4 授業時間

1 時限	9 : 00 ~ 10 : 30
2 時限	10 : 40 ~ 12 : 10
3 時限	13 : 00 ~ 14 : 30
4 時限	14 : 40 ~ 16 : 10
5 時限	16 : 20 ~ 17 : 50
6 時限	18 : 00 ~ 19 : 30

## 5 窓口業務時間

### 世田谷キャンパス

部署名	取扱業務	業務時間	所在
学生部 学生課	課外活動及びボランティア 学生の賞罰, 災害, 事故対応	8:30~17:00	農大アカデミアセンター 2階
学生部 奨学厚生課	奨学金, 授業料減免	8:30~17:00	
教務支援部 教務課	授業, カリキュラム, 履修, 定期試験, 教職・学術情報課程	8:30~19:30 (~17:00) ※1	
教務支援部 学務課	証明書※3, 大学院, 転学部転学科	8:30~17:00	農大アカデミアセンター 6階
グローバル連携センター	海外留学, 世界学生サミット		
キャリアセンター	進路相談, 就職支援, キャリア講座		
情報教育センター	コンピュータ自習室管理		
図書館	図書, 資料管理, 貸出・返却	授業期間中 (平日) 9:00~21:00 授業期間中 (土曜日) 9:00~17:00 定期試験期間 (平日) 8:45~21:00 ※詳細は図書館HP参照	農大アカデミアセンター 3階~7階
健康サポートセンター	学生の健康管理	8:30~18:00 (~17:00) ※1	11号館 1階
学生相談室	学生生活の支援	11:00~17:00	
応用生物科学部事務室 生命科学部事務室 地域環境科学部事務室 国際食料情報学部事務室	学部学科生の学生支援	8:30~17:00	農大サイエンスポート5階 農大サイエンスポート3階 農大サイエンスポート2階 農大サイエンスポート6階
入学センター	入学生募集, 入学試験		農大アカデミアセンター 1階

### 厚木キャンパス (農学部)

部署名	取扱業務	業務時間	所在
学生教務課	奨学金, 授業, カリキュラム, 履修, 定期試験, 海外留学, 教職・学術情報課程, 授業料減免, 課外活動, 学生の賞罰, 災害・事故対応	8:30~17:00	研究棟 1階
キャリアセンター事務課	進路相談, 就職支援, キャリア講座		
入学センター	入学生募集, 入学試験		
図書館	図書, 資料管理, 貸出・返却 コンピュータ自習室管理	平日 9:00~18:00 土曜日9:00~16:30	本部棟 3階
保健室	学生の健康管理	8:30~16:30 ※2	本部棟 1階
学生相談室	学生生活の支援	10:00~17:00 ※2	

※1 ( ) の時間は授業日及び追試験以外の業務時間です。

※2 窓口休務時間 (11:30~12:30) があります。

※3 各種証明書発行の受付時間は多少異なりますので, ご注意ください。

在学・成績・卒業見込証明書はオンライン申請にてコンビニ発行が可能です (p.34参照)。

○土・日・祝日は原則休業となります。

○窓口業務時間は, 大学行事の都合により変更することがあります。

## 6 窓口案内

### カリキュラム

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
卒業に必要な単位	㊦教務課 ㊧学生教務課	学則で定められています。このハンドブックの履修編を熟読してください。わからない点はお相談ください。	107
履 修		学科ガイダンスに出席のうえ、必ず期限内に履修の手続きをしてください。	114
試 験		時間割は各自学生ポータルで必ず確認してください。遅刻しないように十分注意してください。	116
授業の欠席 試験の欠席		授業は欠席届を授業担当者に提出。 試験の欠席は所定の手続きをしてください。	112・ 116
教員免許について		各時期のガイダンス・説明会等に必ず出席してください。計画的な履修と自主的努力が必要です。	152
学芸員・司書について			157

### 進路について

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
休 学	㊦各学部事務室 ㊧学生教務課	3ヵ月以上修学できない場合	35
復 学		休学事由が解消した場合	35
退 学		大学を辞める場合	36
再 入 学		退学した後に再度本学への入学を希望する場合	
転学部・転学科		学部・学科の変更を希望する場合（1年次生のみ）	
大 学 院	㊦学務課 ㊧学生教務課	本学大学院に進学する場合	
国際教育プログラム	㊦グローバル連携センター ㊧学生教務課	短期留学プログラム・長期留学プログラム 世界学生サミット・留学生奨学金など	100
進路相談・就職支援	㊦キャリアセンター ㊧キャリアセンター事務課	進路相談，就職活動支援	76

## 学費について

㊤世田谷キャンパス・㊤厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
授業料等通知 発送先の変更	学生ポータル	送付先に変更が生じた場合は、直ちに学生ポータルから変更してください。	31
学 費 延 納	㊤財務会計課・各学部事務室 ㊤学生教務課	本人・保証人連名で提出してください。所定用紙は以下のサイトよりダウンロードができます。 <a href="https://www.nodai.ac.jp/campus/support/school_expenses1/32036/">https://www.nodai.ac.jp/campus/support/school_expenses1/32036/</a>	36

## 奨学金・事故・事件・その他のトラブル

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奨学金を受けたいときは	㊤奨学厚生課 ㊤学生教務課	学内奨学金、日本学生支援機構および地方自治体民間団体の奨学金など	38
悪徳商法・その他の ト ラ ブ ル	㊤学 生 課 ㊤学生教務課	どんなことでも相談に乗ります。プライバシーは守ります。	49

## 健康について

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
定期健康診断		毎年4月に行います。必ず受けてください。	54
ケガ、病気になったとき	㊤健康サポートセンター ㊤保 健 室	応急手当と医療機関の紹介をします。	54
健康診断証明書		<b>証明書発行サービス/オンライン申請にて コンビニ発行</b> 24時間可能(メンテナンス日を除く)	34・ 54
学生生活でのさまざまな 問題や悩みについて	㊤学生相談室 ㊤学生相談室	皆さんの立場に立って一緒に考え、手助けします。 個人のプライバシーは厳守します。	56

## 旅行や帰省のときは

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
学 割 証 (学校学生生徒旅客運賃割引証)	㊤奨学厚生課 ㊤学生教務課	<b>学割証自動発行機で発行</b> (稼働日：大学業務日) 平日 8:30～17:00	34
団体旅行割引証		課外活動や研究室等での団体旅行	

## アパートの斡旋

㊤世田谷キャンパス・㊤厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要
世田谷キャンパス	東京農業大学 生活協同組合 (大学生協住まい紹介)	常磐松会館本館1階 ☎ 03-3427-5769 (直)
	(株) 農大サポート	<a href="http://www.nodaisup.com/apartment">http://www.nodaisup.com/apartment</a>
厚木キャンパス	厚農商事(株) (JAあつぎの不動産部門)	小田急線本厚木駅南口前 ☎ 046-240-0227

## 施設の利用

### 世田谷キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学 生 課	課外活動での使用は所定用紙を提出してください。	202・203
百周年記念講堂			
桜丘アリーナ	桜丘アリーナ	桜丘アリーナの担当教員に相談してください。	205
桜丘アリーナトレーニングルーム	トレーニングルーム	講習会受講が必要で利用料がかかります。	206
常磐松会館道場 ミーティングルーム	常磐松会館本館事務室	所定用紙がありますので、提出してください。	209
常磐松学生会館 ミーティングルーム等	常磐松学生会館事務室	事務室の予定表へ書き込みが必要です。	210

### 厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学生教務課	所定用紙がありますので、提出してください。	202
体 育 館			212
学 生 会 館			213
	厚木キャンパス農友会 総務部		

### そ の 他

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奥多摩演習林研修センター	研修センター	直接申し込んでください。 ☎ 0428-83-3352	95
富 士 農 場	富士農場事務室	直接申し込んでください。 ☎ 0544-52-0005	87

## 2 連絡

### 1 学生ポータル・掲示板

学生に対する告示，連絡，呼び出し，休講情報など重要な連絡は，すべて学生ポータルに掲載しています。見落とすと学生生活に支障が生じます。必ず毎日学生ポータルを確認するようにしてください。

また，世田谷キャンパスでは1号館各課掲示板，厚木キャンパスでは講義棟への連絡通路掲示板の掲示を確認するようにしてください。

#### 1 学生ポータル

インターネットを利用したサービスで，PC やスマートフォン，タブレット端末等から，アクセスすることができます。

##### (1) 学生ポータルでできること

授業に関する情報の閲覧や登録 (Webシラバス，履修登録，成績確認，住所登録変更) ができます。大学からの連絡を指定したメールアドレスへ転送することもできます。

##### (2) 利用方法

サービスを利用するためには本学の利用者ID・パスワードを取得し，**情報倫理教育を受講する**必要があります。学内のパソコンを利用するときは，世田谷キャンパスは「図書館」(p.68参照)，厚木キャンパスは「農学部図書館」(p.74参照)の頁を確認してください。

東京農大ホームページのトップ画面から「学生ポータル」にアクセスできます。

在学の方 **ここから**

東京農大ホームページのトップ画面から「学生ポータル」にアクセスできます。

東京農大 Web認証システム

利用者IDとパスワードを入力し，ログインボタンをクリックしてください。

ログインID  
パスワード  
ユーザー名を忘れる  
ログイン

東京農大 TOKYO NODAI Information Portal

HOME | My時刻表 | 教務掲示 | 学生生活情報 | 奨学金 | シナプス | お247 | 授業詳細720 | ネット | WebClass

通関スケジュール

12/11(木)	12/12(金)	12/13(土)	12/14(日)	12/15(月)	12/16(火)	12/17(水)
2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学	2限(10:40-12:10) 応工実学
3限(13:00-14:30) 熱帯植物学	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学	3限(13:00-14:30) 熱帯植物学
4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学	4限(14:40-16:10) 農薬学

本日のスケジュール

2限(10:40-12:10) 化学工学

3限(13:00-14:30) 熱帯植物学

12/10(水) **NEW** 令和7年度 学位授与式の開催について(お昼)

12/9(火) **【重要】** 世田谷キャンパス専電に停電に関するお知らせ

12/8(月) 学生向け授業会と農大生 卒業生に授業する

個人向け情報

- お知らせ一覧
- メール
- 住所等の登録
- 住所等の変更/確認
- メッセージ転送設定
- パスワードの変更

課金

- スケジュール管理
- スケジュール管理

教務掲示 | 学生生活

時間割表  
教務掲示一覧  
授業日関係  
履修関係  
試験関係  
履修登録(修正)  
あなたの履修  
あなたの成績台帳  
履修照会

学生生活情報

各種証明書申請  
問合せ先一覧  
申請書類

### (3) 利用者ID

利用者IDは、農大のネットワークサービスを利用するときに必要な利用者を認識する符号で、8桁の学籍番号が利用者IDとなり、配付当日から卒業年度の3月31日まで使用することができます。

この利用者IDを使用するにあたり、皆さんが大学の様々なサービスを正しく安全に使うことができるように、(6) 情報倫理教育を受講することが義務付けられています。この情報倫理教育を5月31日17時時点で受講していない場合は利用者IDの使用を停止します。また、利用者IDは次のような場合に必要で、利用する際はパスワードも必要になります。

- ・ 学生ポータルサイトを利用する
- ・ 大学のWebメールを使用する
- ・ 授業でコンピュータ演習室のパソコンを使用する
- ・ 図書館、コンピュータ自習室などのパソコンを使用する
- ・ モバイル接続設備無線LAN (アクセスポイント)、有線LAN (情報コンセント) を利用する

### (4) パスワードについて

上記のサービスを利用するときに、利用者本人であるかどうかを確認するため、パスワードの入力が求められます。パスワードは銀行のキャッシュカードの暗証番号と同様にとても大切なものです。絶対に他の人に教えないでください。また、パスワードは上記サービスを最初に利用するための初期パスワードです。利用開始後すぐに変更し、その後も定期的に変更して成績などの個人情報が漏洩しないように注意してください。初期パスワードを5月31日17時時点で変更していない場合は利用者IDの使用を停止します。

### (5) パスワードの変更

変更方法は本学のホームページにアクセス (<https://www.nodai.ac.jp>) → トップページにある「在学生の方」→「パスワード変更」を順にクリックして変更してください。

パスワードがわからなくなった場合は新しいパスワードを配付しますので、世田谷キャンパスは情報教育センター、厚木キャンパスは農学部図書館で手続きをしてください。

### (6) 情報倫理教育

情報倫理教育 (ネットワークガイダンス) は、必修科目である「情報基礎 (一)」の1回目の授業で実施しますので、必ず出席してください。万が一欠席した場合は、世田谷キャンパスは情報教育センター、厚木キャンパスは農学部図書館に相談してください。

授業開始までに、農大のネットワークサービスを利用する場合は、(7) ネットワーク利用上の注意を必ず読んでください。

### (7) ネットワーク利用上の注意

- ネットワークを利用するときは、次のことに注意してください。(東京農業大学ネットワーク利用ガイドライン要約)
- ネットワークを利用したすべての行為に全責任を負うことになるので、社会の一員としての自覚に基づいて利用すること。
  - 他の利用者に自分の利用者IDとパスワードを教え、Webメールや学生ポータルサイト等を使わせないこと。また、他の利用者のパスワードの解読をしないこと。
  - 他の利用者のファイルやデータを勝手に削除したり、コピーしたりしないこと。
  - 大量のデータを送信したりすることで、他の利用者の利用を妨げないこと。
  - 大学のネットワークは教育・研究を目的としているので、営利目的、政治活動、布教活動などで使用しないこと。
  - コンピュータシステムを壊したり、故障の原因となるような行為をしないこと。
  - 第三者の著作物を利用するときは、著作権法の規定に従い、勝手にコピーをしないこと。
  - 他の利用者のWebメールを勝手に読み、削除・コピーをしたり、偽造したりしないこと。
  - いやがらせや公序良俗に反する内容、不確かな内容の情報をWebページを使って流したり、迷惑となるWebメールを送ったりしないこと。
  - コンピュータウィルスを持ち込まないこと。

## (8) アクセスの方法

本学のホームページにアクセス (<https://www.nodai.ac.jp>) し、トップページにある「在学生の方」をクリックし、自分の必要とする機能を選択して、認証画面に利用者ID・パスワードを入力して使ってください。

〈認証画面〉

### 〈注意事項〉

- ① 学外からアクセスする場合の通信費は利用者負担です。
- ② システムメンテナンス等でサービスを休止することがあります。

## 2 掲示板

世田谷キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・1号館（南側入口、ヘルプカウンター前〈1～5階〉）</li> <li>・サイエンスポート（1階）</li> </ul>
厚木キャンパス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講義棟と研究棟間の連絡通路</li> <li>・本部棟（1階入口前）</li> <li>・キャリアセンター事務課前</li> </ul>

担当部署	掲 示 内 容
㊦ 学 生 課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学生の賞罰や災害、事故等に関する告示、警告、注意、その他について</li> <li>・クラブや同好会を含む課外活動やボランティアについて</li> </ul>
㊦ 奨学厚生課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種奨学金や特待生等について</li> </ul>
㊦ 健康サポートセンター ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保健や衛生に関する事項について</li> </ul>
㊦ 教 務 課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業について（各種連絡事項、夏季・冬季休業中の集中授業の予定など）</li> <li>・試験について（定期試験時間割、授業中の試験、レポート課題、注意事項など）</li> </ul>
㊦ 学 務 課 ㊦ 学生教務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学位記関係について</li> <li>・転学部転学科について</li> <li>・科目等履修生について</li> <li>・東京情報大学との単位互換について</li> </ul>
㊦ キャリアセンター ㊦ キャリアセンター事務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種ガイダンスについて</li> <li>・求人情報について</li> <li>・各種採用試験対策講座について</li> <li>・企業セミナーや説明会について</li> <li>・インターンシップについて</li> <li>・就職支援プログラムについて</li> <li>・Uターン（出身地域）就職について</li> </ul>
㊦ 各学部事務室 ㊦ 学生教務課	学部学科の連絡

## 2 個人情報の取り扱いについて

### ○電話等による呼び出し・照会について

皆さんの家族や友人などから、呼び出しを依頼する電話がかかってくるがありますが、**特に緊急を要すると認められる場合以外は呼び出しには応じられません。**

また、皆さんのプライバシーを守秘する立場から、在籍確認や住所、電話番号等の照会にも一切応じていません。

### ○学生個人情報保護に関する本学の取り組みについて

本学では、学生の皆さんの教育研究及び生活支援に必要な業務を遂行するために個人情報を扱っています。個人情報保護法施行に伴い、個人情報の保護に関する法律や政令、文部科学省が定める指針等の基準を遵守しながら、適切な取り扱いの取り組みを行っています。

## 3 証明書・届出書類

### 各種証明書



※詳細は大学HP(<http://www.nodai.ac.jp/certificate/issue/>)をご確認ください。

㊸世田谷キャンパス・㊹厚木キャンパス

事 項	発行方法	窓口
成績証明書	<b>証明書発行サービス/オンライン申請にて コンビニで発行</b> 24時間可能（メンテナンス日を除く） 発行料300円（和文・英文）	㊸ 学 務 課 アカデミアセンター2階  ㊹ 学生教務課 研究棟1階
卒業見込証明書 （卒業年次生のみ発行）		
在学証明書		
栄養士資格取得見込証明書	<b>窓口で発行</b> （業務時間）平日 8：30～17：00 発行料300円（和文・英文）	
教員免許状授与見込証明書		
健康診断証明書	<b>証明書発行サービス/オンライン申請にて コンビニで発行</b> 24時間可能（メンテナンス日を除く） 発行料300円（和文）	㊸ 健康サポートセンター 11号館1階  ㊹ 保 健 室 本部棟1階

※アポスティーユ等、外務省(外務本省および在外公館)に証明書を提出する場合は、オンライン申請はせず、担当窓口にお越しください。

※オンライン申請システムは急遽、メンテナンスになる場合がありますのでHPにて最新情報をご確認ください。

### 学 割 証（学校学生生徒旅客運賃割引証）

#### ○世田谷キャンパス

農大アカデミアセンター2Fの学割証自動発行機で発行します。

〔稼働日〕 大学業務日                   〔稼働時間〕 8：30～ 17：00

#### ○厚木キャンパス

研究棟1階の学割証自動発行機で発行します。

〔稼働日〕 大学業務日                   〔稼働時間〕 8：30～ 17：00

自動発行機が故障して使用できない場合は、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）窓口で発行しますので申し出てください。

- ・ 片道100kmを超える帰省、正課（外）活動等の場合に発行されます（割引率運賃の2割、ただし、急行券、特急券は対象外）。
- ・ 有効期限は発行日から3カ月以内です（卒業年次生については在籍期間内に限ります）。
- ・ 学割証は本人以外使用出来ません（その他学割証裏面に記載されている注意事項を厳守してください）。
- ・ 発行には学生証が必要です。

## 休学・復学・退学願

事項	手続き方法等
休学願	<p>病気やその他やむを得ない理由により、<b>3ヶ月以上修学が困難な場合</b>に休学を申請できます。まずは<b>指導教員または学級担任に相談</b>し、保証人の承諾を得てください。また、日本学生支援機構（JASSO）奨学金利用者は、届出を提出する前に、所属キャンパスの奨学金担当窓口にて必要な手続きの有無をご確認ください。</p> <p><b>1. 必要書類等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 休学願：本人・保証人・教員の三者で合意が得られた後、学生ポータルから様式をダウンロードして作成してください。</li> <li>・ 診断書：病気を理由とする場合は医師の診断書を添付してください。</li> </ul> <p><b>2. 提出先</b></p> <p>世田谷キャンパス：所属の学部事務室 厚木キャンパス：学生教務課</p> <p><b>3. 提出期限</b></p> <p><b>希望する休学開始月の前月20日まで</b>（土日祝日の場合は直前の業務日まで）</p> <p>※期限厳守。期限後の提出は原則として翌月からの休学となります。</p> <p>※郵送の場合は「必着」です。</p> <p><b>4. 休学期間</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 原則<b>1年以内</b>（年度をまたぐ申請は不可）</li> <li>・ やむを得ない場合は延長可</li> <li>・ 通算休学期間は、<b>学部：4年以内</b></li> </ul> <p><b>5. 休学の留意点</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 休学中は履修登録・授業受講はできません。</li> <li>※ 後学期に復学する場合は、後学期授業開始日（9月下旬頃）から受講可。</li> <li>② 履修登録後に休学した場合、その学期の科目（通年科目含む）は履修削除されます。</li> <li>③ 休学期間は在学年数に含まれないため、4年間での卒業は不可となります。</li> <li>④ 3月1日時点で休学中の場合、進級判定の対象外となり、単位を満たしていても進級できません。</li> <li>⑤ 休学終了日は原則9月30日または、3月31日。</li> <li>※ 3月1日付での復学を希望する場合は申し出てください。</li> </ol> <p><b>6. 休学中の学費について</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 休学中も所定の在籍料を納入する必要があります。</li> <li>② 詳細は「学費収納処理要領（抜粋）」をご確認ください。</li> </ol>
復学願	<p>休学理由が解消し、休学期間が満了する場合は、復学願の提出が必要です。休学期間満了月の前月に、学務課から保証人宛に書類を郵送しますので、必ず手続きを行ってください。</p> <p>※ 病気を理由に休学していた場合は、快復を証明する医師の診断書を添付してください。</p>

退 学 願	<p>退学を希望する場合は、まず <b>指導教員または学級担任に相談</b>し、保証人の承諾を得てください。また、日本学生支援機構（JASSO）奨学金利用者は、届出を提出する前に、所属キャンパスの奨学金担当窓口にて必要な手続きの有無をご確認ください。</p> <p><b>1. 必要書類等</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退学願：本人・保証人・教員の三者で合意後、学生ポータルから様式をダウンロードして作成</li> <li>・学生証：退学願提出時に返却してください。</li> </ul> <p><b>2. 提出先</b></p> <p>世田谷キャンパス：所属の学部事務室 厚木キャンパス：学生教務課</p> <p><b>3. 提出期限</b></p> <p><b>退学希望月の20日まで</b>（土日祝日の場合は直前の業務日まで）</p> <p>※期限厳守。期限後の提出は翌月退学扱い。</p> <p>※郵送の場合は「必着」。</p> <p><b>4. 退学日</b></p> <p>退学日は、退学を希望する月の月末日です。</p> <p><b>5. 退学の留意点</b></p> <p>①学期途中で退学した場合、その学期の履修はすべて無効となります。</p> <p>②成績評価（単位認定）を受けたい場合は、前学期：9月30日・後学期：3月31日まで在学している必要があります。</p> <p><b>6. 学費について</b></p> <p>①期限後の提出（前学期：4/21以降、後学期：9/21以降）は、その学期の学費を請求します。</p> <p>②口座振替を選択している場合、振替日に引き落としが行われます。</p> <p>③既納の授業料・整備拡充費・学生厚生費・実験実習演習費は返還しません。</p> <p>※休学により返還される場合があります。</p>
-------	--

## 学費の納付時期および納付方法

本学では学費を年2回に分割して納付ができます。学費納入額通知書は第1回を5月上旬に、第2回を10月上旬に発送しますので、以下の期限までに納付してください。

第1回（前期）： 5月27日

第2回（後期）： 10月27日

※上記の期限日が土・日・祝日の場合は翌営業日となります。

また、納付方法については、予め指定された口座からの自動引落となる「口座振替（別途申請手続きが必要）」と銀行・ATM・ネットバンキング等から振り込む「振込依頼書」があります。「口座振替」については、希望する際に以下のサイトから**別途申請手続き**が必要です。

学費「Web 口座振替」登録について（お願い） | 東京農業大学

<https://www.nodai.ac.jp/portal/web/>

## 学費延納願

学費を期日までに納入できない場合（地震、風水害、干害、冷害、倒産、家計維持者の死亡等の特別な理由）は、「学費延納願」に理由を明記のうえ保証人連署で、財務会計課または各学部事務室（厚木キャンパスは学生教務課）に提出することにより、納付期限を延納願に記載された延納期日まで延長することができます。

## 各種変更について

事 項	手続き方法
住 所 等 の 変 更 保 証 人 の 変 更 授 業 料 等 通 知 送 付 先 本 籍 地 の 変 更	<p><b>学生ポータル</b>の「住所等の登録」画面から変更できます</p> <p>※本人や保証人の住所・電話番号・携帯番号等に変更が生じた場合は速やかに変更してください。</p> <p>※通学定期乗車券発行控（学生証裏面シール）の修正については、新しいシールが奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）および学部事務室にありますので、書き直してください。</p>
改 姓（ 名 ） 届	<p><b>各学部事務室</b>（厚木キャンパスは学生教務課）窓口</p> <p>※所定の「改姓（名）届」と戸籍抄本（原本）を窓口に提出してください。</p>

# 3 奨学金制度

## 1 学内奨学金

人材育成の為、成績や人物ともに優秀な学生や、経済的理由により修学が困難な学生に対して、各種奨学金や教育ローンの制度があります。奨学金の申し込みには成績や人物、家計基準等の条件があります。以下に本学で取り扱っている奨学金制度を一覧表にして説明します。

奨学金制度の詳細や不明な点は、奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）に問い合わせてください。

種類	出願資格・対象		金額		備考
特待生	1年次	減免 一般入試の合格者を対象として、一般入試における得点をもとに選考される	授業料の全額免除		<ul style="list-style-type: none"> <li>期間は1年間</li> <li>年度毎に選考する</li> <li>選考人数は入学定員（各学科の学年ごとの定員）学生数の3%以内</li> </ul>
	2年次以上	支給 <ul style="list-style-type: none"> <li>通算GPAの上位者で、人物とも優秀な者</li> <li>前年度までの卒業要件に係る修得単位数が、2年次生は31単位以上、3年次生は62単位以上、4年次生は93単位以上の者</li> <li>編入学生、学士編入生、転入学生、転学部転学科生及びカリキュラム移行により既修得単位の認定を受けた者は、推薦対象外</li> </ul>	授業料の半額を支給		
大学入学共通テスト利用選抜特待生	1年次	減免 大学入試共通テスト利用選抜前期（4科目型）の合格者を対象として、得点を基に選抜される。 ※2年次以降については上記「特待生」制度の「2年次以上」欄をご参照ください。	年間学費等相当額（授業料・実験実習演習費・整備拡充費）を免除 (1,043,000円～1,290,000円)		<ul style="list-style-type: none"> <li>期間は1年間</li> </ul>
運動選手特待生	免除	運動選手として特に優れた実績と、将来における特段の活躍が期待される優秀な人材で、第一種と第二種がある	第一種	入学金・授業料・整備拡充費を免除	<ul style="list-style-type: none"> <li>特待生の期間は当該学生の最短の就学年数</li> <li>強化指定部またはそれに準ずる部の部長から学長に申請する</li> <li>入学後、運動成績を審査委員会が毎年確認する</li> </ul>
			第二種	授業料を免除	
東京農業大学／私費外国人留学生奨学金	減免	学業、人物ともに優れかつ経済的理由により修学が困難である外国人留学生	学部生：授業料から年額495,000円を減免		<ul style="list-style-type: none"> <li>本人の申請にもとづき委員会で審議し、学長が決定する</li> </ul>
	支給		大学院生：年額330,000円の奨学金を支給		
東京農業大学特別留学生	減免	海外協定校学長及び校友会海外支部長の推薦を受けた、成績及び人物優秀な者	入学金・授業料・整備拡充費・実験実習演習費・諸会費の納付金の全額		
	支給		年額495,000円の奨学金を支給		

・「学費の分納・延納制度」を設けており、経済的援助の一助としている（前頁「学費延納願」参照）。

## 2 日本学生支援機構奨学金

日本学生支援機構が実施する奨学金制度には貸与型と給付型があります。

貸与型は、先輩が返還した奨学金を後輩の奨学金として利用する仕組みとなっています。卒業後は必ず返還する義務があります。

給付型は、国の高等教育における修学支援の新制度の一つとして意欲と能力のある若者が経済的理由により進学および修学の継続を断念することのないよう、原則として返還義務のない奨学金です。また、2020年4月からスタートした高等教育への修学支援制度により、併せて授業料・入学金減免※が受けられます。

※既に在学している人が過去に支払った入学金は減免対象となりません。申込年度に編入学等をし、その際に入学金が発生した場合には、減免の対象となります。

詳しくは日本学生支援機構（JASSO）公式ホームページを参照してください。

高校在学中に大学への進学を条件に奨学金を申し込み、奨学金予約が認められている方も、進学後新たに奨学金を申し込む方も、奨学金を受けるには、進学後、奨学金の手続きが必要です。進学後の手続きについては、学生ポータルでお知らせします。不明な点は、奨学厚生課（厚木は学生教務課）にお問い合わせください。

【日本学生支援機構ホームページ】

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/about/index.html>



## 3 その他の奨学金制度・教育支援制度

### 1. 地方自治体・民間育英奨学事業団体

新入生を対象にした募集は、毎年4月から6月頃に多くあります。

大学に募集要項を送ってくる自治体や団体については、学生ポータルサイトで募集をお知らせします。

大学に募集要項を送ってこない自治体や団体については、直接問い合わせてください。なお、日本学生支援機構のウェブサイトでは出身地や居住地などの条件を指定して奨学金制度を検索できます。

自治体や団体の募集条件を満たせば応募できますので、参照してください。

#### 大学・地方公共団体等が行う奨学金制度

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/dantaiseido/index.html>

奨学制度の中には、日本学生支援機構の奨学金との併用ができないものがありますので注意してください。



### 2. 日本政策金融公庫教育ローン

新入生のみならず在校生も利用することができます。

融資額は学生一人につき350万円以内で、返済期間は20年以内です。詳しくは最寄りの日本政策金融公庫各支店または各相談センターにお問い合わせください。

「国の教育ローン」コールセンター／0570-008656（ナビダイヤル）又は03-5321-8656

## 4 課外活動

学生生活において、勉強・学問研究が一番重要なことですが、課外活動もまた大切な意義を持っています。

本学では、農友会（総務部・文化団体連合会・体育団体連合会）、全学応援団、同好会など数多くの団体が、幅広い分野で課外活動を展開しています。

みなさんにも、次のことに十分留意した上で、積極的に課外活動に参加してほしいと思います。

- 1 学業とのバランスを考え、課外活動に参加すること。
- 2 各団体の活動内容・目的などをよく把握し、自分の趣味、適性、健康状態や時間的余裕などを考慮した上で参加すること（入学式で配付される「農友会誌」を参考にしてください）。

### 1 学生団体について

本学では、学生団体として、「農友会」「全学応援団」があり、大学公認の団体として活動しています。この団体はいずれも全学組織で、本学学生は入学と同時に各団体のメンバーになります。

この団体に加えて同好会組織もあり、活発な活動をしています。以下に、それぞれの団体について簡単に紹介します。詳しくは入学後に行われるガイダンスで説明されます。また、世田谷・厚木両キャンパスの農友会が発行している「農友会誌」（厚木は「厚木キャンパス農友会誌」）も参照してください。

#### 全学共通

全学応援団	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全学生が全学応援団の一員ですが、中心となるのがリーダー部、吹奏楽部、チアリーダー部です。農友会各部の応援、収穫祭、または地域社会の要請を受け、農業まつり等のイベントに参加し学内外から好評を博しています。</li> </ul>
-------	---

#### 世田谷キャンパス

農友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 全学生と教職員で組織され、総務部、文化団体連合会、体育団体連合会からなっており、現在合わせて56部が活躍しています。各部の部長（本学教職員）についてはp.43の一覧表を参照してください。</li> </ul>
同好会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 農友会の各部以外に、もっと個性的で、いろいろな分野の活動を課外活動として行いたい学生が、同好会として団体を組織しています。同好会は「学生生活についての基準」（p.199参照）に基づき毎年更新手続きが必要で、大学が一部を助成する傷害保険に加入することが義務づけられています。</li> <li>• なお、農友会の部長および同好会の顧問は教職員があたり、重複は認めず教育的指導の徹底を図っています。</li> </ul>

#### 厚木キャンパス

厚木キャンパス農友会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 農学部全学生と教職員で組織され、総務部および文化系10部、体育系4部が活動しています。各部の部長（農学部教職員）についてはp.45の一覧表を参照してください。</li> </ul>
同好会	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 厚木キャンパス農友会の14部以外に、いろいろな分野で活動する学生が同好会として団体を組織しています。厚木キャンパスでは文化系・体育系共に多くの同好会（p.45参照）が活発に活動しています。農学部の新1年生もそれらの団体に加入できます。</li> </ul>

## 2 課外活動に関する諸手続

課外活動に伴う諸手続については「学生生活についての基準」(p.199参照)に従ってください。

また、教室使用については「課外活動における教室使用要領」(p.202参照)に従ってください。世田谷キャンパス百周年記念講堂の使用については「17号館(百周年記念講堂)課外活動使用要領」(p.203参照)に従ってください。

## 3 課外活動の施設

### 世田谷キャンパス

学生のみなさんの課外活動の場として、世田谷キャンパスには常磐松会館本館・道場、常磐松学生会館、桜丘アリーナ・トレーニングルームがあります。その管理・運営や使用上の注意事項等については、使用要領を参照してください。

常 磐 松 会 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>2階～5階は農友会、全学応援団等の部室と各学科室になっており、使用時間は8時30分から22時までとなっています。また、1階は大学生生活協同組合・コンビニエンスストアがあります。</li> </ul>
常磐松会館道場	<ul style="list-style-type: none"> <li>農友会体育団体連合会10部（剣道部、少林寺拳法部、空手部、合気道部、柔道部、フェンシング部、卓球部、ボクシング部、ボディビル・パワーリフティング部、レスリング部）の練習場がある他、多目的に使用できるミーティングルーム3室があります。</li> <li>ミーティングルームの使用は常磐松本館事務室に申し込んでください。</li> </ul>
常磐松学生会館	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生会館には1階に学生の憩いの場としての多目的ホールとミーティングルームがあります。2～5階には、同好会の活動の場として、会室、集会室、音楽練習室、合宿室等があります。</li> <li>開館時間は8時30分から22時までです。授業期間外の開館時間は別途掲示します。日曜日、祝日および大学が定めた休業日は休館となります。なお、音楽サークルの音出しは20時までになっています。</li> </ul>
桜丘アリーナ (体育館、トレーニングルーム)	<ul style="list-style-type: none"> <li>世田谷キャンパスの桜丘アリーナは、アリーナ部分、トレーニングルームおよび弓道場があります。アリーナ、トレーニングルームの使用についてはアリーナ内に掲示します。不明な点は学生課に問い合わせてください。</li> </ul>

### 厚木キャンパス

厚木キャンパスには、学生会館・体育館等があり、課外活動での利用についても世田谷キャンパス同様に行っています。不明な点は学生教務課に直接問い合わせてください。

厚 木 学 生 会 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>学生会館には1階に憩いの場としてのアグリラウンジとアグリキッチンがあります。2～4階にも憩いの場として交流スペースやアグリ広場があり、部室、会室、ミーティングルーム、宿泊施設等があります。地下1階には防音仕様の音楽練習室、倉庫、シャワー室があります。</li> <li>開館時間は8時から22時までです。</li> <li>大学が定めた休日は休館となります。</li> </ul>
体 育 館	<ul style="list-style-type: none"> <li>体育館アリーナ、多目的室、トレーニングルームは、授業時間中を除きクラブ等の課外活動に利用できます。</li> <li>開放時間は8時30分から21時までです。使用については学生教務課に問い合わせてください。</li> </ul>

## 各キャンパスの宿泊施設

本学の3キャンパスの相互交流のため学生、教職員のための短期宿泊施設として、世田谷は常磐松学生会館、厚木は学生会館があります。この宿泊施設を活用し、キャンパスを越えて、クラブ活動、学生交流等を図ることができます。申し込みは、世田谷は学生課、厚木は総務課で受付けています。なお、授業・実習・演習等による利用が優先されますので、使用状況を確認してください。

## 4 課外活動に関する届・願出

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事項	摘要	取扱い窓口	参照頁
合宿届 イベント（催物）許可願	農友会各部・同好会は事前に提出が義務付けられています。 ㊦常磐松会館本館または常磐松学生会館に申請してください。 ㊧学生教務課に申請してください。	㊦学生課 ㊧学生教務課	199 200
アンケート署名・勧誘・募金活動許可願			
物品販売許可願	所定用紙が取扱い窓口にあります。		
ポスター・立看板・垂れ幕掲出許可願			
団体（同好会）結成承認願	㊦毎年5月頃に説明会を開催します。 ㊧毎年4月下旬に説明会を開催します。		

## 5 自然災害による休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨、洪水、暴風、大雪等）の発令により、公共交通機関に影響を及ぼす場合は、通学・帰宅の安全性を考慮して、休講・休校の措置を取ることがあります。
- 大学が休講・休校時は、課外活動、研究室活動も原則、中止になります。
- 安全確保のため、諸活動を中止し、活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

## 【世田谷キャンパス農友会一覧】

令和8年4月現在

文化団体連合会	部長氏名	体育団体連合会	部長氏名
講演部	金田 憲和	相撲部	栗野 隆
文芸部	樋浦 仁	馬術部	竹内 将俊
社交ダンス研究部	徳岡 昌文	陸上競技部	坂田 洋一
写真部	池田 昌代	山岳部	下嶋 聖
海外移住研究部	篠原 卓	空手部	大久保 研治
茶道部	服部 勉	ラグビー部	望月 洋孝
演劇研究部	伊藤 晋作	ホッケー部	鈴木 伸治
華道部	田留 健介	サッカー部	岡澤 宏
農村調査部	野口 敬夫	硬式野球部	畑中 勝守
書道部	水庭 千鶴子	準硬式野球部	曾根 良太
美術部	阿久澤 さゆり	バレーボール部	小畑 幹夫
視聴覚部	佐藤 みずほ	硬式庭球部	大島 宏行
村の会部	五條 満義	卓球部	矢部 和弘
マンドリン部	大淵 純子	ボクシング部	入江 憲治
ローバークルー部	内野 昌孝	柔道部	橘 隆一
探検部	桃井 尊央	剣道部	真田 篤史
囲碁部	五野 日路子	自動車部	藤本 尚志
邦楽部	田中 尚人	バスケットボール部	海野 良輔
英語部	大林 宏也	合気道部	藤川 智紀
混声合唱部	松崎 広志	スキー部	福岡 孝則
管弦楽部	渡辺 智	レスリング部	横田 健治
日本民踊部	飯嶋 益巳	体操部	上岡 洋晴
将棋部	緩利 真奈美	少林寺拳法部	大西 章博
ギター部	小林 薫	弓道部	井形 雅代
		ゴルフ部	小川 英彦
		洋弓部	吉野 聡
		ボディビル・パワーリフティング部	山本 祐司
		フェンシング部	数岡 孝幸
		アメリカンフットボール部	野口 智弘
		バドミントン部	勝 亦陽一
		ラクロス部	大石 祐一

## 【世田谷キャンパス同好会一覧】

令和8年4月現在

文化系同好会	顧問氏名	体育系同好会	顧問氏名
アカペラサークル	加藤 拓	アウトドアフィッシングサークル	齋藤 彰 宏
アジア・アフリカ研究会	入江 憲 治	アカシヤの会	原 温 久
アニメーション研究会	小野瀬 淳 一	歩 け の 会	松島 芳 隆
アメリカ民謡研究会	霜 鳥 巧	A C コ ル ト ー レ	亀山 翔 平
いそべや	田中 裕 人	基礎スキー同好会 RUBBISH	徳田 宏 晴
お茶研究会	井上 博文	キャンブ同好会 Fulfilling CAMP	寺田 順 紀
学術情報研究資料保存会ASHR	美谷島 克 宏	剣道同好会	副島 大 誠
競技かるたサークル	町田 怜 子	水泳同好会	水田 惇 文
C o o k D o ?	山根 拓 実	スカッシュ同好会	羽石 悠 里
C O F F E E N O K I	中 窪 啓 介	世田谷ハンドボール同好会	川崎 信 治
軽音楽同好会	谷岡 由 梨	走 好 会	鈴木 貢次郎
コッペパン	田村 倫 子	ソフトテニス同好会	川 名 太
作詞作曲同好会	金 東 律	ソフトボール同好会	竹内 重 吉
サニーサイドジャズオーケストラ	石川 森 夫	大道芸サークル JugAgri	須 恵 雅 之
しゅわべり同好会	高橋 信 之	ダイビングクラブ	山 形 一
植物愛好会	林 大 智	卓球同好会	浦崎 広 空
世界学生フォーラム (ISF)	下口 二 ナ	農 弓 会	福島 穂 高
世界無銭旅行研究会	篠塚 章 久	農大自転車サークル	三浦 大 樹
珍味珍食研究会	長尾 真 弓	バスケットボール同好会	實野 雅 太
鉄道研究会	岡田 大 樹	バレーボール同好会	金澤 弓 子
庭 道 部	中島 宏 昭	フアンスキー同好会	吉川 潤
T F T × n o d a i	服部 一 夫	フレームショット硬式テニス同好会	本間 裕 人
天文同好会	佐々木 康 幸	ボルダリングサークル	矢島 新
東京農大ポケモンサークル	関山 絢 子	ラケットサークル バドワイザー	太治 輝 昭
東京農業大学TCGサークル TREALL	平山 英 毅	Rhythmic Groove	和 久 大 介
陶芸趣味の会	飯森 文 平		
農大一魚一会	鈴木 敏 弘		
農大TRPGサークル	田中 恵		
農大復耕支援隊	足達 太 郎		
発酵食品サークル「和醸会」	前橋 健 二		
ハンドメイド同好会	尾畑 やよい		
漫画研究会	後藤 菜 穂		
マングローブ研究会	檜谷 昂		
ミツバチ研究会	鈴木 智 典		
緑の家	バチャキル バビル		
模擬国連 MUNCTUA	岩 槻 健		
野外教育研究会	山本 紘 輔		
野生動物研究会	今井 伸 夫		
野鳥の会	島田 沢 彦		
YOSAKOIソーラン同好会	菊島 良 介		
落語研究会	荒井 歩		
若草歌の会	榎本 元		

## 【厚木キャンパス農友会一覧】

令和8年4月現在

文化系団体	部長氏名	体育系団体	部長氏名
厚木ミツバチ研究部	倪 斯 然	弓 道 部	阿 部 建 太
ウィンドオーケストラ部	和久井 健 司	卓 球 部	黒 澤 亮
園芸グリーン栽培部	高 畑 健	馬 術 部	吉 田 沙 樹
演 劇 部	小 島 弘 昭	バスケットボール部	木 村 雄 一
軽 音 楽 部	平 野 貴		
写 真 部	櫻 井 健 志		
動 物 研 究 部	松 林 尚 志		
美 術 部	野 村 こ う		
ボランティア部	小 池 安 比 古		
YOSAKOIソーラン部	松 嶋 賢 一		

## 【厚木キャンパス同好会一覧】

令和8年4月現在

文化系団体	顧問氏名	体育系団体	顧問氏名
アコースティックギター同好会	加 藤 浩	厚 木 走 好 会	小 松 憲 治
厚木植物研究会	石 森 元 幸	インディアカサークル	風 見 真 千 子
厚木珍味珍食研究会	船 本 大 智	硬式テニスサークル	石 川 忠
アニマルボランティアサークル	佐々木 剛	サッカーサークル	白 砂 孔 明
魚 釣 会	岩 田 尚 孝	山 歩 会	山 田 晋
牛 研 究 会	庫 本 高 志	ソフトテニスサークル	小 泉 亮 輔
きのこ研究会	谷 口 亜 樹 子	ダイビングサークル	森 元 真 理
里山地域おこし同好会	藤 澤 弘 幸	軟式野球サークル	西 尾 善 太
自然教育研究会ネイチャーズクラブ	峯 洋 子	バドミントンサークル	丹 羽 克 昌
書 道 サ ー ク ル	富 山 博 之	バレーボールサークル	小 林 朋 子
大道芸同好会	岩 波 徹	ハンドボール同好会	キムオッキョン
ダンスサークル(AndMadeGroove)	小 嶋 隆 治	フットサルサークル	内 山 秀 彦
天文学研究同好会	野 口 治 子		
農 家 愛 好 会	岩 崎 まりか		
ハンドメイドサークル	大 橋 ひろ乃		
マルチアミューズ同好会	入 澤 友 啓		
和太鼓同好会	川 嶋 舟		

## 7 ボランティア活動について

学生課では、自治体やボランティア団体等から送られてきたポスターの掲示やチラシ・パンフレットの配布を通じて情報を提供していますが、ボランティアへの参加は個人の責任での参加となります。

ボランティア活動はリスクも大きく、社会的責任も伴います。参加する場合は保護者の方や関係諸団体とも相談の上、充分考慮した上で行動してください。

# 5 マナーとルール

## 1 学内ルールとマナー

一人ひとりがマナーを心がけ、学内や公共のルールを守り、快適な学生生活を送りましょう。

### キャンパス内での電源および携帯電話等の使用について

各キャンパスにおいて節電対策を実施しています。無用な電源使用は控え節電にご協力ください。  
また授業中は携帯電話等の電源をOFFにするかマナーモードにしてください。  
学内施設(教室など)における携帯電話等の充電は禁止(許可された場所は除く)しています。

### 喫煙について

キャンパス内は指定の喫煙所でのみ喫煙が可能です。  
世田谷区内全域の道路・公園は禁煙となっています。  
学外においても喫煙ルールを守り、農大生として常に自覚をもって行動してください。

### 飲酒について

学内又は学外での研修会及び合宿等の会合で学科・研究室単位の集団で飲酒する場合は、「飲酒届」を会合開催日の前日までに学部事務室\*(厚木キャンパスは学生教務課)に必ず提出することになっています。

個別に飲酒する場合も当然のことながら未成年の飲酒は法律で固く禁じられていることを、肝に銘じてください。

また、適量を知らず無茶な飲み方をすると急性アルコール中毒になって死に至ることもありますので、十分注意してください。

\*世田谷キャンパスの課外活動の団体は、学生課(常磐松会館事務室)に提出。

#### <飲酒の学内ルール>

1. 飲酒の時は必ず教職員が同席する
2. 飲酒時間は20時までとする
3. 20歳未満と20歳以上を区別する表示または区別をする
4. 20歳未満に飲酒を勧めることは禁止とする
5. 20歳未満は飲酒を勧められた場合、断じて断ること
6. 20歳未満が酒を注ぐことは禁止とする
7. 飲めない者に飲酒を勧めることは禁止とする
8. 一気飲みを勧めること、行うことは禁止とする
9. 後片付けをきちんと行うこと

### 登下校時の通学マナー

世田谷キャンパスは、住宅街の中にあります。近隣住民の方々に迷惑をかけることのないよう、次のことを十分に守って登校してください。

- 道幅が狭いので**横並びの歩行はやめ**、近隣の方々および車輛の通行を妨げないこと。
- 早朝・夜間等の**大きな話し声は控える**こと

### 地域社会、公共でのマナー

駅前や飲食店の内外で大勢たむろして騒いだり、**道路いっぱい**に広がって歩いたり、グループで行動すると周りの人々の迷惑を考えなくなりがちです。いかなるときも**周囲の人々のことを考え、自分の行動には責任をもって**ください。  
皆さん一人ひとりがマナーを心がけ、ルールを守り、農大生としての自覚と誇りをもって行動してください。

## 2 絶対にやめよう

### 薬物乱用について

- 覚醒剤や麻薬は、「集中力が高まる」「痩せられる」などの甘い言葉に誘惑されて使用してしまう若者が跡を絶ちません。使用した場合はもちろん、所持だけで10年以下の懲役刑が科せられる重罪です。
- 大麻は、「タバコより害が無い」「外国ではみとめられている」などの噂を鵜呑みにして、気安く手を出す人がいますが、所持・譲渡・譲受した場合は5年以下の懲役となります。入手のための強盗や殺人などの二次犯罪に発展し、本人はもちろん、家族をも想像を絶する不幸に陥れることとなります。
- また、「危険ドラッグ」（合法ドラッグ・脱法ハーブ）と呼ばれるものも出回っていますが、これらの薬物は、多種類の薬品を化学合成等して作られたものであり、使用することは大変危険です。所持・購入・譲受・授与・使用した場合は3年以下の懲役または300万円以下の罰金刑が科せられます。
- 薬物は乱用すると、脳に悪影響を及ぼすとともに、依存を引き起こします。興味本位で1回だけなら大丈夫と思っても、自分の意思だけでは止められなくなります。絶対に使用してはいけません。

### 盗撮

近年、スマートフォンによる、公共の場所や公共の乗り物以外の場所における盗撮行為が多発しています。

これらの行為を規制するため、2018年7月に「公衆に著しく迷惑をかける暴力的不良行為等の防止に関する条例の一部を改正する条例」が施行されました。

盗撮行為は、人権・社会的に大きな影響を与える犯罪行為です。

本学はこの卑劣な行為には厳しく処分します。

大学における処分は、学生懲戒規程に基づき、退学及び懲戒処分となります。

#### ○迷惑防止条例違反

公共の場所又は公共の乗り物において、人の通常衣服で隠されている下着又は身体を撮影した者であるときは、1年以下の懲戒又は100万円以下の罰金に処する。

## トラブルに役立つWebガイド

犯罪や被害の実態・防止策を知り、トラブルを未然に防ぐ	
国民生活センター	www.kokusen.go.jp TEL.03-3446-0999
経済産業省	www.meti.go.jp ●消費者相談室 TEL.03-3501-4657 ●関東経済産業局（消費者相談室） TEL.048-600-0340（相談専用）
警視庁	www.npa.go.jp/cyber ●警視庁サイバー犯罪対策 TEL.03-5805-1731（電話相談）
日本弁護士連合会	www.nichibenren.or.jp ●法律相談窓口／あっせん・仲裁センター
(財)日本消費者協会	jca-home.jp ●消費者相談 TEL.03-5282-5319
(社)日本通信販売協会	www.jadma.org ●通販関連のトラブル等は「通販 110 番」 TEL.03-5651-1122
ネット関係のトラブルについて	
総務省 電気通信消費者相談センター	www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_tsusin/ d_syohi/syohi/syohi_soudan.htm
迷惑メール相談センター (財)日本データ通信協会	www.dekyo.or.jp/soudan TEL.03-5974-0068
インターネット ホットライン連絡協議会	www.iajapan.org/hotline
Web110 (民間団体)	www.web110.com
依存症について	
厚生労働省	https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000070789.html
東京都精神保健福祉センター	https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/shisetsu/jigyosyo/sitaya/seishin/drug TEL.03-3844-2212（電話相談 月～金/9：00～17：00）
神奈川県精神保健福祉センター	https://www.pref.kanagawa.jp/docs/nf5/izonsho/top.html TEL.045-821-6937（電話相談 月・火/13：30～16：30）
海外渡航・留学に役立つ情報	
外務省 「海外安全ホームページ」	www.anzen.mofa.go.jp ※海外でのトラブル防止のために
奨学金・留学生支援・学生生活支援等についての情報	
独立行政法人 日本学生支援機構	www.jasso.go.jp

### 3 注意してほしいこと

受験勉強に明け暮れた高校時代を通り抜けて、新しい大学生活に胸をふくらませて大学の門をくぐったみなさんの前に、危険な落とし穴がいっぱい待ち構えています。社会経験の浅い学生を食い物にしようと悪徳業者が付け入る隙を狙っているのです。

#### 悪徳商法

若者を狙う悪徳商法の手口はますます巧妙になり、被害にあっても本人が気付かないこともしばしばです。悪徳業者は優しい口調で、高度なテクニックを駆使し、決して人をだますような素振りを見せません。しかし、契約が成立すると、コロッと態度を変え、解約に応じてくれないばかりか、話さえ聞いてくれません。

また、この手の業者はローン会社と提携している場合が多く、ついつい高額な商品に手を出してしまいがちで支払い不能におちいる場合も少なくありません。

#### 1. 悪徳業者の代表的手口

##### ●マルチ商法／マルチまがい商法

会員になって商品を販売すれば、マージン（紹介料）がもらえる商法。入会後に人を紹介すれば、収入が得られると告げられるマルチまがい商法も増えています。

##### 被害者にも加害者にもならないために！

- ・友達に儲け話があると誘われても、簡単に次の人を誘えるわけではありません。たとえ、友達が契約してくれたとしても、今度はあなたが加害者になります。
- ・商品を購入するために学生ローンや消費者金融を勧められたら、注意が必要です。  
「みんなが借りているから大丈夫」という言葉に惑わされないようにしましょう。

##### ●後出しマルチ

- ① 大学のサークルの先輩から「楽に儲けられる話があるんだけど、興味ない？」と、喫茶店へ誘い出される

喫茶店で会うと、

- ② 「価格は60万円だが、これを使えば必ず儲かる」と投資のノウハウが学べるというDVDを紹介され、購入の契約をもちかけられる。

- ③ お金がないと断るも、断り切れず、学生ローンで借入を指示され、「時計を買う」という名目でお金を借り、DVDを購入した。

ところが・・・

- ④ 投資がうまくいかず、DVDの購入代金の返済に困っていると「新たに、誰かを紹介すると一人につき紹介料を10万円支払う」と、友人・知人にDVDの購入を勧めるように言われた。

## ●架空請求／不当請求

アダルトサイトなどで、利用者が**安易にクリック**したら「契約完了」「利用請求」などと表示され、**不当に高額な料金を請求**されるという**ワンクリック請求**のトラブルが多発しています。また、「連絡がなければ法的措置を取ります」「最終通告」などと書かれた根拠のないメールなどを送りつけて連絡させようとする架空請求もあります。

- ・身に覚えのない請求には、応じる必要はありません。
- ・「連絡するように」との文句に慌てて自分から連絡してしまうと、自分の個人情報を教えてしまうことになります。
- ・このような事業者からメールや電話が来たら**受信・着信拒否設定**や、**メールアドレスを変更**するなどの対策をとりましょう。

## ●キャッチセールス

**駅前や繁華街の路上**で「無料体験」「アンケート調査」「モデルに興味ない？」などと呼び止めて、**販売の目的を告げずに事務所などへ連れていき**、うまい話をして高額な契約を結ばせる商法。

- ・路上などで声をかけられても、**安易に個人情報を伝えない**。
- ・**うまい話を安易に信用しない**。家族や周りの人の意見を聞いて慎重に対応しよう！しつこく勧誘されても「いらない」「買わない」ときっぱり断りましょう。

### <こんな手口にも注意>

「お金はこちらで払う。とりあえず形式的に契約書を書いてくれ」と**高額なエステ**、**美顔器や化粧品**などを契約させるケースもあるので注意しましょう。

## ●アポイントメントセールス

販売の目的を告げずに、喫茶店等呼び出して、契約しないと帰れない状況にして高額な契約を結ばせる商法。最近では**SNSや出会い系サイト**で知り合った異性(宝石販売業者など)が恋愛感情をちらつかせ、断りづらい状態にし、借金をさせ、宝石等を買わせる手口も増えてきています。

- ・**SNSで知り合った人と会う時は慎重**に対応しましょう。
- ・「あなただけ特別！」などと気を引く言葉で勧誘されても、その場の雰囲気や契機で契約を結ばないようにしましょう。

### <こんな手口にも注意>

就職活動のアンケートを求められ回答すると、後日「無料セミナーを受けないか」と呼び出され、セミナー後、**高額な講座の契約を結ばせる手口**もあるので注意しましょう。

## 2. 悪徳商法に引っかからないための6か条

- 1 簡単にドアを開けずに名前と目的を聞く
- 2 うますぎる話に落とし穴
- 3 あいまいな返事はせず、勇気を持って、はっきり断ること
- 4 一人で決めずに、家族、知人にまず相談
- 5 簡単に書くな名前・電話番号・大学名、押すな印鑑
- 6 すぐにお金を払わない、キャンセルはクーリング・オフを利用する

## クーリング・オフ

訪問販売、キャッチセールス、アポイントメント商法などで契約させられた場合、契約日を含め8日間は無条件で解約できる制度です。マルチ商法やモニター商法は20日間です。ただし、3,000円未満は対象になりません。

クーリング・オフは消費者から通知をするだけで解約できます。相手業者の意向は関係ありませんが、色々条件があります。消費生活センターなどに相談した方がよいでしょう。

販売業者やクレジット会社への解約通知は、簡易書留ハガキか内容証明郵便で行い、電話や口頭では成立しません。

簡易書留ハガキや内容証明郵便はコピーをとり保管しておくことをお勧めします。

クーリング・オフ通知記載例 簡易書留ハガキの場合

- ※契約日
- ※業者名
- ※業者所在地
- ※契約商品名
- ※金額

上記日付の契約は解除します。

○年○月○日  
住所  
電話  
氏名

## 消費生活センター

# 困ったらすぐに消費生活相談へ!! (無料 秘密は守ります。)

### ○世田谷区消費生活センター

**☎03-3410-6522**

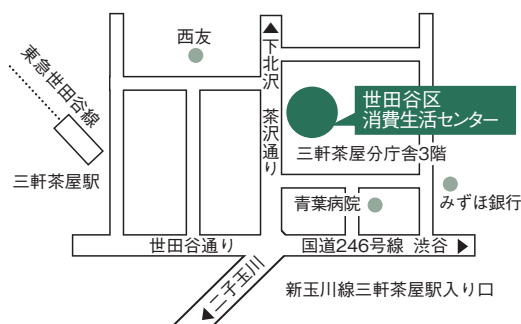
※相談時間 月曜～金曜 9時～16時30分 (来所・電話相談)  
土曜日 9時～15時30分 (電話相談のみ)

※各相談コーナーの受付時間  
9時～15時30分 (除12時～13時)

〒154-0004  
世田谷区太子堂2-16-7 区役所三軒茶屋分庁舎3階  
<http://www.kokusen.go.jp/map/13/center0233.html>

消費者生活センターでは次の仕事も行っています。

- 商品テスト ●消費者カレッジ
- 情報提供「消費生活センターだより」



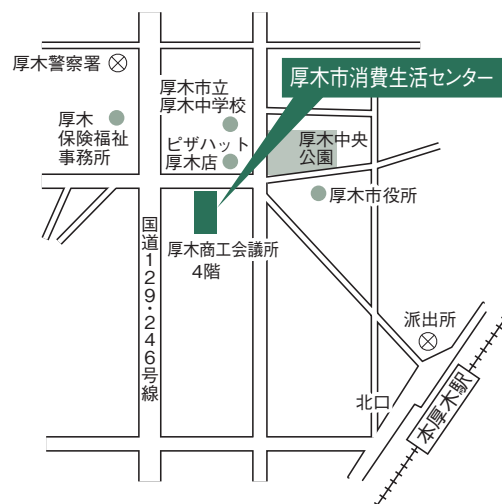
### ○厚木市消費生活センター

**☎046-294-5800 (相談専用)**

※相談時間 9時30分～16時 (月曜～金曜)

〒243-0017  
厚木市栄町1-16-15 (厚木商工会議所4階)  
<http://www.kokusen.go.jp/map/14/center1020.html>

消費生活センターでは、消費生活に関する身近な問題をテーマにした講座や情報を提供しています。是非、ご利用ください。



# 6 アルバイト・落とし物他

## 1 アルバイトの紹介

アルバイト情報の紹介を、世田谷キャンパスでは奨学厚生課で、厚木キャンパスでは学生教務課で行っています。1年生は、学生生活に慣れてから申し込んでください。

### ①手続き

世田谷キャンパスでは、③アルバイト情報ネットワークで案内します。求人票の労働条件等を確認してから、求人先へ直接連絡をとってください。厚木キャンパスでは、学生教務課窓口備え付けの求人票ファイルおよび③アルバイト情報ネットワークで案内します。内容を確認し、求人先へ直接連絡をとってください。

### ②トラブルが生じた場合

就労先でトラブルが生じた場合は奨学厚生課（厚木キャンパスは学生教務課）に相談してください。

### ③アルバイト情報ネットワーク

学生向けのアルバイト求人情報を全学生へ効率的に広報するため、バイトネットを利用し学生へ提供しています。アルバイト求人の申し込みについては、アドレス<https://baitonet.jp/nodai/>から検索してください。この求人企業は規定の制限職種により審査され、学生の安全を最優先としたアルバイト求人のみを取り扱います。

本学では次のような職種や業種は学生にふさわしくないものと考えます。

1 危険を伴うもの	自動車やバイク等の運転や高所での作業を伴うもの
2 人体に有害なもの	劇薬などの有害薬物の取扱いを伴うもの
3 法令に違反するもの	マルチやネズミ講商法
4 教育的に好ましくないもの	風俗営業、ギャンブル、勧誘、選挙運動など
5 人命にかかわるもの	ベビーシッター、プールの監視員など
6 その他	(1) 明らかに学業や生活に支障をきたす内容のもの (2) 労働条件など不明確なもの (3) 出来高制で最低賃金が保障されないもの

アルバイトの紹介は、皆さんの学業や生活が犠牲にならないように業種や職種を選択して紹介しています。アルバイトの目的は人それぞれですが、学業や生活を犠牲にしてまで行うことは、避けなければなりません。

## 2 落とし物・紛失物について

キャンパス内で所持品を紛失したり盗難にあった場合は、奨学厚生課(厚木キャンパスは学生教務課)に届け出てください。届けられた拾得物について、落とし主が判明したものは奨学厚生課(厚木キャンパスは学生教務課)から本人宛に連絡します。落とし主が分からない場合は、奨学厚生課(厚木キャンパスは学生教務課)でまとめて一定期間(遺失物及び拾得物取り扱い要領参照)保管します。近年、特に落とし物が多くなっています。貴重品等は自己管理し、盗難にあわないように十分気をつけてください。

## 3 大学への意見

学生生活を送る上で、大学に改善してほしいことなどの意見がある場合は、副学長宛にWebメール(g-center@nodai.ac.jp)を送ってください。

送信の際は、大学のメールアドレス(学籍番号@nodai.ac.jp)を使用し、学籍番号・氏名等を明記してください。記載内容について確認(説明をお願い)する場合があります。いただいた意見は、十分検討し、業務運営の改善に役立っていきます。真摯な意見をお願いします。

なお、カリキュラム、履修、成績、各種証明書、健康や課外活動等の相談については、各種相談窓口(P28～窓口案内)に相談してください。

# 7 健康管理

## 1 健康サポートセンターと保健室

世田谷キャンパスには11号館1階に健康サポートセンター、厚木キャンパスには本部棟1階に保健室があります。キャンパス内でのケガや急病などの場合の応急手当や、医療機関の紹介を行っています。

健康でより充実した学生生活の支援のために、学校医や看護師、カウンセラーが、相談に応じています。不調や心配ごととはひとりで抱えず気軽に立ち寄ってください。

### 定期健康診断

疾病の早期発見と治療により、安心して勉学やクラブ活動に専念できるよう、学校保健安全法の定めにより必ず受けなければなりません。

診断の結果、異常がある場合は再検査を行い、状態によっては医療機関の紹介や、保健指導を行います。

やむを得ない理由により、定期健康診断を受けることができなかった場合は、健康サポートセンター・保健室に相談に来てください。

### 健康診断証明書

就職活動、実習、進学、奨学金申請などで健康診断結果の証明が必要な場合はオンライン申請し、コンビニで発行可能です。なお、定期健康診断を受けていない学生や再検査が終了していない学生は発行することができません。

### 事故等で自分または他人がケガ等をしたら（正課授業中、学校行事中、課外活動中、通学中）

学生の万が一の事故に備え、次の制度で補償しています。

病気は対象となりません。事故発生時は速やかに担当教員と☎健康サポートセンター・📍保健室に報告してください。事故発生から30日以内に報告がない場合、対応できないこともありますので、注意しましょう。

### 1. 学生教育研究災害傷害保険（略称：「学研災」）＜通学特約＞【保険料大学全額負担】

保険の対象となる事故の範囲	(1) 正課授業中に指導教員の指示に基づき研究活動を行っている間の傷害事故 (2) 入学式、オリエンテーション等の教育活動の一環としての各種学校行事参加中の傷害事故 (3) 課外活動中の傷害事故（大学で認めた団体での活動中） (4) 上記以外で学校施設内にいる間の傷害事故（大学が禁じた行為を行っている間は除く） (5) 通学往復中の傷害事故（合理的な経路及び方法） (6) 学校施設等相互間の移動中
医療保険金の適応条件	治療日数（入院及び実通院日数）が次の条件に該当する場合に支払われます。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 正課中、学校行事中…………… 1日以上</li> <li>・ 上記以外で学校施設内にいる間の傷害事故…………… 4日以上</li> <li>・ 課外活動中…………… 14日以上</li> <li>・ 通学中、学校施設等相互間の移動中…………… 4日以上</li> </ul>

## 2. 学研災付帯賠償責任保険（略称：「学研賠」）[保険料大学全額負担]

保険の対象となる事故範囲の例	(1) 正課授業中に誤って他人に傷害を負わせてしまった場合 (2) 収穫祭で食品を提供し、客が食中毒になった場合 (3) インターンシップ活動中に誤って施設、機器を破損してしまった場合 (4) 通学中に誤って他人に傷害を負わせてしまった場合
----------------	---

※注意：クラブ活動場所への往復間は対象となりますが、実際に行っている活動中の事故は補償の対象となりません。

## 3. スポーツ共済 [大学が掛金の5割～9割を助成]

農友会各部, 全学応援団, 大学公認の同好会に所属する学生に加入の義務があります。

対象となる事故の範囲	団体の活動中及びその往復時の傷害事故
共済金の適応条件	治療日数（入院及び実通院日数）…1日～13日 治療日数14日以上は学研災を併用して適用

○補償適応条件に当てはまる制度ごとに手続き、相談窓口が次のとおり異なります。

	世田谷	厚木
1. 学生教育研究災害傷害保険	奨学厚生課	学生教務課
2. 学研災付帯賠償責任保険	奨学厚生課	学生教務課
3. スポーツ共済	校友会 (株)農大常磐松(国際センター3階・校友会事務所内)	学生教務課

## 一人暮らしと学生生活の準備

### ●健康保険証（従来の健康保険証・マイナ保険証・資格確認書）

思わぬ病気やケガに備えて健康保険証を携帯しましょう。

### ●体温計・常備薬の用意

健康管理・感染症予防、また急な体調不良などに備え、体温計や常備薬(解熱鎮痛剤・総合感冒薬・胃腸薬)、救急絆創膏・冷却シート・マスク・爪切りなど常備しましょう。

健康サポートセンター、保健室では、基本的に薬を渡すことはできません。例外的に学校医在室時に必要に応じて薬を処方します。学校医が不在のこともありますので、必要な薬は常に携帯しておきましょう。友人間での薬の授受は副作用の危険があるためやめましょう。

### ●持病がある学生は今後の方針を決めましょう

一人暮らしを始める学生は、今までどおり地元で治療を続けるか、大学近隣の医療機関に移るかを主治医と相談して決めましょう。医療機関を移る場合は、主治医に希望を伝えた上で「診療情報提供書(紹介状)」を書いていただくといいでしょう。地元で治療を続ける学生は、大学近隣にもかかわらずかかりつけ医を持ち、不調時に備えましょう。治療上、学内で自己注射等を行う学生は、㊟健康サポートセンター・㊟保健室を利用してください。また、身体の病気だけでなく、心の不調や発達障がいについても相談してください。

医師より大学生活において生活制限が必要と指示されている場合は、病状や生活制限の内容を記した医師からの「診断書」を㊟健康サポートセンター・㊟保健室に提出してください。

## 障がいのある学生へ

身体障がい、発達障がい、精神障がい、その他の心身の機能の障がいや慢性的な内部疾患などの理由により、修学や学生生活を送る上で支障を感じたり、困っていること、相談したいことがありましたら申し出てください。障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳・療育手帳などを交付されている学生は㊤健康サポートセンター・㊦保健室に報告してください。また障害者手帳の有無にかかわらず障がいや病気により支援が必要な学生も、相談してください。

## 学生相談室

世田谷キャンパスには健康サポートセンターに、厚木キャンパスには本部棟1階に**学生相談室**があります。

これから始まる学生生活の中では、さまざまな問題や悩みに直面することがあると思います。

例えば、

- ・学校が面白くない
- ・夜眠れない
- ・勉強が思うようにいかない
- ・クラブをやめたい
- ・先輩との人間関係で悩んでいる
- ・最近どうも気持ちが落ち込んで…
- ・なんとなくモヤモヤする
- ・自分の将来や生き方について考えたい etc

修学上の諸問題をはじめ、対人関係、課外活動、心理的な悩み、経済的なこと、職業の選択、卒業後の進路、健康上の問題、発達障がい、デートDV(恋人同士の間での暴力)等々について、カウンセラーがあなたと共に考え、手助けします。こんなことで相談してもよいのだろうか…と思わずに、早めに対応することが大切です。気軽に話しに来てください。個人のプライバシーは守ります。

学生に関して心配や不安なことがある保護者の方もご利用ください。電話による相談やお問い合わせにも応じています。

**世田谷キャンパス**   健康サポートセンター  
電話 03-5477-2231 (平日 8:30 ~ 18:00)

学生相談室  
電話 03-5477-2232 (平日 11:00 ~ 17:00)

**厚木キャンパス**   保健室  
電話 046-270-6622 (平日 8:30 ~ 16:30)

学生相談室  
電話 046-270-6674 (平日 10:00 ~ 17:00)

## ハラスメント防止について

本学ではセクシュアル・ハラスメントに代表されるハラスメント防止に取り組んでいます。それぞれのキャンパスに相談員を配置していますので被害を受けた場合は遠慮なく申し出てください。

ハラスメントは次のように分けることができます。

### (1) セクシュアル・ハラスメント

- ① 学生又は教職員が意図するか否かにかかわらず、性差別的又は性的な言動によって、相手を不快にさせる行為
- ② 学生又は教職員が利益若しくは不利益を与えることを利用して、又は利益を与えることを代償として、相手に性的な誘い又は要求をする行為

### (2) アカデミック・ハラスメント

教育・研究の場において、教員又はこれに準ずる者が、その地位又は職務権限を利用し、これに抗し難い地位にある者に対して、相手によって差別したり、人格を否定したり、必要以上に厳しく指導したり又指導を放棄することにより、相手方の勉学・研究意欲や学習・研究環境を害する言動又は行為

### (3) パワー・ハラスメント

職場において、教職員又はこれに準ずる者が、その地位又は職務権限を利用し、これに抗し難い地位にある者に対して、相手によって差別したり、人格を否定したり、必要以上に厳しく指導したり又指導を放棄することにより、相手方の就労意欲や就労環境を害する言動又は行為

セクシュアル・ハラスメントの具体例は、次のようなものです。

- ①個人的な性体験を聞く
- ②異性にカラオケのデュエットを強要する
- ③身体に触れたり抱きついたりする
- ④異性のいるところで卑猥な話をする等が、あげられます。

(男性から女性への言動とは限りません。同性からの発言も含まれます。)

#### ●加害者にならないためには

個人によって感じ方が異なるため、判断が難しい場合もありますが、自分の恋人、家族(親・兄弟・姉妹)が対象になった場合、不快に感じられるような言動はしないことが大切です。

#### ●被害を受けたら

一人で悩まず、すぐ相談員に相談してください。個人のプライバシーは守ります。被害にあった状況は、できるだけ詳しく記録しておくこと客観的に判断できたり、事態解決に役立ちます。ただし、故意に虚偽の言動をとったことが判明した場合は、学則に基づき処分の対象となります。

#### ●相談員

それぞれのキャンパスごとに複数の相談員を置いています。相談員の氏名、学内連絡先は毎学年度初めに公表します。

世田谷キャンパスは学生課や健康サポートセンター、厚木キャンパスは学生教務課で確認してください。

## 大学に連絡が必要な感染症について

大学は、集団生活の場であり感染症などが流行しやすい環境です。学校保健安全法で定められた感染症があり、これらの感染症と診断された学生は速やかに大学に連絡し、医師の許可がおりるまで、または出席停止期間が経過するまで自宅療養をしてください。

### 感染症の種類と出席停止期間

	対象疾病	出席停止の期間
<b>第1種</b> まれだが 重大な感染症	<ul style="list-style-type: none"> <li>エボラ出血熱</li> <li>クリミア・コンゴ出血熱</li> <li>痘そう</li> <li>南米出血熱</li> <li>ペスト</li> <li>ラッサ熱</li> <li>マールブルグ病</li> <li>急性灰白髄炎（ポリオ）</li> <li>ジフテリア</li> <li>重症急性呼吸器症候群（SARS [サーズ]）</li> <li>中東呼吸器症候群</li> <li>特定鳥インフルエンザ</li> </ul>	治癒するまで
<b>第2種</b> 学校において 流行を広げる 可能性が高い 感染症	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>インフルエンザ</b> （特定鳥インフルエンザを除く）</li> </ul>	発症した後5日を経過し、かつ、解熱した後2日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>新型コロナウイルス</b> （COVID-19）</li> </ul>	発症した後5日を経過し、かつ、症状が軽快した後1日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>百日咳</b></li> </ul>	特有の咳が消失するまで、または、5日間の適正な抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>麻疹</b>（はしか）</li> </ul>	発疹に伴う発熱が解熱した後3日間を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>流行性耳下腺炎</b> （おたふくかぜ・ムンプス）</li> </ul>	耳下腺・顎下腺または舌下腺の腫脹が発現した後5日を経過し、かつ、全身状態が良好になるまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>風疹</b>（三日ばしか）</li> </ul>	発疹が消失するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>水痘</b>（水ぼうそう）</li> </ul>	すべての発疹が痂皮化するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li>咽頭結膜熱（プール熱）</li> </ul>	主要症状が消退した後2日を経過するまで
	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>結核</b></li> <li>髄膜炎菌性髄膜炎</li> </ul>	病状により医師が感染の恐れがないと認めるまで
<b>第3種</b> 学校において 流行を広げる 可能性がある 感染症	<ul style="list-style-type: none"> <li>コレラ</li> <li>細菌性赤痢</li> <li>腸管出血性大腸菌感染症（O-157）</li> <li>腸チフス</li> <li>パラチフス</li> <li>流行性角結膜炎</li> <li>急性出血性結膜炎</li> <li>その他の感染症</li> <li>ウイルス性肝炎</li> <li><b>マイコプラズマ</b>感染症</li> <li>感染性胃腸炎（<b>ウイルス性・細菌性</b>）</li> </ul>	病状により医師が感染の恐れがないと認めるまで

## 大学への連絡方法

連絡先	世田谷キャンパス	健康サポートセンター 電話 03-5477-2231 (平日8:30~18:00, 授業・追試験日以外 平日8:30~17:00)
	厚木キャンパス	保健室 (保健室不在時)学生教務課 ①電話 046-270-6622 (平日8:30~16:30) ②電話 046-270-6225 (平日8:30~17:00)

\*連絡内容 ○学科・学年・学籍番号・氏名 ○感染症の診断名・医師の診断日 ○欠席期間

## これらの感染症がなおったら

病院の医師により登校の許可がおりたら、証明となるもの(登校許可書または治癒証明書・診断書のいずれか1つ)※と学生証を持って㊸健康サポートセンター・㊹保健室に来てください。欠席の取り扱いについて説明をします。

当該期間における授業(試験)の欠席については、試験等の受験資格認定の際に配慮します。

※インフルエンザに関しては、診断されたとわかる検査結果・薬の説明書・領収書等と健康管理表を持参することで証明となり、医師の証明書は不要です。

※新型コロナウイルスに関しては、診断されたとわかる検査結果(抗原検査キット含む→検査結果の写真(日時・本人のものとなる記載))・診療明細・領収書等と健康管理表を持参することで証明となり、医師の証明書は不要です。

## 予防接種について

感染症予防対策のため、4月の健康診断時に、学校で流行しやすい感染症について、以下のような既往歴、予防接種歴の調査をします。また、農業実習に伴い、破傷風の予防接種歴についても調査します。

母子手帳等を元に家族の方に確認してください。

医療機関の紹介等も行っています。

疾病名	かかったことの有(年齢)無	予防接種歴と年齢
麻疹(はしか)	有(才) or 無	2回の接種
風疹(三日はしか)	有(才) or 無	有(才)(才) or 無
流行性耳下腺炎(おたふく風邪)	有(才) or 無	1回の接種
水痘(水ぼうそう)	有(才) or 無	有(才)(才) or 無
破傷風	-	2回の接種 有(才)(才) or 無

次に該当する学生は医療機関と相談の上、予防接種を受ける事をお勧めします。母子手帳の記録があると確実です。

○麻疹・風疹…過去にかかった事がなく、MR(麻疹・風疹混合)ワクチンの予防接種(2回)を受けていない場合。

○破傷風…破傷風が含まれる3種混合ワクチンと2種混合ワクチンを受けている22歳未満の学生の追加接種は不要ですが、農業実習などのある以下の学部では十分な免疫を得るために追加接種(1回のみ)をお勧めします。追加接種については、入学後も相談のうえ受けることが可能です。

※水痘・流行性耳下腺炎に関してもかかったことのない学生は、医療機関と相談の上、予防接種を受ける事をお勧めします。

# 8 防火・防災（災害時）について

## はじめに

充実した学校活動の基本は、安全・安心です。地震、火災、事故など、私たちの身の回りにはいつ起こるかわからない危険要因が多様に潜んでいます。決められた学内ルールをきちんと守り、災害に強い安全で安心なキャンパスで勉強やクラブ活動ができるようにしましょう。

## 火災が起きたら

### 1. 発生直後の行動

- ① 「火災」を早く知らせるため、周りの人たちに大声で「火事だ～！」と叫んで、他の人の協力を呼びかけてください（大きな声を出すということは、周りの人に火災を教えると同時に自分を落ち着かせる効果があります）。
- ② 近くの火災報知機（非常ベル）を押して、警報音を鳴動させてください。非常ベルは屋内消火栓の箱の上部にあります。警報を鳴らすと直ぐに警備員や設備担当者が駆けつけます。
- ③ 非常ベルを鳴らした後は、119番に通報してください。ケガ人、逃げ遅れた人がいる場合は消防にすぐに知らせてください。

#### ■ 119番通報の例

消防庁	通報者
「東京消防庁です。火事ですか？ 救急ですか？」	「火事です」
「消防車が向かう住所を教えてください」	「世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学〇号館〇階です」
「何が燃えていますか？」	「実験室が燃えています」
「ケガ人はいますか？」	「ケガ人はいません」
「逃げ遅れた人はいますか？」	「全員避難しました」
「わかりました。 消防車がすぐに向かいます」	

- ④ 119番通報後は下記へ通報してください。

世田谷キャンパス	警備本部	内線 5555	外線 03 - 3426 - 6087
厚木キャンパス	中央監視室	内線 3100	外線 046 - 270 - 6221

- ⑤ 研究室活動・課外活動中は担当教員、部長、顧問に通報してください。学生課（厚木：学生教務課）への通報も必要です。
- ⑥ 初期消火には消火器が有効な場合があります。近くにある消火器や屋内消火栓を活用し、周りの人たちと協力して消火してください（「消火器の使い方」は次頁参照）。ただし炎が大きくなるなど、危険を感じた場合はすぐに避難してください。

※消火器等の取扱いは、各キャンパスの消防訓練等で指導します。

- ⑦ 残存者の確認後、扉を閉めて避難してください。

## 2. 避難方法

- ① サイレンが鳴ったら部屋から出て非常放送を聞き、教職員の指示に従って避難してください。
- ② 室内の火災の勢いが強く、身の危険を感じたら扉は閉め、ハンカチや濡れたタオルなどで口や鼻を覆い低い姿勢で避難してください。
- ③ 化学薬品は容器の蓋を閉め、裸火は消し、ガスの元栓、電気器具の電源は切ってから避難してください。また、高圧ガスポンペはバルブを閉鎖してから避難してください。
- ④ 避難する場合はエレベーターは使用せず、一度避難したら二度と現場に戻らないでください。

## 3. 火災を起こさないために

### 喫煙


- ① キャンパス内は指定の喫煙所でのみ喫煙が可能です。

### 研究室・建物内


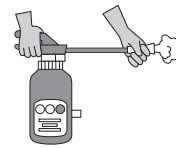
- ① 電気・ガス・灯油ストーブなどの持ち込みや使用を禁止しています。
- ② 危険物や化学物質を使用する場合は、担当教員の指導のもと決められた方法・手順を守り、取扱いには十分注意してください。
- ③ 薬品類は指定された場所に保管し、毒劇物の保管場所は必ず施錠してください。
- ④ 高圧ポンペの搬送や交換は原則として専門業者が行い、やむを得ず自分たちで行う場合は、必ず担当教員の確認を得てください。

**火災発生時の  
消火器の使い方**

- ① 消火器を障害物にぶつかけたりしないよう注意しながら、火災の起きている場所近くの消火に安全な場所まで運ぶ。
- ② 安全ピンに指をかけ、上に引き抜く。



- ③ ホースをはずしノズルの先をもって火元に向ける。
- ④ レバーを強く握って噴射する。
- ⑤ 火の根元をねらい、手前からほうきで掃くように薬剤を放射する。

### 気をつけよう！トラッキング現象 コンセントに溜まったほこりと湿気で発火する現象

#### 〈原理〉

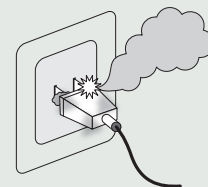
- ① コンセントとプラグの隙間にほこりがたまります。
- ② ほこりが水分を含むことで、プラグの間で放電が起き、微電流が流れます。
- ③ 金属板の間に熱が発生し、樹脂部分を焦がし炭化させます。
- ④ 炭化した部分（導電路〈トラック〉）に電流が流れ、さらに発熱し、発火します。

#### 〈起こりやすい時期〉

ほこりと湿気があれば、いつでも起こりうる可能性があります。特に6月～8月の梅雨時期は発生しやすくなります。

#### 〈予防方法〉

- ① 電源プラグを定期的に掃除し、ほこりをとりましょう。
- ② コンセントとプラグの間に隙間を作らないようにしましょう。



# 地震が起きたら

## 大学にいるとき

### 1. 発生直後の行動

#### 自分の身を守る

- ① 窓際や棚から離れてください。
- ② 机の下にもぐるか、バッグ・衣類などで頭を覆うなどして、落下物から身を守り、揺れが激しい場合は、閉じこめられないようにドアや窓を開け、逃げる出口を確保してください。
- ③ 実験は直ちに中止し、薬品の容器の蓋は閉め、都市ガスのコック、電気器具のブレーカーは閉鎖してください。また、使用中の高圧ガスボンベは、バルブを閉鎖してください。
- ④ エレベーターの中で揺れを感じたら、全階のボタンを押して最寄りの階から屋外へ避難してください。途中で止まった場合は非常ボタンを押し、エレベーター管制室へ連絡するか、通話が可能であれば携帯電話で以下に連絡してください。  
世田谷キャンパス：警備本部(03-3426-6087)  
厚木キャンパス：中央監視室(046-270-6221)
- ⑤ 広場やグラウンドにいる場合はその場で待機、揺れが収まるのを待ちましょう。

### 2. 揺れがおさまってからの行動

#### その場所を動かない

- ① まずは落ち着きましょう。
- ② 天井板の落下や壁にヒビがないか確認してください。
- ③ 火災を発見したら「火事だ～!」と大きな声で周りの人へ知らせ、安全を確認し、協力して初期消火をしてください(p.65参照)。
- ④ 出入口を開け、いつでも避難できるようにしてください。
- ⑤ 余震があることを想定しておきましょう。

#### 周りの人の安否を確認する

- ① 負傷者がいれば、協力して応急手当をしましょう。
- ② 建物内から避難してきたら、逃げ遅れがないか協力して確認してください。
- ③ 逃げ遅れの人が出た場合は、教職員へ連絡してください。
- ④ 逃げ遅れがないことを確認してから、指定する避難場所へ移動しましょう。

#### 避難場所へ避難

- ① 天井からの落下物、ロッカー類の転倒、内壁の亀裂があった場合は避難してください。
- ② 高圧ガスボンベの転倒や薬品類の転落により、ガス液体などが流出した場合は避難してください。
- ③ 火災により煙が充満した場合は煙を吸わないようタオルなどで口と鼻を覆い、扉を閉めて避難してください。
- ④ 揺れが収まってから、非常放送、教職員の指示により避難を開始してください。避難する場合はエレベーターは使用せず、避難口までの最短かつ安全なルートで避難してください。一度避難したら二度と元の場所には戻らないでください。

#### ■大学構内の避難場所

世田谷キャンパス	グラウンド ただし、1号館と農大サイエンスポート、農大アカデミアセンター内にいる学生等は、身の安全を図り、指示があるまでそのまま待機してください。
厚木キャンパス	学生会館・講義棟前広場

### 3. 帰宅するか、大学に残るか判断する

余震が収まり、落ち着いてから学内外の被害状況や交通状況等を踏まえ、本学で学内に留まらせるかどうか判断し、連絡します。

帰宅する場合は、自宅の安全や交通機関の状況により判断してください。

#### 帰宅する場合

自宅に歩いて帰る場合は、以下を参考にしてください。

- ① テレビ、ラジオなどの正確な情報を得て判断しましょう。
- ② 帰宅する場合は必ず大学に連絡してください。家族の安否を確認し、連絡の取れない人は大学に連絡してください。
- ③ 災害時の避難歩行は10kmで4時間※と遅くなるので、歩行は10kmを目安とし無理をしないように判断してください。

※通常の歩行速度は10kmの場合、2時間半くらいといわれていますから2倍の時間がかかることになります。

- ④ 駅周辺は大混雑となる恐れがあります。そうしたパニックに巻き込まれないよう冷静な行動をとるようにしてください。
- ⑤ 日没後の行動は危険です。夜間は犯罪に巻き込まれないよう単独行動は避けてください。

#### 大学に残る場合

- ① 大学に残る場合は、教職員の指示に従い行動してください。
- ② 家族の安否を確認し、連絡の取れない人は大学に連絡してください。
- ③ 長時間に及ぶ場合は、非常用飲料水、食料などを配布します。
- ④ 就寝する場合は就寝場所を指定し、寝具類を配布します。

※本学は、学生の障害とならないよう、帰宅困難者をキャンパス内に受け入れますのでご協力願います。

## 学外にいるとき

### 1. 発生直後の行動

- ① 周辺の状況を確認し、身の安全確保を最優先しましょう。
- ② 堀、電柱、自動販売機などから離れ、落下物にも注意してください。

### 2. 揺れがおさまってからの行動

#### その場所を動かない

- ① 被害状況を正しく把握しましょう。
- ② 学外にいる場合は、必ず各学科の指導教員へ自分の安否を報告してください。
- ③ 公共交通機関に乗車中は、乗務員の指示に従ってください。

#### 避難場所へ避難

- ① 最も近い公園などの一時避難場所に避難してください。
- ② 避難中は、警察や消防の指示に従ってください。
- ③ 被災状況によっては広域避難場所へ移動してください。

# やっておきたい地震対策

## 1. 学内では

- ① 避難口や避難場所を事前に確認しておいてください。
- ② 避難通路や非常口となる出入口，非常扉，屋内消火栓の周辺には，障害となる物品等は置かないでください。
- ③ 書棚，薬品庫などは転倒や落下を防ぐため，転倒防止金具などで固定してください。
- ④ 冷蔵庫やコピー機などは暴走を防ぐため，暴走防止器具などで固定してください。
- ⑤ 学内には，消火器，屋内消火栓，避難器具を消防法に基づき配置しています。普段から位置を把握し使用方法を習得してください。
- ⑥ 携帯電話が使用できないことを想定し，家族との連絡方法を決めておいてください。
- ⑦ 研究室，クラブ部室等には，停電に備えてランタン，懐中電灯や携帯ラジオを用意しておいてください。

## 2. 自宅や寮では

- ① 飛散ガラスから身を守るため，ヘルメット，軍手，スニーカーなどを用意しておいてください。
- ② 非常用持出品を決めておき，非常時は持ち出せるようにしておいてください。

非常用持出品の参考例は下記へ

[https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai\\_manual/too/tool.html](https://www.fdma.go.jp/relocation/bousai_manual/too/tool.html)



## 3. 通学時の備え

- ① 歩きやすい履物で登校しましょう（サンダルやハイヒールは避難時に危険）。
- ② 通学途上から自宅までの徒歩経路を確認しておいてください。
- ③ 身の危険を知らせるための警笛を携行しましょう（水，菓子，飴，常備薬，懐中電灯，携帯電話の予備電源なども）。
- ④ 事前に家族と相談して避難場所などを決めておいてください。

## 4. 防災訓練

- ① 本学では毎年，春は地震避難訓練，収穫祭前には初期消火訓練を行います。積極的に参加してください。
- ② 実験研究室などにある薬品や高圧ガスボンベなど，危険物の安全な取扱いについて説明会を定期的を開催しますので積極的に参加してください。
- ③ 毎年行う普通救命講習会は，救急隊到着までの救命処置やAEDの操作を習得できます。取得した「救命技能認定証」は，就職先でも求められます。学生ポータル等でお知らせしますので積極的に参加してください。

### 自然災害による休講と休校時の課外活動について

- 気象警報（大雨，洪水，暴風，大雪等）の発令により，公共交通機関に影響を及ぼす場合は，通学・帰宅の安全性を考慮して，休講・休校の措置を取ることがあります。学生ポータル，大学ホームページを確認してください。
- 大学が休講・休校時は，課外活動，研究室活動も原則，中止になります。
- 安全確保のため諸活動を中止し，活動指導の立場にある教職員の指示に従ってください。

# 大地震から自分を守る

## 大地震が発生したら

身を守る

実験を中止する

消す 逃げる 助ける

被害を知る

机の下にもぐる カバンで頭部を覆う  
危険ならすぐ逃げる

火の始末 電源を切る  
都市ガスの元栓 高圧ガスボンベのバルブを閉める

出火したら 大声で知らせ初期消火 ケガ人を守る  
ドアを閉めて逃げる

閉じ込められないようにドアを開ける  
安全を確認し 指示を待つ

### 大地震がきたら

#### ●身を守る



机の下にもぐる 頭をかばんで守る ドアを開ける

#### ●実験を中止



全ての実験をとりやめる 高圧ガスボンベの栓を閉める ガス栓を閉め、電気をOFF

実験中に  
グラスときたら  
火の始末！

### 大地震がきた後は

#### ●むやみに学外に出ない



むやみに外に出ない 協力して助ける 心臓マッサージとAED

#### ●指示を待つ



非常放送をよく聞いて 家族の安否確認 情報の収集

### 火災が起きたら

#### ●知らせる



大声で叫ぶ 非常ベルを押す 119番と緊急連絡先へ

#### ●消す



消火器を使う 屋内消火栓を使う

#### ●逃げる



背を低くして 避難は声を掛け合って みんなで協力して

### やっておきたい対策

#### ●事前の準備



帰宅路の確認 帰宅用のスニーカー 非常用品

#### ●転倒暴走の防止



金具で固定 コピー機、大型実験機器の固定

#### ●訓練・セミナーに参加



消火訓練 避難訓練 救命講習

あわてず 騒がず 落ち着いて

# 9 図書館

## 1 図書館（世田谷キャンパス）

図書館では、授業や研究、あるいは学生生活に役立つ資料をたくさん揃えています。

図書館の開館時間、図書の貸出、返却、その他のサービスを紹介します。

なお、利用日時や設備は変更される場合があります。図書館のホームページや館内掲示で最新情報を確認してご利用ください。

### 場所と開館時間

#### （場 所）

農大アカデミアセンター	3階～7階
-------------	-------

#### （開館時間）

	平 日	土曜日	日曜日・祝日
授 業 期 間 中	9：00～21：00	9：00～17：00	閉 館
定 期 試 験 対 応 期 間	9：00～21：00	9：00～17：00	9：00～17：00
そ の 他 の 期 間	9：00～17：00	閉 館	閉 館

- 大学の休業日や行事等で開館日・開館時間が変更になる場合があります。図書館内の掲示や図書館ホームページを確認してください。
- 7月と1月を除き、第3木曜日の午前中は館内整理のため、11時30分から開館します。

### 入退館

- 3階と6階に出入口があります（土曜日と日曜日の出入口は3階のみです）。
- 入退館には、学生証が必要です。必ず学生証を携帯してください。
- 返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。

### 利用者の注意事項

- 飲食は禁止です。ただし、4、5、7階の1号館側 EVホールの携帯エリアでは水分補給のみ可能です。飲食物を図書館内に持ち込むときは鞆や袋にしまい、飲料の持ち込みについてはペットボトル等ふたのできるものに限り、大きな音・声を出すことは控えてください。
- 静粛に利用することが原則です。4階グループ室、学習室、6階コミュニケーションフロアでは談話が可能ですが、大きな音・声を出すことは控えてください。
- モバイル機器での通話は禁止です。ただし、4、5、7階の1号館側 EVホールの携帯エリアでは通話可能です。
- 館内で利用した資料は、必ず元の場所に戻してください。場所がわからなくなった場合は、返却台に置くか、図書館スタッフに尋ねてください。
- 濡れた傘を持ち込む場合は、水滴をよく払い、備え付けの袋に入れてください。資料やパソコンを濡らさないよう

に注意してください。

- 閲覧席に荷物を置いたまま長時間にわたり離席しないでください。荷物をカウンターで預かる場合があります。
- 館内は、全フロア撮影禁止です。
- 文献複写は、著作権などに留意し決められた範囲内で行ってください。

## 資料検索

- 蔵書検索（OPAC）端末を使って調べてください。  
3, 4, 5, 7階にOPAC専用端末があります。また、図書館内設置のパソコンや自宅のパソコン、あるいはモバイル機器からも調べることができます。所蔵館が世田谷キャンパス図書館であることを確認し、請求記号を手元に控えてください。請求票の印刷もできます。配置場所が教員研究室、大学史資料室、貴重書室、自動書庫、厚木キャンパス・オホーツクキャンパスのものは、カウンターに問い合わせてください。資料は請求記号順に並んでいます。図書館内掲示の配架マップを参考に、探している資料の請求記号をたどってください。
- 本学に所蔵のない資料は、購入希望を申し込むことができます。ただし、雑誌資料は対象外で、学習・研究に相応しい資料であるかを図書館で判断します。

## 貸 出

- 借りたい資料と学生証を持って、カウンターあるいは自動貸出機で手続きしてください。

資 料	期 間	冊 数
図 書	2週間	10冊
雑 誌	館内での閲覧のみ	
ノートパソコン	館内での利用のみ	

- 定期試験対応期間は、図書の貸出期間が3日間になり、資料の貸出予約はできません。
- 長期休暇時は、次期の授業開始日が返却期限です。
- 貸出資料の予約更新は、カウンター又は、オンラインで申し込みができます。
- 厚木キャンパス・オホーツクキャンパスの資料を取り寄せることができます。厚木キャンパスの資料はカウンター又はオンラインで、オホーツクキャンパスの資料はカウンターにお問い合わせください。

## 返 却

- 貸出資料は、3階、4階、6階カウンターへ返却してください。
- 返却期限は厳守してください。貸出資料は大学の資産です。
- 閉館時は、1号館1階東側（アカデミアセンター側）出入口に設置した返却ポストに投函してください。但し、返却期限を過ぎた本はポスト利用できません。
- 貸出中の資料を紛失・汚損した場合は弁償となります。カウンターに申し出てください。
- 返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。3階インフォメーションに申し出てください。
- 卒業・修了予定の方は、学位記授与式までに返却してください。

## 他の大学図書館などの資料を利用する時

本学図書館に所蔵がない場合、他の大学図書館などの資料を利用することができます。

### (利用方法)

**紹介状発行：**他の大学図書館などへ直接訪問して資料を閲覧する場合は、事前に訪問先と調整し「紹介状」を発行します。

**文献複写：**主に学術雑誌に掲載された論文の複写を取り寄せることができます。複写料と送料の実費が利用者負担となります。

**現物貸借：**図書資料を取り寄せることができます。ただし、図書館内のみでの閲覧利用となります。往路の送料が利用者負担となります。

**世田谷6大学コンソーシアム**（東京農業大学、国土館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学）  
：加盟校の間では、「紹介状」なしで訪問利用できます。学生証持参のうえ訪問してください。図書資料の貸出も可能です。なお、入館を制限している場合がありますので、事前に各大学のホームページ等で確認してください。

## パソコンを使ってできること

図書館内に設置されたパソコンは、インターネット利用のほか、農大アカデミアセンター6階コンピュータ自習室のパソコンとほぼ同じアプリケーションが提供されています。また、ノート型パソコンを6階PCカウンターで貸し出しています。図書館内は全域に無線LANが付設されているので、自由に持ち運んで利用できます。利用の際は、「利用者ID」が必要です。必ずネットワークガイダンスを受講し、ルールを守って利用してください。

パソコンから印刷する場合には、ご自身で用紙を持参してください。

また、図書館の主なサービスに下表のものがあります。これらのうち、●印のサービスを学外ネットワークから利用する場合は、SSL-VPN（リモートアクセス）の設定をして学内ネットワークに接続する必要があります。まとめて検索についても学外ネットワークから利用することは可能ですが、SSL-VPNを設定することで検索の幅が広がりますので設定を行ったうえでご利用ください。

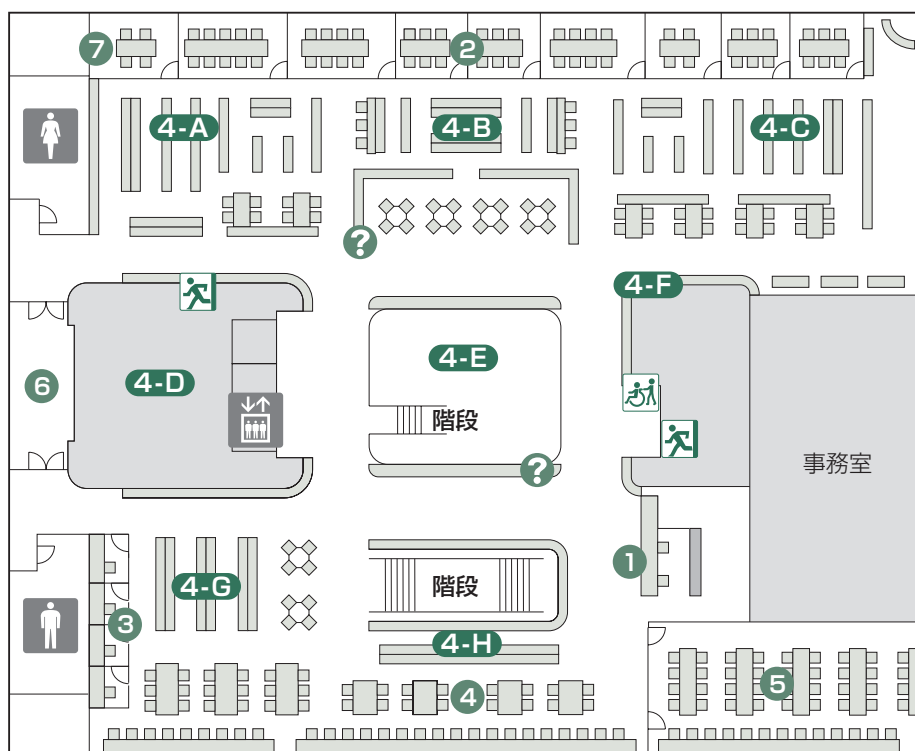
### (図書館内に設置されたパソコンで受けられることができるサービス)

	サービスの内容	大学内のネットワークに接続して利用
図書館ホームページ	開催日時の変更や、各種サービス保守停止などのお知らせを掲載しますので、こまめに確認してください。	
蔵書検索(OPAC)	図書館が所蔵する資料を調べることができます。	
まとめて検索(総合検索)	図書館資料、大学が契約しているデータベース、書籍やジャーナルを一度に検索できます。	
文献複写・現物貸借・購入希望の申し込み	オンラインで申し込みができます。 用紙での申し込みもできます。	
貸出中資料の予約	オンラインで申し込みができます。	
厚木キャンパス資料の取り寄せ	カウンターでの申し込みもできます。	
電子ジャーナル	洋雑誌の大部分、和雑誌と図書の一部を電子媒体で提供しています。	●
電子ブック		●
文献検索データベース	学術雑誌に掲載された論文などの文献情報を検索できるデータベースです。	●

それぞれの詳細な使い方については、カウンターへ問い合わせてください。



## 4階



## ① サブカウンター・自動貸出機

## ② グループ室

ご利用の場合は4階サブカウンターに申し込んでください。

## ③ 視聴覚ブース

図書館で所蔵している視聴覚資料の視聴ができるブースです。持ち込みの資料は利用できません。4階サブカウンターに申し込んでください。

## ④ PCコーナー

デスクトップパソコン16台とプリンタがあります。

## ⑤ 学習室

グループ学習ができます。談話が可能で申し込みは不要です。

## ⑥ 携帯エリア

モバイル機器での通話と水分補給はこちらをご利用ください。

## ⑦ ダイバーシティールーム

## ? 蔵書検索 (OPAC) 端末

## 4-A 和書-自然科学分野

## 4-B 指定図書

教員が指定した資料。  
学科ごとに並んでいます。

## 4-C 和書-自然科学分野

## 4-D 教員著書

本学教員の著作物が並んでいます。  
館内閲覧のみですが、同じ資料が請求記号順の別の場所に並んでいるので、貸し出しはこちらの資料を利用してください。

## 4-D 視聴覚資料

DVDやCDの資料です。視聴覚ブースで利用できます。  
図書館内のパソコンを利用する場合は、カウンターにて外付けDVDドライブの貸し出しもおこなっています。

## 4-E 大型図書

## 4-F 新書・超大型図書

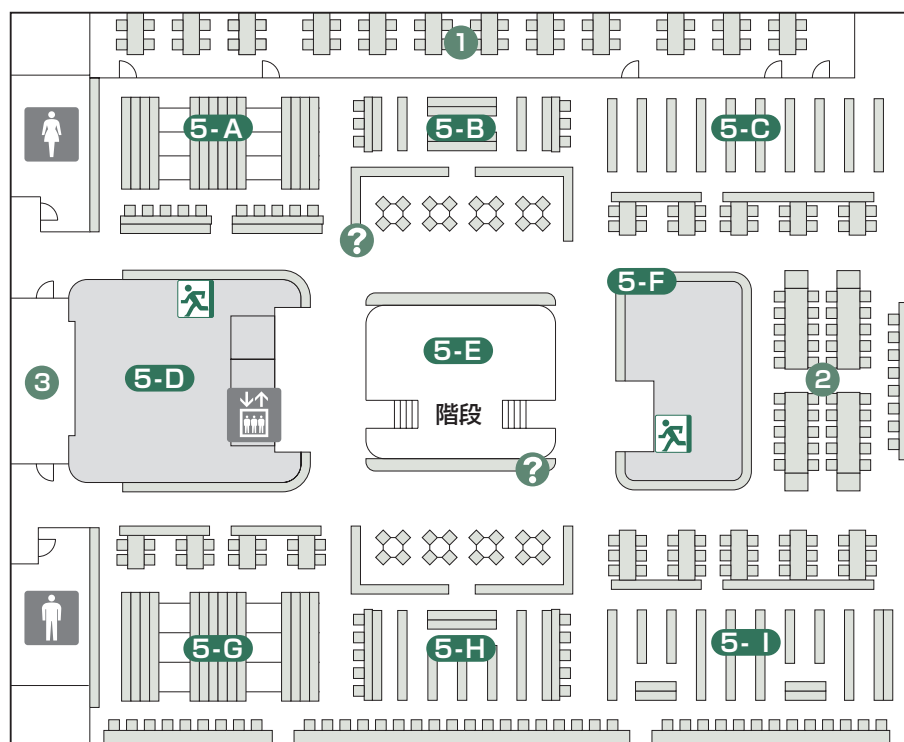
岩波新書、中公新書、ブルーバックス、  
サイエンス・アイ新書が番号順に並んでいます。

## 4-G 和・洋雑誌

製本する前の学術雑誌がタイトル順に並んでいます。  
図書館内のみ利用できます。

## 4-H 紀要・研究報告

5階



① 静寂エリア

静かに資料の閲覧や学習を行う場所です。パソコン・電卓など音の出る機器は利用できません。

② PCコーナー

デスクトップパソコン40台とプリンタがあります。

③ 携帯エリア

モバイル機器での通話と水分補給はこちらをご利用ください。

? 蔵書検索 (OPAC) 端末

5-A 製本雑誌 (和)

1990年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

5-B 和書-総記・哲学

5-C 和書-社会科学

5-E 和書-言語

5-D 大型図書

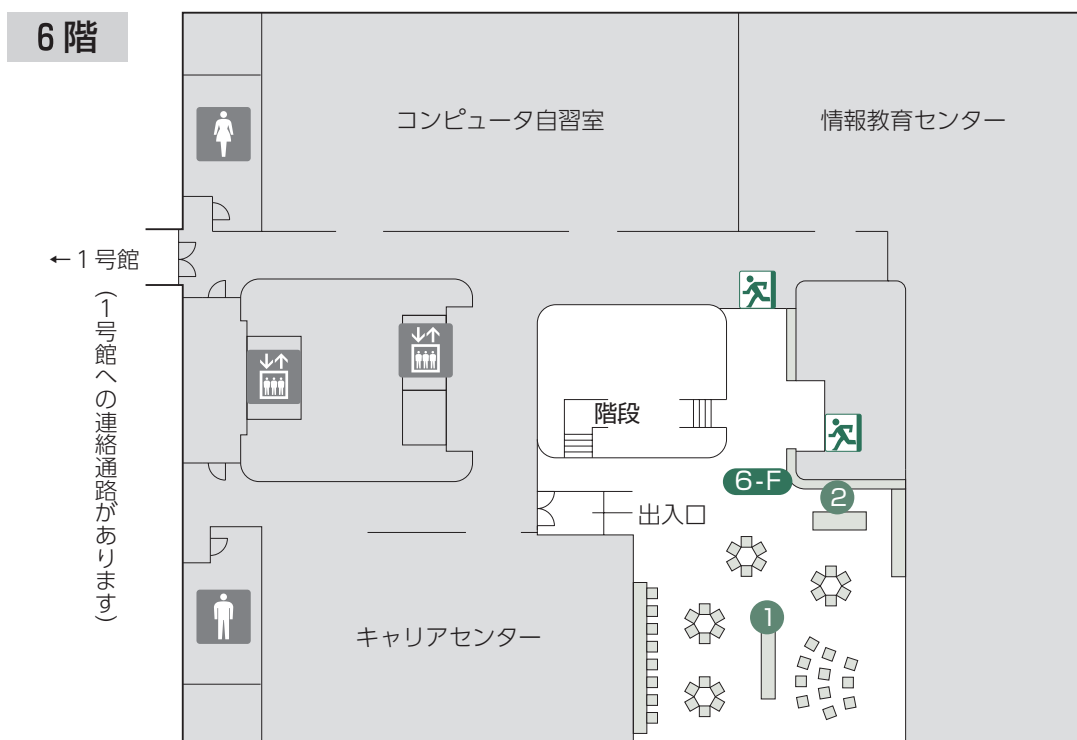
5-F 和書-地理

5-G 製本雑誌 (和)

1990年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

5-H 和書-技術・工学

5-I 和書-産業



### ① コミュニケーションフロア

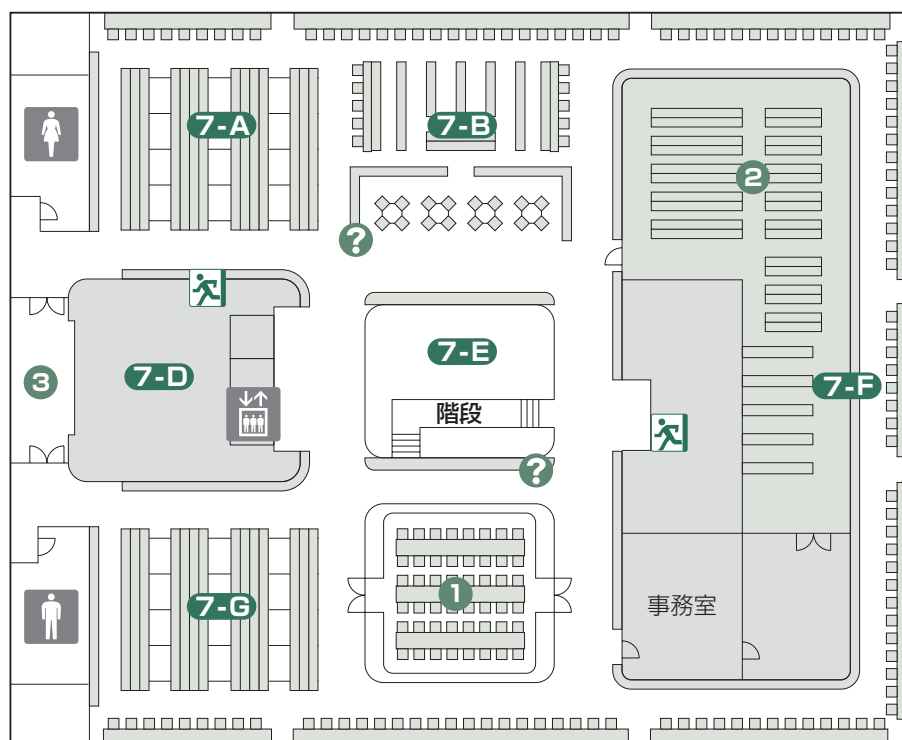
デスクトップパソコン20台とプリンタがあります。  
可動式の机と椅子があるフロアでは、  
壁面へのプロジェクタ投影も可能です。  
グループ学習やプレゼンテーション活動に  
利用できます。

### ② PCカウンター

図書館内で利用できるノート型パソコンを  
貸し出します。その他、プロジェクタや  
ビデオカメラなどの機材を貸し出します。

### 6-F 就職関連

## 7階

**1** プレゼンテーションルーム

図書館や大学の主催行事に使用します。  
この部屋の貸し出しは教職員に限ります。

**2** 大学史資料室・貴重書室

本学の歴史にまつわる資料や、貴重な古い資料を保管しています。直接の入室はできませんが、蔵書検索 (OPAC) の結果が該当資料の場合は、3階メインカウンターへ問い合わせてください。

**3** 携帯エリア

モバイル機器での通話と水分補給はこちらをご利用ください。

**?** 蔵書検索 (OPAC) 端末**7-A** 製本雑誌 (洋), 統計資料 (洋)

1990年以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。

**7-B** 和書-芸術・美術・文学**7-D** 参考図書 (洋)**7-E** 大型図書**7-F** 和書-歴史**7-G** 製本雑誌 (洋)・洋書・参考図書 (洋)

## 2 農学部図書館

農学部図書館は、図書館としての機能と、学内LAN等情報基盤設備の管理・運営部署としての機能の両方を担っています。1998年4月に世田谷キャンパス図書館本館の分室として設置されましたが、2004年4月から「厚木学術情報センター」としてスタートし、2020年4月より「農学部図書館」に名称変更しました。

場所は本部棟の3階、明るい閲覧室からは眼下に広がる厚木市街を見渡すことができます。

当館では、多様化・高度化していく農学分野の専門知識を学ぶための最新の図書資料や情報を中心に収集し教育・研究のサポートを行っています。3キャンパスの図書館間はオンラインで結ばれ、資料の相互貸借ができるようになっています。2001年6月からは厚木市と相互利用協定を結び、市立図書館の蔵書65万冊の貸出も受けられることになりました。DVD・ビデオ教材の視聴も可能です。

これからも、利用者の声を反映した図書館づくりを継続していきますので、利用者みなさんもカウンタースタッフに気軽に声をかけてみてください。

### 図書館利用について

#### ■利用案内

##### 開館時間（平常授業期間中）

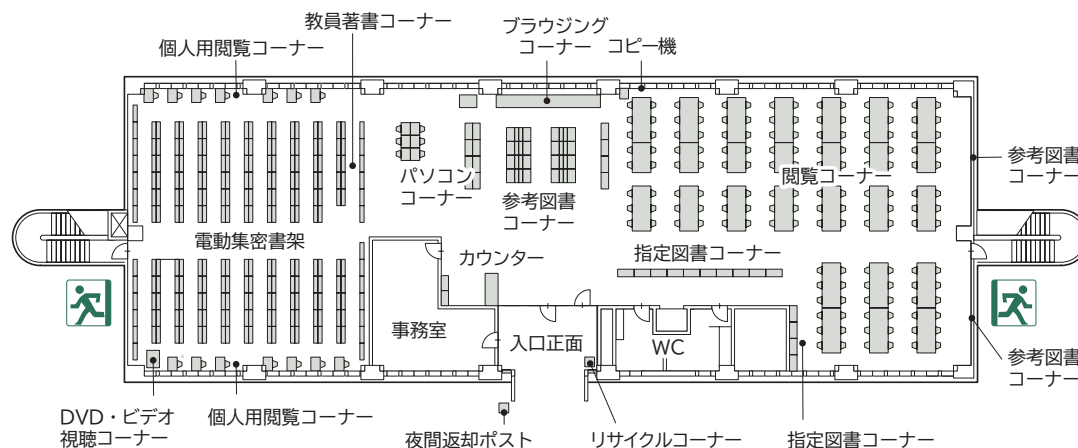
月曜日～金曜日	9:00～18:00
土曜日	試験期等のみ開館

##### 休館日

- ・日曜日および国民の祝日
- ・大学が定めた一斉休暇
- ・法人記念日（3月6日）
- ・その他臨時に休館が必要な場合

休業日や行事等で開館日や開館時間、貸し出し期間等が変更になりますので、図書館内の掲示やホームページで確認してください。

#### ■配置図



#### ■どんな方法で利用できるの？





- 図書と雑誌はすべて、利用者みなさんが自由に手にとって読むことのできる「開架（電動集密書架）」形式です。利用した後は返却台へ戻し、持ち帰って読みたい場合はカウンターで貸出手続きをしてください。その際、学生証が必要です。なお、返却は期限日までにカウンターへ戻してください。閉館時は夜間返却ポストへ。また「検索端末」で見つけた世田谷キャンパス図書館の資料や文献複写の取り寄せ、世田谷キャンパス図書館に直接行って借りた図書を、農学部図書館で返却することも可能になっています。
- 学術論文・記事や図書などを調べるための目録や索引誌・抄録誌などの二次文献検索も行っています。

#### ■その他のサービスについて

- 学外文献複写サービス…他大学図書館・研究機関の資料室などから、雑誌記事や図書の部分複写を取り寄せる（複写代・郵送代などは利用者負担）。
- 学外図書の取り寄せ……館内閲覧。（送料の半額を利用者負担）

- 紹介状の発行……………他大学図書館などへの利用依頼と紹介状の発行。  
○所蔵館調査……………国立情報学研究所とのオンラインによる所蔵館調査。

### ■ラベルでわかる本の種類

オレンジ又は紫  	参考図書（事典類） 一般・学術図書	図書館内での閲覧のみ
グレー 	指定図書 （先生が授業のサブテキストとして指定したもの）	合計10冊2週間の貸出 （試験期間・一斉休暇中に変更あり）
赤 	上記のうち禁帯出ラベルの貼ってある本はすべて図書館内での閲覧のみ	

### ■ルールとマナーを守ってお互いに心地よい利用環境を作りましょう

- 資料は大切に取り扱い、返却期限日を守りましょう。夜間返却ポストに入らない資料は、直接カウンターに返却してください。  
○館内では静粛に。携帯電話の通話禁止。館内ではマナーモードに。飲食と喫煙の禁止（飲食物は机の上に置かない）。

## 情報システム（コンピュータ）利用について

### ■利用者ID、パスワードについては情報教育センターのホームページを参照してください。

パスワードの再発行は、本部棟3階の農学部図書館で受付けています。

### ■パソコンを利用する

名称	場所	利用時間等
コンピュータ自習室（56台）	本部棟2階	図書館開館日の8：00～19：50
図書館内 パソコンコーナー（9台） 貸出ノートパソコン（10台）	本部棟3階 図書館内	図書館開館時間内のみ利用可
コンピュータ演習室	第二講義棟2階 2201	授業のための施設ですが、臨時に開放する場合があります。
無線LANを利用する	①研究棟 ②本部棟…レストランけやき(1階)／コンピュータ自習室(2階)／図書館(3階) ③講義棟…各教室／トリニティホール／ホワイエ（M2階） ④第2講義棟 ⑤学生会館 ⑥実験実習棟 ⑦体育館 ⑧生き物連携センター	

利用方法については、世田谷キャンパス、情報教育センターの利用方法と同じです。

### ■アクティブラーニングスペース

研究棟2～6階の共有スペースに設置したプロジェクターや、電子黒板を使って、自由にプレゼンテーションやグループディスカッションができます。

※各施設はメンテナンス等のため、臨時に利用できない場合があります。

# 10 進路相談・就職支援

## 1 目標を持った学生生活のために

大学卒業は人生の大きな節目です。大学生活は、社会に第一歩を踏み出すための最後の準備段階ともいえます。一生を左右する非常に大切な大学生活を漫然と過ごすことなく、目標を持って有意義なものにしましょう。

また、就職活動では、自分が社会とどのように関わりたいかを考えることが大切です。そのためには、自分がどのような人間なのか、自分は将来何をしたいのかを理解することが大切です。

一方、企業は、学力、知識、専門力、技術力の習熟度だけで採用するわけではありません。社会人基礎力と言われる「前に踏み出す力（主体性など）」、「考え抜く力（課題発見力など）」、「チームで働く力（傾聴力など）」がしっかり備わっているかを重視します。

日頃から勉学に励み、知識、教養、専門性を身につけるだけでなく、課外活動に積極的に参加し、ボランティア活動やアルバイトをすることで、責任ある行動を積み重ね、様々な出会いを通して、人間性を磨いていくことが必要です。将来に向けての目標に加えて、今の自分を向上させ成長させるための目標を自ら作り出していきます。

## 2 就職支援を行う「キャリアセンター」<sup>(世帯)</sup>と「キャリアセンター事務課」<sup>(厚木)</sup>

学年に応じた講座やガイダンス、各自の進路に応じた、公務員、教員などの試験対策講座を実施しています。

学年を問わずキャリア(将来の進路や職業等)に関する質問や相談を随時受け付けています。

### スケジュール (2026年度予定)

プログラム・講座など	1年次		2年次		3年次		4年次	
	前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期
1. 東京農業大学入門								
2. インターンシップ								
3. キャリアデザイン								
4. 就職支援プログラム								
5. 仕事体験・オープンカンパニー等								
6. 公務員講座								
7. 企業セミナー※1								
8. グローバルキャリア研修								
9. 教員採用試験対策講座(教務課)								

※1 1, 2年次の参加可能なプログラム、セミナーもあります。

## 支援内容

1. 東京農業大学入門	・充実した大学生活と学業のために学科に合わせて実施する大学1年次の必修科目です。キャリア教育も項目に含まれます。
2. インターンシップ	・社会とは何か、仕事とは何かを体験し、社会人としての自分を知る就職体験制度です。
3. キャリアデザイン	・大学2年次の学部共通選択科目です。実践的な講座を中心に、自己探求、自分づくり、自分磨きを行いキャリア形成にアプローチします。
4. 就職支援プログラム	<p>・大学3年次に実施する就職支援のためのガイダンスおよびセミナーです。主な内容は下記の通りです（1, 2年生を対象としたガイダンスも実施しています）。</p> <p>①<b>インターンシップ</b> インターンシップの探し方、参加に向けた準備について説明します。</p> <p>②<b>自己分析・自己PR</b> 自分の特徴や長所・短所、価値観を把握・分析することを自己分析といい、就職活動のための自己分析の手法、自己PRの考え方、書き方についてレクチャーします。</p> <p>③<b>エントリーシート</b> 学生が企業の採用試験を受けたいと意思表示することをエントリーといい、多くの企業が独自のシートを作成しています。その書き方について、実践的に指導します。</p> <p>④<b>筆記試験対策</b> 企業が採用試験に課すことの多い一般常識問題の解説と模擬テストや、論理的思考力と数量的処理能力を問う適性検査の対策と模擬テストを実施します。</p> <p>⑤<b>面接・グループディスカッション対策</b> 個人面接や集団面接、グループディスカッションなどの種類に合わせた心構えや実際の動作を指導します。</p> <p>⑥<b>Uターン・Iターン</b> 居住地または出身地以外の地域への就職を希望する学生に向けたガイダンスです。また、各県から担当の方を招き、相談会を開催します。</p> <p>⑦<b>業界研究会</b> 業界（農業団体、食品、医薬品、種苗、建設、鉄道等）ごとに企業を招き、業界ならではの特徴、企業にとって魅力がある学生像などについてレクチャーしていただきます。</p>
5. 仕事体験・オープンカンパニー等	・業界の構造や働く環境、キャリアの選択肢や働き方が理解できるプログラムが実施されます。
6. 公務員講座	・国家公務員地方公務員等のレベルと時期に応じた対策講座を開講します。現職公務員を招いたガイダンス、模擬試験なども実施します。
7. 企業セミナー	・企業の採用担当の方による、企業セミナー（説明会）を開催します。例年、本学学生を積極的に採用したいという多数の企業が参加しています。
8. グローバルキャリア研修	・グローバルな人材が求められる中、海外での就業体験をすることによって世界とのつながりを最前線で体感します。事前・事後の研修から自身の成長や今後のキャリア形成に向けとり組むべき事の確認を行います。
9. 教員採用試験対策講座（教務課）	・大学の教職課程を履修している学生を対象に、教員採用試験の突破を目指して、面接指導、論作文指導、模擬授業、教育法規などを中心に実践的な内容で実施します。

以上の支援内容のほかにも、就職活動に役立つ講座を各種用意しています。

自分の希望に沿って選択し、レベルアップを図ることができます。

## その他の支援体制

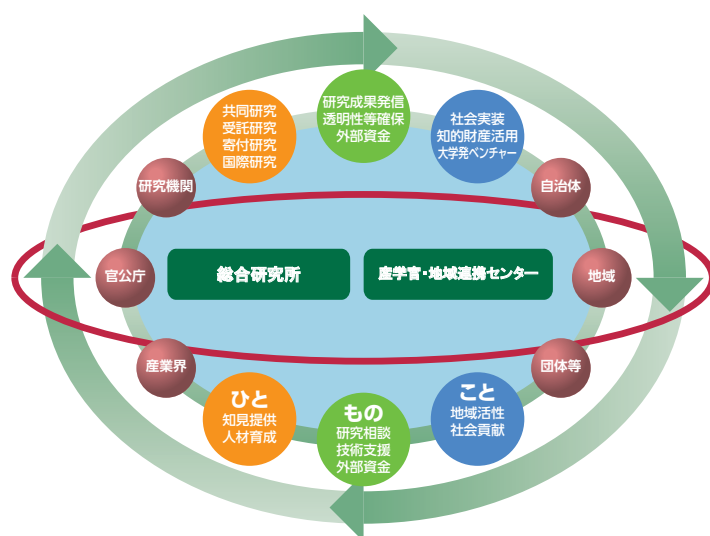
農大キャリアナビ	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 本学に寄せられた企業からの求人データを、学生が自由に検索、閲覧できるシステムです。求人票はもちろんのこと、他にも最新トピックス、セミナー情報、卒業生情報、就職活動体験記などの役立つ情報を豊富に掲載しています。</li> <li>また、面談予約のマイスケジュール管理やオープンカンパニー・インターンシップ等の情報を入手できます。学生ポータルよりログインできるので、定期的に確認して活用してください。</li> </ul>
進路希望登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 卒業年次の前年（大学院M1・D2・学部3年）に農大キャリアナビに進路希望登録を行います。就職、進学に関わらず全学生が登録します。就職を希望する方は「職業安定法」による義務となります。未登録者は大学から就職斡旋や学校推薦を受けることができません。この登録は進路指導の重要な資料となります。</li> </ul>
資料コーナー	<ul style="list-style-type: none"> <li>• キャリアセンターでは就職活動に有用な資料を多数備え、新聞、会社案内、参考書、情報誌などを自由に閲覧することができます。また、パソコンも設置し、学生の利用に充分対応できるよう努めています。</li> </ul>
個別進路相談	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 進路や就職活動についてわからないこと、不安なことがあれば、どんな些細なことでも構いませんので、キャリアセンターを利用してください。提出書類の書き方のアドバイスや添削なども随時行っています。また、海外からの留学生や、国外に留学する農大生の就職支援、障がいをもつ学生へのサポートも個別に行っています。</li> </ul>
面接練習	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 就職支援プログラムで面接対策について取り上げるほかに、予約制で個人面接の練習をすることができます。予約は農大キャリアナビから行ってください。</li> </ul>
進路報告登録	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 進路状況調査時にはその時点の状況を、進路が決定した際は農大キャリアナビに進路登録を行います。就職活動の体験記も併せて登録してください。これらの内容は、後輩の就職活動に大変参考になります。</li> </ul>

# 11 研究施設・農場・博物館

## 1 総合研究所

### ■所在地：世田谷キャンパス15号館 2階

総合研究所は、本学の3キャンパスにわたる研究の活性化を推進し、その研究成果を社会に積極的に還元することにより大学の社会貢献を果たすことを目的に、研究活動全般の受発信窓口として設置された機関です。本学の戦略的研究を企画し各種プロジェクトを推進するとともに、研究上求められる様々な保安体制の維持管理の普及に関する活動を行っています。



### 総合研究所付属施設

名 称	概 要
生物資源ゲノム解析センター	本学が最先端研究の一つと位置づける、農学分野を主としたゲノム解析研究を企画・推進するための全学組織です。文部科学省の私立大学戦略的研究基盤形成支援事業の実績を踏まえ、文部科学大臣から特色ある共同利用・共同研究拠点の認定を受け、国内の農学分野におけるゲノム解析拠点としても重要な役割を担っています。
次世代育種研究センター	ヒトの健康増進や持続可能な農業の確立などを目的としたゲノム編集技術等を活用して、新しい機能を持つ植物（作物）を作出するための研究を支援する研究施設です。本施設が学生の研究支援や企業との共同研究に積極的に利用される研究拠点となることを目指しています。
微生物リソースセンター	研究・応用利用に関わる重要な微生物株を保存・管理すると共に、有用微生物の探索、保存、利用に関する教育研究手法の開発を行っています。学内外の研究者や利用者の要望に応じて分譲し、微生物の応用に関する研究を支援しています。現在、保有している微生物は、細菌・酵母・糸状菌で、合わせて約7,700株におよびます。
食品安全研究センター	人類にとって最も重要な課題のひとつである“食の安全と安心”に関して、より積極的な研究や社会貢献活動を行っている組織です。食の安全確保と安心の啓発により、持続可能な社会の構築に貢献することを目的としており、教育研究、啓発活動、リスクコミュニケーション、コンサルティング、情報発信等を行っています。また、食の安心・安全の観点から産学官連携事業を発展させることを目的とした食品安全研究センター研究会は50を超える団体・企業が入会しており、産学官連携を活かした事業の発展を目指します。

## 2 東京農業大学総合研究所研究会

東京農業大学総合研究所を母体として、昭和56（1981）年に「東京農業大学の行う産官学協力研究事業その他これに関する事業の発展に協力する」ことを目的に設立された会員制の組織です。これまで40年以上にわたり東京農業大学の産官学連携研究の推進とその成果の社会的発信に大きな役割を果たしてきました。現在、課題・研究分野ごとにつくられた36の部会では研究成果を社会に還元するための研究情報の交換等が積極的に行われています。

### 東京農業大学 総合研究所研究会 36部会紹介

各部会では、多様な課題について議論を深め、会員相互の知識の増進に努めています。

#### 1 アグリ・フードテクノロジー部会

部会長：高野 克己

食品製造は農産物への付加価値を付与すると共に、外食産業、流通関連産業への起点となる重要な産業です。食品は成分や組織が不均一な非常に複雑な系のため、その製造・加工には、様々な側面からの知識と技術が必要となります。本部会では食品産業に関わる様々な人達が集い、未解明の様々な事象や、新たな食品加工技術の創出を目指します。

#### 2 アロマ・コスメ・フード連携部会

部会長：山崎 雅夫

食品と化粧品は身心の美的健康の提供を共通の目的としています。その中でも香料は食品と化粧品の共通素材であり、機能や嗜好に大きな影響を与えます。食品と化粧品の開発にとって香料との連携は不可欠であり、本部会は食品、香料および化粧品（食香料）における科学技術および産業界の交流と、情報の交換および発信可能な場の提供を目指しています。

#### 3 稲・コム・ごはん部会

部会長：佐々木 卓治

「稲」の生産には、多くの農家や研究者が関わっています。「コム」の流通には、集荷業者、卸売業者、販売者の緊密な連携が欠かせません。さらに、加工業者や家電メーカー、そして消費者がつながることで、初めておいしい「ごはん」が生まれます。当部会は、こうした関係者が協力の輪を広げ、活動を加速させるための場として設けられました。新たな価値の発見と共有を目指し、未来の稲作・米文化を支えていきます。

#### 4 榎本・横井研究部会

部会長：荒井 歩

東京農業大学の生みの親である榎本武揚、育ての親である横井時敬。この二人の学祖について研究を深めるとともに、その業績を世に広めようとの趣旨で設立されました。これまでの部会活動として、大学での講座開講、定期的な研究会の開催、研修旅行のほか、多数の出版物を刊行しています。

#### 5 おいしさ研究部会

部会長：松本 信二

食品の品質の要因は、栄養（健康機能）、安全性、そしておいしさです。その中で「おいしさ」は感覚的要素であるため、科学的な取り組みが難しく遅れておりますが、近年、専門家ははじめ一般消費者の関心が高まっています。当部会では、おいしさの知覚などの生理的アプローチ、おいしさの評価法（主観的、客観的）に関する講演会を開催し、情報交換の場を提供することを目的としています。

#### 6 応用微生物部会

部会長：鈴木 健一郎

微生物は基礎生物学のモデル生物であるとともに、伝統的発酵食品から先端的な素材生産や環境問題への対応まで、応用分野でも幅広い利用が行われています。近年ではゲノム解析の普及から、新しい技術の導入が加速的に進み、微生物を取り扱う環境も多様化しています。当部会では関連部会と連携をとり、微生物の研究と応用を横断的に理解する環境を整備します。

#### 7 環境緑化部会

部会長：栗野 隆

昭和時代後期から、積極的に都市緑化が進められ、その後、環境との関連を深く考究し実践する必要性が生まれました。この課題を具体的に解決すべく、広い領域の学問、知識を用いつつ、現代社会における環境緑化に係る今日的課題に対処することを目指して設立されました。定期的なスクールやフォーラム開催のほか、一般公開講座を実施しています。

#### 8 きのこと研究部会

部会長：阿部 尚樹

きのこは、採取と生産だけでなく、酵素の利用、機能性食品、さらには医薬品原材料としても活用されています。当部会は、消費者、生産者、研究・技術者などが密接に連携し、「きのこを知ろう！きのこに学ぼう！きのこと暮らそう！」をスローガンにきのこに親しんでいただく会です。情報発信のために、きのこ研究部会 Facebookページも開設しています。

#### 9 グローバル情報研究部会

部会長：立岩 寿一

アグリカルチャーの概念をグローバルにとらえ、食・農を起点にした凡ゆるビジネスの可能性を東京農業大学の知のネットワークをつないで研究する部会です。日本を含めた世界の情報が自由に交流する場をプロデュースして情報の化学変化を起こし、感性と技術のさらなる向上をデザイン思考する。産官民学が連携して実社会の発展に貢献する為の「生きたグローバル情報」のプラットホームです。

#### 10 昆虫バイテク部会

部会長：長島 孝行

シルク未開発資源（野蚕など）は、数多く地球上に広く分布し、その利活用が期待されています。当部会ではカイコの研究に由来する品種改良、人工飼料、昆虫ホルモン利用、遺伝子組換え技術などの利用により未開発資源の新しい研究と利用を重視しています。特に、シルクは健康素材であることが解かり、この分野の発展を進めています。

#### 11 沙漠緑化研究部会

部会長：鈴木 伸治

沙漠や乾燥地における沙漠化の防止と緑化、および食料生産性の向上に関する調査研究と技術の普及活動を通じ、地球環境の改善に貢献することを目的としています。最近では、アフリカでの沙漠緑化に係わる調査研究活動と技術普及活動、世界の乾燥地関係の研究者との交流、研究成果の発表や活動報告会の開催などを行っています。

#### 12 GIS研究部会

部会長：鈴木 充夫

当部会は、GIS（地理情報システム）やGNSSなどの技術をもとに、農林水産業、環境など多分野にわたる学際的研究を国内外で推進するとともに、民間企業・地域・JA・森林組合と連携した「次世代農業サポート研究会」を部会内に設立し、農林業における人材育成、および、学生ベンチャーの育成を目指した技術研修会を定期的に開催します。

#### 13 芝草部会

部会長：高橋 新平

芝草分野は産業界においても芝草の造成や管理、育種に関する研究が行われ始めていますが、多くの未解明な問題が山積しています。当部会は芝草を対象として、芝草ならびに関連諸事項について研究と議論を深め、会員相互の知識の高揚に努めることを目的に、講演会・セミナーの開催、委託研究や共同研究の相談、部会ニュースの発行などを行っています。

#### 14 就農者推進教育研究部会

部会長：平野 繁

学生を農業の現場にいきない、農業実習や研修、交流、ファームステイなどを通じて実学的、体験的学習を展開し、農業、農村問題の理解や就農に求められるスキルや条件についての理解を促しています。また、地域開発や豊かな社会を構築する担い手としての資質を高めるために、フォーラムや就農ゼミを開催し、農業理解と就農支援を行っています。

#### 15 醸造食品部会

部会長：舘 博

大学の設立理念である実学主義に基づき、醸造業ならびに醸造関連産業のさらなる発展の為に、全国の大学で「醸造」の名を冠した教育研究機関の醸造科学科と産業界の産学連携を推進することを目的としています。これまでに、フォーラム、講演会の開催や、各種製造業の視察、意見交換会などを開催しています。

#### 16 食と農の環境工学部会

部会長：中村 好男

当部会では、食と農の社会資本について、主に工学的なアプローチを産官学の連携によって進め、農地の適正な保全と利用、土地改良施設の適正な維持・更新・管理、機械・施設・ICT等の技術革新、再生可能エネルギーの開発・普及、農村環境の創造などのテーマについて検討し、食料・農業・農村の持続的な発展に寄与することを目指します。

**17 食の安全と安心部会**

部会長：五十君 静信

現在、食の多様化とグローバル化により食を取り巻く環境がめまぐるしく変化しています。当部会では、食の安全性を担保する現在の科学的な知識や、食の安全性を担保するために農学分野が寄与できる制度・技術開発などを発信・議論することで、“正しい食の安全”の情報を共有し、一般消費者が“食の安心”を得られることを目指します。

**18 食・農データサイエンス部会**

部会長：金谷 重彦

食・農データサイエンス部会では、食品や農産物の測定データ、呈味官能データ、化学構造情報、食品品質管理などに焦点をあて、メデータをRやPythonなどのプログラムにより知識発見を行う、「食・農」データサイエンスの推進を目的とします。学生から大学・企業の研究者が対象です。これから始める方も大歓迎です。参加者のリクエストにも応えていきたいと思えます。

**19 植物工場研究部会**

部会長：山中 宏夫

機能性野菜や6次産業化・スマートアグリなど、植物工場のハード・ソフト・事業運営・地方創生などをテーマに、時代・社会のニーズにあった産学連携を実学主義的に取り組みます。講演会、セミナーの開催、委託研究や共同研究の相談、大学での講座開講などを行うことで、会員相互の知識の高揚に努め、植物工場の産業化に寄与することを目的とします。

**20 森林文化研究部会**

部会長：佐藤 孝吉

私たちの豊かな生活は、森林からの多様な恩恵の上に成り立っています。森林からの恩恵を将来にわたって持続的に享受するために、様々な知恵が生まれ生活様式を形成してきました。時代とともに生活が変化の中で、森林との付き合い方がどのように変わっているか、どのようにあるべきか、様々な視点から研究しています。

**21 スマート農業・ロボティクス部会**

部会長：佐々木 豊

本研究部会は、スマート農業や農業ロボット、フード&アグリテックなど農業の先端技術に係る研究機関や企業と、関心のある研究者や企業などを対象に、学内外研究機関と各企業のハブとなり、これまでのスマート農業技術に加えて、新しい研究・開発分野の創出や価値の創出を目指します。

**22 生物的防除部会**

部会長：河津 圭

天敵昆虫、天敵微生物、情報化学物質、バイオスティミュラント等を活用した生物的防除に加え、薬剤の選択的利用等を含めたIPMに関する幅広いテーマを対象に、年3回の講演会開催、ニュースレター発行を行っています。更にHP上で論文・トピック・随想を掲載することで、IPM技術の情報提供・情報交換を実施し、生物的防除の普及を目指しています。

**23 生命科学部会**

部会長：角谷 直人

生命科学は、近年、研究分野が広がるとともに細分化も進んでいます。当部会は、生命科学に携わる研究者との交流を深め、学術研究の推進を図ることを目的に設立されました。生命科学のそれぞれの分野の第一線で活躍されている研究者を講師に招いて、講演会を開催しています。

**24 大学所有遺伝資源保全・利用研究部会**

部会長：豊原 秀和

東京農業大学には、研究室などで長年にわたり国内外から収集、保存されてきた植物、動物、微生物などの遺伝資源が豊富にあります。当部会では、これら遺伝資源の利用を産官学で考え、促進することを目的に、意見交換会、セミナーを開催し、積極的に遺伝資源を利用・開発する為の情報交換を行います。

**25 地域再生研究部会**

部会長：町田 怜子

人口の減少は地域経済を大きく縮小するのみならず、わが国の優れた土地利用を変質させ山紫水明の国土の崩壊に繋がります。当部会は、仕事をおこし、安心・安全で循環型の暮らしができる地域再生について研究します。当面は平塚市吉沢西部地区の里山再生をテーマとして、地元協議会、平塚市、中央日本土地建物㈱、東京農大を中心に活動していきます。

**26 地域連携推進研究部会**

部会長：水庭 千鶴子

地域との連携を高め、多面的活性を試みる地域振興の研究を目的とした部会を設立しました。特に、東京農業大学と茨城県との包括連携協定締結に伴い、県における人材の安定を図り、農業基盤を充実させる方策等を検討しています。シンポジウムや情報交換会の開催、県の農産物等情報発信に伴うイベントへの参加を予定しています。

**27 農業・関連企業のイノベーション部会**

部会長：大久保 研治

新たな産学連携活動を積極的に推進し、農業界にイノベーションを起こします。大学や研究機関が開発した学術的知見や技術手法を、民間企業が実務へ活用できる仕組みを構築して行きます。また、企業経営者が中心となり、ビジネスで得た知識や経験を、大学の教育や研究に活かせるように、セミナーやフォーラムを開催し、次世代への情報発信を進めて行きます。

**28 農業協同組合研究部会**

部会長：白石 正彦

本研究部会は、2008年3月に設立し、2025年度のシンポジウムは11月13日(木)13:00から17:00まで世田谷キャンパスとZoomのハイブリット方式で開催予定。主題の「総合農協における組合員・役員が輝く人材育成と地域密着型のスマート農業経営・農協グループの営農経済事業の相乗的革新の新戦略」は最前線の2つの農協報告をふまえて議論を深めます。

**29 農業生産工程管理(GAP)研究部会**

部会長：入江 憲治

食品事故(偽装、異物混入、生物・化学的汚染)を未然に防ぐために、食品加工業ではHACCP認証導入が義務化されました。一方で、原材料を生産する農業においても欧米を中心にGAP認証の導入が進んできています。そこで当部会は農業生産工程管理(GAP)の普及・研究を産学で促進することを目的に活動します。

**30 農村計画研究部会**

部会長：宮林 茂幸

地方分権時代を、協同管理時代を背景として、地方都市および周辺農村地域における独自の地域活性化手法が実践されています。多様な事例を踏まえた情報を収集・分析・共有し、新しい地域管理の担い手としての市民参加・教育の一環としての参加等による田園景観保全の模索など、農村計画・農村環境管理の今後の実践的方法論を考究していきます。

**31 農薬部会**

部会長：梅津 憲治

農薬を含む作物保護および食の安全性・環境影響に関する周辺分野の最新研究について、国内外の幅広い情報提供を目的とし、会員相互の交流を図ることを目指しています。これまでの活動として年6回のセミナーや特別講演会および共催シンポジウムなどを開催しています。

**32 バイオビジネス部会**

部会長：大久保 研治

国内農業並びに農業関連産業の維持・発展に寄与することを目的に学外団体と連携しながら公開フォーラムを開催しています。近年では地域の農林業をテーマとした地域フォーラム(福岡市)や地域デザイン学会と共催で農業文化フォーラムなどを開催しました。今後も様々な事業体と連携しながら活動をすすめていきます。

**33 バイオマス・資源・エネルギー研究部会**

部会長：大西 章博

人間は食料としてバイオマス(生物)に蓄えられた質の高いエネルギーと物質を取り込むことで命を支えています。近年、このバイオマスのうち未利用のものを燃料や他の生産物に変換し、経済活性化に繋がれようとする動きが進んでいます。当部会では、バイオマスを利用した新たな産業技術開発と地域経済の活性化に取り組みます。

**34 人と生物圏研究部会**

部会長：濱野 周泰

持続的な社会の構築を考える上で、人と生物の関係を捉えることは重要です。これまで活動してきた、ピオトープ研究部会から新たに「人と生物圏研究部会」として活動を再開しました。人と生物が生活している場を生物圏としてとらえ、現地視察などを通して、生物の生活へ様々な影響を及ぼす人と生物の関係についてセミナーや講習会などを開催します。

**35 みどりの環境創造研究部会**

部会長：中村 幸人

人と自然の共生系の基盤は生態系の生産者となるみどりです。草原から森林まで、様々なみどりを植生学的に理解し、多様で安定した景観を維持するためにみどりの復元を行います。毎年8月下旬に一般社団法人日本植木協会との共催による植生アドバイザー養成講座を実施します。この講座は環境省、農林水産省共管の「人材認定等事業」に登録されています。

**36 労災対策研究部会**

部会長：北田 紀久雄

農業者の労災事故死は最近ようやく300人を下回りましたが、10万人あたり死亡事故発生件数は、従来危険業種とされた建設業の2倍以上であり、その防止対策が強く求められています。当部会は全農業者の命を守る対策を産官学の連携体制で構築し、死亡事故ゼロに挑むリスクアセスメント手法の全国展開をJA等と共に普及・推進に努めています。

### 3 産学官・地域連携センター

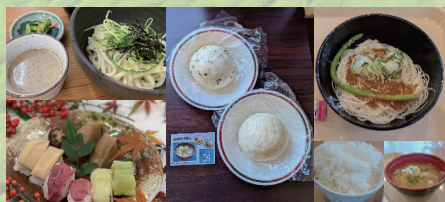
#### ■所在地：世田谷キャンパス15号館 2階

産学官・地域連携センターは、東京農業大学の特色である食料、環境、健康、エネルギーなどの教育・研究資源を活用して、企業、大学、地域産業、および自治体との戦略的な企画と推進を行う全学組織です。産学官・地域包括連携協定は149件締結（自治体56件、企業50件、教育研究機関19件、産官学連携8件、農業協同組合等16件：2025年10月現在）しており、地域振興、教育研究の発展、就農・就職支援など相互の連携、協力活動を推進しています。

#### 地域連携フェア『<sup>ランドスケープ</sup>風景を食べる』

2013（平成25）年にユネスコ無形文化遺産に登録された「和食；日本人の伝統的な食文化」は国内外で注目されています。一方で、食のグローバル化や家庭環境の変化が進む中、食の生産現場と消費者との関係が希薄となり、里山の荒廃、ふるりの原風景の喪失、生物多様性の減少、国土保全の低下を招き、地域の郷土料理の文化の保護や継承が課題となっています。

そこで、東京農大が食と農の現場で活動していた地域連携先での地域固有の郷土食、景観、文化を学生・教職員・農大関係者・一般の方々に広く伝え、地域と大学、知ってもらうことを目的に、地域連携フェア『風景を食べる』を実施しています。



開催にあたって、農大生協・カフェテリアグリーン（世田谷）に協力をいただき、地域の生産されている風景を掲示し、動画の情報発信と併せて郷土料理のフェアを実施しています。また、食べていただいた方々には、Forms等で感想やコメントをいただき、食を提供いただいた生産者や地域連携先に声を届け、生産者と消費者、農村と都市、地域と大学を繋いでいます。

参加自治体：福島県鮫川村・静岡県富士宮市・群馬県川場村・香川県土庄町・茨城県阿見町・高知県津野町・山梨県小菅村・石川県

また、2020年度からは、本学と連携先組織（自治体・企業・団体）との1対1の連携から、本学がハブとなって連携先組織をつなぎ、イノベーションを創出していく「産学官・地域連携HUB」を推進し、毎年テーマを変えてシンポジウムを開催しています。

#### 東京農業大学「産学官・地域連携HUB」シンポジウムテーマ

開催年度	テーマ
2021年度 第1回	“おいしい”から創る地域の魅力
2021年度 第2回	農大の実学＝総合知が築く「食・農・環境」の未来
2022年度	グリーンイノベーションで築くウェルビーイングな社会を目指して
2023年度 第1回	地域のオモシロイをつなぐ 東京農業大学とANAがとどける日本の魅力・もの・こと・想い
2023年度 第2回	スマート社会の構築に向けた農林水産業の役割
2024年度 第1回	豊かな食文化の継承と創造～ガストロノミー in Japan～
2024年度 第2回	豊かな未来に向けた日本農業の振興・復興 ～実学の視点から～
2025年度	東京農業大学×三井住友銀行 研究シーズマッチング～総合農学によるオープンイノベーション～

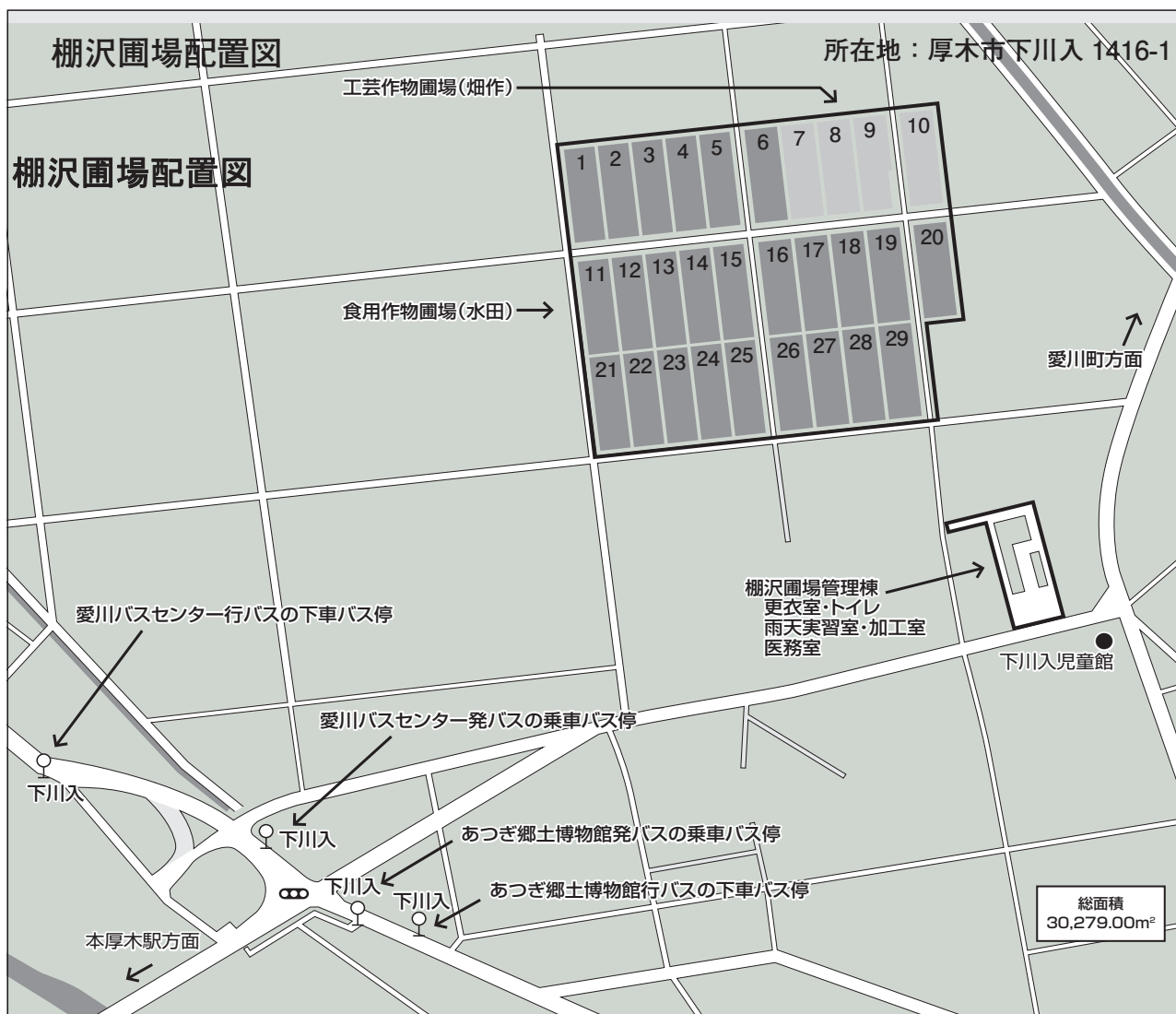
## 4 農場・学部付属施設

大学には伊勢原農場（棚沢圃場）・富士農場・網走寒冷地農場・宮古亜熱帯農場の4農場が設置されていますが、伊勢原農場（棚沢圃場）・富士農場は農学部、網走寒冷地農場は生物産業学部、宮古亜熱帯農場は国際食料情報学部それぞれ所属しています。

農場を使用して農業実習や演習・実験を実施している学科は、農学部全学科、生命科学部分子生命化学科、国際食料情報学部国際農業開発学科および国際食農科学科、生物産業学部全学科であり、教職課程の「栽培」実習などでの使用もあります。実習は、各学科の教育的効果を配慮しながら学科教員や農場教職員等が指導にあたっています。





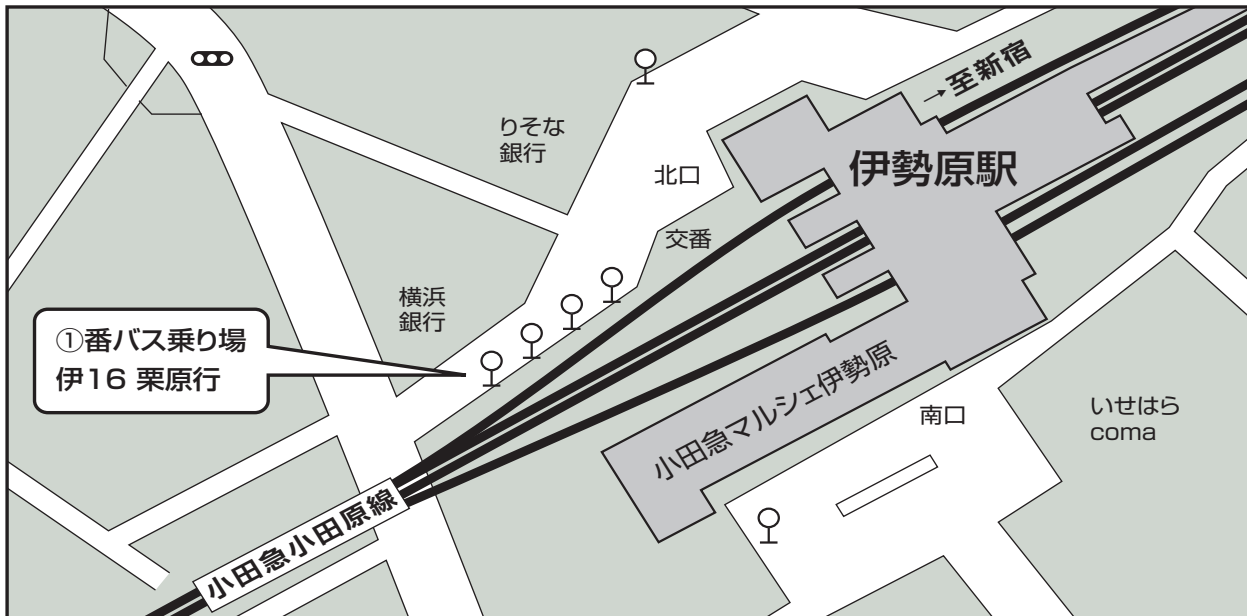


### 伊勢原農場・棚沢圃場発着路線バス案内

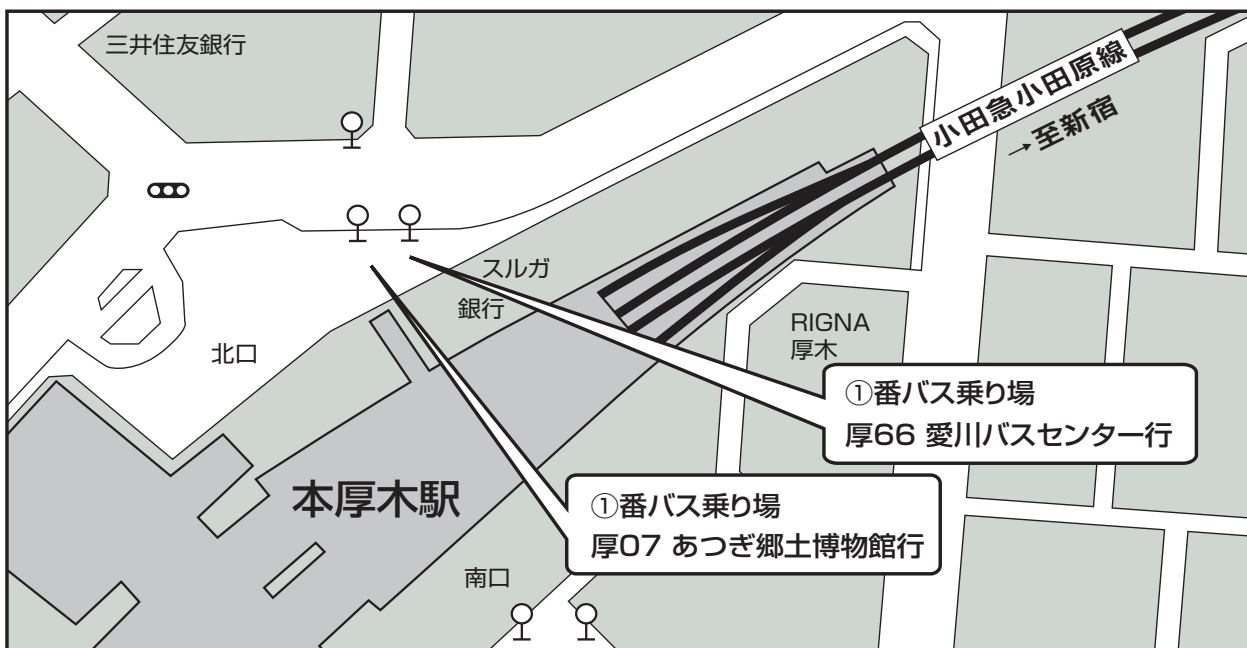
「本厚木駅1番のりば発、厚07系統あつぎ郷土博物館行きもしくは厚66系統愛川バスセンター行きに乗車。「下川入」バス停下車。所要時間約30分」

注) 路線バスはダイヤ改正する場合がありますため、最新のバス時刻表を確認してください。

### 伊勢原農場行バス乗り場（小田急伊勢原駅）



### 棚沢圃場行バス乗り場（小田急本厚木駅）



### 下車バス停（「下川入」<sup>しもかわいり</sup> 下図バス停マーク）

「下川入」バス停は4カ所あり、「厚07」系統と「厚66」系統とでバス停の位置が異なるので注意してください。



## 富士農場

富士農場は、静岡県富士宮市朝霧高原に位置し（海拔816m）、霊峰富士のパノラマが広がる富士箱根伊豆国立公園の一角を構成しています。

本農場は、昭和16年本学の富士修練農場として開設され、昭和40年代から畜産実習の充実を図るために整備が進み、昭和59年から平成2年度にかけて当時の厚木農場（現在の農学部厚木キャンパス）の牛部門、養豚部門、家禽部門が全面的に移設・統合されました。総面積は33haを有し、研究・教育施設3haと牧草地12ha、森林原野18haで構成され、畜産に関する実習および研究だけでなく、野生動物や昆虫に関する研究等にも利用されています。

現在、乳牛部門ではホルスタイン種をメインに、ジャージー種、ブラウンスイス種、肉牛部門では黒毛和種をメインに褐毛和種を飼養し、また、体外受精卵で作出した褐毛和種と黒毛和種の交雑種を農場産牧草中心で肥育する農大和牛の生産や、無角和種を活用して遺伝的に角の無い和牛の作出を目指した育種改良に取り組んでいます。養豚部門では欧米改良種の大ヨークシャー種、中ヨークシャー種、ランドレース種、バークシャー種、デュロック種の他これらの交雑種を飼養して豚肉を生産し、家禽部門では採卵鶏、ホロホロチョウを飼養して卵を生産しています。

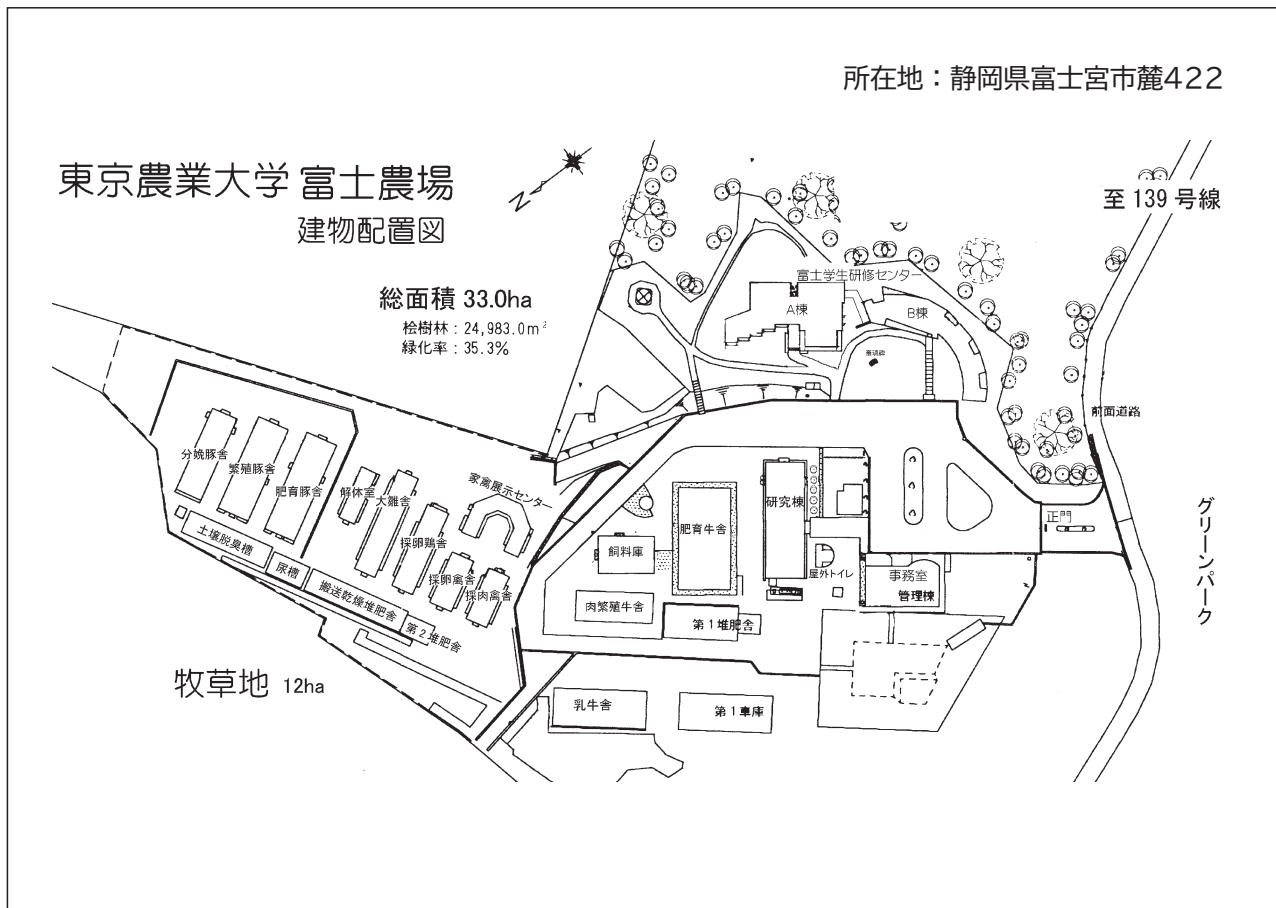
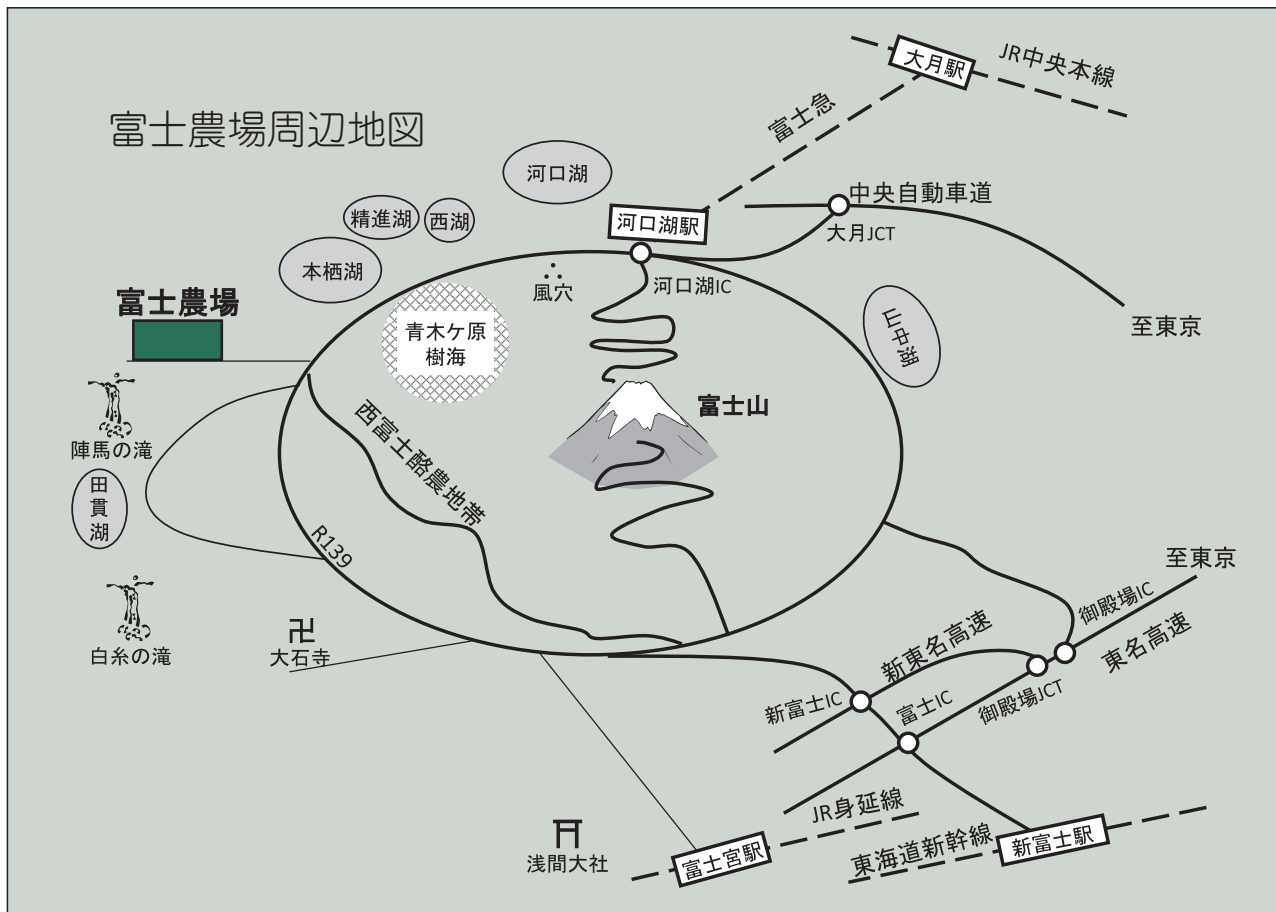
本学学生の実習や卒論研究、企業などからの委託研究に活用されている他に、小、中、高校生の体験学習や、国際協力機構（JICA）の研修生の受け入れ、青年海外協力隊の派遣前研修、教育後援会、本学海外協定校の農場見学等にも活用されています。さらに、富士農場周辺地域は西富士開拓酪農地帯であり地元農業関係者と密接に連携を取っています。



富士農場研修センター



学生による放牧地への牛追い



## 農学部附属施設

名 称	概 要
電 子 顕 微 鏡 室	<ul style="list-style-type: none"> <li>●走査型プローブ顕微鏡（SPM）・走査型電子顕微鏡（SEM）等を用いて、生物や生物由来物質のナノ構造観察や機能解析をおこない、生物資源の多面的利用の研究やその他農学部で展開される多様な研究および教育に活用しています。</li> </ul>
植 物 園	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当植物園は、1967年に開設以来、農用植物はじめ様々な植物を含めた生物資源の保全を目的としてきました。現在は厚木キャンパス全体を植物園として利活用し、各所に残されている雑木林（落葉広葉樹二次林）の自然環境も生物資源として、保全管理を進めています。雑木林林床には、早春植物であるニリンソウやカタクリなどが自生しています。キャンパス内には469種類以上の植物が自生し、400種類以上の樹木がキャンパス内に植栽されています。温室で管理されている植物を含めると全体で1,800種類以上の植物があります。これらの環境を通して学生や市民の方々に自然の重要性を理解していただき、自然環境の保全が持続的な生物多様性に最も重要であることを体験することを目指しています。多様な生き物が生きる環境は、未来の地球環境には必要不可欠です。その重要性を学ぶためにキャンパスに自生した樹木の図鑑を作成しています。大学・植物園ホームページに図鑑の電子版が掲載されています。</li> </ul>
生 き 物 連 携 セ ン タ ー	<ul style="list-style-type: none"> <li>●当センターは、動植物の管理の知識や技術を学び、動物・植物の利活用による人々の健康や福祉、生活への効果を考究し実践する場です。住みよい暮らしと社会との連携を目指し、学生教育および研究を実施しています。犬舎を備えた管理棟、厩舎や馬場等を付置した動物エリア、ならびに生活に身近なガーデニングなどの植物栽培を行う植物エリアが設置されています。</li> </ul>

## 宮古亜熱帯農場

沖縄県宮古島市城辺字福里72-2

本農場のある沖縄県宮古島は、北緯24度から25度、東経124度から125度の間に位置し、沖縄本島と台湾のほぼ中間にあります。年平均気温は23℃、平均湿度80%と亜熱帯海洋性気候に属し、島は年間を通して緑に包まれ、島は色とりどりのサンゴ礁にかこまれています。このように豊かな自然に恵まれた宮古島は、観光地としてはもちろんのこと、全日本トライアスロン大会の開催地にもなるなどスポーツアイランドとして知られています。また、近年では風力発電、太陽光発電（メガソーラー発電）実証試験、さとうきび残渣を利用したバイオエタノールプラントの研究施設を有し、2024年度からは脱炭素先行地域にも選定されています。

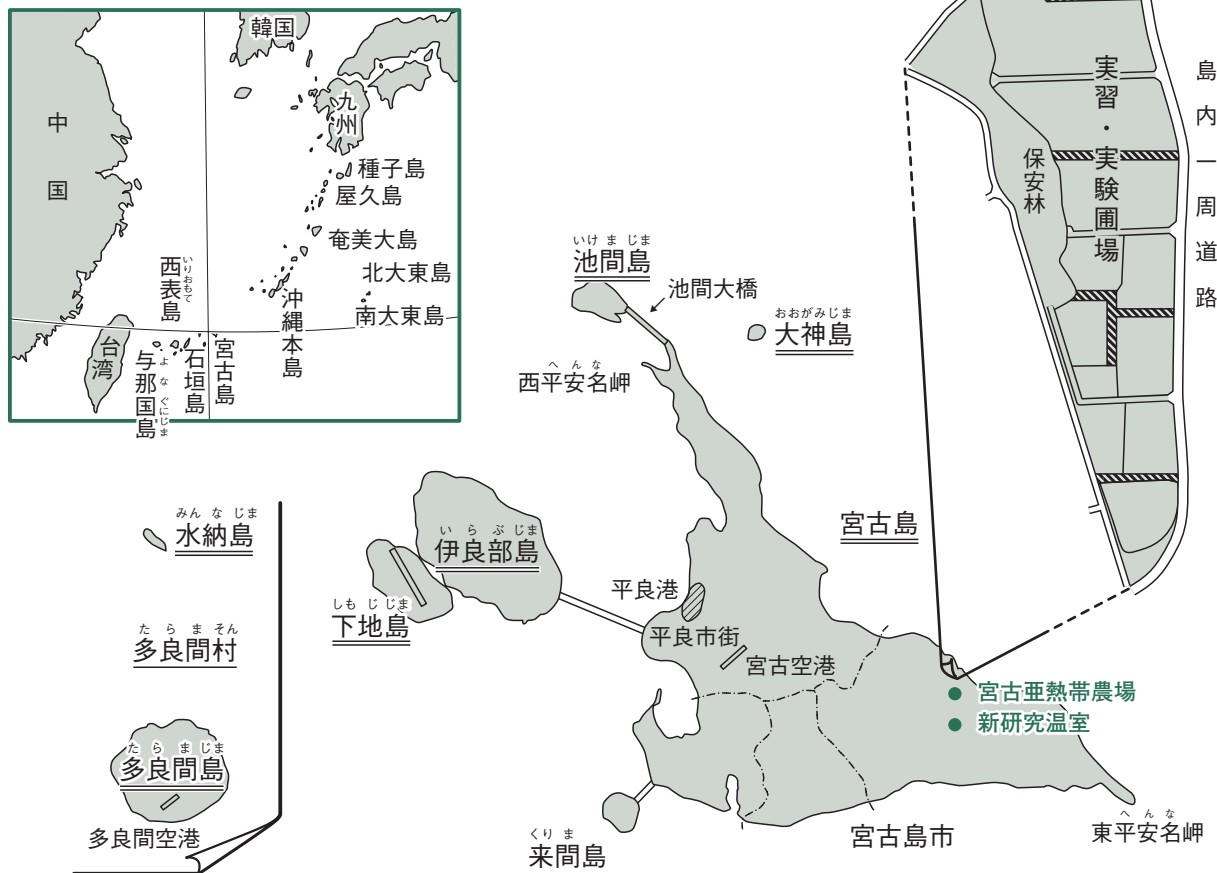
現在、宮古島では、農地の基盤整備事業をはじめ、世界的にも珍しい地下ダムの建設、無料で渡れる橋では日本一の伊良部大橋（3,540m）、下地島空港の開港、総合室内体育施設など各種公共施設の整備がされました。島の基幹産業である農業に関しては、地下ダムの水を利用した灌漑施設の整備により基幹作物であるサトウキビや葉タバコ、施設園芸（マンゴーや野菜類）が盛んです。

宮古亜熱帯農場はこのような環境下で、熱帯農学に基づく熱帯・亜熱帯農業の実習教育と試験研究を行うことを目的として設置されました。本農場は、宮古島の地域自治体等との協力により、地域農業の発展や農業生産環境の保全を共に考え、これらの活動を通じ地域と共に歩むことを基本姿勢のひとつとしています。農場の面積は約9.5hで、現在、農場本部施設として管理研究棟、学生宿泊棟（72名収容）、研究者宿泊棟、農機具収納舎、大型冷蔵庫、職員住宅が設置されています。農地は、防風林に囲まれ、圃場ではヤムイモやサトウキビなどの熱帯作物、温室内ではマンゴーなどの熱帯果樹や熱帯作物が栽培され、実習や研究に利用されています。また、ヤムイモやタロイモなどは日本でも最大規模の遺伝資源を有し、その他にコーヒーノキ（アラビカ種）の主要品種も有しています。教育面では、国際農業開発学科の3年生が必修科目として農家の協力のもと実習を行っています。また、国際食農科学科の3年生はフィールドスタディとして、農場で掘り取ったヤムイモをつなぎに用いて宮古そばを製麺する、農業実習と加工実習を組み合わせた実習を行っています。さらに教員や大学院生の研究、学部学生の卒業論文研究、また、青年海外協力隊を志望する農大卒業生向けの農業研修（3～6カ月）なども行っています。

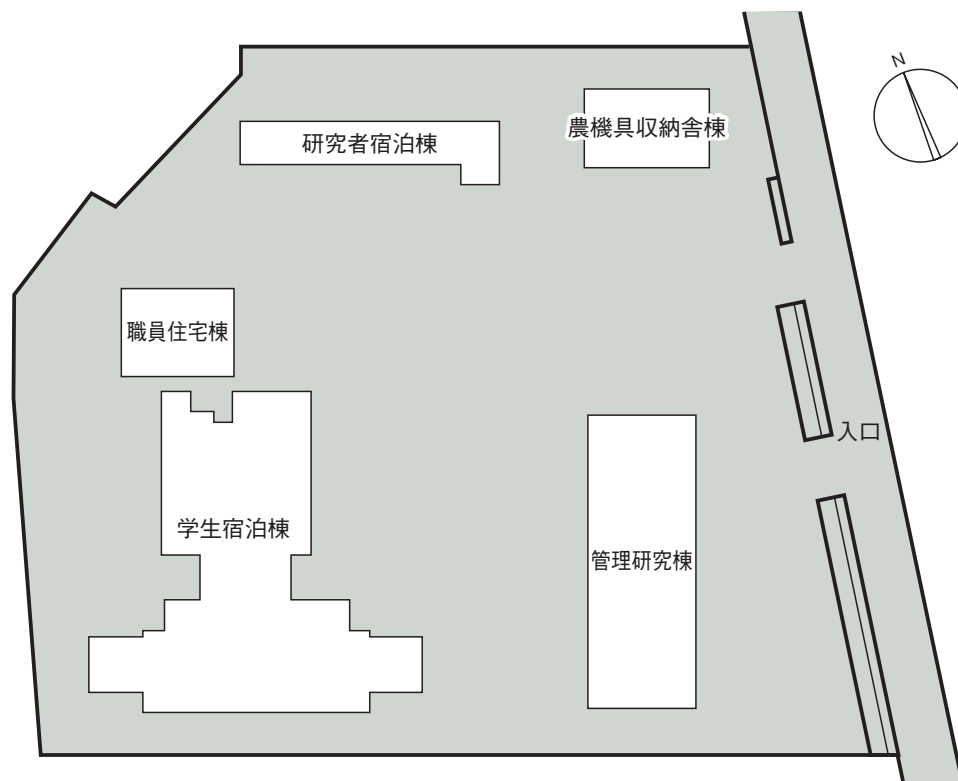
本農場における熱帯農業や熱帯の食料生産環境に関する幅広い研究教育の実施は、わが国が世界から期待されている開発途上国との国際協力活動において、とりわけ熱帯地域の農業開発協力に携わる人材育成に大きく貢献しています。



### 宮古亜熱帯農場案内図



### 宮古亜熱帯農場施設配置略図



## 網走寒冷地農場

北海道網走市音根内59-8

網走寒冷地農場は、日本有数の大規模畑作農業が展開する北海道網走市にあり、知床の山々や波静かなオホーツク海など豊かな自然環境を望む国定公園小清水原生花園「トウフツ湖」南岸に位置しています。本農場は寒冷地大規模畑作の実習と産・官・学が一体となった教育と研究を推進し、地域と共に歩む大学農場を目指し、1989年（平成元年）の生物産業学部の開設に先駆け、1982年（昭和57年）に開設されました。本農場の基本理念は「リアリティのある地域農業問題の解明を通じて、これからの新しい農業の構築をめざすこと」であり、営農・教育・研究が三位一体となった本学の「実学主義」を具現化できるユニークな大学農場です。

本農場には約21haの圃場があり、北海道を代表する畑作物（秋播き小麦・ビール大麦・馬鈴薯・てん菜）の他に玉ねぎや豆類（小豆など）が栽培されています。本農場の職員は農家資格を有しており、地域営農集団組織の一員として地域農家と共に組織的な運営を行うことで、日本有数の先端的な大規模機械化畑作農業を営んでいます。この営農集団は機械や施設の所有と利用を集団で行い、共同で農作業から生産物の販売を行う高生産農業として注目されており、本農場では間近にその特色ある営農形態に触れることもできます。

また、高緯度圏の研究拠点として、学内外の研究者や卒業論文研究による試験・研究圃場による作物栽培管理支援を行い、地域農業の発展にも大きく寄与しています。学部生の農業実習では大学と地域農家との橋渡し役も担っています。



学生の実習風景（大麦の調査）



ハーベスタによる小麦の収穫

### 網走寒冷地農場 周辺地図





### 網走寒冷地農場 全景写真

全面積 42.70ha

(営農部圃場 19.01ha 教育研究部圃場 2.20ha 湿生林・原野 21.49ha)



## 生物産業学部附属施設

名 称	概 要
オホーツク臨海研究センター	<p>● オホーツク臨海研究センターは、世界有数の生物資源の宝庫であるオホーツク海に開口した網走市能取湖畔に位置しており、平成18年に本学学生に対する水圏に関わる教育・研究を行うことを目的に設置されました。2階建て（延べ床面積 1,387.86m<sup>2</sup>）の建屋は、1階に多数の飼育水槽を収容した飼育室、2階に実験・実習を行う各実験室が配置されています。水槽室では目の前の海から取水し、飼育・実験等に用いています。百名規模の学生が同時に実験・実習が行える学生実験室は、国内の大学が保有する臨海施設の中でも有数の広さです。調査艇“かいよう2”は、海洋観測・生物調査（プランクトン、底生生物、魚類等）といったフィールド調査や実習で活躍しています。本センターの周囲にさまざまな水圏環境のフィールドとしてオホーツク海をはじめ、サロマ湖やラムサール条約に登録された瀟沸湖（トウフツコ）といった海跡湖、大小多数の河川があります。本センターでは冬季には海面が凍結し、海氷が生成される特徴的な環境のオホーツク水圏をフィールドとして体感し、そこに生息するさまざまな生物を通して、水圏の環境学・生態学・生物学等の基礎を学ぶ教育の拠点として、そして卒業研究、大学院修士・博士論文に向けた調査・研究の拠点となっています。また、教員の先進的な研究も行われ、他大学等の研究者が来所して研究することもあります。隣接する網走市水産科学センターをはじめとする地域の諸機関諸団体の支援と連携のもと、産学官一体の開かれた運営を目指しています。他の大学や研究機関による臨海教育や研究、小学校・中学校・高等学校などで実施する実習教育、社会人の方々の水圏に関連する文化的活動等に施設を開放し、内容に応じて、教職員や学生が対応しています。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>


## 応用生物科学部附属施設

名 称	概 要
食品加工技術センター	● 小工場規模の設備を整え、食品関連産業と連携し食品の製造に関する教育と研究を行っています。ジャム、ソーセージ、乳酸菌飲料、レトルト食品、パンなどの製造実習を通じ、学生が実践力を身につける場として活用され、東京農大のモットーである「実学」を具現化した施設です。
アグロ・トランスレーショナル・リサーチセンター	● 実験動物を管理し、学生実験や栄養・食品機能などの生命科学分野の研究を支援している施設です。

## 生命科学部附属施設

名 称	概 要
高次生命機能解析センター	● 遺伝子組換え、栄養、生理、脳機能、発生など生命科学分野の研究を幅広く支援しています。2009年に開設された国際水準に適合した施設です。
アイソトープセンター	● 放射性同位元素をトレーサーとして用い、生化学実験、細胞生物学実験、遺伝子工学・分子生物学実験など、生命科学の広い分野に対応する研究を支援しています。

## 地域環境科学部附属施設

名 称	概 要
奥多摩演習林	<p>● 演習林では、開設以来、地質・土壌・水文、さらに動物相や植物相を対象とした基盤的な研究が行われています。また、育林技術や林業経営、伐採システムなど森林管理に関わる研究や、木材やその成分を対象とする研究にも取り組まれています。さらに、レクリエーション利用や野外教育などといった分野の研究も進められています。演習林は、地域環境科学部森林総合科学科の学生の実習の場として活用されるほか、本学の学生や教職員による調査研究、学生の課外活動の合宿、企業や地域連携などにも利用されています。</p>  <p>奥多摩演習林研修センター</p>
電子顕微鏡室	● 微生物・動植物ならびに農業資材の微細構造と機能の関連を分析するため、透過型・走査型電子顕微鏡、画像解析装置をはじめ、各種関連機器を装備し、研究教育に広く活用されています。

## 5 「食と農」の博物館

東京農業大学「食と農」の博物館は、東京農業大学110周年記念事業の一環として2004（平成16）年に開館しました。130年以上に及ぶ本学の研究実績や教育実績を、広く社会に届ける情報発信基地としての役割を担い、文字通り「食」と「農」に関わる様々なコンセプトによる展示や講演会、講座、体験学習などを開催しています。これらの活動により、地域の方々にも受け入れられ今日に至っています。本学学生の皆さんや教職員、また卒業生の方々にとっては、「東京農業大学」に対する理解を深め、食と農に関わることの面白さ、大切さ、母校に対する誇りを再確認していただける場となっています。また、本学の学芸員課程履修者の博物館実習の場として活用され、毎年多くの学生が博物館の実務を体験しています。

当館は世田谷キャンパス内ではなく、世田谷通りと馬事公苑の間に位置し、世田谷百景にも選ばれた「けやき広場」に面しています。那須高原産芦野石とガラス製のルーバーを調和させた4階建ての建物は、世界的建築家の隈研吾氏の設計によるものです。

〈1階〉 創立者榎本武揚先生や初代学長横井時敬先生をはじめ、東京農業大学の歴史・沿革を紹介するパネル、ゆかりの品々、屋久杉・秋田杉などの巨大な材鑑標本、トラクター、リン鉱石コレクションなど、本学の研究・教育に関わる貴重な資料が展示されています。また企画展示室では、各学部・学科、研究室による企画展示をはじめ、食と農に関わる展示を開催しています。

また、（一財）進化生物学研究所のコレクションの一部（魚の生体や巨大なシャコガイ、シーラカンスのレプリカなど）も展示されています。

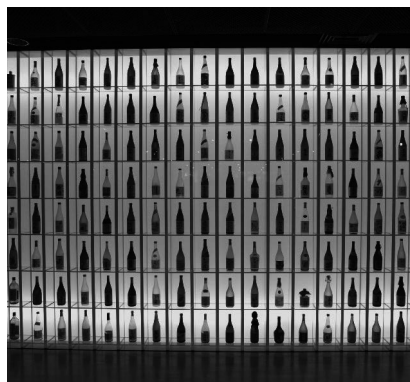
〈2階〉 約120体のニワトリの剥製標本コレクションがあり、その中には天然記念物の指定を受けている日本鶏も含まれています。また、約230点もの酒器、酒の風俗にまつわる錦絵、本学卒業生の蔵元が造る日本酒の銘柄280本の展示コーナーもあります。

当博物館では、日本産業考古学会の「日本の産業遺産300選」にも選ばれた貴重な「古農具コレクション」約3,000点余りを有しており、その中から約50点を日本の古民家を再現したジオラマと共に展示しています。

これらの展示品や展示活動の質の高さから、学外からも高い評価を得ています。



「村の古民家」 囲炉裏と鉄瓶



卒業生の蔵元 銘酒紹介コーナー



学芸員実習風景（企画展示準備）

## 6 バイオリウム

2005年8月に展示温室バイオリウム (BIORIUM) が博物館と一体の施設としてオープンしました。BIORIUMは、生命・生物を表すBIOと、空間を表すRIUMとの造語で、「生き物の空間(施設)」を意味しています。マダガスカルを中心に、世界各地の熱帯域から調査・研究のために集められた(一財)進化生物学研究所の貴重な動植物の見学ができます。入館無料です。

### ●バイオリウム・ツアー (有料)

進化生物学研究所研究員案内で、バイオリウム・博物館内を30～60分ほどかけて見学するガイドツアーです。

(開催日) 研究員の都合により不定期開催 (必ず事前にご相談下さい)。

(料金) 高校生以上 500円

小中学生 250円

※お申込み・ご相談は、(一財)進化生物学研究所 (電話03-3420-7449・電話/FAX03-3425-2554) に直接お願いいたします。

※休館日は博物館に準じます。

### バイオリウム



ワオレムール



キンシャチ(メキシコ原産のサボテン)



ケヅメリクガメ

### 「食と農」の博物館／展示温室バイオリウム

住所 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀2-4-28

休館日 毎週月曜日、祝日、大学の定めの日  
※臨時休館日もあります。詳しくは当博物館ホームページで確認してください。

開館時間 9:30～16:30 入館無料 予約不要

#### URL

<https://www.nodai.ac.jp/syokutonou/>

<https://www.nodai.ac.jp/rieb/>



「食と農」の博物館外観



古農機具



材鑑標本

# 12 情報教育センター

情報教育センターは、コンピュータ演習室・自習室、モバイル接続設備無線LAN（アクセスポイント）、有線LAN（情報コンセント）を始めとした最新のコンピュータ・ネットワークシステムを設置し、学生の情報処理教育および研究者への支援、ならびに大学のネットワークを利用するために必要な「利用者ID」の管理を行っています。

## パソコンを使いたいとき

### 1. コンピュータ自習室

学生ポータルの利用、授業の課題作成等でパソコンが必要なとき、自由にパソコンが利用できる場所です。印刷用紙やUSBメモリなど、個人で使用するものは各自で用意してください。



〈ホームページのアクセス方法〉

情報教育センター HP：東京農業大学HP → キャンパスライフ → 施設紹介 → 情報教育センター

世田谷キャンパス	<b>場 所</b> 農大アカデミアセンター6階（パソコン72台、スキャナ5台、プリンタ4台） <b>開室時間</b> 月曜日～金曜日（祝日・大学休業日を除く） 9：00～18：00（季節により時間短縮あり） 開室日時の詳細は自習室入口のカレンダーか、情報教育センター HP を確認してください。
厚木キャンパス	農学部図書館（p.74～75）をご覧ください。

### 2. モバイル接続（世田谷キャンパス）

個人所有のノートパソコンやスマートフォンなどをつないで、インターネットが使用できます。

接続方法等は、設置場所にあるマニュアルをご覧ください。

無線LAN （アクセスポイント）	1号館 18号館（1, 2階） 図書館 常磐松会館 常磐松学生会館 コンピュータ自習室	農大アカデミアセンター・農大サイエンスポート・ 百周年記念講堂 （レストラン「すずしろ」・カフェテリアグリーン）・ 国際センター・桜丘アリーナ2階体育館
有線LAN （情報コンセント）	1号館 図書館	コンピュータ自習室

## ネットワークを利用するにあたって

大学のネットワークを利用するためには、東京農業大学情報セキュリティポリシーに基づき、情報倫理教育を受講する必要があります。情報倫理教育は、情報基礎(一)の初回授業で実施しています。

学内のコンピュータシステムおよびネットワーク施設は、入学時に配付される「農大ネットワーク利用ガイド」もしくは情報教育センターのHPに掲載されているネットワーク利用ガイドラインをよく読み、ルールを守って利用してください。

## 各種問い合わせ

ネットワークサービスおよび施設の利用方法は情報教育センター HPをご覧ください。

- 〈問い合わせ例〉
- ・利用者IDについて
  - ・パスワード／紛失・再発行について
  - ・Webメールの使い方について
  - ・自習室、モバイル接続の利用について
  - ・SSL-VPN, Microsoft Office ダウンロードサービス, AutoCAD 等々

不明な点がある場合は、世田谷キャンパスの学生は情報教育センター、厚木キャンパスの学生は農学部図書館に問い合わせてください。

## Microsoft Office Specialistについて

情報教育センターでは、学生の就職支援およびWord, Excel, PowerPoint などのスキルアップの一環として、IT資格の1つであるMicrosoft Office Specialist の対策講座を開講しています。

就職活動だけでなく卒業論文にも活かすことができますので、興味のある人は是非受講してください。

# 13 国際教育プログラム

## グローバル連携センターでは

世界37カ国・地域に点在する海外協定校・関連機関と連携し、語学・農業に関する研修、異国民理解を通して国際社会への貢献可能な専門知識・技術だけではなく、幅広い知識を持つ人材を育成しています。

多くの学生が参加するよう様々な国際教育プログラムを展開しています。また、外国人留学生を受け入れ、有意義な学生生活を送るための様々なサポートを行っています。

## 1 国際教育プログラム

### 1. インターナショナル・スタディーズ

インターナショナル・スタディーズ (一) (二) (三) 【グローバル教育科目】(全学共通科目)の目的は、国際感覚を養い世界の一員として活躍できる人材の養成です。

インターナショナル・スタディーズ (一)

講義と演習(多種多様な国際協力活動の事例)を通じ、海外協定校のある国々の問題点と可能性を理解し、自国と世界の国々が協調するためにはどうしたらよいかを考えます。

インターナショナル・スタディーズ (二)

短期派遣プログラムへの参加によって、グローバル人材として不可欠な人々・社会・政治経済・文化に関する理解を深めます。

インターナショナル・スタディーズ (三)

海外における正課外のような活動による学びを推奨し、大学の正規授業として単位を認定します。詳細については、グローバル連携センターにお問い合わせください。

### 2. 海外協定校長期派遣プログラム

夏期休業中または春期休業中の2週間で実施します。海外協定校の施設に寄宿、またはホームステイをし、学生と交流しながら、農村や農業関連企業などを視察し派遣先の食・農・環境を学びます。

2025年度は、マレーシアプトラ大学(マレーシア)、国立中興大学/国立屏東科技大学(台湾)、カセサート大学(タイ)でのプログラムを実施しました。

この他に、ブリティッシュコロンビア大学(カナダ)での、3週間ホームステイをしながら語学を学ぶプログラムを実施しました。

この短期派遣プログラムに参加し、所定の手続きを行うとインターナショナル・スタディーズ(二)もしくは、インターナショナル・スタディーズ(三)の単位を修得することができます。各プログラムの詳細につきましては、グローバル連携センターまたは学生教務課にお問い合わせください。

### 3. 長期交換留学

海外協定校に半年または1年間留学するためのプログラムです。派遣学生には奨学金として渡航準備金が支給され、留学期間中は本学授業料が免除されます。

募集は毎年冬(派遣は翌夏)・毎年夏(派遣は翌春)に学部1年次以降(派遣時は学部2年時以降)の学生を対象に行います。選考は、学内成績・作文・語学力・面接で総合的に評価します。派遣学生は海外協定校に正規交換留学生とし

て籍を置き、正規の授業を受講し単位を修得することができます。海外協定校で修得した単位は、帰国後に所定の手続きによって、学部生は他学科・他学部聴講修得単位合計30単位を超えなければ、卒業に必要な単位に加えることができます。その際、認定される単位は学年・学科により異なります。

- ・ **応募方法**：TOEFL, IELTS 等の語学検定スコアが必要です。事前に必ず受験しておいてください。
  - ・ **派遣期間**：後学期～翌年度前学期または前学期～後学期
  - ・ **応募資格**：学部1年次以降の学生
- ※派遣期間と応募資格は、協定校により異なります。

## 4. 食と農と環境を考える世界学生サミット (ISS)

世界学生サミットは2001年11月に「新世紀の食と農と環境を考える世界学生サミット」をテーマとして本学学生（外国人留学生を含む）と海外協定校学生が世田谷キャンパスに参集して、人類が直面する深刻な諸問題に関する意見・情報交換および彼ら自身の役割について討論する国際会議として発足しました。

翌年2002年には世界をつなぐ学生間のネットワーク化を進める宣言の下、本学と海外協定校学生で構成された組織である世界学生フォーラム (ISF) を立ち上げ、日頃より各国の食・農・環境について情報交換・討議をしながら次回の世界学生サミットに向けての活発な活動を行っています。

第25回を迎える世界学生サミットは“Pushing Boundaries : Inclusive Activities for Community Welfare”をテーマとして、6月下旬～7月上旬に世田谷キャンパス国際センターにて開催する予定です。

## 5. 国際体験学修プログラム (CIEP)

海外協定校の参加者ととも日本および世界の農業について英語で学ぶプログラムです。講義、フィールドトリップおよびグループワークで構成され、体験的な学修を通じて、多角的な視点から日本と世界の農業を理解できるようになっています。農業実習を含めた約10日間のプログラムを修了すると2科目4単位を修得することができます。

各種プログラム・イベント情報は下記のLINEで配信しています。是非ご登録ください。

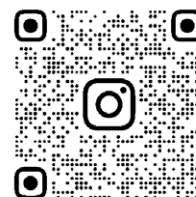
日本人向け公式LINE



留学生用公式LINE



グローバル連携センター公式Instagram (Nodai\_CGI)



NODAI\_CGI

## 国際教育プログラム

## 海外協定校一覧

## [全学協定校]

大学名	国名	協定締結年月日	
① ミシガン州立大学	Michigan State University	アメリカ合衆国	1966(昭和41)年1月12日
② カセサート大学	Kasetsart University	タイ	1988(昭和63)年6月9日
③ ブリティッシュコロンビア大学	The University of British Columbia	カナダ	1988(昭和63)年7月20日
④ 中国農業大学	China Agricultural University	中華人民共和国	1988(昭和63)年8月22日
⑤ 国立中央興大学	National Chung Hsing University	台湾	1992(平成4)年6月11日
⑥ I P B 大学	IPB University	インドネシア	1996(平成8)年8月2日
⑦ ラ・モリーナ国立農業大学	Universidad Nacional Agraria La Molina	ペルー	1996(平成8)年8月2日
⑧ モンゴル生命科学大学	Mongolian University of Life Sciences	モンゴル	1996(平成8)年8月12日
⑨ フィリピン大学ロスバニオス校	University of the Philippines Los Baños	フィリピン	1996(平成8)年9月11日
⑩ 国立慶北大学	Kyungpook National University	大韓民国	1998(平成10)年4月28日
⑪ ハブライ大学	The Hebrew University of Jerusalem	イスラエル	1998(平成10)年9月28日
⑫ ベトナム国立農業大学	Vietnam National University of Agriculture	ベトナム	1998(平成10)年11月19日
⑬ サンパウロ大学	Universidade de São Paulo	ブラジル	2001(平成13)年2月22日
⑭ チャピngo自治大学	Universidad Autónoma Chapingo	メキシコ	2001(平成13)年7月16日
⑮ ウクライナ国立生命環境科学大学	National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine	ウクライナ	2003(平成15)年9月19日
⑯ マレーシアプトラ大学	Universiti Putra Malaysia	マレーシア	2004(平成16)年3月16日
⑰ リール農業高等学院	Institut Supérieur d'Agriculture de Lille	フランス	2004(平成16)年6月16日
⑱ アンジェ農業高等学院	École Supérieure d'Agriculture d'Angers	フランス	2004(平成16)年6月16日
⑲ ローヌ・アルプス農業栄養高等学院	Institut Supérieur d'Agriculture et d'Agroalimentaire Rhône-Alpes	フランス	2004(平成16)年6月16日
⑳ プルパン技術学院	École d'Ingénieurs de Purpan	フランス	2004(平成16)年6月16日
㉑ ワーハニンゲン大学	Wageningen University & Research	オランダ	2004(平成16)年6月23日
㉒ ユニラサル・ポリテクニク学院	UniLaSalle Institut Polytechnique	フランス	2007(平成19)年8月27日
㉓ ソコイネ農業大学	Sokoine University of Agriculture	タンザニア	2009(平成21)年4月6日
㉔ 王立農業大学	Royal University of Agriculture	カンボジア	2011(平成23)年4月1日
㉕ アマゾニア農業大学	Universidade Federal Rural Da Amazônia	ブラジル	2013(平成25)年3月7日
㉖ レディング大学	University of Reading	英国	2013(平成25)年5月1日
㉗ ジブチ大学	University of Djibouti	ジブチ	2013(平成25)年6月15日
㉘ ラオス国立大学	National University of Laos	ラオス	2014(平成26)年3月13日
㉙ ペラデニア大学	University of Peradeniya	スリランカ	2014(平成26)年8月1日
㉚ イエジン農科大学	Yezin Agricultural University	ミャンマー	2015(平成27)年2月20日
㉛ 上海交通大学	Shanghai Jiao Tong University	中華人民共和国	2015(平成27)年7月21日
㉜ 西オーストラリア大学	The University of Western Australia	オーストラリア	2015(平成27)年9月10日
㉝ タマサート大学	Thammasat University	タイ	2016(平成28)年10月1日
㉞ 国立江原大学	Kangwon National University	大韓民国	2016(平成28)年12月1日
㉟ ハイランズ・アンド・アイランズ大学	University of the Highlands and Islands	英国	2017(平成29)年6月1日
㊱ ハリヤナ農業大学	CCS Haryana Agricultural University	インド	2017(平成29)年6月5日
㊲ 極東連邦大学	Far Eastern Federal University	ロシア連邦	2017(平成29)年8月30日
㊳ カリフォルニア大学デイビス校	University of California, Davis	アメリカ合衆国	2018(平成30)年4月24日
㊴ オンドクズマユス大学	Ondokuz Mayis University	トルコ	2018(平成30)年10月1日
㊵ ネパール農林業大学	Agriculture and Forestry University	ネパール	2019(令和元)年5月22日
㊶ 西シドニー大学	Western Sydney University	オーストラリア	2019(令和元)年8月5日
㊷ ジョモケニヤッタ農工大学	Jomo Kenyatta University of Agriculture and Technology	ケニア	2020(令和2)年7月14日
㊸ 東サラエボ大学	University of East Sarajevo	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2020(令和2)年10月1日
㊹ ロシア連邦沿海州農業技術大学	Primorsky State Agrarian-Technological University, the Russian Federation	ロシア連邦	2020(令和2)年12月9日

## [学部間協定校]

## [応用生物学部]

④⑤ ネブラスカ州立大学 リンカーン校	University of Nebraska Lincoln	アメリカ合衆国	2024(令和6)年8月2日
④⑥ ハサヌディン大学 農学部	Faculty of Agriculture, Hasanuddin University	インドネシア	2025(令和7)年1月5日

## [地域環境科学部]

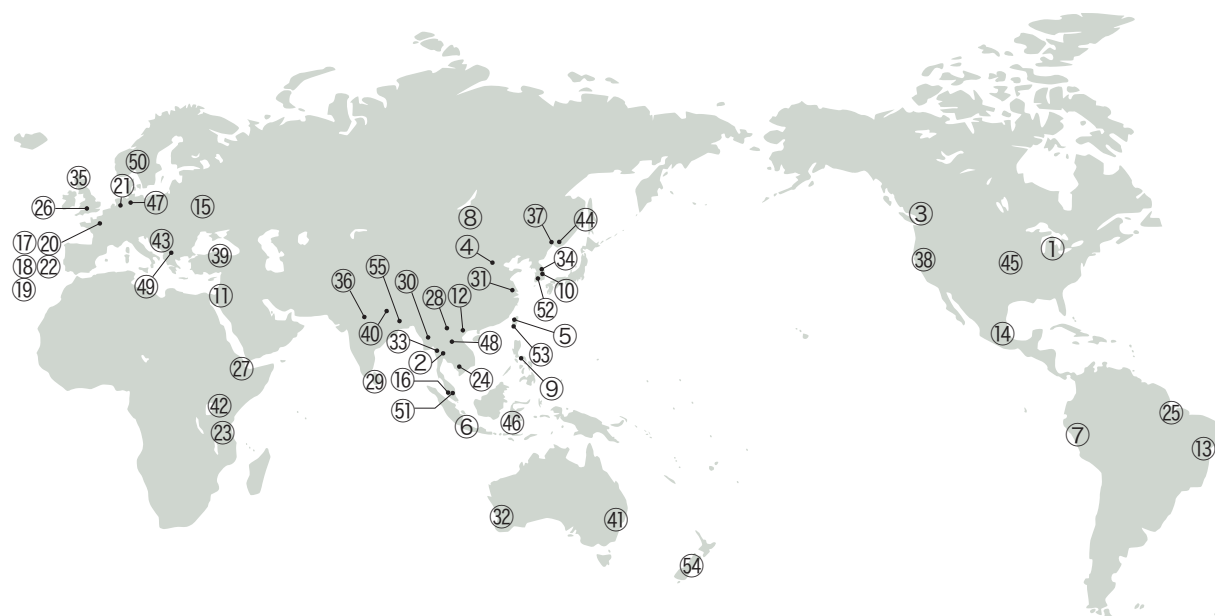
④⑦ オスナブリック応用科学大学 農学・造園学部	Faculty of Agricultural Science and Landscape Architecture, Osnabrück University of Applied Sciences	ドイツ	2022(令和4)年2月28日
④⑧ コンケン大学 農学部	Faculty of Agriculture, Khon Kaen University	タイ	2021(令和3)年3月31日
④⑨ 聖キリル・メトディウス大学スコピエ校 農学・食科学部、森林科学・造園・環境工学部	Faculty of Agricultural Sciences and Food-Skopje Hans Em Faculty of Forest Sciences, Landscape Architecture and Environmental Engineering, Ss. Cyril and Methodius University in Skopje	北マケドニア共和国	2023(令和5)年4月7日
⑤⑩ インランドノルウェー応用科学大学 農学部	Faculty of Agricultural Science, Inland Norway University of Applied Science	ノルウェー	2021(令和3)年11月2日
⑤⑪ マラ工科大学	Universiti Teknologi MARA	マレーシア	2021(令和3)年12月6日
⑤⑫ 全南大学 農学部	Faculty of Agricultural Science, Chonnam National University	韓国	2023(令和5)年3月23日

## [国際食料情報学部]

⑤⑬ 国立屏東科技大学 農学院	College of Agriculture, National Pingtung University of Science and Technology	台湾	2024(令和6)年3月26日
⑤⑭ リンカーン大学 アグリビジネス・商業学部	Faculty of Agribusiness and Commerce, Lincoln University	ニュージーランド	2024(令和6)年9月5日
⑤⑮ バングラデシュ農業大学 農学部	Faculty of Agriculture, Bangladesh Agricultural University	バングラデシュ	2024(令和6)年11月30日

(2025年12月1日現在)

現在、本学の海外協定校は世界37カ国・地域に広がり、本学学生を各自の興味や目的に合わせて各海外協定校や関連機関に派遣しています。



# 14 ゴミの分別ルール

廃棄物の分別について

R4.4.1 改訂

## 世田谷キャンパス リサイクルシステム

このリサイクルシステムは、世田谷キャンパス内でのルールです。みなさんのお住まいとなる地域の排出方法とは異なります。

### 分別ボックス用

～混ぜればごみ・分ければ資源～

#### 燃えるごみ

- ☆ 紙くず(紙コップ等)
- ☆ 割り箸 ☆ 生ごみ
- ☆ 布類(タオル等)
- ☆ 紙パック(ジュース類等)
- ☆ 木くず(25cm以下)

#### 燃えないごみ

- ☆ ビニール類  
(ビニールテープ、ラップ等)
- ☆ 弁当容器・食品トレイ  
(生協トレイ以外)
- ☆ プラスティック類  
(ボールペン、FD・CD、ストロー等)
- ☆ 皮革類(靴、鞆、ベルト等)
- ☆ アルミホイル
- ☆ 金属類(クリップ等金具類)
- ☆ ゴム類

### リサイクルされる物

#### 古紙

- ☆ 雑誌・本
- ☆ お菓子箱(紙製)
- ☆ プリント用紙  
(金属、フィルム・セロハンテープ等は取り除く)
- ☆ OA紙
- ☆ 新聞紙

#### ビン

- ☆ ビン  
(キャップは燃えないごみへ)  
(ビールビン、一升ビン等のターナブルビンはリサイクルステーションへ)

#### ペットボトル

- ☆ ペットボトル  
(キャップ・ラベルは燃えないごみへ)

#### スチール缶

- ☆ スチール缶 

#### リサイクルトレイ

- ☆ 生協弁当容器のみ  
(一番飯、グリーンのみ)

#### アルミ缶

- ☆ アルミ缶 

### 大学総務課からのお願い

- ☆ 分別ボックスに入らないものは排出しないでください。直接、リサイクルステーションにお持ちください。
- ☆ 危険な物・ライター・電池は、直接リサイクルステーションへお持ちください。

世田谷キャンパスは、廃棄物の発生抑制の推進と廃棄物のリサイクル率向上に取り組んでいます！  
ご協力をお願いします！

※世田谷キャンパスには、この「分別ボックス用」の他に「研究室・事務室・農友会等団体用1」「研究室・事務室・農友会等団体用2」「実験廃棄物用」「栽培・園芸廃棄物用」の4種類の廃棄物の分別方法があります。廃棄物の種類、発生場所によって異なります。

東京農業大学リサイクルシステムに関するお問い合わせは、大学総務課まで **リサイクルステーション受付時間 8:30～16:30**  
(昼休時間 12:00～13:00は除く)

# 厚木キャンパス廃棄物の出し方

(2009年10月開始)

## 基本事項












- (1) 所管名・研究室名を明記して出すこと
- (2) 場所・日時・ルールを厳守すること 長期休業中（夏期・冬期休業など）の取り扱いとは別途連絡する
- (3) 廃棄物伝票が必要な場合は排出場所に持ち込む前にエコセンター事務室に連絡すること

連絡先=エコセンター 内線2110

- (4) 廃棄物伝票は、研究室教員もしくは総務課から受領（教職員ポータルから出力）すること
- (5) 廃棄物伝票は、廃棄物伝票の種類欄1種類につき1枚に記入すること



	区分	品目・種別	注意事項	廃棄物伝票・受付場所		
	可燃物	<ul style="list-style-type: none"> <li>汚れた紙</li> <li>カーボン紙</li> <li>印刷機のマスター</li> <li>感熱紙</li> <li>布 ・ 皮革</li> <li>ゴム類 ・ 木屑</li> <li>少量の生ゴミ</li> <li>発泡スチロール</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>割り箸などでゴミ袋が破れないようにすること</li> <li>金属やプラスチックは取り除くこと</li> <li>長いもの、大きいものは40cm以下に切る</li> <li>生ゴミは水分をしぼること⇒大量の場合は総務課へ相談</li> </ul>	エコステーション (研究棟裏)  ※入り切らない場合は持ち帰り、後日排出すること		
	実験廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>廃液</li> <li>廃油</li> <li>薬品試薬副生成物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>取扱注意の物品は、薬品1種類ごとに伝票を作成すること</li> <li>薬品・試薬容器（ビン・ポリなど）は実験廃液と同様にすること</li> <li>運搬には十分注意すること</li> </ul>		持ち込む前に下記に電話をすること  エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>医療系廃棄物 (感染性)                              [注射器・注射針・血液で汚染されたもの]</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディパールに密閉すること</li> <li>メディパールのフタが閉まらなかったらエコセンター事務室に連絡すること</li> <li>運搬には十分注意すること</li> </ul>			
		<ul style="list-style-type: none"> <li>実験系廃棄物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディパールに密閉すること</li> <li>プラスチックシャーレは処理袋でオートクレーブにかけること</li> <li>運搬には十分注意すること</li> </ul>			
	屠体	<ul style="list-style-type: none"> <li>屠体 ・ へい獣</li> <li>死糞卵</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>二重のビニール袋に入れること</li> </ul>		保健所報告の屠体は総務課に連絡！	
汚物	<ul style="list-style-type: none"> <li>堆肥化できない糞</li> <li>残渣</li> <li>敷料</li> <li>糞尿で汚れた新聞紙など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>環境ホルモンが含まれているもの</li> <li>水を切り、汚水が出ないようにビニール袋に入れること</li> <li>堆肥化が可能なものは排出せず総務課に相談する</li> </ul>	汚物置場			
	産廃不燃物粗大ゴミ	不燃物・発泡スチロール産業廃棄物	<ul style="list-style-type: none"> <li>金属</li> <li>電池</li> <li>ガラス</li> <li>陶器</li> <li>その他大量、大型のもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>割れたものは紙で包み「危険」と表記すること</li> <li>！不明な点は総務課またはエコセンター事務室へ</li> </ul>		持ち込む前に下記に電話をすること  エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00

	区 分	品目・種別	注意事項	廃棄物伝票・受付場所		
 リサイクル される物	カ ン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アルミ缶</li> <li>・スチール缶</li> <li>・スプレー缶</li> <li>・缶詰・菓子の缶</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空にして洗ってつぶすこと </li> <li>・スプレー缶は穴を開けること</li> <li>・缶詰の缶は空にして洗うこと</li> </ul>	エコステーション (研究棟裏)  ※入り切らない場合は持ち帰り、後日排出すること		
	ペットボトル	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PET製品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空にして洗ってつぶすこと </li> <li>！キャップ・ラベルはプラスチックへ</li> <li>！PET繊維製品は可燃へ</li> </ul>			
	プラスチック	<ul style="list-style-type: none"> <li>・容器・包装等プラスチック</li> <li>・プラスチック製品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空にして洗うこと </li> <li>・シール・テープはできるだけはがすこと</li> </ul>			
	ビ ン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・飲料・飲食用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空にして洗うこと</li> <li>！割れたものは紙で包んで「危険」と表記して不燃物へ</li> <li>！酒瓶・ビール瓶は販売店へ</li> </ul>			
	紙	ダンボール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボール製品</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・つぶして出すこと</li> <li>？箱以上は紐で束ねること</li> </ul>	エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00	
		新聞・雑誌	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞紙</li> <li>・週刊・月刊・漫画誌</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新聞と製本雑誌は分別しそれぞれ紐で束ねること</li> </ul>		
		シュレッダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シュレッダーくず</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・シュレッダーくずだけを二重のビニール袋に入れること </li> </ul>		
		その他の紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・封筒・チラシ</li> <li>・メモ</li> <li>・レポート用紙</li> <li>・OA用紙</li> <li>・ボール紙</li> <li>・菓子箱</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・紙袋またはダンボール箱に入れ封をすること</li> <li>！ティッシュ、油汚れのものは可燃へ</li> </ul>		
		機密書類	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人情報に記載されたもの 等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ダンボール箱に入れ封をし「機密」と明示すること</li> <li>！溶融炉への投入に立会いを希望する場合は総務課へ「機密」の表記がない場合「その他の紙」として取り扱い扱います</li> </ul>		
	産廃 不燃物 粗大ゴミ	粗大ゴミ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・什器・備品</li> <li>・電気製品</li> <li>・農業資材</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品ラベルがあるものは備品廃棄手続きを行うこと</li> <li>・パソコン、パソコン用周辺機器類を含む</li> <li>・土などの汚れは取り除くこと</li> </ul>		持ち込む前に下記に電話をすること  エコセンター (長谷門脇) 内線2110 月～金 12:30～16:00
家電5品目		<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ・冷蔵庫</li> <li>・洗濯機</li> <li>・エアコン (室内機・室外機)</li> <li>・冷蔵庫</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備品ラベルがあるものは備品廃棄手続きを行うこと</li> <li>・廃棄物伝票に内線番号と外線電話番号を明記すること</li> </ul>			
 実験廃棄物 分別分解		<ul style="list-style-type: none"> <li>・堆肥化が可能な実験廃棄物 〔食品・植物・大量の生ゴミ〕</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・排出前に総務課に相談</li> <li>・堆肥化できない物(プラスチック・金属等)を除去すること</li> <li>・圃場等で処理できないもの</li> </ul>		大量の生ゴミは総務課に相談！	
 その他		<ul style="list-style-type: none"> <li>・分別が不明な廃棄物</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・上記事項に当てはまらない廃棄物は、総務課に相談すること</li> </ul>		総務課 内線5051	